

# 和歌山県埋蔵文化財調査年報

—平成 28 年度—

2018. 3

和歌山県教育委員会



1. 東城跡 16 トレンチ遺構検出状況（北から）



2. 田屋遺跡 5 トレンチ南半遺構検出状況（南東から）

## 例　　言

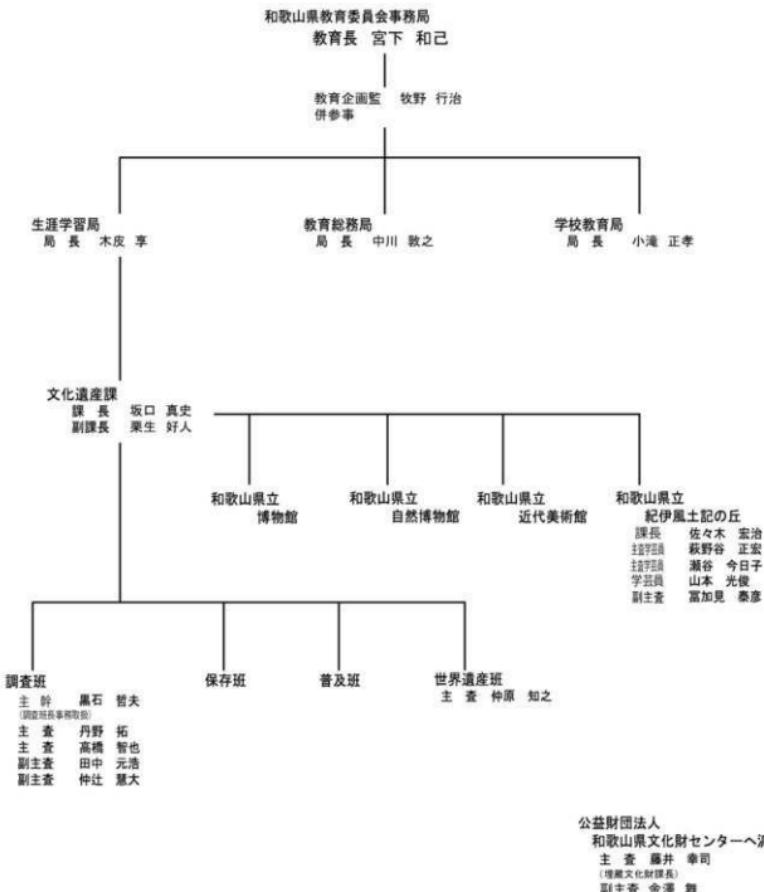
- 1 本書は、平成 28 年度に文化庁の国宝重要文化財等保存整備費補助金を得て、和歌山県教育委員会が実施した試掘調査、確認調査、分布調査、工事立会の成果報告である。  
そのほか、平成 29 年度の和歌山県埋蔵文化財関係組織図、周知の埋蔵文化財包蔵地の認定及び範囲変更、平成 28 年度の国及び県指定文化財（記念物）現状変更許可一覧、国選定重要な景観現状変更届出一覧、文化財保護法第 92 条、第 93 条、第 94 条、第 99 条、第 102 条の届出、通知、報告一覧及び市町村教育委員会関係及び公益財団法人和歌山県文化財センター、和歌山県教育委員会による埋蔵文化財調査一覧についても掲載した。
- 2 周知の埋蔵文化財包蔵地の範囲変更については、平成 29 年 1 月 1 日から平成 29 年 12 月 31 日までに、変更があったものを掲載した。
- 3 本書に掲載した地図は、特に断りがない限り、遺跡位置図の縮尺は 25,000 分の 1、調査位置図の縮尺が 2,500 分の 1 で、上方が座標北である。
- 4 本文中で使用した土色は、農林水産省農林水産技術会議事務局監修・財団法人日本色彩研究所色票監修『新版標準土色帖』によるものである。
- 5 「市町村教育委員会による埋蔵文化財調査一覧」の作成にあたっては、和歌山市・海南市・岩出市・紀の川市・かつらぎ町・橋本市・高野町・有田市・有田川町・御坊市・田辺市・白浜町・新宮市の各教育委員会の協力を得た。
- 6 「公益財団法人和歌山県文化財センターによる埋蔵文化財調査一覧」の作成にあたっては、公益財団法人和歌山県文化財センターの協力を得た。
- 7 本書の編集は、和歌山県教育庁生涯学習局文化遺産課調査班が行い、執筆は各担当者が行った。
- 8 本書で使用した図面類の原図及び掲載を省略した原図・写真等の記録類、出土遺物は、和歌山県教育委員会で保管しているので、閲覧及び見学、利用可能である。

# 目 次

平成 29 年度 関係資料.....	1
和歌山県埋蔵文化財関係組織図.....	2
周知の埋蔵文化財包蔵地の範囲変更.....	3
 平成 28 年度 和歌山県内記念物・埋蔵文化財関係届出等資料.....	5
国指定記念物現状変更許可（文化財保護法第 125 条・第 168 条・権限移譲）一覧.....	6
国選定重要文化的景観現状変更届出（文化財保護法第 139 条）一覧.....	9
県指定記念物現状変更許可一覧.....	9
埋蔵文化財発掘の届出等件数・県内市町村埋蔵文化財の届出等件数一覧.....	10
埋蔵文化財発掘の届出・通知（文化財保護法第 93 条・法第 94 条）一覧.....	11
埋蔵文化財発掘調査の届出・報告（文化財保護法第 92 条・法第 99 条）一覧.....	22
出土文化財認定通知（文化財保護法第 102 条）一覧.....	28
 平成 28 年度 和歌山県内における埋蔵文化財の調査成果.....	30
市町村教育委員会による埋蔵文化財調査一覧.....	31
和歌山県教育委員会による埋蔵文化財調査一覧.....	39
公益財団法人和歌山県文化財センターによる埋蔵文化財調査一覧.....	40
1 川辺遺跡、東城跡.....	41
2 田屋遺跡.....	50
3 秋月遺跡.....	53
4 和歌山城跡.....	53
5 和歌山城跡.....	53
6 寺内古墳群、相方遺跡.....	54
7 河野城跡 I .....	56
8 中飯降遺跡.....	56
9 雨蓋山古跡.....	57
10 新堂遺跡.....	57
11 新堂遺跡.....	57
12 広八幡古錢出土地.....	58
13 土生池須恵器窯跡.....	61
14 塚田遺跡.....	63
15 土生 B 遺跡.....	68
16 土生 A 遺跡、東郷遺跡.....	70
17 和田 II 遺跡.....	75
18 吉原遺跡.....	75
19 堂の前西沼遺跡.....	76
20 東山口遺跡.....	76
21 松の前遺跡.....	77
22 崎山古墳群.....	77
23 東吉田遺跡.....	77
24 大塚遺跡.....	78
25 熊岡遺跡.....	79
26 高見遺跡.....	79
27 片町遺跡.....	80
28 中芝の板碑.....	80
29 山王遺跡.....	81
30 竜松山城跡.....	89
31 里野石斧出土地、里野中山城跡、浦氏館跡.....	91
32 結城城跡、西ノ岡古墳.....	91
33 新宮城跡（丹鶴城跡）.....	97
34 高丸城跡.....	106
35 （仮称）尻劍谷精鍊所跡.....	106
36 那智山坊跡.....	108
37 上地家の屋敷跡.....	113
38 狼煙場跡.....	113
 報告書抄録.....	114

## 平成 29 年度 関係資料

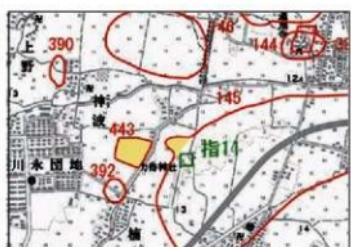
## 和歌山県埋蔵文化財関係 組織図（平成29年度）



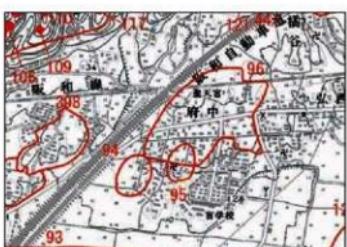
## 周知の埋蔵文化財包蔵地の認定・範囲変更

平成29年1月1日から平成29年12月31までの間に包蔵地の認定・範囲変更・名称変更等を行った遺跡は、表に示す10遺跡である。

以下では範囲変更した包蔵地を図示している。



145 川辺遺跡 443 東城跡



95 府中III遺跡



64 朝来銅鐸出土地  
(おそめ池遺跡)



12 里野中山遺跡



22 結城城跡



25 浦屋敷跡



新宮市  
18 佐野遺跡



新宮市  
43 新宮城下町遺跡

#### 周知の埋蔵文化財包蔵地認定・範囲変更一覧

市町村名 (地区名)	遺跡番号	地図	遺跡名	いせき めい	所在地	種別	時代	立地	遺跡概況	変更・ 認定日	備考
和歌山市	145	6図	川辺遺跡	かわなべい せき	川辺・山口西	集落跡	縄文～中世	沖積地	竪穴住居(円・方)、掘立柱建物、方形周溝墓、墓、攤、甕、繩文土器、赤生土器、土偶、土器	平成29年 3月21日	範囲等変更
	443	6図	東城跡	とうじょうあと	山口西	散布地・ 城館跡	古墳～中世	沖積地	赤生土器、土師器、埴造器、黑色土器、瓦器、青磁、瓦	平成29年 3月21日	新規認定伝 中村氏館跡
	95	55図	府中畠遺跡	ふちゅうさん いせき	府中	散布地	縄文	丘陵	石器、縄文土器、石棒	平成29年 8月8日	範囲変更
かづらぎ町	4	758	佐野寺跡	さやでらあと	佐野	寺院跡	奈良	河岸段丘	法起寺式伽藍配置。塔跡、瓦瓶、瓦当	平成29年 3月31日	名称変更 (旧名:佐野 寺跡)転史 跡
上富田町	64	47図	朝來銅鐃出 土地(おぞめ 遺跡)	あつそどうた くしゅつどち (おぞめい いせき)	岩崎	出土地	弥生	丘陵斜面		平成29年 9月19日	新規認定
すさみ町	12	59図	里野中山城 跡	さとのなかや まじょうあと	里野	城跡	中世	丘陵	曲輪、土塁、堀切	平成29年 9月12日	新規認定
串本町	22	62図	結城城跡	ゆうきじょう あと	有田	城跡	中世	山頂	堀切、石垣、土塁、曲輪	平成29年 10月12日	範囲等変更
	25	62図	浦屋敷跡	うらやしきあ と	江田	城館跡	中世～近世	台地上	散布地、石垣、井戸	平成29年 10月12日	新規認定
新宮市	18	51図	佐野遺跡	さのいせき	佐野	散布地	弥生～古墳	沖積地	弥生土器、土師器	平成29年 7月10日	範囲変更
	43	51図	新宮城下町 遺跡	しんぐじょう かまちいせ き	新宮	散布地	縄文～近世	沖積地	港湾開拓遺構、侍屋敷跡、道路跡	平成29年 12月27日	範囲変更等

平成 28 年度

和歌山県内記念物・埋蔵文化財関係届出等資料

国指定記念物現状変更許可（文化財保護法第125条関係）一覧

No.	文書番号 日付	記念物名	申請理由 申請日	場所 所有者など	申請者	備考
1	文第04200001号 平成28年4月25日	史跡 旧名手宿本郷	発掘調査等 平成28年4月14日	紀の川名手市郷641 紀の川市	紀の川市長	
2	文第04200001号/02X 平成28年5月9日	天然記念物 オオウナギ生息地	進入路整備 平成28年5月25日	西平瀬郡立・富田町生馬 国土交通省	上富田町長	
3	文第04200001号/03X 平成28年5月20日	史跡 明惠院跡道場・丰都遷	歌碑設置 平成28年5月12日	有田郡有田町豊島寺1103 宗教法人 歓喜寺	明惠院人講師会 代表	有田町教育委員会立会
4	文第04200001号/04X 平成28年5月18日	名勝 琴ノ瀬温泉庄園	園地整備 平成28年5月16日	海南市瀬尾尾瀬 公益財団法人 琴ノ瀬温泉庄園	公益財団法人 琴ノ瀬温泉庄園 理事長	海南市教育委員会立会
5	文第04200001号/05X 平成28年5月20日	史跡 根来寺境内	植樹 平成28年6月10日	岩出市根来2300-1 宗教法人 新羅真言宗總本山根 来寺	宗教法人 新羅真言宗總本山根 来寺 代表役員	岩出市教育委員会立会
6	文第04200001号/06X 平成28年6月17日	名勝 和歌の浦	不動像の保存修理 平成28年6月7日	和歌山市和歌浦中3丁目1679番 24地先 和歌山市	和歌山市長	
7	文第04200001号/07X 平成28年7月12日	史跡 金剛峯寺境内	橋石建立 平成28年6月30日	伊都郡高野町高野山496 宗教法人 金剛峯寺	本院院	高野町教育委員会立会
8	文第04200001号/08X 平成28年8月9日	史跡 和歌山城	発掘調査 平成28年7月1日	和歌山市一番丁3番地 和歌山市	和歌山市長	
9	文第04200001号/09X 平成28年9月14日	史跡 熊野參詣道 名勝 南方曼荼羅の風景地	危険木伐採 平成28年7月13日	田辺市葉室657-1 宗教法人 開運神社	宗教法人 開運神社 代表役員	
10	文第04200001号/10X 平成28年8月19日	史跡 金剛峯寺境内	橋石修繕 平成28年7月28日	伊都郡高野町高野山548 宗教法人 金剛峯寺	宗教法人 蓮花院 代表役員	高野町教育委員会立会
11	文第04200001号/11X 平成28年8月25日	史跡 金剛峯寺境内	橋石削除(改修)・基礎立 平成28年8月25日	伊都郡高野町高野山548 宗教法人 金剛峯寺	宗教法人 蓮花院 代表役員	高野町教育委員会立会
12	文第04200001号/12X 平成28年8月25日	天然記念物 オオウナギ生息地	船形屋敷設置 平成28年8月9日	西平瀬郡立・富田町生馬179-2 国土交通省	富田町漁業協同組合代表理事 組合長	
13	文第04200001号/13X 平成28年8月20日	名勝 和歌の浦	避難用整備 平成28年9月1日	和歌山市和歌浦中3丁目1067 和歌山市	和歌山地区防災会長	
14	文第04200001号/14X 平成28年8月23日	史跡 金剛峯寺境内	橋石建設 平成28年8月5日	伊都郡高野町高野山553 宗教法人 金剛峯寺	宗教法人 常寂院 代表役員	高野町教育委員会立会
15	文第04200001号/15X 平成28年8月28日	史跡 金剛峯寺境内	橋石建設 平成28年8月14日	伊都郡高野町高野山553 宗教法人 金剛峯寺	宗教法人 北室院 代表役員	高野町教育委員会立会
16	文第04200001号/16X 平成28年10月12日	史跡 熊野参詣道	看板設置等 平成28年8月13日	新宮市阿賀原1丁目2-25 宗教法人 お祇園神社	和歌山縣知事	新宮市教育委員会立会
17	文第04200001号/17X 平成28年10月13日	史跡 熊野参詣道 名勝 南方曼荼羅の風景地	説板設置 平成28年8月13日	田辺市葉室655 田辺市中2丁目5-1 開運神社・祇園神社	和歌山縣知事	田辺市教育委員会立会
18	文第04200001号/18X 平成28年10月17日	史跡 熊野三山	橋石(調査)設 平成28年8月6日	新宮市阿賀原1丁目226-16 宗教法人 熊野三山大社	宗教法人 熊野三山大社 代表 役員	新宮市教育委員会立会
19	文第04200001号/19X 平成28年10月19日	天然記念物 オオウナギ生息地	船形屋敷設置 平成28年8月6日	西平瀬郡立・高野町中地内 国土交通省	和歌山縣知事	
20	文第04200001号/20X 平成28年10月21日	史跡 熊野参詣道	橋石(阿賀原貢土塙内 蓬 巣山)	新宮市阿賀原1丁目2-25 宗教法人 お祇園神社	蓬巣山を守る会 代表	新宮市教育委員会立会
21	文第04200001号/22X 平成28年10月28日	史跡 金剛峯寺境内	橋石改修 平成28年10月20日	伊都郡高野町高野山548 宗教法人 金剛峯寺	宗教法人 持院院 代表役員	高野町教育委員会立会
22	文第04200001号/23X 平成28年12月8日	名勝 和歌の浦	人道整備 平成28年11月4日	和歌山市和歌浦中2丁目1310番 宗教法人 東照宮	和歌山市長	
23	文第04200001号/24X 平成28年11月21日	天然記念物 オオウナギ生息地	護岸復旧 平成28年11月15日	西平瀬郡立・富田町畠田地内 国土交通省	和歌山縣知事	
24	文第04200001号/25X 平成28年12月19日	天然記念物 オオウナギ生息地	護岸改修 平成28年12月16日	西平瀬郡立・白浜町安芸 国土交通省	白浜町長	
25	文第04200001号/26X 平成28年1月19日	特別史跡 岩壁千崖古墳群	古墳移築工事 平成28年1月13日	和歌山県岩壁地内 和歌山県	和歌山県立紀伊風土記の丘 記伊風土記の丘職員立会	
26	文第04200001号/27X 平成28年1月25日	史跡 金剛峯寺境内	古墳改修 平成28年1月25日	伊都郡高野町高野山548 宗教法人 金剛峯寺	宗教法人 成願院 代表役員	高野町教育委員会立会
27	文第04200001号/28X 平成28年1月29日	特別史跡 岩壁千崖古墳群	古墳移築工事 平成28年1月28日	和歌山県岩壁地内 和歌山県	和歌山県立紀伊風土記の丘 記伊風土記の丘職員立会	
28	文第04200001号/29X 平成28年3月16日	天然記念物 オオウナギ生息地	植生伐採 平成28年3月9日	南平瀬郡立・富田町市ノ瀬、岩出 市 国土交通省	和歌山縣知事	
29	文第04200001号/30X 平成28年3月21日	天然記念物 オオウナギ生息地	護岸強化 平成28年3月9日	田辺市鶴地先 国土交通省	和歌山縣知事	
30	文第04200001号/31X 平成28年3月21日	史跡 和歌山城	崩落防止 ホットカーブ設置 平成28年3月10日	和歌山市一番丁3番地 和歌山市	和歌山市公営企業管理者職務 代理者 水道局長	和歌山市教育委員会立会
31	文第04200001号/32X 平成28年3月28日	史跡 金剛峯寺境内	防犯カラーセンサー設置 平成28年3月21日	伊都郡高野町高野山548 宗教法人 金剛峯寺	宗教法人 金剛峯寺 代表役員	高野町教育委員会立会

国指定記念物現状変更許可（文化財保護法第168条関係）一覧

No.	文書番号 日付	記念物名	申請理由 申請日	場所 所有者など	申請者	備考
1	文第04200002号 平成28年6月29日	史跡 熊野三山	危険木伐採 平成28年6月14日	新宮市立・新宮市内外 森林水系	和歌山森林管理署長	新宮市教育委員会立会
2	文第04200002号/02X 平成28年1月17日	史跡 熊野三山	落石防止 ホットカーブ設置 平成28年1月11日	新宮市立・新宮市内外 森林水系	和歌山森林管理署長	新宮市教育委員会立会

国指定記念物現状変更許可(権限委譲)一覧 1

No.	文書番号 日付	記念物名	申請書提出日	場所 所有者など	申請者	権限委任	指示内容	許可権者
1	和教文第71号 平成28年4月25日	史跡 和歌山城	動植物園内高木砂砾 平成28年4月25日	和歌山市 - 巻丁5番地 和歌山市	和歌山市長	少 埋設管の改修	和歌山市教育 委員会立会 和歌山市教 育委員会	和歌山市教 育委員会
2	和教文第55号 平成28年4月27日	史跡 和歌山城	市の久田山御跡地等第 平成28年4月19日	和歌山市 - 巻丁5番地 和歌山市	和歌山市長	〃 工作物の改修	和歌山市教育 委員会立会 和歌山市教 育委員会	和歌山市教 育委員会
3	指令新文第1号 平成28年5月18日	史跡 猿ヶ轟 磐木伝閑 平成28年5月13日	石亞茶加越 磐木伝閑 平成28年5月13日	新宮市 - 鹿野町延足石堂 123番地ほか	鹿野川町森林 組合 代表理事 組合長	ト 木竹の伐採	慎重に実施す るよう指示	新宮市教育 委員会
4	文第50190003号 平成28年5月30日	史跡 高野參詣道石道	クスノキ群落 平成28年5月16日	伊都郡大度山町意寺835 宗教法人 丹生宣吉首谷神社 株式会社 オークワ	宗教法人丹生先 君首谷神社 宗教法人 丹生宣吉首谷神社 株式会社 オークワ	ト 木竹の伐採	慎重に実施す るよう指示	和歌山県教 育委員会
5	田教文第100号の2 平成28年6月8日	史跡 猿ヶ轟三山	舞台等の設置 平成28年6月8日	田辺市 - 宮町字本庄高食地 1番地ほか	田辺市教育委員会 田辺市公人会	八咫の火祭り実 行委員会 委員長	慎重に実施す るよう指示	田辺市教育 委員会
6	文第50190003号の2 平成28年6月10日	史跡 金剛峯寺境内	危険木伐採 平成28年5月25日	伊都郡高野町大字高野山75 宗教法人 金剛峯寺	宗教法人金剛 峯寺 代表役員	ト 木竹の伐採	慎重に実施す るよう指示	和歌山県教 育委員会
7	官教委生涯第155号 平成28年6月10日	史跡 梶来寺境内	標識設置 平成28年8月日	箕面市 - 梶来寺	箕面の子守唄 保存会 来寺	二 管理に必要な 施設の設置	箕面市教育 委員会	箕面市教育 委員会
8	和教文第268号 平成28年6月30日	史跡 和歌山城	魔羅マントル取扱作業 平成28年6月29日	和歌山市 - 巻丁5番地 和歌山市	和歌山市長	少 埋設管の改修	和歌山市教育 委員会立会 和歌山市教 育委員会	和歌山市教 育委員会
9	和教文第267号 平成28年6月30日	名勝 和歌の浦	木船引附設置改修工事 平成28年6月29日	和歌山市和歌浦西2丁目1番地 24番地	宗教法人天満 神社	〃 工作物の改修	和歌山市教 育委員会立会 和歌山市教 育委員会	和歌山市教 育委員会
10	和教文第275号 平成28年7月1日	史跡 和歌山城	西之丸庭園面竹組繕修 平成28年6月30日	和歌山市 - 巻丁5番地 和歌山市	和歌山市長	二 管理に必要な 施設の設置	和歌山市教育 委員会立会 和歌山市教 育委員会	和歌山市教 育委員会
11	文第50190003号の3 平成28年7月5日	史跡 金剛峯寺境内	消防管の補修 平成28年7月5日	伊都郡高野町大字高野山152 宗教法人 金剛峯寺	宗教法人金剛 峯寺 代表役員	赤 埋設管の改修	高野町教育委 員会立会	和歌山県教 育委員会
12	指令新文第2号 平成28年7月27日	史跡 新宮城跡附水野家墓所	危険木伐採 平成28年7月22日	新宮市 - 新宮7091-1, 2104 新宮市	新宮市長	ト 木竹の伐採	慎重に実施す るよう指示	新宮市教育 委員会
13	官教委生涯第27号 平成28年8月12日	史跡 梶来寺境内	薄木整理等 平成28年8月1日	箕面市 - 梶来2266-1 宗教法人 新義 眞言宗本山 梶来寺 代表役員	宗教法人新義 眞言宗本山 梶来寺 代表役員	ト 木竹の伐採	箕面市教育 委員会	箕面市教育 委員会
14	文第50190003号の4 平成28年8月15日	史跡 金剛峯寺境内	危険木伐採 平成28年7月12日	伊都郡高野町大字高野山553- 554 宗教法人 金剛峯寺	宗教法人金剛 峯寺 代表役員	ト 木竹の伐採	慎重に実施す るよう指示	和歌山県教 育委員会
15	文第50190003号の5 平成28年8月23日	天然記念物 江須崎暖地性植物群落	危険木伐採 平成28年8月2日	西中瀬郡十津川町江住154 春日神社 社代	江住春日神社 社代	赤 電柱設置・木 竹の伐採	慎重に実施す るよう指示	和歌山県教 育委員会
16	和教文第383号 平成28年8月29日	史跡 和歌山城	作業ヤード設置 平成28年8月25日	和歌山市 - 巻丁5番地 和歌山市	和歌山県知事	〃 工作物の設置	和歌山市教育 委員会立会 和歌山市教 育委員会	和歌山市教 育委員会
17	文第50190003号の6 平成28年9月2日	天然記念物 江須崎暖地性植物群落	既設隙間への手掘設置 平成28年8月3日	西中瀬郡十津川町江住154 春日神社	西中瀬郡十津川町江住154 春日神社	〃 工作物の設置	慎重に実施す るよう指示	和歌山県教 育委員会
18	指令新文第7号 平成28年9月2日	史跡 猿ヶ轟三山	標木の伐採 平成28年9月1日	新宮市 - 新宮1番地 宗教法人 猿ヶ轟五人社	宗教法人 猿ヶ 轟五人社 代表 役員	木竹の伐採	慎重に実施す るよう指示	新宮市教育 委員会
19	田教文第161号の2 平成28年9月7日	史跡 猿ヶ轟三山	薦生用丸太等の設置 平成28年9月7日	田辺市 - 中辺路町通川字岩神 田辺市	田辺市長	木子・材木绿化 氏代行社・五葉 省営舎 香長	〃 工作物の設置	田辺市教育 委員会立会
20	田教文第169号の2 平成28年9月15日	史跡 猿ヶ轟三山	野外地ステージ等設置 南方曼荼羅の風景地	田辺市 - 菊葉655 宗教法人 瑞雲神社	田辺市農業655 実行委員会 田辺市長	第30回「南慶之 里」実行委員会 木竹の伐採	慎重に実施す るよう指示	田辺市教育 委員会立会
21	指令新文第2号 平成28年10月1日	史跡 猿ヶ轟三山	危険木伐採 新宮城跡附水野家墓所	新宮市 - 宮町799-2他 新宮市	新宮市長	ト 木竹の伐採	慎重に実施す るよう指示	新宮市教育 委員会
22	指令新文第3号 平成28年10月1日	史跡 猿ヶ轟三山	野木橋の修理 平成28年9月28日	新宮市 - 長嶋882 宗教法人 長嶋五人社	新宮市長	木竹の伐採	慎重に実施す るよう指示	新宮市教育 委員会立会
23	和教文第482号 平成28年11月1日	史跡 和歌山城	看板設置 平成28年10月31日	和歌山市 - 巻丁5番地 和歌山市	和歌山市長	〃 工作物の設置	和歌山市教育 委員会立会	和歌山市教 育委員会
24	文第50190003号の7 平成28年10月2日	史跡 猿ヶ轟三山	段明板設置(青岸渡寺) 平成28年10月5日	東平瀬郡都基賀町青岸渡 宗教法人 都基賀青岸渡寺	東平瀬郡都基賀町青岸渡 宗教法人 都基賀青岸渡寺	馬野被服文化 遺産協議会 会長	慎重に実施す るよう指示	和歌山県教 育委員会
25	文第50190003号の8 平成28年10月25日	天然記念物 オオウナギ生息地	監視カメラ・看板設置 平成28年9月29日	西中瀬郡白浜町、川原 国土交通省	白浜町長	〃 工作物の設置	慎重に実施す るよう指示	和歌山県教 育委員会
26	官教委生涯第88号 平成28年11月1日	史跡 梶来寺境内	木製瓦葺の櫓・屛風設置 平成28年9月1日	箕面市 - 東209-1 宗教法人 新義 眞言宗本山根来 寺 代表役員	宗教法人 新義 眞言宗本山根来 寺 代表役員	〃 工作物の設置	箕面市教育 委員会	箕面市教育 委員会
27	和教文第239号の2 平成28年11月1日	史跡 黒野和詔道 名勝 南方曼荼羅の風景地	段明板ステージ等の設置 平成28年10月31日	田辺市 - 宮町656 宗教法人 瑞雲神社	田辺市長	木竹の伐採	慎重に実施す るよう指示	田辺市教育 委員会
28	文第50190003号の9 平成28年11月2日	史跡 猿ヶ轟三山	既設設置等設置 平成28年9月27日	東平瀬郡都基賀町都基賀山1 宗教法人 都基賀人	東平瀬郡都基賀町都基賀山1 宗教法人 都基賀人	馬野被服文化 遺産協議会 会長	慎重に実施す るよう指示	和歌山県教 育委員会
29	官教委生涯第307号 平成28年11月8日	史跡 梶来寺境内	標木の支柱交換 平成28年11月7日	箕面市 - 宮町209-6 宗教法人 新義 眞言宗本山根来 寺 代表役員	宗教法人 新義 眞言宗本山根来 寺 代表役員	二 管理に必要な 施設の設置	慎重に実施す るよう指示	箕面市教育 委員会

国指定記念物現状変更許可（権限委譲）一覧 2

No.	文書番号 付記	記念物名	申請理由 申請日	場所 所有者など	申請者	権限委任	指示内容	許可者
30	和教文第598号 平成28年11月10日	特別史跡 音鹿千疊谷墳群	掛水路の修復工事 平成28年11月10日	和歌山県立 和歌山城	和歌山県立紀伊風土記の丘 県長	市 建設物の改修	紀伊風土記の丘 県員会立会	和歌山市教育 委員会
31	和教文第552号の2 平成28年11月18日	史跡 猪野多賀道 名勝 海方雙蛇の風景 地	枯木枝垂れ・樹皮剥落 平成28年11月15日	田辺市栗原655 宗教法人 開運神社	田辺市長	ト 木竹の伐採	慎重に実施す るよう指示	田辺市教育 委員会
32	和教文第259号の2 平成28年11月28日	天然記念物 オオウナギ星島地	橋梁防護柵の撤去作業 平成28年12月21日	田辺市配川965番地先 国土交通省	田辺市長	ハ 工作物の改修	慎重に実施す るよう指示	田辺市教育 委員会
33	指導新文第2号 平成28年12月1日	名勝 琴ノ浦瀬山莊庭園	四つ目的の敷き 平成28年12月1日	南高麗船尾370 公益財団法人 琴ノ浦瀬山莊庭 園事務長	公益財団法人 琴ノ浦瀬山莊庭園 事務長	ハ 修繕物等の跡 跡	慎重に実施す るよう指示	海南市教育 委員会
34	大朝令5190003号の2X10 平成28年12月1日	史跡 高野多賀道	洋政電話機設置・道路復 旧町内道	伊都郡高野町高野山734 和歌山県	西日本電信電 話株式会社 和歌山支 店長	ホーリー 設置管改修、 道路整備	高野町教育委 員会立会	和歌山県教 育委員会
35	大朝令5190003号の2X10 平成28年12月16日	史跡 猪野多賀道	木道設置・道路復旧 平成28年12月5日	東半葉那基宮蒲郡町市野々 原賀鶴浦町	東半葉那基宮蒲郡町市野々 原賀鶴浦町役 長	ホーリー 設置管改修、 道路整備	基路津漁港町教 育委員会立会	和歌山県教 育委員会
36	大朝令5190003号の2X12 平成28年12月20日	史跡 高野多賀道	枯馬跡(三谷坂)、 平成28年12月22日	伊都郡いなみ野町三谷坂31 宗教法人 丹生 野神社 代表 役員	宗教法人 丹生 野神社 代表 役員	ハ 工作物の改修	かづの里町教 育委員会立会	和歌山県教 育委員会
37	大朝令5190003号の2X13 平成28年12月26日	史跡 高野多賀道	境界標設置(黒河内) 平成28年12月1日	伊都郡高野町高野山 高野町	高野町長	ハ 管理に必要な 施設の設置	高野町教育委 員会立会	和歌山県教 育委員会
38	和教文第684号 平成29年1月10日	特別史跡 音鹿千疊谷墳群	コンテナハウス設置 平成29年1月1日	和歌山県立 和歌山城	和歌山県立紀伊 風土記の丘 県長	イ 構成建築物 の設置	紀伊風土記の 丘県員会立会	和歌山県教 育委員会
39	和教文第293号の2 平成29年1月17日	史跡 猪野多賀道	境界標設置 平成29年1月6日	田辺市本宮町瀬 田辺市	田辺市長	ハ 管理に必要な 施設の設置	慎重に実施す るよう指示	田辺市教育 委員会
40	和教文第787号 平成29年2月3日	史跡 和歌山城	樹木整理 平成29年2月3日	和歌山市一番丁3番地 和歌山市	和歌山市長 ト 木竹の伐採	和歌山市教育 委員会立会	和歌山市教 育委員会	
41	音鹿千疊谷57号 平成29年2月13日	史跡 栗末寺境内	危険木伐採 平成29年2月1日	岩出市栗末2285 宗教法人 新撰吉言宗紀本山 栗末堂 代表役 員	宗教法人 新撰吉言宗紀本山 栗末堂 代表役 員	ト 木竹の伐採	慎重に実施す るよう指示	岩出市教育 委員会
42	和教文第747号 平成29年2月13日	名勝 和歌の浦	可動式仏文化施設設置 平成29年1月1日	和歌山市和歌浦中3丁目1057 個人	個人	ハ 工作物の設置	慎重に実施す るよう指示	和歌山県教 育委員会
43	大朝令5190003号の2X14 平成29年2月13日	史跡 高野多賀道 三谷坂	解説版の裏面貼替 平成29年1月1日	伊都郡いなみ野町三谷坂31 伊都郡いなみ野町三谷坂160 かづの里町	和歌山県知事 ハ	工作物の改修	慎重に実施す るよう指示	和歌山県教 育委員会
44	指導新文第1号 平成29年2月16日	史跡 猪野多賀道	説導看板設置(魚野原) 平成29年2月9日	新宮市三輪崎大字魚野 新宮市	和野瀬浦組 文 化承継組合会 長	ハ 工作物の改修	慎重に実施す るよう指示	新宮市教育 委員会
45	和教文第325号の2 平成29年2月17日	史跡 猪野多賀道	木橋の架設(中山路) 平成29年2月14日	田辺市配川 田辺市	田辺市長	ハ 工作物の改修	慎重に実施す るよう指示	田辺市教育 委員会
46	和教文第334号の2 平成29年2月21日	史跡 猪野三山	机の入替 平成29年2月8日	田辺市本宮町高倉地 宗教法人 本宮大社	宗教法人 本宮 大社 代表役 員	ハ 工作物の改修	慎重に実施す るよう指示	田辺市教育 委員会
47	和教文第804号 平成29年2月22日	史跡 和歌山城	樹木伐採及び剪定 平成29年2月1日	和歌山市一番丁3番地 和歌山市	和歌山市長 ト 木竹の伐採	慎重に実施す るよう指示	和歌山市教 育委員会	和歌山市教 育委員会
48	和教文第339号の2 平成29年2月27日	史跡 猪野多賀道	理設管改修(中山路) 平成29年2月24日	田辺市中辺路町栗原川 田辺市	田辺市長	ホ 理設管改修	田辺市教育委 員会立会	田辺市教育 委員会
49	指導新文第5号 平成29年2月28日	史跡 猪野多賀道	立松丸した細木の伐採 平成29年2月23日	新宮市阿東原1丁目7996番 宗教法人 阿賀賀神社	蓬莱山守在会 合長 ト 木竹の伐採	慎重に実施す るよう指示	新宮市教育 委員会	新宮市教育 委員会
50	28記生第336603号 平成29年3月2日	史跡 旧名古屋本廟	軸足基盤、工作保育小屋等の 設置、ボーリング覆土 平成29年3月1日	紀の川市名手市郷 紀の川市	紀の川市長 紀の川市 配役	イ 小屋構建物 の設置、工作 物の設置、試 験材料の採取	慎重に実施す るよう指示	紀の川市教 育委員会
51	大朝令5190003号の2X15 平成29年3月10日	天然記念物 キヤモ	生息状況調査(海藻・貝毛 枝付)調査 平成29年3月3日	鍋内一円 なし	和歌山県知事 リ	リ 生息状況調 査・標識装着	慎重に実施す るよう指示	和歌山県教 育委員会
52	指導新文第7号 平成29年3月14日	史跡 猪野三山	土偶設置(梅原山) 平成29年3月9日	新宮市宇佐梅887番地 宗教法人 猪野玉人社	神曾神社奉 公会 会長 ハ	工作物の設置	慎重に実施す るよう指示	新宮市教育 委員会
53	大朝令5190003号の2X16 平成29年3月16日	名勝 海方雙蛇の風景 地	看板改修(田中神社) 平成29年3月14日	西牟婁郡上富田町阿字門408 西牟婁郡上富田町阿字門408	西牟婁郡上富 田町長 ハ	工作物の改修	慎重に実施す るよう指示	和歌山県教 育委員会
54	大朝令5190003号の2X17 平成29年3月27日	天然記念物 イイジマムクトイ	標識調査(捕獲・測定・足 袋装着) 平成29年3月13日	日高内一円 なし	公益財団法人 山南鳥類研究 所 理事長 リ	リ 生息状況調 査・標識装着	慎重に実施す るよう指示	和歌山県教 育委員会
55	大朝令5190003号の2X18 平成29年3月28日	史跡 金剛峯寺境内	遊歩計改修 平成29年3月21日	伊都郡高野町高野山152 宗教法人 金剛峯寺	宗教法人 金剛 峯寺 代表役員 リ	工作物の改修	慎重に実施す るよう指示	和歌山県教 育委員会
56	大朝令5190003号の2X19 平成29年3月30日	天然記念物 イイジマムクトイ	標識調査(捕獲・測定・足 袋装着) 平成29年3月13日	赤本着用一円 なし	公益財団法人 山南鳥類研究 所 理事長 リ	リ 生息状況調 査・標識装着	慎重に実施す るよう指示	和歌山県教 育委員会

国選定重要文化的景観現状変更届出（文化財保護法第139条関係）一覧

No.	文書番号 日付	文化的景観名	申請理由 申請日	場所 所有者など	申請者	備考
1	文第02240003号 平成29年2月24日	蘭島及び三田・游水の農 山村景観	水田法面修復 平成29年2月20日	有田郡有田川町游水 個人	個人	

県指定記念物現状変更許可一覧

No.	文書番号 日付	記念物名	申請理由 申請日	場所 所有者など	申請者	掲示内容
1	文第04110002号 平成28年4月13日	史跡 中世農耕用水利路文覚 井	水路の復旧 平成28年3月11日	伊都郡いづらぎ町笠田東 文覚井水利組合	文覚井水利組合 代表	許可(立会)
2	文第04110002号-02(3) 平成28年4月28日	史跡 中世行奉御宿泊所本宮 竹の筋屋敷跡	植栽 平成28年4月22日	田辺市本宮町本宮544 田辺市	本官老人会 代表	許可(立会)
3	文第04110002号-03(3) 平成28年5月18日	天然記念物 丹生神社のガザワラ	樹木の治療 平成28年5月17日	伊都郡高野町相ノ瀬 ノ瀬生神社	高野町長	許可(立会)
4	文第04110002号-04(4) 平成28年5月18日	天然記念物 絆日の老松	樹木の治療 平成28年5月12日	日高郡美浜町和田1788番地 御崎神社	御崎神社 代表役員 責任総代	許可(立会)
5	文第04110002号-05(3) 平成28年6月1日	史跡 定福寺境内(高野参道 高野道)	大石塔石の修理 平成28年5月19日	権本市賢235 宗教法人 定福寺	宗教法人 定福寺 代表役員	許可(立会)
6	文第04110002号-06(3) 平成28年8月15日	天然記念物 奥の院の入杉林	危険木伐採 平成28年7月12日	伊都郡高野町高野山 宗教法人 金剛聖寺	宗教法人 金剛聖寺 代表役 員	許可
7	文第04110002号-07(7) 平成28年8月16日	史跡 坂尾王子跡	防犯施設設置 平成28年8月2日	鋼坊市坂尾町北坂尾1144 坂尾王子神社	坂尾王子神社 総代	許可
8	文第04110002号-08(8) 平成28年8月25日	史跡 岩内古墳群1号墳、3号墳	危険木伐採 平成28年8月12日	鋼坊市岩内 鋼坊市	鋼坊市長	許可(立会)
9	文第04110002号-09(9) 平成28年9月12日	史跡 佐野寺跡	確認調査 平成28年9月5日	かづらぎ町佐野 かづらぎ町	かづらぎ町教育委員会 教育長	許可
10	文第04110002号-10(10) 平成28年10月19日	史跡 切原王子跡	杜柵修理 平成28年9月30日	日高郡田代町西ノ瀬328 宗教法人 切原神社	宗教法人 切原神社 代表役員	許可
11	文第04110002号-11(11) 平成28年10月25日	史跡 中世農耕用水利路文覚 井	道路建設に伴う水路改修 平成28年10月20日	伊都郡いづらぎ町笠田東 文覚井水利組合	伊都郡農局建設部長	許可
12	文第04110002号-12(12) 平成28年11月7日	史跡 和歌の瀬	滋賀路整備 平成28年10月17日	和歌山市和歌浦中3丁目1067 和歌山県	和歌浦消防会 会長	許可(立会)
13	文第04110002号-13(13) 平成28年12月15日	史跡 中世農耕用水利路文覚 井	道路建設に伴う水路改修 平成28年12月7日	伊都郡いづらぎ町笠田東 文覚井水利組合	伊都郡農局建設部長	許可
14	文第04110002号-14(14) 平成29年1月27日	史跡 龜山城跡	看板設置 平成29年1月4日	鋼坊市龜山町丸山宇治谷 字龜谷、字朝日谷 钢坊市	钢坊市長	許可
15	文第04110002号-15(15) 平成29年1月27日	史跡 和歌の瀬	人道橋架設 平成28年1月4日	和歌山市和歌浦中2丁目1310番 宗教法人 東照宮	和歌山市長	許可(立会)
16	文第04110002号-16(16) 平成29年2月3日	史跡 一瀬王子跡	防犯灯設置 平成29年1月17日	西平賀郡一瀬町田山ノ瀬 小山町櫻復復	上富田町長	許可(立会)
17	文第04110002号-17(17) 平成29年2月13日	史跡 坂尾王子跡	トイレ建替及び下水道管設 置工事 平成29年1月30日	鋼坊市坂尾町北坂尾1144 坂尾王子神社	坂尾王子神社 総代	許可(立会)
18	文第04110002号-18(18) 平成29年3月2日	天然記念物 光寿寺の柏植	樹木の治療 平成29年2月23日	鋼坊市坂尾町南坂尾325 宗教法人 観音寺	宗教法人 観音寺 代表役員	許可
19	文第04110002号-19(19) 平成29年3月17日	天然記念物 碧岩山白多摩の柏並木	危険木伐採 平成29年3月15日	東中里郡碧岩山町碧岩山 宗教法人 碧岩山碧岩人社	宗教法人 碧岩山碧岩人社 代表 役員 吉司	許可
20	文第04110002号-20(20) 平成29年3月21日	史跡 中世行奉御宿泊所本宮 竹の筋屋敷跡	傭具類搬去 平成29年3月15日	田辺市本宮町本宮544 田辺市	田辺市長	許可
21	文第04110002号-21(21) 平成29年3月23日	史跡 三谷坂	広域農道建設 平成29年3月14日	伊都郡いづらぎ町三谷地内 かづらぎ町	和歌山県知事	許可
22	文第04110002号-22(22) 平成29年3月27日	天然記念物 延祚宮のウバメガシ	樹木の治療 平成29年3月15日	田辺市上牧津 公益社団法人 上牧津愛護会	公益社団法人 上牧津愛護会 代表理事	許可

埋蔵文化財関係届出等件数一覧

文化財保護法 根拠条文	指示内容等	道	鉄	河	ダ	学	住	個	工	店	兼	宅	地区	公園	水	下	ガ	電	農	土	そ	保	学	遺	跡	計	
		路	道	川	ム	校	宅	場	住	他	建	用	物	造	成	道	水	ス	信	電	業	研	その	存	術	開	的
第93条	発掘調査						9	20	4	3	1	8	15									18				78	
	工事立会						5	99		10	2	33			3		6	3	15			15				191	
	慎重工事						11	95	3	8		3						11	13			18				162	
	その他																									0	
第94条	発掘調査	3														1						9				13	
	工事立会	2													11		3	8	7	1	1	2		17			52
	慎重工事	1													3		4	1		1			12				22
	その他																									0	
合 計		6	0	0	0	0	25	214	7	21	3	58	15	0	3	15	9	17	4	30	2	0	89	0	0	518	
第92条	試掘確認調査														1											1	
	本発掘調査	2					1			3		2	4										3			15	
第99条	試掘確認調査						2	11		4		6	14	2			1					10				50	
	本発掘調査																									0	
合 計		2	0	0	0	0	3	11	0	8	0	8	18	2	0	0	0	0	0	0	0	13	0	0	0	65	

県内市町村埋蔵文化財関係届出件数一覧

市町村名	発掘の届出・通知		発掘調査の届出・報告		市町村名	発掘の届出・通知		発掘調査の届出・報告		市町村名	第93条	増減		
	第93条	増減	第94条	増減		第92条	第99条	第93条	増減		第94条	増減	第92条	第99条
和歌山市	190	▲ 18	28	▲ 3	12	29	日高町	2	1	0	0	-	-	-
海南市	32	6	3	0	2	7	由良町	0	0	0	0	-	-	-
紀美野町	2	1	0	0	-	-	日高川町	3	2	3	▲ 3	-	-	-
紀の川市	23	▲ 7	0	▲ 2	-	-	印南町	3	3	0	0	-	-	-
岩出市	44	▲ 27	11	5	-	1	みなべ町	9	5	0	▲ 2	-	-	-
壱本町	11	▲ 2	1	▲ 1	-	-	田辺市	21	▲ 1	4	4	-	3	-
九度山町	0	▲ 1	1	1	-	-	白浜町	0	▲ 2	0	0	-	-	-
高野町	22	17	5	1	-	1	上富田町	3	3	4	2	-	-	-
かづらぎ町	14	▲ 3	5	▲ 3	1	2	すさみ町	0	0	1	0	-	-	-
有田市	3	0	1	1	-	1	串本町	0	0	1	1	-	-	-
有田川町	21	▲ 6	0	1	-	2	新宮市	7	▲ 1	6	2	-	2	-
湯浅町	0	0	0	▲ 2	-	-	那智勝浦町	0	▲ 1	1	▲ 1	-	-	-
広川町	1	1	0	0	-	-	太地町	0	0	0	0	-	-	-
御坊市	17	1	8	3	-	2	古座川町	0	0	0	0	-	-	-
美浜町	3	▲ 3	4	▲ 1	1	-	北山村	0	0	0	0	-	-	-
合 計							431	▲ 32	87	3	16	50		

\*市町村名…専門職員配備(平成28年度)

埋蔵文化財発掘の届出(文化財保護法第93条)一覧 1

No.	届出等の種類 届出命令	遺跡の名称 所在地	時代・種類 所在地	届出等の日付	施教育委員会による既存 文書番号 届出の旨付	届出事項	備考
1	工事等の届出 第93条	川辺遺跡	縄文～平成、鹿島跡 和歌山県西川辺村木ノ本206番1, 206番2	平成28年3月29日	文第60100093号(1) 平成28年4月7日	確認調査	
2	工事等の届出 第93条	高井遺跡	縄文、熊野古道 和歌山県御坊市高井203番2, 1204番2, 1205番4	平成28年3月25日	文第60100093号(2) 平成28年4月7日	依頼工事	
3	工事等の届出 第93条	川辺遺跡	縄文～平成、鹿島跡 和歌山県西川辺村木の原町字平野204番, 110番, 117番1, 118番1, 119番1, 120番1, 121番1	平成28年3月29日	文第60100093号(3) 平成28年4月7日	依頼工事	
4	工事等の届出 第93条	木ノ本1遺跡	新石器時代 和歌山県西川辺村木ノ本23番6	平成28年3月30日	文第60100093号(4) 平成28年4月7日	依頼工事	
5	工事等の届出 第93条	御所遺跡	弥生、熊野古道 和歌山県御坊市御所原80番1	平成28年3月25日	文第60100093号(5) 平成28年4月7日	確認調査	
6	工事等の届出 第93条	金剛寺今井遺跡	平安～、今井遺跡 伊都郡新野町高野山45番地	平成28年3月27日	文第60100093号(6) 平成28年4月8日	依頼工事	
7	工事等の届出 第93条	河野城跡 I	室町、城壁跡 和歌山県御坊市河野町106番-2番地	平成28年3月16日	文第60100093号(7) 平成28年4月8日	依頼工事	
8	工事等の届出 第93条	津奈遺跡	古墳～奈良、熊野古道 和歌山県津奈市舟原(50)-5	平成28年3月28日	文第60100093号(8) 平成28年4月8日	発掘調査	
9	工事等の届出 第93条	吉和田城跡	熊野古道 紀の川町字上土原605番20	平成28年4月4日	文第60100093号(9) 平成28年4月11日	依頼工事	
10	工事等の届出 第93条	加尾古墳群	古墳、古墳群 吉備、古墳群 和歌山県田舎町上野字綱手134番, 160番, 野鳥宇坊主坂 内33番1, 34番1, 34番2, 上野字反方341番1	平成28年3月18日	文第60100093号(10) 平成28年4月11日	確認調査	
11	工事等の届出 第93条	田辺城下町遺跡	江戸、城郭跡 和歌山県田辺市新町81, 82	平成28年4月4日	文第60100093号(11) 平成28年4月11日	工事立会	
12	工事等の届出 第93条	西国分寺遺跡	奈良、熊野古道 近畿山岳考古学ノゾブ383-1の一部	平成28年3月25日	文第60100093号(12) 平成28年4月13日	依頼工事	
13	工事等の届出 第93条	山崎遺跡	古墳～中世、熊野古道 和歌山県田舎町中里字ノゾブ30	平成28年3月25日	文第60100093号(13) 平成28年4月13日	依頼工事	
14	工事等の届出 第93条	山崎遺跡	古墳～中世、熊野古道 近畿山岳考古学ノゾブ383-10	平成28年3月25日	文第60100093号(14) 平成28年4月13日	依頼工事	
15	工事等の届出 第93条	山崎遺跡	古墳～中世、熊野古道 和歌山県田舎町中里字ノゾブ35	平成28年4月1日	文第60100093号(15) 平成28年4月13日	依頼工事	
16	工事等の届出 第93条	佐野遺跡	奈良～古墳、熊野古道 近畿山岳考古学ノゾブ383-1の一部	平成28年4月5日	文第60100093号(16) 平成28年4月13日	依頼工事	
17	工事等の届出 東尻田遺跡	古墳～中世、熊野古道 和歌山県御坊市東尻田26	平成28年4月5日	文第60100093号(17) 平成28年4月13日	工事立会		
18	工事等の届出 第93条	金剛寺守遺跡	平安～、寺跡 伊都郡新野町高野山56番地	平成28年4月15日	文第60100093号(18) 平成28年4月21日	工事立会	
19	工事等の届出 第93条	津奈古墳遺跡	古墳～奈良、熊野古道 和歌山県津奈市舟原(2)番11	平成28年4月11日	文第60100093号(19) 平成28年4月25日	浄化槽立会	
20	工事等の届出 第93条	祖来今遺跡	平安～中世、近畿、奈良 近畿山岳考古学ノゾブ383-1の一部	平成28年4月18日	文第60100093号(20) 平成28年4月25日	確認調査	
21	工事等の届出 第93条	山崎遺跡	古墳～中世、熊野古道 和歌山県田舎町内原字132番	平成28年4月11日	文第60100093号(21) 平成28年4月25日	依頼工事	
22	工事等の届出 第93条	東山中津寺遺跡	平安～中世、熊野古道 紀の川町打田24番10	平成28年4月18日	文第60100093号(22) 平成28年4月25日	工事立会	
23	工事等の届出 第93条	秋月遺跡	平安～中世、熊野古道 和歌山県有田郡上富田町上富田21番, 129番2-2番	平成28年4月20日	文第60100093号(23) 平成28年4月26日	工事立会	
24	工事等の届出 第93条	竹之殆断敷跡	中史、屋敷跡 和歌山市本町字本宮544番地	平成28年4月22日	文第60100093号(24) 平成28年4月26日	依頼工事	
25	工事等の届出 第93条	和田遺跡	弥生、熊野古道 和歌山市和田字仲井宿6番の一部, 58番の一部	平成28年4月19日	文第60100093号(25) 平成28年4月26日	依頼工事	
26	工事等の届出 第93条	木ノ本遺跡	和歌山市木ノ本字仁王木166番33の一部	平成28年4月21日	文第60100093号(26) 平成28年4月28日	依頼工事	
27	工事等の届出 第93条	金剛寺今井遺跡	平安～、寺跡 伊都郡新野町高野山55番地	平成28年4月20日	文第60100093号(27) 平成28年5月2日	工事立会	
28	工事等の届出 第93条	道に大社境内遺跡	繩文～古墳、奈良 和歌山市大社町字西八町18番-14	平成28年4月25日	文第60100093号(28) 平成28年5月11日	工事立会	
29	工事等の届出 第93条	太田・黒田遺跡、太田城跡	平安～奈良、集落跡、安土桃山・城郭跡 和歌山市太田丁字1番-1	平成28年4月22日	文第60100093号(29) 平成28年5月13日	工事立会	
30	工事等の届出 第93条	津豪廬遺跡	弥生、熊野古道 和歌山市有家字西田315番13	平成28年4月1日	文第60100093号(30) 平成28年5月13日	浄化槽立会	
31	工事等の届出 第93条	金剛寺今井遺跡	平安～、寺跡 伊都郡新野町高野山45番地	平成28年4月27日	文第60100093号(31) 平成28年5月13日	依頼工事	
32	工事等の届出 第93条	八丁目圓遺跡	平安～、建物跡、熊野古道 和歌山市八丁目1番1号	平成28年4月25日	文第60100093号(32) 平成28年5月13日	依頼工事	
33	工事等の届出 第93条	熊岡遺跡	弥生、熊野古道 和歌山市熊谷町字熊谷4番4-11	平成28年5月9日	文第60100093号(33) 平成28年5月13日	工事立会	
34	工事等の届出 第93条	金剛寺今井遺跡	平安～、寺跡 伊都郡新野町高野山229-1, 230番地	平成28年4月28日	文第60100093号(34) 平成28年5月16日	依頼工事	
35	工事等の届出 第93条	太田・黒田遺跡、太田城跡	平安～奈良、集落跡、安土桃山・城郭跡 和歌山市太田丁字14-13	平成28年5月10日	文第60100093号(35) 平成28年5月16日	工事立会	
36	工事等の届出 第93条	中板遺跡	弥生～中世、熊野古道 和歌山市中板1-2番地	平成28年5月9日	文第60100093号(36) 平成28年5月23日	依頼工事	
37	工事等の届出 第93条	更賀谷遺跡	繩文、熊野古道 和歌山市領字宇曾坂935番11, 935番12	平成28年5月10日	文第60100093号(37) 平成28年5月23日	検査工事立会	
38	工事等の届出 第93条	日向難遺跡	繩文、熊野古道 和歌山市日向字下66番7, 66番6-1番	平成28年4月28日	文第60100093号(38) 平成28年5月23日	依頼工事	
39	工事等の届出 第93条	龜川遺跡	弥生～中世、熊野古道 和歌山市龜川町字更賀66番-2	平成28年5月11日	文第60100093号(39) 平成28年5月23日	浄化槽立会	
40	工事等の届出 第93条	楠本遺跡	古墳～中世、熊野古道 和歌山市楠本字御手町40番1番1, 401番6, 401番9	平成28年4月26日	文第60100093号(40) 平成28年5月23日	依頼工事立会	

埋蔵文化財発掘の届出(文化財保護法第93条)一覧 2

No.	届出等の種類 届出者等の令	遺跡の名稱 所在地	時代・種類 所在地	届出等の日付	教教育委員会に上る所附 文書等の 届出の旨付	指示事項	備考
41	工事等の届出	鹿児島地区遺跡	先上認・健原、敷布地	平成28年5月18日	文第60100003号(4)	T.工立会	
42	工事等の届出	西国分院寺	奈良・奈良市	平成28年5月6日	文第60100003号(42)	浄化槽立会	
43	工事等の届出	田辺城下町遺跡	近畿・大阪府守口市西野町495番地11	平成28年5月19日	文第60100003号(42)	検証調査	
44	工事等の届出	多喜寺跡	奈良・奈良市	平成28年4月28日	文第60100003号(44)	検証調査	
45	工事等の届出	龜川遺跡	佐賀・佐賀市	平成28年5月19日	文第60100003号(45)	検証工事	
46	工事等の届出	木ノ本畠遺跡	奈良・奈良市	平成28年5月6日	文第60100003号(46)	検証調査	
47	工事等の届出	竹内唐鏡館	吉備・吉備郡	平成28年5月17日	文第60100003号(47)	T.工立会	
48	工事等の届出	鶴見川遺跡	兵庫・尼崎市	平成28年5月20日	文第60100003号(48)	検証調査	
49	工事等の届出	太田坂水攻め遺跡	安土・守山市	平成28年5月18日	文第60100003号(49)	検証工事	
50	工事等の届出	丸光寺遺跡・日来 IV遺跡	高知・高知市	平成28年5月19日	文第60100003号(50)	浄化槽立会	
51	工事等の届出	岡村遺跡	滋賀・栗東市	平成28年5月19日	文第60100003号(51)	検証工事	
52	工事等の届出	日来I遺跡	滋賀・栗東市	平成28年5月23日	文第60100003号(52)	検証工事	
53	工事等の届出	東山口遺跡	滋賀・近江八幡市	平成28年5月20日	文第60100003号(53)	T.工立会	
54	工事等の届出	箕面・高麗寺 寺跡	大阪・箕面市	平成28年5月24日	文第60100003号(54)	T.工立会	
55	工事等の届出	丸坂水攻め遺跡	福井・丹波郡	平成28年5月20日	文第60100003号(55)	検証工事	
56	工事等の届出	古和田城跡	中臣・履歴	平成28年5月23日	文第60100003号(56)	T.工立会	
57	工事等の届出	高糸遺跡	滋賀・熊毛郡	平成28年5月24日	文第60100003号(57)	浄化槽立会	
58	工事等の届出	西田II遺跡	滋賀・守山市	平成28年5月24日	文第60100003号(58)	浄化槽立会	
59	工事等の届出	秋月遺跡	滋賀・守山市	平成28年5月31日	文第60100003号(59)	T.工立会	
60	工事等の届出	秋月III遺跡	滋賀・守山市	平成28年5月31日	文第60100003号(60)	検証工事	
61	工事等の届出	西国分I遺跡	奈良・奈良市	平成28年5月31日	文第60100003号(61)	T.工立会	
62	工事等の届出	秋月II遺跡	奈良・奈良市	平成28年5月27日	文第60100003号(62)	T.工立会	
63	工事等の届出	鳴神II遺跡	奈良・近江八幡市	平成28年5月27日	文第60100003号(63)	浄化槽立会	
64	工事等の届出	府中遺跡	奈良・奈良市	平成28年5月26日	文第60100003号(64)	浄化槽立会	
65	工事等の届出	山崎遺跡	古墳・守山市	平成28年6月3日	文第60100003号(65)	検証工事	
66	工事等の届出	秋月遺跡	守山・守山市	平成28年5月31日	文第60100003号(66)	検証調査、T.工 立会	
67	工事等の届出	仲田遺跡	奈良・奈良市	平成28年6月3日	文第60100003号(67)	T.工立会	
68	工事等の届出	和田II遺跡	奈良・奈良市	平成28年6月13日	文第60100003号(68)	浄化槽立会	
69	工事等の届出	岩内遺跡	奈良・古瀬郡	平成28年6月6日	文第60100003号(69)	検証調査	
70	工事等の届出	東路遺跡	奈良・氣多郡	平成28年6月9日	文第60100003号(70)	浄化槽立会	
71	工事等の届出	山田遺跡	奈良・山田市	平成28年6月9日	文第60100003号(71)	浄化槽立会	
72	工事等の届出	堀田遺跡	奈良・守山市	平成28年6月9日	文第60100003号(72)	身共工事	
73	工事等の届出	福原遺跡	吉備・吉備郡	平成28年6月7日	文第60100003号(73)	浄化槽立会	
74	工事等の届出	岩橋遺跡	吉備・吉備郡	平成28年6月9日	文第60100003号(74)	浄化槽立会	
75	工事等の届出	龜川遺跡	奈良・守山市	平成28年6月3日	文第60100003号(75)	検証調査	
76	工事等の届出	平ノ下遺跡	敷地	平成28年6月3日	文第60100003号(76)	T.工立会	
77	工事等の届出	丁ノ町寺遺跡	奈良・守山市	平成28年6月13日	文第60100003号(77)	検証工事	
78	工事等の届出	笠置東遺跡	鎌ヶ谷・守山市	平成28年6月10日	文第60100003号(78)	検証工事	
79	工事等の届出	伊部郡かづらぎ町大字笠置東字北44番3号	奈良・守山市	平成28年6月21日	文第60100003号(79)		
80	工事等の届出	田屋遺跡	奈良・守山市	平成28年6月9日	文第60100003号(80)	T.工立会	
81	工事等の届出	井辻遺跡	奈良・守山市	平成28年6月10日	文第60100003号(81)	浄化槽立会	
82	工事等の届出	本郷遺跡	吉備・守山市	平成28年6月13日	文第60100003号(82)	浄化槽立会	

埋蔵文化財発掘の届出(文化財保護法第93条)一覧 3

No.	届出等の種類 根拠法令	遺跡の名称	時代・種類 所在地	届出等の日付	歴史教育委員会に上る既往 文書番号 提出の旨付	届出事項	備考
82	工事等の届出 第93条	手取川跡	栗町、城崎	平成28年6月13日	文第04010003号02	工事立会	
			高島郡日高川町大字和佐2228-18		平成28年6月27日		
83	工事等の届出 第93条	名古曾Ⅱ遺跡	佐生一・平井、飯石地 幡木本郷町口野名古曾201番2, 701番4の一部	平成28年6月13日	文第04010003号03	工事立会	
84	工事等の届出 第93条	名古曾Ⅲ遺跡	幡木本郷町口野名古曾201番4的一部	平成28年6月13日	文第04010003号04	工事立会	
85	工事等の届出 第93条	山崎遺跡	古一・平井、飯石地 笠山町字黒字原ノ上29	平成28年6月14日	文第04010003号05	併用工事	
86	工事等の届出 第93条	根来寺遺跡	古一・中沢、飯石地 和歌山市北太子院ノ前305番	平成28年6月3日	文第04010003号06	確認調査	
87	工事等の届出 第93条	太田塚水攻堀跡	父上町、堀端 和歌山市秋月宇石芋屋2番20	平成28年6月20日	文第04010003号07	併用工事	
88	工事等の届出 第93条	曾根田遺跡	古一・古代、飯石地 伊都郡高野町日置曾根田20番29	平成28年6月17日	文第04010003号08	浄化堆立会	
89	工事等の届出 第93条	村井塚跡	萬葉一・平井、飯石地 南海市石田町字天神所129番4	平成28年6月21日	文第04010003号09	浄化堆立会	
90	工事等の届出 第93条	神田遺跡	飯石地 田辺市東葉山56-21	平成28年6月20日	文第04010003号10	浄化堆立会	
91	工事等の届出 第93条	羽瀬田遺跡、藤並 地区遺跡	中井一・飯石地、上野上・鍾乳洞、藤並地 和歌山市田川町大字上生字山崎313-9	平成28年6月28日	文第04010003号11	工事立会	
92	工事等の届出 第93条	金剛寺今井遺跡	平安一、今井跡 伊都郡高野町高野山800番地	平成28年6月27日	文第04010003号12	工事立会	
93	工事等の届出 第93条	三咲塙古墳群	古墳、古墳群 紀の川町中井田字森原150番、184番	平成28年6月21日	文第04010003号13	確認調査	
94	工事等の届出 第93条	山吹寺遺跡	佐生一・古境、飯石地 和歌山市本町6丁目1番	平成28年6月23日	文第04010003号14	工事立会	
95	工事等の届出 第93条	秋月遺跡	佐生一・平井、飯石地 和歌山市有家町上敷118-1の一部、128-1の一部、128-2、 128-3、128-4	平成28年6月24日	文第04010003号15	本塗装調査	
96	工事等の届出 第93条	木ノ本遺跡	飯石地 和歌山市木ノ本字石橋506-3	平成28年6月27日	文第04010003号16	併用工事	
97	工事等の届出 第93条	木ノ本遺跡	飯石地 和歌山市木ノ本字仁王山内656番34	平成28年6月27日	文第04010003号17	併用工事	
98	工事等の届出 第93条	木ノ本遺跡	和歌山市木ノ本字木橋506-7	平成28年6月27日	文第04010003号18	併用工事	
99	工事等の届出 第93条	八丁畠遺跡	佐生一・練習者、飯石地 和歌山市朝日町西八町261-16	平成28年6月27日	文第04010003号19	併用工事	
100	工事等の届出 第93条	金剛寺寺遺跡	平安一、今井跡 伊都郡高野町高野山514-2の一帯	平成28年6月24日	文第04010003号20	工事立会	
101	工事等の届出 第93条	北仲代遺跡	古境、新角 和歌山市北仲代2988	平成28年6月28日	文第04010003号21	工事立会	
102	工事等の届出 第93条	和歌山城跡	佐生一、福地 和歌山市山明山1丁目5	平成28年6月29日	文第04010003号22	工事立会	
103	工事等の届出 第93条	平田森遺跡	佐生一、集落 和歌山市白川字食18番内一~三、18番3、18番4	平成28年6月24日	文第04010003号23	確認調査	
104	工事等の届出 第93条	日来寺遺跡	佐生一・平井、集落跡 南海市来寺9-9	平成28年6月28日	文第04010003号24	工事立会	
105	工事等の届出 第93条	龜山遺跡	萬葉、集落跡 和歌山市岸月町山2022番113	平成28年7月4日	文第04010003号25	工事立会	
106	工事等の届出 第93条	龜川遺跡	佐生一・吉境、集落跡 和歌山市来寺字平野6番2	平成28年7月5日	文第04010003号26	併用工事	
107	工事等の届出 第93条	金剛寺今井遺跡	平安一、今井跡 伊都郡高野町高野山900-435-450-502番地	平成28年7月5日	文第04010003号27	工事立会	
108	工事等の届出 第93条	田山古墳群	古墳、古墳群 和歌山市高見町立花谷40-3	平成28年7月4日	文第04010003号28	浄化堆立会	
109	工事等の届出 第93条	田山遺跡	古墳、古墳群 和歌山市田山里宇里中163番65	平成28年7月4日	文第04010003号29	併用工事	
110	工事等の届出 第93条	太田・黒田遺跡	佐生一・平井、集落跡 和歌山市黒田111-4	平成28年7月1日	文第04010003号30	併用工事	
111	工事等の届出 第93条	曾根田遺跡	古墳、集落地 和歌山市木ノ本字曾根田150番2	平成28年7月6日	文第04010003号31	浄化堆立会	
112	工事等の届出 第93条	神田遺跡	佐生一、飯石地 和歌山市神南字木本508番1, 515番1	平成28年7月6日	文第04010003号32	工事立会	
113	工事等の届出 第93条	金剛寺寺遺跡	平安一、今井跡 伊都郡高野町高野山229-1, 230番地	平成28年7月5日	文第04010003号33	工事立会	
114	工事等の届出 第93条	蓮上・大社境内遺跡	佐生一・吉境、集落跡 和歌山市中村町1丁目2番15	平成28年7月11日	文第04010003号34	工事立会	
115	工事等の届出 第93条	丹波川遺跡	佐生一・吉境、集落地 和歌山市中村町小橋2番4	平成28年7月5日	文第04010003号35	確認調査	
116	工事等の届出 第93条	沼垂Ⅱ遺跡	古境一・平井、飯石地 和歌山市沼垂町南浦130番5番	平成28年7月11日	文第04010003号36	浄化堆立会	
117	工事等の届出 第93条	中村Ⅱ遺跡	佐生一・吉境、吉境、集落、集落跡 和歌山市沼垂町2番谷1825番17	平成28年7月14日	文第04010003号37	併用工事	
118	工事等の届出 第93条	片山遺跡	佐生、吉境 日高郡なべ町岐298-3	平成28年7月15日	文第04010003号38	併用工事	
119	工事等の届出 第93条	六十谷遺跡	萬葉一・吉境、集落地 和歌山市六十谷字川原田441番2	平成28年7月4日	文第04010003号39	併用工事	
120	工事等の届出 第93条	津東寺遺跡	古境一・吉境、集落地 和歌山市津東字津50番9	平成28年7月15日	文第04010003号40	浄化堆立会	
					平成28年7月22日		

埋蔵文化財発掘の届出(文化財保護法第93条)一覧 4

No.	届出等の種類 規制令	遺跡の名称 所在地	時代・種類 所在地	届出等の日付	監修者会員名・上級所持 所長の氏名	届出事項	備考
121	工事等の届出 第93条	大高ノ遺跡	濃文一町、篠路町 有田郡有田川町大字天満宇天満前町457番1	平成28年7月15日	文第4010003号0211 平成28年7月22日	工事立会	
122	工事等の届出 第93条	鳴神V遺跡	佐々木一江町、飯布地 和歌山市山崎伊予西境906-14	平成28年7月12日	文第4010003号0222 平成28年7月28日	併重工事	
123	工事等の届出 第93条	太田塚水攻め堤跡	安土山山、福原 和歌山市太田中平老人地663番地、663番の1-3、和歌山市古庄水戸野101番2, 101番6-1番、102番2-1番	平成28年7月14日	文第4010003号0223 平成28年7月28日	併重工事	
124	工事等の届出 第93条	曾根原遺跡・曾根 田口跡	吉井一町、飯布地 和歌山市日置城、城跡1214番1	平成28年7月15日	文第4010003号0240 平成28年7月28日	工事立会	
125	工事等の届出 第93条	田川V遺跡	佐々木一町、飯布地 紀の川市西野101番6	平成28年7月19日	文第4010003号0245 平成28年7月28日	併重工事	
126	工事等の届出 第93条	六十谷遺跡	濃文一町、飯布地 和歌山市六谷一谷宇川町441番2	平成28年7月19日	文第4010003号0246 平成28年7月28日	併化粧立会	
127	工事等の届出 第93条	府中V遺跡	佐々木一町、飯布地 和歌山市府中町鳥居1234番19	平成28年6月28日	文第4010003号0247 平成28年7月28日	併化粧立会	
128	工事等の届出 第93条	西国分寺跡	奈良・寺跡 近田町西国分寺西野495番13	平成28年7月19日	文第4010003号0280 平成28年7月28日	いた深基礎・併 化粧立会	
129	工事等の届出 第93条	山崎遺跡	吉井一町、飯布地 山崎山遺跡45番1	平成28年7月20日	文第4010003号0289 平成28年7月28日	工事立会	
130	工事等の届出 第93条	西国分寺跡	奈良・寺跡 近田町西国分寺西野495番10	平成28年7月20日	文第4010003号0290 平成28年7月28日	工事立会	
131	工事等の届出 第93条	沼垂V遺跡	吉井一町、飯布地 和歌山市岩崎橋下町1290番5, 1290番10, 1290番11, 1291番1, 1291番2, 1291番3, 1291番5, 1292番5	平成28年7月19日	文第4010003号0321 平成28年7月28日	工事立会、本局 屋面調査	
132	工事等の届出 第93条	龜山遺跡	佐々木一町、篠路 和歌山市美里字田代46-3, 646-10番1-部	平成28年7月25日	文第4010003号0322 平成28年8月5日	併重工事	
133	工事等の届出 第93条	今市城跡	中川・城跡 和歌山市中川字方子原47番1-部	平成28年7月25日	文第4010003号0323 平成28年8月5日	併重工事	
134	工事等の届出 第93条	船越V遺跡	佐々木一町、篠路 和歌山市船越字仲子母1023番の一部、1023-1	平成28年7月26日	文第4010003号0340 平成28年8月5日	工事立会	
135	工事等の届出 第93条	名古屋II遺跡	佐々木一町、飯布地 和歌山市野口町古庄字城屋ノ瀬9033-1	平成28年7月21日	文第4010003号0350 平成28年8月5日	工事立会	
136	工事等の届出 第93条	山一遺跡	佐々木一町・中川・飯布地 近田町山一鳥居72番20	平成28年7月27日	文第4010003号0360 平成28年8月5日	確認調査	
137	工事等の届出 第93条	山崎古墳群	吉井一町、福原 吉井町西山町大字山崎山宿2237番32の一部	平成28年7月22日	文第4010003号0372 平成28年8月5日	工事立会	
138	工事等の届出 第93条	太田塚水攻め堤跡	安土山山、福原 和歌山市太田中平老人地663番地・古庄水戸野101番1	平成28年8月2日	文第4010003号0380 平成28年8月5日	併重工事	
139	工事等の届出 第93条	太田・黒田遺跡	佐々木一町・安土山山、飯布地・城跡探 和歌山市太田1丁目2番1	平成28年8月2日	文第4010003号0389 平成28年8月16日	本局調査	
140	工事等の届出 第93条	府中塚跡	飯布地 和歌山市府中町新在家原内T50-2	平成28年8月2日	文第4010003号0400 平成28年8月16日	併化粧立会	
141	工事等の届出 第93条	府中V遺跡	佐々木一町、篠路 和歌山市府中町鳥居1234-14	平成28年8月2日	文第4010003号0411 平成28年8月16日	併化粧立会	
142	工事等の届出 第93条	新宮城跡	若生・城跡 新宮町大字本町2丁目先地	平成28年8月5日	文第4010003号0421 平成28年8月16日	工事立会	
143	工事等の届出 第93条	藤並I・II遺跡	先上・二上・篠路 和田町・篠路	平成28年8月4日	文第4010003号0431 平成28年8月16日	工事立会	
144	工事等の届出 第93条	藤並II・III遺跡	先上・二上・篠路 和田町	平成28年8月4日	文第4010003号0440 平成28年8月16日	工事立会	
145	工事等の届出 第93条	街城下町遺跡	江戸・飯布地 和田町東町3-57	平成28年8月9日	文第4010003号0450 平成28年8月16日	工事立会	
146	工事等の届出 第93条	八丁曲輪遺跡	日向・篠路 和田町佐野町八丁町30番5	平成28年7月25日	文第4010003号0460 平成28年8月16日	併化粧立会	
147	工事等の届出 第93条	大坂遺跡	灘・篠路 日高郡大坂町	平成28年8月9日	文第4010003号0471 平成28年8月22日	工事立会	
148	工事等の届出 第93条	太田・黒田遺跡 田舎城跡	佐々木一町・安土山山、飯布地・城跡探 和歌山市太田1丁目2番2	平成28年8月5日	文第4010003号0480 平成28年8月22日	併重工事	
149	工事等の届出 第93条	鳴神V遺跡	佐々木一町 和歌山市秋月55-16	平成28年8月5日	文第4010003号0490 平成28年8月22日	併重工事	
150	工事等の届出 第93条	尼寺作版跡	中川・福原 紀の川市吉古町上野山字北堀172番・173番・174番・175番 175番-2・176番-2・177番-2・178番-2・179番の1-部、道	平成28年8月8日	文第4010003号0500 平成28年8月22日	確認調査	
151	工事等の届出 第93条	笠山東遺跡	篠路・飯布地 伊丹町笠山東町内	平成28年8月12日	文第4010003号0511 平成28年8月23日	工事立会	
152	工事等の届出 第93条	藤並地区遺跡	先上・二上・篠路 和田町	平成28年8月4日	文第4010003号0512 平成28年8月23日	確認調査	
153	工事等の届出 第93条	藤並地区遺跡	飯布地 和田町府中町新在家原内T54番	平成28年8月4日	文第4010003号0530 平成28年8月23日	確認調査	
154	工事等の届出 第93条	井辻I・遺跡	佐々木一町、飯布地 和歌山市井辻124番1-432番6	平成28年8月10日	文第4010003号0540 平成28年8月29日	工事立会	
155	工事等の届出 第93条	井辻II・遺跡	飯布地 和歌山市府中町新在家原内T54番	平成28年8月25日	文第4010003号0550 平成28年8月29日	工事立会	
156	工事等の届出 第93条	伏山城跡	中川・福原 和田町多田144	平成28年8月19日	文第4010003号0560 平成28年8月31日	工事立会	
157	工事等の届出 第93条	俄来寺遺跡	平安・中世・若葉、寺跡 近田町安来寺1	平成28年8月15日	文第4010003号0571 平成28年8月31日	工事立会	
158	工事等の届出 第93条	机美寺遺跡	平安・中世・若葉、寺跡 近田町机来地内	平成28年8月16日	文第4010003号0580 平成28年8月31日	併重工事	
159	工事等の届出 第93条	城の御葬跡	平安・中世・篠路 紀の川市鶴見町調月学字城1263-1, 564-1	平成28年8月22日	文第4010003号0589 平成28年8月31日	確認調査	
160	工事等の届出 第93条	田川V遺跡	平安・中世・飯布地 紀の川市西井阪井224-1	平成28年8月22日	文第4010003号0590 平成28年8月31日	工事立会	

埋蔵文化財発掘の届出(文化財保護法第93条)一覧 5

No.	届出等の種類 規制区分	遺跡の名称 所在地	時代・種類	届出等の日付	監査官会議に上られた所 所長の名前	届出事項	備考
161	工事等の届出 第93条	金剛寺今遺跡 伊那郡高野町高野山149番、493番地	平安～、須恵器	平成28年8月23日	文第04010003号1041 平成28年8月31日	工事立会	
162	工事等の届出 第93条	宇田森遺跡 佐久市、鬼無原	和銅の山本棺才字庄139番9	平成28年8月29日	文第04010003号1062 平成28年8月31日	総合調査	
163	工事等の届出 第93条	田中古墳群 古墳、古須賀	筑波山の星原町今宿1号平493番8	平成28年8月10日	文第04010003号1063 平成28年9月1日	併用工事	
164	工事等の届出 第93条	下万古I遺跡 高又、鬼無原	高又の下万古I字賀代482-1、482-9、482-10	平成28年8月26日	文第04010003号1064 平成28年9月1日	浄化堆立会	
165	工事等の届出 第93条	府中遺跡 和歌山県府中市東坂191番地の一部	蟹井地	平成28年8月23日	文第04010003号1065 平成28年9月1日	工事立会	
166	工事等の届出 第93条	川辺遺跡 高又～中川、鬼無原	和歌山の川辺字守ノ木189-12	平成28年8月22日	文第04010003号1066 平成28年9月1日	浄化堆立会	
167	工事等の届出 第93条	半良城跡 城跡、鬼原	日高郡日高川町大字半良2228-18	平成28年8月30日	文第04010003号1067 平成28年9月1日	併用工事	
168	工事等の届出 第93条	高曾宮跡 平安～、鍬食、今曾跡	東牟婁郡御所町高曾宮山平石205番地	平成28年9月1日	文第04010003号1068 平成28年9月6日	総合調査	
169	工事等の届出 第93条	金剛寺今遺跡 伊那郡高野町高野山133-2	平安～、今曾跡	平成28年8月30日	文第04010003号1069 平成28年9月6日	工事立会	
170	工事等の届出 第93条	周戸遺跡 佐久市、鬼無地	和歌山の周戸字守ノ丁5-12	平成28年8月29日	文第04010003号1070 平成28年9月6日	併用工事	
171	工事等の届出 第93条	曾根古道跡 古墳、鬼無地	和歌山の朝日町曾根1906番8	平成28年8月29日	文第04010003号1071 平成28年9月6日	工事立会	
172	工事等の届出 第93条	龜川遺跡 佐久市、鬼無原	海原の日来字馬鹿668-9	平成28年9月1日	文第04010003号1072 平成28年9月6日	浄化堆立会	
173	工事等の届出 第93条	高尾城跡 城跡、中央	倭紀の本居宣長「台一」丁目6番7	平成28年9月1日	文第04010003号1073 平成28年9月6日	併用工事	
174	工事等の届出 第93条	八丁目圓遺跡 面原の秋葉原	高又～中川、鬼無地	平成28年8月31日	文第04010003号1074 平成28年9月6日	併用工事	
175	工事等の届出 第93条	新原I遺跡 佐久市	佐久市、中川、鬼無地	平成28年8月29日	文第04010003号1075 平成28年9月5日	併用工事	
176	工事等の届出 第93条	秋叶瀬跡 佐久市	和歌山の鬼原上牧181-1の一部、118-2の一部、128-1の一部、128-3の一部	平成28年9月1日	文第04010003号1076 平成28年9月13日	本発掘調査、工事立会	
177	工事等の届出 第93条	和歌山城跡 和歌山市十三番丁36-1の一部、39-1の一部、40の一部、41の一部	高又、鬼原	平成28年9月1日	文第04010003号1077 平成28年9月13日	工事立会	
178	工事等の届出 第93条	友町山遺跡 和歌山の友町3丁目15～友町4丁目50	佐久市、平家	平成28年8月31日	文第04010003号1078 平成28年9月13日	併用工事	
179	工事等の届出 第93条	和歌山城跡 尼足、城跡	和歌山の尼足1番1	平成28年9月1日	文第04010003号1079 平成28年9月13日	工事立会	
180	工事等の届出 第93条	曾根田遺跡 古墳、鬼無地	和歌山の朝日字御舟原R0965-1、958-3の一部、964-2の一部、965-2の一部	平成28年8月31日	文第04010003号1080 平成28年9月13日	併用工事	
181	工事等の届出 第93条	井辻遺跡 古墳、鬼無地	和歌山の井辻1号中・106番4、106番5、106番6	平成28年8月30日	文第04010003号1081 平成28年9月13日	総合調査	
182	工事等の届出 第93条	田辺遺跡 高又～中川、鬼無原	和歌山の田辺字神ノ木189-6の一部	平成28年8月31日	文第04010003号1082 平成28年9月13日	浄化堆立会	
183	工事等の届出 第93条	田辯城下町遺跡 江戸、鬼無地	和歌山の田辯字下1034-1	平成28年9月2日	文第04010003号1083 平成28年9月16日	工事立会	
184	工事等の届出 第93条	田辯城下町遺跡 江戸、鬼無地	和歌山の田辯字御舟原R0965-9、108-3の一部、108-4の一部	平成28年9月2日	文第04010003号1084 平成28年9月16日	併用工事	
185	工事等の届出 第93条	平井遺跡 和歌山の平井1号中・106番4、106番5、106番6	佐久市、中川、鬼無地	平成28年9月2日	文第04010003号1085 平成28年9月13日	浄化堆立会	
186	工事等の届出 第93条	山崎遺跡 古墳、鬼原～中川、鬼無地	和歌山の山崎字守ノ田30番の一部	平成28年9月1日	文第04010003号1086 平成28年9月20日	浄化堆立会	
187	工事等の届出 第93条	八丁目圓遺跡 高又～中川、鬼無地	和歌山の御津字87番8～125番9	平成28年9月5日	文第04010003号1087 平成28年9月20日	工事立会	
188	工事等の届出 第93条	藤堂地区遺跡 鬼原～中川、鬼無地	和歌山の藤堂字守ノ田1235-11	平成28年9月9日	文第04010003号1088 平成28年9月26日	併用工事	
189	工事等の届出 第93条	新原I遺跡 伊那郡ひづれ町新原55	佐久市、中川、鬼無地	平成28年9月8日	文第04010003号1089 平成28年9月9日	併用工事	
190	工事等の届出 第93条	新原I遺跡 伊那郡ひづれ町新原56	佐久市、中川、鬼無地	平成28年9月12日	文第04010003号1090 平成28年9月12日	併用工事	
191	工事等の届出 第93条	岩橋山古墳跡 古墳、吉浦	和歌山の岩橋山頂植字長尾1479番10、1479番11	平成28年9月9日	文第04010003号1091 平成28年9月20日	併用工事	
192	工事等の届出 第93条	難波地区遺跡 矢上～縁ヶ村、鬼無地	和歌山の矢上町大字矢上字守山1405-1	平成28年9月12日	文第04010003号1092 平成28年9月20日	併用工事	
193	工事等の届出 第93条	貴志城跡 記の川、貴志川町大字牛上野山220番地の1	中川、鬼原～中川、鬼無地	平成28年9月8日	文第04010003号1093 平成28年9月23日	併用工事	
194	工事等の届出 第93条	高芝塚跡 和歌山の栄谷字城谷99番295、99番296	一	平成28年9月12日	文第04010003号1094 平成28年9月23日	併用工事	
195	工事等の届出 第93条	丁町・妙寺遺跡 伊那郡ひづれ町大字妙寺字守山1127番の一部	佐久市、中川、鬼無地	平成28年9月14日	文第04010003号1095 平成28年9月23日	併用工事	
196	工事等の届出 第93条	太田・黒田遺跡 太田山・黒田山、鬼原～中川、鬼無地	和歌山の大田1丁目11～14	平成28年9月9日	文第04010003号1096 平成28年9月29日	本発掘調査	
197	工事等の届出 第93条	加尾古墳群 吉浦、吉浦跡	和歌山の守田町上野字守手136番、1361番、野島字守田1340-1番、340-2番、340-4番、340-5番	平成28年9月15日	文第04010003号1097 平成28年9月29日	併用工事	
198	工事等の届出 第93条	河野版跡 I 安原、福留跡	和歌山の紀美野町河野字守田落合67番	平成28年9月16日	文第04010003号1098 平成28年9月29日	工事立会	
199	工事等の届出 第93条	チヨウ保遺跡 佐久市、吉浦	和歌山の川打田1丁目上芝204-1	平成28年9月14日	文第04010003号1099 平成28年9月29日	工事立会	
200	工事等の届出 第93条	津奈遺跡 和歌山市有字西田25番16	佐久市、吉浦	平成28年9月16日	文第04010003号1000 平成28年9月29日	併用工事	

埋蔵文化財発掘の届出(文化財保護法第93条)一覧 6

No.	届出等の種類 規制権令	遺跡の名称	時代・種類 所在地	届出等の日付	監査官会員に上る所附 文書等の件目	届出事項	備考
201	工事等の届出 第93条	金剛峯寺遺跡	平安~、今宮院 伊都郡野野戸町高野山1229番1, 230番	平成28年9月23日	文第04010003号2001 平成28年9月29日	工事立会	
202	工事等の届出 第93条	真川遺跡	奈良~、平仏、奈布地 和歌山市吉川町御園17番地15	平成28年9月14日	文第04010003号2002 平成28年10月3日	浄化処立会	
203	工事等の届出 第93条	田川遺跡	奈生~、古墳、墓葬跡 和歌山市田川町宇佐垂神163番54	平成28年9月14日	文第04010003号2003 平成28年10月3日	併重工事	
204	工事等の届出 第93条	田川遺跡	奈生~、古墳、墓葬跡 和歌山市田川町宇佐垂神163-47	平成28年9月23日	文第04010003号2004 平成28年10月2日	併重工事	
205	工事等の届出 第93条	今市城跡	中世、城跡 海南市日立467	平成28年9月27日	文第04010003号2005 平成28年10月2日	併重工事	
206	工事等の届出 第93条	加茂遺跡	奈生~、熊野社 西吉野郡上富田町下宇治115番1, 115番3	平成28年9月26日	文第04010003号2006 平成28年10月3日	併重工事	
207	工事等の届出 第93条	御所遺跡	伽生~、熊野社 日高郡日高町大字木本字桜坂226番	平成28年9月27日	文第04010003号2007 平成28年10月3日	併重工事	
208	工事等の届出 第93条	秋月遺跡	伽生~、平仏、熊野社 和歌山市有家町リバーシ108番1	平成28年9月26日	文第04010003号2008 平成28年10月6日	浄化処立会	
209	工事等の届出 第93条	町田遺跡	伽生~、古墳・古墳跡・古墳 新坊町町田町御野原1020-7, 261-9, 261-11	平成28年9月26日	文第04010003号2009 平成28年10月6日	確認調査	
210	工事等の届出 第93条	山崎遺跡	古墳~、平仏、熊野社 近江守中黒123	平成28年9月27日	文第04010003号2100 平成28年10月6日	工事立会	
211	工事等の届出 第93条	供東寺遺跡	平安~、中宮~、近畿、寺院跡 近江守上字宇ノノ25-1	平成28年9月21日	文第04010003号2110 平成28年10月6日	確認調査	
212	工事等の届出 第93条	供東寺遺跡	平安~、中宮~、近畿、寺院跡 近江守上柴原1723番1	平成28年9月21日	文第04010003号2112 平成28年10月6日	確認調査	
213	工事等の届出 第93条	荒田遺跡	伽生~、中宮、熊野社 近江守夷宇字前原59番	平成28年9月26日	文第04010003号2113 平成28年10月6日	確認調査	
214	工事等の届出 第93条	金剛峯寺遺跡	平安~、寺院跡 伊都郡野野戸町高野山425番	平成28年9月29日	文第04010003号2114 平成28年10月11日	工事立会	
215	工事等の届出 第93条	萬葉山19号墳、萬葉 寺守2号墳、萬葉寺 寺守3号經塚	萬葉山19号墳、萬葉寺 奈良市万葉町大字御所ノ瀬字中ノ瀬10番6, 10番7, 10番8-1, 10番9-2	平成28年10月3日	文第04010003号2115 平成28年10月12日	併重工事	
216	工事等の届出 第93条	小畠山丘陵	奈生~、中宮、熊野社 御坊市小畠山1号古墳字平瀬坪274-5番地	平成28年9月21日	文第04010003号2116 平成28年10月12日	併重工事	
217	工事等の届出 第93条	高見遺跡	伽生~、古墳、新布地 日高郡みなく町北之庄西里中208-1, 209-2番地	平成28年9月26日	文第04010003号2117 平成28年10月12日	工事立会	
218	工事等の届出 第93条	和歌山城跡	伽生~、古墳、新布地 和歌山市和歌山字守手2番59番1, 531番1, 532番1, 536番1, 537番1, 538番1	平成28年9月28日	文第04010003号2118 平成28年10月12日	確認調査	
219	工事等の届出 第93条	崇光寺遺跡	平安~、中宮~、古墳、寺院跡 近江守東字宇都原1192番2	平成28年9月28日	文第04010003号2119 平成28年10月12日	確認調査	
220	工事等の届出 第93条	小倉古墳群	古墳、古墳跡 和歌山市大字谷脇東谷脇1300-1	平成28年9月26日	文第04010003号2120 平成28年10月12日	併重工事	
221	工事等の届出 第93条	若狭山城跡	若生~、城跡 和歌山市白十丁目丁54	平成28年10月5日	文第04010003号2121 平成28年10月12日	併重工事	
222	工事等の届出 第93条	蘿井地区遺跡	古上~、鍾乳食、熊野社 有田郡有田町天満22-7	平成28年10月7日	文第04010003号2122 平成28年10月17日	確認調査	
223	工事等の届出 第93条	坂本敷塚	中世、城跡 海南市藤白字御園135番1, 137番1	平成28年9月30日	文第04010003号2123 平成28年10月17日	工事立会	
224	工事等の届出 第93条	東吉田遺跡	伽生~、古代、熊野社 日高郡みなく町南道字長篠442	平成28年10月14日	文第04010003号2124 平成28年10月17日	工事立会	
225	工事等の届出 第93条	曾根塚遺跡	古墳、熊野社 和歌山市日照3-7, 302-8, 965-9	平成28年10月4日	文第04010003号2125 平成28年10月17日	浄化処立会	
226	工事等の届出 第93条	金剛峯寺遺跡	平安~、寺院跡 伊都郡野野戸町高野山地内	平成28年10月7日	文第04010003号2126 平成28年10月17日	併重工事	
227	工事等の届出 第93条	坂本敷塚	中世、城跡 海南市藤白字御園137番1	平成28年10月10日	文第04010003号2127 平成28年10月17日	浄化処立会	
228	工事等の届出 第93条	龜川遺跡	伽生~、古墳、墓葬跡 海南市日向町鶴見69番9-1部	平成28年10月3日	文第04010003号2128 平成28年10月17日	併重工事	
229	工事等の届出 第93条	松の原遺跡	伽生~、熊野社 日高郡日高町大字西ノ瀬/宇都/前1642番ワ一、1643番1 1643番2、1645番1-2部	平成28年10月14日	文第04010003号2129 平成28年10月24日	工事立会	
230	工事等の届出 第93条	太田・黒田遺跡	伽生~、古墳、墓葬跡 和歌山市黒田字1115番5	平成28年10月7日	文第04010003号2130 平成28年10月24日	併重工事	
231	工事等の届出 第93条	金剛峯寺遺跡	平安~、寺院跡 伊都郡野野戸町高野山4-109番地	平成28年10月14日	文第04010003号2131 平成28年10月24日	併重工事	
232	工事等の届出 第93条	天満1遺跡	萬葉~、天満、熊野社 有田郡有田町大字天満字中瀬1602番1の一部, 602番5の一部	平成28年10月11日	文第04010003号2132 平成28年10月24日	併重工事	
233	工事等の届出 第93条	芦田東遺跡	鍾乳、熊野社 伊都郡みづつヶ原町芦田東980-1(笠原美電所)	平成28年10月7日	文第04010003号2133 平成28年10月24日	併重工事	
234	工事等の届出 第93条	笠原東遺跡	鍾乳、熊野社 伊都郡みづつヶ原町笠原東980-1(笠原美電所)	平成28年10月7日	文第04010003号2134 平成28年10月24日	併重工事	
235	工事等の届出 第93条	山崎遺跡	古墳~、中宮、熊野社 近江守中字宇ノ瀬-11	平成28年10月3日	文第04010003号2135 平成28年10月24日	併重工事	
236	工事等の届出 第93条	田川遺跡	伽生~、中宮、熊野社 近江守中字宇ノ瀬706番1	平成28年10月3日	文第04010003号2136 平成28年10月24日	確認調査	
237	工事等の届出 第93条	荒田遺跡	伽生~、中宮、熊野社 近江守中字671番, 574番2, 574番4, 594番1, 594番2	平成28年10月4日	文第04010003号2137 平成28年10月24日	確認調査	
238	工事等の届出 第93条	鶴戸遺跡	伽生~、古墳、墓葬跡 和歌山市鶴戸1丁目1275-91	平成28年10月14日	文第04010003号2138 平成28年10月24日	併重工事	
239	工事等の届出 第93条	田屋遺跡	伽生~、古墳、墓葬跡 和歌山市田屋町南人神1122番3	平成28年10月17日	文第04010003号2139 平成28年10月24日	浄化処立会	
240	工事等の届出 第93条	津屋島遺跡	古墳~、中宮、熊野社 和歌山市昭和町10	平成28年10月2日	文第04010003号2140 平成28年10月26日	確認調査	

埋蔵文化財発掘の届出(文化財保護法第93条)一覧 7

No.	届出等の種類 規制権令	遺跡の名称 所在地	時・種類	届出等の日付	監査官名・会員名・上院地所 文書番号 前記の封替	届出事項	備考
241	工事等の届出 第93条	直川根寺	御良・平安、近畿	平成28年10月11日	文第04010003号041 平成28年10月26日	化粧立会	
242	工事等の届出 第93条	金剛寺寺道跡	平成へ、古跡	平成28年10月13日	文第04010003号042 平成28年10月26日	工事立会	
243	工事等の届出 第93条	上城遺跡、上城城跡	萬葉・奈良へ、古跡	平成28年10月24日	文第04010003号043 平成28年10月26日	併重工事	
244	工事等の届出 第93条	和歌山城跡	近世、城跡	平成28年10月19日	文第04010003号044 平成28年10月26日	併重工事	
245	工事等の届出 第93条	岩橋遺跡	近世、古跡	平成28年10月24日	文第04010003号045 平成28年11月4日	工事立会	
246	工事等の届出 第93条	神舟遺跡	御良、無有地	平成28年10月26日	文第04010003号046 平成28年11月4日	併重工事	
247	工事等の届出 第93条	鳴神寺坂跡	萬葉、貝塚	平成28年10月26日	文第04010003号047 平成28年11月4日	工事立会	
248	工事等の届出 第93条	太田坂水ぬき堀跡	対上地、城跡	平成28年10月26日	文第04010003号048 平成28年11月4日	併重工事	
249	工事等の届出 第93条	鳴神寺遺跡	御良・平安、用水路跡	平成28年10月31日	文第04010003号049 平成28年11月4日	本業調査、淨化埋立会	
250	工事等の届出 第93条	平田森遺跡	御良、集落跡	平成28年10月28日	文第04010003号050 平成28年11月4日	確認調査	
251	工事等の届出 第93条	藤井山地区遺跡	元上河・鍾乳洞、無布地	平成28年10月31日	文第04010003号051 平成28年11月4日	併重工事	
252	工事等の届出 第93条	仲宿遺跡	御良、集落跡	平成28年10月19日	文第04010003号052 平成28年11月4日	確認調査	
253	工事等の届出 第93条	鳴神寺遺跡	御良・平安、水路跡	平成28年10月27日	文第04010003号053 平成28年11月4日	淨化埋立会	
254	工事等の届出 第93条	田中塚跡	萬葉、無有地	平成28年10月31日	文第04010003号054 平成28年11月4日	工事立会	
255	工事等の届出 第93条	園部I遺跡	御良・山麓遺跡	平成28年10月28日	文第04010003号055 平成28年11月4日	併重工事	
256	工事等の届出 第93条	田川遺跡	御良・古墳、集落跡	平成28年10月28日	文第04010003号056 平成28年11月4日	工事立会	
257	工事等の届出 第93条	新登遺跡	御良、無有地	平成28年10月26日	文第04010003号057 平成28年11月4日	工事立会	
258	工事等の届出 第93条	井川遺跡	有田川・新覚字御良谷面59番	平成28年10月27日	文第04010003号058 平成28年11月4日	併重立会	
259	工事等の届出 第93条	御良・古墳、無布地	御良・山麓・御良・古墳	平成28年10月27日	文第04010003号059 平成28年11月4日	淨化埋立会	
260	工事等の届出 第93条	有辻遺跡	御良・山麓遺跡	平成28年11月2日	文第04010003号060 平成28年11月15日	併重工事	
261	工事等の届出 第93条	神舟遺跡	御良、集落跡	平成28年11月4日	文第04010003号061 平成28年11月15日	併重工事	
262	工事等の届出 第93条	井川遺跡	御良・無有地	平成28年11月2日	文第04010003号062 平成28年11月15日	確認調査	
263	工事等の届出 第93条	松原遺跡	御良・山麓・御良・古墳	平成28年9月20日	文第04010003号063 平成28年11月15日	併重工事	
264	工事等の届出 第93条	鶴ノ森遺跡	御良・山麓・御良・古墳	平成28年10月27日	文第04010003号064 平成28年11月15日	工事立会	
265	工事等の届出 第93条	野上山遺跡	御良・古墳、無布地	平成28年11月4日	文第04010003号065 平成28年11月15日	淨化埋立会	
266	工事等の届出 第93条	柏原遺跡	萬葉・中世・若宮、無布地	平成28年11月2日	文第04010003号066 平成28年11月15日	併重工事	
267	工事等の届出 第93条	神舟遺跡	御良・集落跡	平成28年10月25日	文第04010003号067 平成28年11月15日	併重工事	
268	工事等の届出 第93条	津賀遺跡	御良・中世・無布地	平成28年11月8日	文第04010003号068 平成28年11月15日	併重工事	
269	工事等の届出 第93条	天満I遺跡	萬葉・奈良、無布地	平成28年11月10日	文第04010003号069 平成28年11月15日	工事立会	
270	工事等の届出 第93条	津賀島遺跡	古墳・御良、無布地	平成28年11月14日	文第04010003号070 平成28年11月22日	淨化埋立会	
271	工事等の届出 第93条	尾ヶ遺跡	御良・山麓・御良・古墳	平成28年11月11日	文第04010003号071 平成28年11月22日	併重工事	
272	工事等の届出 第93条	西本遺跡	御良・中世・無布地	平成28年10月28日	文第04010003号072 平成28年11月22日	工事立会	
273	工事等の届出 第93条	堂の西古田遺跡	御良・古墳、無布地	平成28年11月4日	文第04010003号073 平成28年11月22日	工事立会	
274	工事等の届出 第93条	升井遺跡	御良・古墳、無布地	平成28年11月10日	文第04010003号074 平成28年11月22日	淨化埋立会	
275	工事等の届出 第93条	西庄遺跡	御良・平安・無布地	平成28年11月2日	文第04010003号075 平成28年11月22日	併重工事	
276	工事等の届出 第93条	津賀Ⅱ遺跡	古墳・御良、無布地	平成28年11月21日	文第04010003号076 平成28年11月22日	工事立会	
277	工事等の届出 第93条	八反田遺跡	御良・古墳、無布地	平成28年11月22日	文第04010003号077 平成28年11月22日	併重工事	
278	工事等の届出 第93条	津賀遺跡	御良・古田野字芦保796-1他	平成28年11月16日	文第04010003号078 平成28年11月22日	確認調査	
279	工事等の届出 第93条	神舟遺跡	御良・集落跡	平成28年11月17日	文第04010003号079 平成28年11月22日	併重工事	
280	工事等の届出 第93条	神舟寺守跡	御良・寺院跡	平成28年11月16日	文第04010003号080 平成28年11月22日	併重工事	

埋蔵文化財発掘の届出(文化財保護法第93条)一覧 8

No.	届出等の種類 根拠令	遺跡の名称 所在地	時・種類 所在地	届出等の日付	監査官会員に上交所持 文書番号 所の名と封印	届出事項	備考
281	工事等の届出 第93条	東園分田遺跡 奈良県御所市西田町分字宇ノ上77番2	奈良平-平田、御布地 近出山田分字宇ノ上77番2	平成28年11月17日	文第04010003分G81 平成28年11月29日	確認調査	
282	工事等の届出 第93条	東園分田遺跡 奈良平-平田、御布地	奈良平-平田、御布地	平成28年11月17日	文第04010003分G82 平成28年11月29日	確認調査	
283	工事等の届出 第93条	電鉄池端遺跡 萬葉、御布地	萬葉、御布地	平成28年11月17日	文第04010003分G83 平成28年11月29日	浄化槽立会	
284	工事等の届出 第93条	東島遺跡 奈良平-平田、御布地	奈良平-平田、御布地	平成28年11月16日	文第04010003分G84 平成28年11月29日	併用工事	
285	工事等の届出 第93条	宇田森遺跡 御生、集落跡	御生、集落跡	平成28年10月28日	文第04010003分G85 平成28年11月29日	本塗解調査	
286	工事等の届出 第93条	藤足地区遺跡 先上羽-鍾乳洞、熊布地	先上羽-鍾乳洞、熊布地	平成28年11月22日	文第04010003分G86 平成28年12月3日	併用工事	
287	工事等の届出 第93条	現貝遺跡 古墳、御布地	古墳、御布地	平成28年11月30日	文第04010003分G87 平成28年12月6日	併用工事	
288	工事等の届出 第93条	木ノ本遺跡 和歌山市木ノ本字牛ノ原6番28, 656-27, 668-7	和歌山市木ノ本字牛ノ原6番28, 656-27, 668-7	平成28年12月1日	文第04010003分G88 平成28年12月6日	併用工事	
289	工事等の届出 第93条	坦安寺遺跡 平安-中臣、近貴	平安-中臣、近貴	平成28年11月25日	文第04010003分G89 平成28年12月6日	確認調査	
290	工事等の届出 第93条	飛泉寺遺跡 平安-中臣、近臣	平安-中臣、近臣	平成28年11月30日	文第04010003分G90 平成28年12月6日	併用工事	
291	工事等の届出 第93条	神前遺跡 御生、集落跡	御生、集落跡	平成28年12月2日	文第04010003分G91 平成28年12月6日	併用工事	
292	工事等の届出 第93条	秋月遺跡 御生-平気、御布地	御生-平気、御布地	平成28年11月28日	文第04010003分G92 平成28年12月6日	本塗解調査	
293	工事等の届出 第93条	黄甫右衛門町遺跡 中田、城跡跡	中田、城跡跡	平成28年11月29日	文第04010003分G93 平成28年12月6日	浄化槽立会	
294	工事等の届出 第93条	野谷廻地区遺跡 先上羽-中臣、守院跡	先上羽-中臣、守院跡	平成28年12月2日	文第04010003分G94 平成28年12月6日	併用工事	
295	工事等の届出 第93条	山崎遺跡 古墳-中臣、御布地	古墳-中臣、御布地	平成28年12月5日	文第04010003分G95 平成28年12月12日	確認調査	
296	工事等の届出 第93条	木下町遺跡 御生、御布地	御生、御布地	平成28年12月5日	文第04010003分G96 平成28年12月14日	併用工事	
297	工事等の届出 第93条	有心造跡 御生	御生	平成28年12月5日	文第04010003分G97 平成28年12月14日	浄化槽立会	
298	工事等の届出 第93条	御山山六十石字天神町120番3 御山山六十石字天神町120番3	御山山六十石字天神町120番3 御山山六十石字天神町120番3	平成28年11月30日	文第04010003分G98 平成28年12月14日	併用工事	
299	工事等の届出 第93条	御山山六十石字天神町120番3 御山山六十石字天神町120番3	御山山六十石字天神町120番3 御山山六十石字天神町120番3	平成28年12月2日	文第04010003分G99 平成28年12月14日	確認調査	
300	工事等の届出 第93条	實ノ森遺跡、本朝 寺跡	實ノ森遺跡、本朝 寺跡	平成28年12月2日	文第04010003分G000 平成28年12月14日	併用工事	
301	工事等の届出 第93条	田辺城下町遺跡 御生、御布地	御生、御布地	平成28年12月2日	文第04010003分G001 平成28年12月15日	工事立会	
302	工事等の届出 第93条	金剛寺寺遺跡 伊都郡志野町荒野山366-1-185-1番地	平安-今井、寺跡	平成28年11月17日	文第04010003分G002 平成28年12月15日	工事立会	
303	工事等の届出 第93条	川辺遺跡 萬葉、中臣	萬葉、中臣	平成28年12月2日	文第04010003分G003 平成28年12月15日	浄化槽立会	
304	工事等の届出 第93条	山口遺跡 御生-平気、集落跡	御生-平気、集落跡	平成28年12月2日	文第04010003分G004 平成28年12月15日	浄化槽立会	
305	工事等の届出 第93条	田川遺跡 御生-吉塙、集落跡	御生-吉塙、集落跡	平成28年12月5日	文第04010003分G005 平成28年12月15日	併用工事	
306	工事等の届出 第93条	東大寺遺跡 御生-中臣、御布地	御生-中臣、御布地	平成28年12月5日	文第04010003分G006 平成28年12月15日	併用工事	
307	工事等の届出 第93条	岡村遺跡 萬葉、中臣	萬葉、中臣	平成28年12月5日	文第04010003分G007 平成28年12月15日	確認調査	
308	工事等の届出 第93条	高尾城跡 中臣、城跡	中臣、城跡	平成28年12月5日	文第04010003分G008 平成28年12月15日	併用工事	
309	工事等の届出 第93条	東家道遺跡 田石、御布地	田石、御布地	平成28年12月6日	文第04010003分G009 平成28年12月15日	併用工事	
310	工事等の届出 第93条	八丁田遺跡 御生-鍾乳洞、御布地	御生-鍾乳洞、御布地	平成28年11月24日	文第04010003分G100 平成28年12月15日	浄化槽立会	
311	工事等の届出 第93条	和歌山山遺跡 近佐、城跡	和歌山山遺跡 近佐、城跡	平成28年12月5日	文第04010003分G111 平成28年12月29日	工事立会	
312	工事等の届出 第93条	津奈木遺跡 古墳-奈良、御布地	古墳-奈良、御布地	平成28年12月8日	文第04010003分G122 平成28年12月30日	浄化槽立会	
313	工事等の届出 第93条	神前遺跡 御生、集落跡	御生、集落跡	平成28年12月13日	文第04010003分G133 平成28年12月30日	併用工事	
314	工事等の届出 第93条	三森坂古墳群 吉備、古墳群	吉備、古墳群	平成28年12月13日	文第04010003分G144 平成28年12月27日	確認調査	
315	工事等の届出 第93条	東山中社遺跡 御生-中社	御生-中社	平成28年12月15日	文第04010003分G155 平成28年12月27日	併用工事	
316	工事等の届出 第93条	薬本遺跡 御生-中臣、御布地	御生-中臣、御布地	平成28年12月16日	文第04010003分G166 平成28年12月27日	確認調査	
317	工事等の届出 第93条	實甫右衛門町遺跡 御生-中臣	實甫右衛門町遺跡 御生-中臣	平成28年12月14日	文第04010003分G177 平成28年12月27日	工事立会	
318	工事等の届出 第93条	別当塚遺跡 中臣、御布地	中臣、御布地	平成28年12月20日	文第04010003分G198 平成28年12月27日	工事立会	
319	工事等の届出 第93条	鳴神坂遺跡 萬葉、貝塚	萬葉、貝塚	平成28年12月21日	文第04010003分G199 平成28年12月4日	確認調査	
320	工事等の届出 第93条	新堂遺跡 御生、御布地	御生、御布地	平成28年12月15日	文第04010003分G200 平成28年12月26日	工事立会	

埋蔵文化財発掘の届出(文化財保護法第93条)一覧 9

No.	届出等の種類 規制区分	遺跡の名称 所在地	届出等の日付	監査官会合に上る所附 文書等の件目 所附の付箋	届出事項	備考
321	工事等の届出 第93条	宮山古城跡-小食 古墳群	古墳群、古墳 和歌山市内庄生字宇母櫛185番2地80集	平成28年12月9日	文第04010003号G21 平成29年1月28日	併重工事
322	工事等の届出 第93条	舟神V遺跡	新御所、所内-23	平成28年12月20日	文第04010003号G22 平成29年1月28日	併重工事
323	工事等の届出 第93条	太田・黒川遺跡	佐久-平穴、龜落跡 和歌山市黒川11-1	平成28年12月20日	文第04010003号G23 平成29年1月28日	併重工事
324	工事等の届出 第93条	太田・黒川遺跡、大田・黒 安上山城-城跡、佐久-平安・龜落	安上山城-城跡、佐久-平安・龜落 和歌山市太田1丁目3-13	平成28年12月20日	文第04010003号G24 平成29年1月28日	併重工事
325	工事等の届出 第93条	田川遺跡	佐久-吉埴、龜落跡 和歌山市田川町里中里163番51、163番61及び174番3	平成28年12月19日	文第04010003号G25 平成29年1月28日	併重工事
326	工事等の届出 第93条	小松山遺跡	佐久-中原、龜落跡 新御所町小松山1号松原1-375-10	平成28年12月20日	文第04010003号G26 平成29年1月28日	工事立会
327	工事等の届出 第93条	貴志城跡	中里-、城跡群 紀の川郡吉野町上野山平野原町内301番10	平成28年12月19日	文第04010003号G27 平成29年1月28日	浄化埋立会
328	工事等の届出 第93条	東島遺跡	奈良-平穴、龜落跡 紀の川郡東大寺町正字82番32	平成28年12月21日	文第04010003号G28 平成29年1月28日	浄化埋立会
329	工事等の届出 第93条	坦美寺遺跡	平安-中庭-近賀、寺跡 近田山遺跡-土上地内	平成28年12月22日	文第04010003号G29 平成29年1月4日	併重工事
330	工事等の届出 第93条	金剛寺寺跡	平安-、寺跡群 伊都郡吉野町吉野山字西院谷4番3	平成28年12月21日	文第04010003号G30 平成29年1月4日	工事立会
331	工事等の届出 第93条	八丁子遺跡	萬丈-、鍍金、龜落跡 田中町秋津原字東八町290番1、391番1	平成28年12月22日	文第04010003号G31 平成29年1月4日	認証調査
332	工事等の届出 第93条	片山遺跡	佐久-、龜落跡 日高町みなみ-北道160-13	平成28年12月26日	文第04010003号G32 平成29年1月4日	工事立会
333	工事等の届出 第93条	舟神V遺跡	佐久-平安- 和歌山市秋月2番2号、103番1、宇治385番1、386番	平成28年12月15日	文第04010003号G33 平成29年1月10日	工事立会
334	工事等の届出 第93条	木ノ本遺跡	龜落跡 和歌山市木ノ本字1-壬生内56-29	平成28年12月28日	文第04010003号G34 平成29年1月10日	併重工事
335	工事等の届出 第93条	金剛寺寺跡	平安-、寺跡群 伊都郡吉野町吉野山地内 町道111号御内 大中1号湖	平成29年1月11日	文第04010003号G35 平成29年1月19日	工事立会
336	工事等の届出 第93条	八丁子遺跡	萬丈-中庭、龜落跡 和田町秋津原字八町218-15	平成29年1月10日	文第04010003号G36 平成29年1月19日	併重工事
337	工事等の届出 第93条	木ノ本II遺跡	龜落跡 和歌山市木ノ本19-11	平成29年1月11日	文第04010003号G37 平成29年1月24日	併重工事
338	工事等の届出 第93条	山崎遺跡	古道-、平穴、龜落跡 和田町山崎字1-1	平成29年1月5日	文第04010003号G38 平成29年1月24日	併重工事
339	工事等の届出 第93条	西御所II遺跡	萬丈-古代、龜落跡 和田町西御所2-15号中庭路31番前後	平成29年1月13日	文第04010003号G39 平成29年1月25日	工事立会
340	工事等の届出 第93条	金剛寺寺跡	平安-中庭-近賀 伊都郡吉野町吉野山字9番地	平成29年1月13日	文第04010003号G40 平成29年1月23日	工事立会
341	工事等の届出 第93条	野田池汎遺跡	瓦上-中庭-近賀、寺跡群 有田町野田池汎20番-1	平成29年1月5日	文第04010003号G41 平成29年1月24日	併重工事
342	工事等の届出 第93条	駢田遺跡	佐久-寺跡-中庭-近賀、龜落跡、御跡跡 和歌山市駢田29番2号及37番3号-1	平成29年1月16日	文第04010003号G42 平成29年1月24日	浄化埋立会
343	工事等の届出 第93条	三古塚遺跡	古墳群、古墳 和歌山市田尻18-4	平成29年1月18日	文第04010003号G43 平成29年1月24日	併重工事
344	工事等の届出 第93条	塙の西遺跡	佐久-平安-、龜落跡 紀の川郡桐原町調門55番1、563番1、571番、549番1、347番1	平成29年1月18日	文第04010003号G44 平成29年1月27日	工事立会
345	工事等の届出 第93条	坦美寺遺跡	平安-中庭-近賀、寺跡群 近田山遺跡150-3、2160-1	平成29年1月18日	文第04010003号G45 平成29年1月27日	併重工事
346	工事等の届出 第93条	舟神V遺跡	佐久-平安-、龜落跡 和歌山市秋月2番2地、278、279、321-4、321-6、322-2、323-1、324、326、327	平成29年1月16日	文第04010003号G46 平成29年1月27日	認証調査
347	工事等の届出 第93条	蘇戸古墳群	古墳群、古墳 御所町名田字島屋字西郷3603番3	平成29年1月18日	文第04010003号G47 平成29年2月1日	浄化埋立会
348	工事等の届出 第93条	貝来I遺跡	萬丈-、龜落跡 海南市貝来字/内33-27	平成29年1月23日	文第04010003号G48 平成29年2月1日	併重工事
349	工事等の届出 第93条	貝来I遺跡	萬丈-、龜落跡 海南市貝来字/内25-12	平成29年1月23日	文第04010003号G49 平成29年2月1日	併重工事
350	工事等の届出 第93条	多田椎山古墳群	古墳群、古墳 和歌山市多田字宇門町3-6	平成29年1月23日	文第04010003号G50 平成29年2月1日	併重工事
351	工事等の届出 第93条	闇戸遺跡	佐久-、安町、龜落跡 和歌山市闇戸2丁目13-10	平成29年1月20日	文第04010003号G51 平成29年2月1日	併重工事
352	工事等の届出 第93条	仲田遺跡	佐久-、龜落跡 和歌山市仲田字大沼492-13	平成29年1月23日	文第04010003号G52 平成29年2月1日	浄化埋立会
353	工事等の届出 第93条	仲田遺跡	佐久-、龜落跡 和歌山市仲田字大沼492-12	平成29年1月23日	文第04010003号G53 平成29年2月1日	併重工事
354	工事等の届出 第93条	名手下I遺跡	萬丈-、平穴、龜落跡 紀の川郡名手下前H222-1	平成29年1月23日	文第04010003号G54 平成29年2月1日	工事立会
355	工事等の届出 第93条	金剛寺寺跡	平安-、寺跡群 伊都郡吉野町吉野山346-1番地	平成29年1月11日	文第04010003号G55 平成29年2月1日	併重工事
356	工事等の届出 第93条	学文路畠遺跡	佐久-、龜落跡 和歌山市学文路883-1、469、582-1	平成29年1月27日	文第04010003号G56 平成29年2月1日	工事立会
357	工事等の届出 第93条	瀬ノ口遺跡	萬丈-、龜落跡 和歌山市瀬ノ口字金谷81-9	平成29年1月26日	文第04010003号G57 平成29年2月3日	併重工事
358	工事等の届出 第93条	且来I遺跡	萬丈-、龜落跡 海南市且来字室山/内33-11	平成29年1月27日	文第04010003号G58 平成29年2月3日	併重工事
359	工事等の届出 第93条	且来I遺跡	萬丈-、龜落跡 海南市且来字室山/内33-11	平成29年1月27日	文第04010003号G59 平成29年2月3日	併重工事
360	工事等の届出 第93条	井切I遺跡	佐久-、吉埴、龜落跡 和歌山市井切字沼132番1、432番6、432番7、432番8、432番9、432番10、432番11、432番12、432番14	平成29年1月17日	文第04010003号G60 平成29年2月3日	併重工事

埋蔵文化財発掘の届出(文化財保護法第93条)一覧 10

No.	届出等の種類 規格等令	遺跡の名称 所在地	時代・種類 所在地	届出等の日付	施教育委員会に上る既存 文書登号 届出の旨付	指示事項	備考
361	工事等の届出 第93条	西国分寺跡 店舗古墳群上地 中世、出土地	奈良県、寺院跡 近出の西国分寺西界405-14	平成29年1月23日	文第4010003号C601 平成29年2月3日	工事立会	
362	工事等の届出 第93条	店舗古墳群上地 有田山古川町上中野206番地	奈良県、寺院跡 中世、出土地	平成29年2月1日	文第4010003号C602 平成29年2月3日	工事立会	
363	工事等の届出 第93条	貴島遺跡 記の川東大ア葉境跡404-406-1	奈良県、平成、散布地 記の川東大ア葉境跡404-406-1	平成29年1月25日	文第4010003号C603 平成29年2月3日	工事立会	
364	工事等の届出 第93条	法然寺遺跡 御生、散布地	奈良県、平成、散佈地 和歌山市六十宇西庄庭内198番1号	平成29年1月19日	文第4010003号C604 平成29年2月3日	確認調査	
365	工事等の届出 第93条	鬼屋王子跡 御所山古墳群	奈良県、平成、 御所山古墳群1号	平成29年1月30日	文第4010003号C605 平成29年2月3日	工事立会	
366	工事等の届出 第93条	木ノ本畠遺跡 敷地	和歌山市木ノ本仁下戸内(656-13-656-25-668-2)	平成29年2月1日	文第4010003号C606 平成29年2月10日	併重工事	
367	工事等の届出 第93条	木ノ本畠遺跡 敷地	和歌山市梅原寺宮前1番	平成29年1月23日	文第4010003号C607 平成29年2月10日	工事立会	
368	工事等の届出 第93条	木ノ本1遺跡 敷地	和歌山市西庄宇芝56番1の一部と19番2号	平成29年1月27日	文第4010003号C608 平成29年2月10日	併重工事	
369	工事等の届出 第93条	曾根田道跡、曾根 古墳、古代、散佈地、散佈地	奈良県、古墳、古代、散佈地、散佈地	平成29年2月1日	文第4010003号C609 平成29年2月10日	併重工事	
370	工事等の届出 第93条	田屋山遺跡 御生、古墳、墓葬	奈良県、古墳、 和歌山市田屋山里中63-30	平成29年2月2日	文第4010003号C70 平成29年2月10日	併重工事	
371	工事等の届出 第93条	谷遺跡 敷地	和歌山市谷豊島西301-302-1, 302-2	平成29年1月6日	文第4010003号C71 平成29年2月10日	併重工事	
372	工事等の届出 第93条	武川寺跡(光明 寺跡)	奈良県、平成、寺院跡 和歌山市川上町713	平成29年1月6日	文第4010003号C72 平成29年2月10日	工事立会	
373	工事等の届出 第93条	武川寺跡(光明 寺跡)	奈良県、平成、寺院跡 和歌山市川上町172番5-172番9の一部	平成29年2月3日	文第4010003号C73 平成29年2月10日	併化堆立会	
374	工事等の届出 第93条	西国分寺跡 奈良県、寺院跡	奈良県、寺院跡 近出の西国分寺西界405番1号	平成29年1月31日	文第4010003号C74 平成29年2月10日	併化堆立会	
375	工事等の届出 第93条	電鉄池瀬駅 敷地	高麗山古井戸跡#227番37	平成29年1月31日	文第4010003号C75 平成29年2月10日	併化堆立会	
376	工事等の届出 第93条	鬼越遺跡 御所山古墳群田下字森ノ本181番1の一部	奈良県、鬼越 御所山古墳群田下字森ノ本181番1の一部	平成29年2月7日	文第4010003号C76 平成29年2月13日	併重工事	
377	工事等の届出 第93条	秋月遺跡 御生、古墳、散佈地	奈良県、古墳、 和歌山市大田68-6	平成29年2月2日	文第4010003号C77 平成29年2月21日	併重工事	
378	工事等の届出 第93条	海神V遺跡 御生、古墳	奈良県、古墳、 和歌山市秋月町新垣283番2号, 字城#206番1, 306番3	平成29年2月6日	文第4010003号C78 平成29年2月21日	確認調査	
379	工事等の届出 第93条	海神VI遺跡 御生、古墳、散佈地	奈良県、古墳、 和歌山市鬼越町西堤406番17	平成29年2月8日	文第4010003号C79 平成29年2月21日	併重工事	
380	工事等の届出 第93条	上城遺跡、上城跡 御所山古墳、室町 古墳、散佈地、室町 古墳、散佈地	奈良県、古墳、室町 古墳、散佈地、室町 古墳、散佈地	平成29年2月10日	文第4010003号C80 平成29年2月21日	併重工事	
381	工事等の届出 第93条	周戸遺跡 御所山古墳#3丁目775-2	奈良県、散佈地 和歌山市周戸3丁目775-2	平成29年2月14日	文第4010003号C81 平成29年2月22日	併重工事	
382	工事等の届出 第93条	周戸遺跡 御所山古墳#3丁目775番27	奈良県、散佈地 和歌山市周戸3丁目775番27	平成29年2月14日	文第4010003号C82 平成29年2月22日	併重工事	
383	工事等の届出 第93条	藤北地区遺跡 芋上・藤倉古墳、散佈地	奈良県、芋上・藤倉 古墳、散佈地	平成29年2月16日	文第4010003号C83 平成29年2月22日	併重工事	
384	工事等の届出 第93条	尼ヶ辻遺跡 御所山、散佈地	奈良県、御所山 古墳、散佈地	平成29年2月9日	文第4010003号C84 平成29年2月22日	確認調査	
385	工事等の届出 第93条	吹上古墳群 御所山古墳	奈良県、古墳群 和歌山市吹上町大字1250-3	平成29年11月19日	文第4010003号C85 平成29年2月20日	併重工事	
386	工事等の届出 第93条	平田森遺跡 御生、墓葬地	奈良県、平田森 古墳、墓葬地	平成29年2月14日	文第4010003号C86 平成29年2月20日	確認調査	
387	工事等の届出 第93条	六十古墳群 御所山古墳、散佈地	奈良県、六十古墳 古墳、散佈地	平成29年2月17日	文第4010003号C87 平成29年2月20日	確認調査	
388	工事等の届出 第93条	山吹丁遺跡 御所山古墳	奈良県、山吹丁 古墳、散佈地	平成29年2月17日	文第4010003号C88 平成29年2月20日	併重工事	
389	工事等の届出 第93条	八丁田遺跡 御所山古墳#5丁目13番	奈良県、御所山古墳#5丁目13番 和歌山市八丁田13番	平成29年2月14日	文第4010003号C89 平成29年2月20日	併化堆立会	
390	工事等の届出 第93条	八丁田遺跡 御所山古墳、散佈地	奈良県、御所山古墳 和歌山市八丁田13番	平成29年2月17日	文第4010003号C90 平成29年2月20日	併化堆立会	
391	工事等の届出 第93条	藤北地区 芋上・藤倉	奈良県、芋上・藤倉 古墳、散佈地	平成29年2月20日	文第4010003号C91 平成29年2月20日	工事立会	
392	工事等の届出 第93条	海神V遺跡 御生、平成、散佈地	奈良県、海神V古墳#100番1, 1103番1	平成29年2月17日	文第4010003号C92 平成29年2月20日	確認調査	
393	工事等の届出 第93条	但東寺遺跡 御生、平成、寺院跡	奈良県、但東寺 古墳、寺院跡	平成29年2月17日	文第4010003号C93 平成29年2月27日	併重工事	
394	工事等の届出 第93条	吉橋古墳跡 吉橋一帯、散佈地	奈良県、吉橋一帯 古墳、散佈地	平成29年2月20日	文第4010003号C94 平成29年2月27日	確認調査	
395	工事等の届出 第93条	海神V遺跡 御生、平成、散佈地	奈良県、海神V古墳#1号 和歌山市吉橋1号	平成29年2月21日	文第4010003号C95 平成29年2月27日	併重工事	
396	工事等の届出 第93条	吉橋古墳跡 吉橋、吉橋	奈良県、吉橋 古墳、吉橋	平成29年2月22日	文第4010003号C96 平成29年2月27日	工事立会	
397	工事等の届出 第93条	吉井古墳跡 吉井、吉井	奈良県、吉井 古墳、吉井	平成29年2月22日	文第4010003号C97 平成29年3月3日	併重工事	
398	工事等の届出 第93条	海神V遺跡 御生、平成、散佈地	奈良県、御生、平成 古墳、散佈地	平成29年2月27日	文第4010003号C98 平成29年3月14日	併重工事	

## 埋蔵文化財発掘の届出(文化財保護法第93条)一覧 11

No.	届出等の種類 届出者等の令	遺跡の名稱 所在地	時代・種類 所在地	届出等の日付	施教育委員会に上る所持 文書等の号 届出の旨付	指示事項	備考
399	工事等の届出 第93条	木山遺跡	獣在地	平成29年2月27日	文第04010003号099	工事立会	
			和歌山市木山字茶屋ノ下140番		平成29年3月14日		
400	工事等の届出 第93条	藤並地区遺跡	古上郡～中世、難波市	平成29年2月28日	文第04010003号1400	併重工事	
			有田郡奈田川町水尻114-1, 1113		平成29年3月14日		
401	工事等の届出 第93条	且来Ⅰ遺跡	礪文、集落	平成29年2月28日	文第04010003号1401	併重工事	
			海南市且来字東ノ坪P15-7		平成29年3月14日		
402	工事等の届出 第93条	天満I遺跡	礪文～垂町、集落跡	平成29年2月7日	文第04010003号1402	併重工事	
			有田郡奈田川町天満50-4		平成29年3月14日		
403	工事等の届出 第93条	但安寺遺跡	平安～中世、近畿、寺院跡	平成29年2月28日	文第04010003号1403	併重工事	
			近江市但安寺町1092, 1093, 1094-1, 1095, 1096		平成29年3月14日		
404	工事等の届出 第93条	大塚遺跡	礪文～垂町、集落跡	平成29年3月6日	文第04010003号1404	併重工事	
			日高郡みかづ町東大塚2-2		平成29年3月14日		
405	工事等の届出 第93条	飛馬左近～近野原 中世、城跡	西平野上遺跡	平成29年3月3日	文第04010003号1405	併重工事	
			西平野上遺跡町市/瀬1417番, 1406番, 1408番		平成29年3月14日		
406	工事等の届出 第93条	井辻遺跡	弥生、集落跡	平成29年2月23日	文第04010003号1406	確認調査	
			和歌山市井辻17番144番		平成29年3月14日		
407	工事等の届出 第93条	和田Ⅱ遺跡	古墳、集落跡	平成29年3月7日	文第04010003号1407	併重工事	
			日高郡美浜町大字和田1054-3, 4, 5番地		平成29年3月14日		
408	工事等の届出 第93条	且来Ⅱ遺跡	礪文、集落跡	平成29年2月28日	文第04010003号1408	併重工事	
			海南市且来字東ノ坪28		平成29年3月17日		
409	工事等の届出 第93条	田屋遺跡	弥生～中世、集落跡	平成29年3月8日	文第04010003号1409	確認調査	
			和歌山市田屋町1043番1, 343番2, 346番1, 349番1, 349番2, 398番, 391番, 392番1, 392番2, 392番3, 393番1, 394番1, 395番1, 396番1, 397番1, 398番1, 399番1		平成29年3月17日		
410	工事等の届出 第93条	神前遺跡	弥生、集落跡	平成29年3月9日	文第04010003号1410	浄化堆立工事 立会	
			和歌山市神前町大橋273番1の一部, 373番3の一部, 374番2の一部		平成29年3月17日		
411	工事等の届出 第93条	但安寺遺跡	平安～中世、近畿、寺院跡	平成29年3月7日	文第04010003号1411	工事立会	
			近江市但安寺1031-1, 1033-1		平成29年3月17日		
412	工事等の届出 第93条	今剛寺・牛久遺跡	平安～、今剛寺	平成29年3月9日	文第04010003号1412	工事立会	
			伊賀市牛久町伊賀野山字谷庭357番地		平成29年3月21日		
413	工事等の届出 第93条	恵出遺跡	弥生～中世、集落跡・都農跡	平成29年3月13日	文第04010003号1413	浄化堆立工事	
			鶴崎町恵出29番地		平成29年3月21日		
414	工事等の届出 第93条	飛駆造跡	中世、集落跡	平成29年3月14日	文第04010003号1414	併重工事	
			和歌山市本船字小森坪319番3		平成29年3月21日		
415	工事等の届出 第93条	鳴神V遺跡	古墳、集落跡	平成29年3月13日	文第04010003号1415	工事立会	
			和歌山市秋月字延ノ内306番8		平成29年3月24日		
416	工事等の届出 第93条	八丁田御遺跡	礪文～鍛冶者、集落跡	平成29年3月14日	文第04010003号1416	浄化堆立工事	
			鶴崎町八丁田御217-3		平成29年3月24日		
417	工事等の届出 第93条	三咲塙古墳群	古墳、古墳群	平成29年3月8日	文第04010003号1417	確認調査	
			紀伊市中井坂字西82番		平成29年3月24日		
418	工事等の届出 第93条	東山中神社遺跡	弥生～中世、散在地	平成29年3月9日	文第04010003号1418	浄化堆立工事	
			紀伊の川打田遺跡ノ坪2-13, 14		平成29年3月24日		
419	工事等の届出 第93条	天満I遺跡	礪文～垂町、集落跡	平成29年3月21日	文第04010003号1419	併重工事	
			有田郡奈田川町大字天満字中瀬町662-2		平成29年3月24日		
420	工事等の届出 第93条	井ノ口遺跡	古墳～中世、散在地	平成29年3月16日	文第04010003号1420	揮発・公会工事 立会	
			和歌山市井ノ口字御子町244番1他		平成29年3月24日		
421	工事等の届出 第93条	高尾遺跡	中世、鉱業	平成29年3月17日	文第04010003号1421	併重工事	
			播磨の高尾町佐古曾字宇ノ段425番83		平成29年3月24日		
422	工事等の届出 第93条	神前遺跡	弥生～、集落跡	平成29年3月13日	文第04010003号1422	確認調査	
			和歌山市神前町大沼486番1, 487番5		平成29年3月24日		
423	工事等の届出 第93条	新宮城跡(丹城跡)	古墳、散在地	平成29年3月16日	文第04010003号1423	工事立会	
			新宮町上本町2丁目地先		平成29年3月24日		
424	工事等の届出 第93条	井辻遺跡	弥生、散在地	平成29年3月6日	文第04010003号1424	併重工事	
			和歌山市井辻5-5, 87-9, 87-13		平成29年3月27日		
425	工事等の届出 第93条	府中遺跡	散在地	平成29年3月6日	文第04010003号1425	浄化堆立工事	
			和歌山市府中市新在家用田154番2		平成29年3月27日		
426	工事等の届出 第93条	蛭田遺跡	弥生～、散在地・都農跡	平成29年3月27日	文第04010003号1426	併重工事	
			鶴崎町蛭田29-2番地		平成29年3月31日		
427	工事等の届出 第93条	山吹丁遺跡	弥生～古墳、散在地	平成29年3月24日	文第04010003号1427	併重工事	
			和歌山市東来字蛭田1丁目6		平成29年3月31日		
428	工事等の届出 第93条	津津見遺跡	古墳～丘陵、散在地	平成29年3月24日	文第04010003号1428	併重工事	
			和歌山市津津見字南原10番1		平成29年3月31日		
429	工事等の届出 第93条	川辺遺跡	礪文～中世、集落跡	平成29年3月22日	文第04010003号1429	工事立会	
			和歌山市川辺字西183番1		平成29年3月31日		
430	工事等の届出 第93条	西加詩Ⅱ遺跡	礪文～古代、散在地	平成29年3月24日	文第04010003号1430	浄化堆立工事	
			伊都郡志村町西加詩字大沙妙上900番5		平成29年3月31日		
431	工事等の届出 第93条	岡田Ⅱ遺跡	弥生～中世、散在地	平成29年3月23日	文第04010003号1431	確認調査	
			紀伊の川下井町字西郷内52-1, 52-2, 52-3, 53-2		平成29年3月31日		
432	工事等の届出 第93条	西加詩Ⅱ遺跡	礪文～古代、散在地	平成29年3月30日	文第04010003号1432	浄化堆立工事	
			伊都郡志村町西加詩字中15		平成29年3月31日		

埋蔵文化財発掘の通知(文化財保護法第94条)一覧 1

No.	通知等の種類 根拠法令	道路の名称	時代・種類 所在地	通知等をした者	通知等の日付	取扱い事務官による処理 文書番号	備考
1	工事等の通知 第94条	瀬川氏崩跡	弥生～中世、散布地・埴輪 御坊市瀬川町小山寺境内	西日本電信電話株式会社 和歌山支店長	平成28年4月7日	文書番号04180002号9	慎重工事
2	工事等の通知 第94条	御戸道路	弥生～古墳、散布地 和歌山市御戸町丁目境内	和歌山市長	平成28年4月14日	文書番号04180002号10	工事立会
3	工事等の通知 第94条	和田道路	弥生～古墳、散布地 和歌山市六丁谷字柳原109-2の一部、111の一部、 112-2の一部、115-1の一部、117-1の一部、131 の一部、131-2の一部	和歌山市公営企業管 理者	平成28年4月15日	文書番号04180002号11	工事立会
4	工事等の通知 第94条	宮代道路	中世、山城跡 田辺市宮代村宮代内地	田辺市長	平成28年4月21日	文書番号04180002号14	工事立会
5	工事等の通知 第94条	和田直道路	古墳、散布地 高畠美直美町和田113-97先	美町町長	平成28年4月28日	文書番号04180002号15	工事立会
6	工事等の通知 第94条	和田直道路	古墳、散布地 高畠美直美町和田内地	美町町長	平成28年4月27日	文書番号04180002号16	工事立会
7	工事等の通知 第94条	山崎道路	古墳～中世、散布地 岩出市南岸内地	岩出市長	平成28年5月20日	文書番号04180002号17	工事立会
8	工事等の通知 第94条	山崎道路	古墳～中世、散布地 岩出市南岸内地	岩出市長	平成28年5月26日	文書番号04180002号18	工事立会
9	工事等の通知 新宮城跡・新宮 城跡	近世、城跡、中世～近世、散布地 近畿町新宮町6丁目付近	新宮市長	平成28年5月27日	文書番号04180002号19	工事立会	
10	工事等の通知 第94条	神田城跡	後漢～平安、散布地 和歌山市神田町1-1	東京建設局建設課	平成28年5月16日	文書番号04180002号20	慎重工事
11	工事等の通知 第94条	秋竹道路	水生～古墳、散布地 和歌山市大田2丁目	和歌山県知事	平成28年5月31日	文書番号04180002号21	工事立会
12	工事等の通知 第94条	吉原道路	弥生～平安、散布地 高畠美直美町吉原958-267番地内	美町町長	平成28年6月20日	文書番号04180002号22	工事立会
13	工事等の通知 第94条	神田道路	弥生～古墳、散布地 田辺市神田内地	田辺市長	平成28年6月22日	文書番号04180002号23	工事立会
14	工事等の通知 第94条	鷹乃道路	弥生～古墳、散布地 田辺市下三納町内	田辺市長	平成28年6月22日	文書番号04180002号24	工事立会
15	工事等の通知 第94条	八丁畠通道路	水生～鍾乳洞、散布地 田辺市吉津津野内地	田辺市長	平成28年6月22日	文書番号04180002号25	工事立会
16	工事等の通知 第94条	和田道路	和歌山市六丁谷字柳原118番3の一部、119番4 の一部、119番5の一部	和歌山市公営企業管 理者	平成28年6月27日	文書番号04180002号26	慎重工事
17	工事等の通知 第94条	井辻道路	弥生、散布地 和歌山市井辻14番1号	和歌山市長	平成28年6月21日	文書番号04180002号27	確認調査
18	工事等の通知 第94条	加太右砲跡	明治、砲台跡 和歌山市大加太1907番2	和歌山市長	平成28年7月4日	文書番号04180002号28	慎重工事
19	工事等の通知 第94条	山口廻廊	江戸、廻廊 和歌山市里16番の一部	和歌山市長	平成28年7月1日	文書番号04180002号29	工事立会
20	工事等の通知 和歌山城跡	近世、城跡 和歌山市開聞1番	和歌山市長	平成28年7月13日	文書番号04180002号30	工事立会	
21	工事等の通知 第94条	秋竹道路	弥生～平安、散布地 和歌山縣知事部・和歌 山縣警察部監督課機 会計課課長	和歌山市長	平成28年7月14日	文書番号04180002号31	慎重工事
22	工事等の通知 第94条	新宮山古墳、本 山古墳	古墳、散布地 和歌山市木本6762	和歌山市長	平成28年5月19日	文書番号04180002号32	確認調査
23	工事等の通知 第94条	根末寺道路	平安～中世、古墳、寺院跡 岩出市根末寺内	岩出市長	平成28年7月12日	文書番号04180002号33	工事立会
24	工事等の通知 第94条	和田道路	弥生～古墳、散布地 和歌山市六丁谷字柳原128番の一部、129番の 一部、129番2の一部、130番の一部、137番の一部 部、137番2の一部、138番の一部	和歌山市公営企業管 理者	平成28年7月27日	文書番号04180002号34	確認調査
25	工事等の通知 第94条	川口道路	弥生～古墳、散布地 和歌山市六丁谷字南納田287-1	和歌山市公営企業管 理者	平成28年7月29日	文書番号04180002号35	慎重工事
26	工事等の通知 第94条	街並山藝術	中世、藝術 伊都郡山藝術19度1丁目18番字山藝術上ノ原425番	和歌山県知事	平成28年7月29日	文書番号04180002号36	工事立会
27	工事等の通知 第94条	高丸城跡	中世、藝術 新宮市高丸城跡2865	和歌山県知事	平成28年7月29日	文書番号04180002号37	工事立会
28	工事等の通知 新宮城跡	近世、城跡 和歌山市下木本町丁目内地	新宮市長	平成28年8月4日	文書番号04180002号38	工事立会	
29	工事等の通知 第94条	内古墳群、無 道遺跡	古墳～古墳、古墳～古墳、散布地 和歌山市内古墳群・無道遺跡内	和歌山県知事	平成28年8月9日	文書番号04180002号39	慎重工事
30	工事等の通知 第94条	御田道路	弥生～古墳と、古墳～古墳、集落跡・郡衙跡 御田郡御田村御田跡内	和歌山県知事	平成28年8月8日	文書番号04180002号40	確認調査
31	工事等の通知 第94条	根末寺道路	平安～中世、古墳、寺院跡 岩出市今宿御田1-1	岩出市長	平成28年8月15日	文書番号04180002号41	慎重工事
32	工事等の通知 第94条	木ノ森道路	散布地 和歌山市梅原町1番道内 泉道西脇御原附	和歌山市長	平成28年8月29日	文書番号04180002号42	工事立会
33	工事等の通知 第94条	根末寺道路	平安～中世、古墳、寺院跡 岩出市根末寺内	和歌山県監察本部 交 通部交通規制課課長	平成28年8月26日	文書番号04180002号43	慎重工事
34	工事等の通知 第94条	根坂内道路	奈良～中世、散布地 和歌山市根坂1-1, 12-2, 15-1	岩出市長	平成28年8月31日	文書番号04180002号44	確認調査
35	工事等の通知 第94条	根末寺道路	平安～中世、古墳、寺院跡 岩出市根末106番地先～119番地先	岩出市長	平成28年8月5日	文書番号04180002号45	確認調査
36	工事等の通知 第94条	新安道路	弥生、散布地 有田新安827-3	古墳地 方整備局と歌 山県川因縄事務所所 長	平成28年8月9日	文書番号04180002号46	慎重工事
37	工事等の通知 第94条	小松原Ⅱ段	弥生～中世、集落 御坊市高川町小松原跡内	御坊市長	平成28年9月14日	文書番号04180002号47	工事立会
38	工事等の通知 第94条	和歌山城跡	近世、城跡 和歌山市二番町3番地	近畿地 方整備局長	平成28年9月12日	文書番号04180002号48	工事立会
39	工事等の通知 第94条	土生佐道路	弥生、散布地 高畠町高川町土生佐地内	和歌山県知事	平成28年9月7日	文書番号04180002号49	工事立会

埋蔵文化財発掘の通知(文化財保護法第94条)一覧 2

No.	通知等の種類 根拠法令	道路の名称	時代・種類 所在地	通知をした者	通知等の日付	軽教育委員会による処理		備考
						文書番号	届出日付	
40	工事等の通知 第94条	和歌山城跡	近世、城跡 和歌市・垂水町・垂水宮前バス停付近1箇所	和歌山市長	平成28年9月26日	文書041860002号(40)	平成28年10月3日	T.事立会
41	工事等の通知 第94条	金剛峯寺道跡	平安~、寺院跡 伊都郡高野町人字高野山76-1番地先~670番地先	高野町長	平成28年9月29日	文書041860002号(41)	平成28年10月3日	慎重工事
42	工事等の通知 第94条	金剛峯寺道跡	平安~、寺院跡 伊都郡高野町人字高野山506番地	高野町長	平成28年9月29日	文書041860002号(42)	平成28年10月3日	慎重工事
43	工事等の通知 第94条	金剛峯寺道跡	平安~、寺院跡 伊都郡高野町人字高野山326番地	高野町長	平成28年9月29日	文書041860002号(43)	平成28年10月3日	慎重工事
44	工事等の通知 第94条	上堆家の堀跡	中央、施設跡 東平野郡吉野町高野山人字二叶子7番地付近298番、399番1,396番3	東平野郡農局・新宮課 政策部長	平成28年9月26日	文書041860002号(44)	平成28年10月6日	T.事立会
45	工事等の通知 第94条	龜山城跡	中世、城跡 御坊市・龜山町丸山・茶山谷道119	御坊市長	平成28年9月14日	文書041860002号(45)	平成28年10月12日	T.事立会
46	工事等の通知 第94条	鶴見道跡	平安~、古墳跡、奈良、平安、集落跡・郡衙跡 御坊市・鶴見地内	御坊市長	平成28年10月11日	文書041860002号(46)	平成28年10月24日	T.事立会
47	工事等の通知 第94条	天元古墳群	古墳、古墳跡 御坊市・庵原町北畠谷地内	御坊市長	平成28年10月11日	文書041860002号(47)	平成28年10月28日	慎重工事
48	工事等の通知 第94条	和歌山城跡	近世、城跡跡 和歌市・和歌山3番地	和歌山市長	平成28年9月30日	文書041860002号(48)	平成28年10月28日	T.事立会
49	工事等の通知 第94条	土生A道跡、東 西道跡	古墳~、古代、古墳跡、奈生~、集落跡 日高郡日高町人字土生1・土生2・土生3・土生4番地	財務局古跡財務局 和 歌山財務事務所長	平成28年10月28日	文書041860002号(49)	平成28年11月9日	T.事立会
50	工事等の通知 第94条	土生A道跡、東 西道跡	古墳~、古墳跡、奈生~、集落跡 御坊市・庵原町・和井・和原1840-1	財務局古跡財務局 和 歌山財務事務所長	平成28年10月28日	文書041860002号(51)	平成28年11月9日	T.事立会
51	工事等の通知 第94条	西庄道跡	古墳~、平安~、散布地 和歌市・西庄町9番1,99番2,991番1,993番1,995番2,993番3,995番5,993番6,993番7,993番8,993番13,1001番1,1001番2,1001番3,1002番1,1003番1,1004番1,1010番5,1010番6,1010番10,1010番12,1010番98,1016番108	和歌山市長	平成28年9月29日	文書041860002号(52)	確認調査	
52	工事等の通知 第94条	川辺道跡	平安~、中世、集落跡 和歌市・和歌山市西1-1-1~4,1-6,1-7,1-8,1-9,1-10,2-1,2-11,2-22,1-2K,1-29,1-30,1-31	和歌山県知事 和歌山市・和歌山市内	平成28年11月2日	文書041860002号(53)	確認調査	
53	工事等の通知 第94条	磐神VI道跡	平安~、江戸、散布地 和歌市・磐神神内	和歌山市長	平成28年11月8日	文書041860002号(54)	平成28年11月15日	T.事立会
54	工事等の通知 第94条	西瓶貝II道跡	平安~、古代、散布地 伊都郡・かづぎ町西瓶貝50番地1先古小54番地 の先まで	かづぎ町長	平成28年11月9日	文書041860002号(55)	慎重工事	
55	工事等の通知 第94条	新宮城跡(丹鷲 城跡)	近世、城跡 新宮市下本町・新宮市新宮	和歌山県知事	平成28年11月3日	文書041860002号(56)	平成28年11月16日	T.事立会
56	工事等の通知 第94条	紀東寺道跡	平安~、中世~、近世、寺院跡 磐田郡紀東寺跡付近62番地先~117番地先	磐田郡紀東寺	平成28年10月31日	文書041860002号(57)	平成28年11月24日	T.事立会
57	工事等の通知 第94条	御野ヶ原道跡	平安~、敷石跡 磐田郡御野ヶ原809番地	和歌山県知事	平成28年11月1日	文書041860002号(58)	慎重工事	
58	工事等の通知 第94条	金剛峯寺道跡	平安~、寺院跡 伊都郡高野町人字高野山有林243林班内小組	高野町長	平成28年11月25日	文書041860002号(59)	平成28年12月2日	T.事立会
59	工事等の通知 第94条	新宮城跡(丹鷲 城跡)	近世、城跡 新宮市下本町2丁目6~4地先	和歌山県知事	平成28年11月22日	文書041860002号(60)	平成28年12月2日	T.事立会
60	工事等の通知 第94条	作井堀道跡	平安~、中世、散布地 御坊市・作井堀田町833-1地先	御坊市長	平成28年11月1日	文書041860002号(61)	平成28年12月2日	T.事立会
61	工事等の通知 第94条	土生赤道跡	平安~、敷石跡 日高郡日高町人字土生内	和歌山県知事	平成28年12月6日	文書041860002号(62)	確認調査	
62	工事等の通知 第94条	川辺道跡	平安~、中世、集落跡 和歌山市里・藤田	和歌山県知事	平成28年11月25日	文書041860002号(63)	慎重工事	
63	工事等の通知 第94条	後・萩原道跡	平安~、後世、寺院跡 伊都郡・かづぎ町人字萩原寺内	かづぎ町長	平成28年12月2日	文書041860002号(64)	慎重工事	
64	工事等の通知 第94条	報原沼道跡	中世、城跡跡 海南市・下津町人字堺378番1	海南市長	平成28年12月6日	文書041860002号(65)	T.事立会	
65	工事等の通知 第94条	中ノ瀬道跡	平安~、敷石跡 西牟婁郡上富田町市ノ瀬	和歌山県知事	平成28年12月5日	文書041860002号(66)	確認調査	
66	工事等の通知 第94条	興原寺1号延 跡、興原寺2号 延跡、興原寺3 号延跡	近世、経塚 西牟婁郡上富田町市ノ瀬	和歌山県知事	平成28年12月5日	文書041860002号(67)	T.事立会	
67	工事等の通知 第94条	文殊山道跡	平安~、古墳跡 西牟婁郡上富田町市ノ瀬	和歌山県知事	平成28年12月5日	文書041860002号(68)	平成28年12月28日	T.事立会
68	工事等の通知 第94条	越崎山城跡	中世、城跡 海西町・日方字城山128番地6地	海南市長	平成29年1月4日	文書041860002号(69)	平成29年1月16日	T.事立会
69	工事等の通知 第94条	根末古道跡	平安~、中世~、古墳、寺院跡 西御前浦町・下津町大崎378番1	海南市長	平成29年12月28日	文書041860002号(70)	平成29年1月16日	T.事立会
70	工事等の通知 第94条	根末古道跡	平安~、中世~、古墳、寺院跡 磐田郡根末郷内	磐田郡交通相連課長	平成29年1月10日	文書041860002号(71)	平成29年1月23日	慎重工事

埋蔵文化財発掘の通知(文化財保護法第94条)一覧 3

№	通知等の種類 根拠法令	道路の名称	時代・種類 所在地	通知等をした者	通知等の日付	軽教育委員会による処理		備考
						文書番号	担当事項	
71	工事等の通知 第94条	僅・萩原道跡	近世、護岸跡 伊都郡かづらぎ町大字塙各地内	かづらぎ町長	平成29年1月13日	文書04186002号(72)	T.事立会	
72	工事等の通知 第94条	和歌山城跡	近世、城壁跡 和歌山市久藤丁20、七番丁25-1の一部、20-3	和歌山県知事 の一部	平成29年1月23日	文書04186002号(73)	県重工事	
73	工事等の通知 第94条	梅松山城跡	近世～中世、城跡 西中里郡上富田町市に瀬2717-7番地、2717-6 香港	上富田町長	平成29年1月19日	文書04186002号(74)	確認調査	
74	工事等の通知 第94条	和歌山城跡	近世、城跡 和歌山市一丁番地内	和歌山市長	平成29年1月23日	文書04186002号(75)	県重工事	
75	工事等の通知 第94条	新宮城跡(丹鶴 城跡)、新宮城下町道跡	近世～中世、城跡 中世～近世、敷石地 新宮市新宮町内	新宮市長	平成29年2月3日	文書04186002号(76)	県重工事	平成29年2月8日
76	工事等の通知 第94条	和田岩峰道跡	近世～古墳、敷石地 和歌山市和田	在職農協局和歌山市 農地防災事業所長	平成29年2月8日	文書04186002号(77)	県重工事	平成29年2月16日
77	工事等の通知 第94条	根来寺道跡	平安～中世～近世、寺院跡 沿出市根来2024-2他	沿出市長	平成29年2月6日	文書04186002号(78)	県重工事	平成29年2月23日
78	工事等の通知 第94条	僅・萩原道跡	近世、護岸跡 伊都郡かづらぎ町大字塙各地内	かづらぎ町長	平成29年2月20日	文書04186002号(79)	T.事立会	平成29年3月1日
79	工事等の通知 第94条	新宮城跡(丹鶴 城跡)	近世、城跡 新宮市下本町2丁目	和歌山県知事	平成28年2月17日	文書04186002号(80)	T.事立会	平成29年3月1日
80	工事等の通知 第94条	根来寺道跡	平安～中世～近世、寺院跡 沿出市根来1655-3、1651-2付近	沿出市長	平成29年2月6日	文書04186002号(81)	T.事立会	平成29年3月1日
81	工事等の通知 第94条	中船降道跡	近世～中世、敷石地 伊都郡かづらぎ町中船降地先	在職農協局和歌 山川田事務所所長	平成29年2月28日	文書04186002号(82)	県重工事	平成29年3月6日
82	工事等の通知 第94条	坂の南西面造 跡	近世、敷石地 日高郡美浜町井出井地内、吉房地内	和歌山県知事	平成29年3月1日	文書04186002号(83)	県重工事	平成29年3月14日
83	工事等の通知 第94条	金剛峯寺道跡	平安～近世、寺院跡 伊都郡鳥取町鳥取山59-3番地	高野町長	平成29年2月15日	文書04186002号(84)	T.事立会	平成29年3月14日
84	工事等の通知 第94条	西庄道跡	古墳、敷石地 和歌山市西庄境内	和歌山市長	平成29年3月16日	文書04186002号(85)	県重工事	平成29年3月17日
85	工事等の通知 第94条	井辻道跡	古墳、敷石地 和歌山市井辻144-107	和歌山市長	平成29年3月17日	文書04186002号(86)	県重工事	平成29年3月17日
86	工事等の通知 第94条	山口御剣跡、星 道跡	JRバス御剣跡、近世、敷石地 和歌山市星145	和歌山市長	平成29年3月23日	文書04186002号(87)	T.事立会	平成29年3月23日
87	工事等の通知 第94条	蟹ノ森道跡	近世、敷石地 和歌山市蟹ノ森明神丁22、西筋出解町	和歌山市長	平成29年3月23日	文書04186002号(88)	県重工事	平成29年3月23日
88	工事等の通知 第94条	西ノ岡古墳	古墳、古墳 東中里郡串本町串本地内	国土交通省 紀南河川国道 事務所長	平成29年2月29日	文書04186002号(89)	県重工事	平成29年3月31日

埋蔵文化財発掘調査の届出(文化財保護法第92条)一覧

№	道路の名称 時代・種類 所在地	届出をした者	届出の日付	調査の目的 種別	面積	調査期間	県教育委員会による処理		
							文書番号	指示等の日時	備考
1	和歌山城跡 近世、城郭跡 和歌山市十番丁2番地	公益財団法人 和歌山市文化スポーツ振興財団 理事長 富松 淳	(公財) 文ス振事第7号 平成28年4月4日	開発対応 商業ビル 本発掘調査	438 m <sup>2</sup>	平成28年4月2日 ～ 平成28年7月22日	文第04060013号 平成28年4月6日		
2	出屋道跡 弥生～古墳、集落跡 和歌山市小豆島87番、88番1、89番1、90番1、99番6、102番1、103番1、104番1、105番1、107番1、107番2、112番1、112番2、113番1、114番1、115番1、116番1	公益財団法人 和歌山市文化スポーツ振興財団 理事長 富松 淳	(公財) 文ス振事第19号 平成28年4月19日	開発対応 店舗 本発掘調査	232.06 m <sup>2</sup>	平成28年4月25日 ～ 平成28年6月30日	文第04060013号(2) 平成28年4月22日		
3	中畠道跡 弥生～中世、敷石地 伊都郡ひづね町中畠跡境内	公益財団法人 和歌山市文化財センター 理事長 横井 敏雄	和文セ第37号	開発対応 道路起終 本発掘調査	158 m <sup>2</sup>	平成28年5月19日 ～ 平成28年5月18日	文第04060013号C3 平成28年6月20日		
4	寺内古墳群、桓方道跡 古墳、古墳群、古墳～中世、敷石地 和歌山市森小手字船方226-1他	公益財団法人 和歌山市文化財センター 理事長 横井 敏雄	和文セ第41号	開発対応 道路建設 本発掘調査	1682.9 m <sup>2</sup>	平成28年5月30日 ～ 平成28年9月30日	文第04060013号(4) 平成28年5月26日		
5	神奈道跡 弥生～古墳、集落跡 和歌山市神奈579、581、582-1	公益財団法人 和歌山市文化スポーツ振興財団 理事長 富松 淳	(公財) 文ス振事第36号 平成28年5月31日	開発対応 事務室 本発掘調査	195.7 m <sup>2</sup>	平成28年6月3日 ～ 平成28年7月8日	文第04060013号(5)		
6	和歌山城跡 近世、城郭跡 和歌山市十三番丁43番	公益財団法人 和歌山市文化スポーツ振興財団 理事長 富松 淳	(公財) 文ス振事第49号 平成28年6月16日	開発対応 病院 本発掘調査	386.28 m <sup>2</sup>	平成28年7月11日 ～ 平成28年6月27日	文第04060013号(6) 平成28年11月18日		
7	吉原道跡 弥生～平安、敷石地 日高郡美浜町吉原地内	公益財団法人 和歌山市文化財センター 理事長 横井 敏雄	和文セ第100号	開発対応 避難所 本発掘調査	384 m <sup>2</sup>	平成28年4月1日 ～ 平成28年9月30日	文第04060013号(7) 平成28年7月8日		
8	秋月道跡 弥生～平安、敷石地 和歌山市有家118-1、118-2、122-1、124、129-2	公益財団法人 和歌山市文化スポーツ振興財団 理事長 富松 淳	(公財) 文ス振事第80号 平成28年8月31日	開発対応 宅地造成 本発掘調査	638.5 m <sup>2</sup>	平成28年6月6日 ～ 平成28年9月2日	文第04060013号(8) 平成28年11月30日		
9	寝屋日道跡 古墳～宝町、敷石地 和歌山市寝屋1290番地5	公益財団法人 和歌山市文化スポーツ振興財団 理事長 富松 淳	(公財) 文ス振事第1号 平成28年10月17日	開発対応 宅地造成 本発掘調査	324 m <sup>2</sup>	平成28年10月24日 ～ 平成28年10月21日	文第04060013号(9) 平成28年11月30日		
10	寝屋日道跡 弥生～平安、敷石地 和歌山市有家118-1、118-2、125、128-1、128-2	公益財団法人 和歌山市文化スポーツ振興財団 理事長 富松 淳	(公財) 文ス振事第125号 平成28年11月22日	開発対応 宅地造成 本発掘調査	1062 m <sup>2</sup>	平成28年11月25日 ～ 平成28年11月24日	文第04060013号(10) 平成29年3月24日		
11	津日道跡 古墳～奈良、敷石地 和歌山市津日道内	公益財団法人 和歌山市文化スポーツ振興財団 理事長 富松 淳	(公財) 文ス振事第102号 平成28年11月25日	開発対応 道路 本発掘調査	622.69 m <sup>2</sup>	平成28年12月12日 ～ 平成28年12月2日	文第04060013号(11) 平成28年2月28日		
12	出屋道跡 弥生～古墳、集落跡 和歌山市小豆島字郷ノ坪103-2地先 水路、107-5、117-2、117-3、118-1、119-2、119、124-3、125-3	公益財団法人 和歌山市文化財センター 理事長 横井 敏雄	和文セ第255号 平成29年2月10日	開発対応 道路 本発掘調査	2050 m <sup>2</sup>	平成29年3月22日 ～ 平成29年6月30日	文第04060013号(12) 平成29年2月13日		
13	宇田森道跡 弥生、集落跡 和歌山市烏18番内一部、18番3、18番4、	公益財団法人 和歌山市文化スポーツ振興財団 理事長 富松 淳	(公財) 文ス振事第149号 平成29年2月1日	開発対応 分譲住宅 本発掘調査	312.50 m <sup>2</sup>	平成29年2月15日 ～ 平成29年3月31日	文第04060013号(13) 平成29年2月14日		
14	井辺道跡 弥生、敷石地 和歌山市井辺106番4-5号	公益財団法人 和歌山市文化スポーツ振興財団 理事長 富松 淳	(公財) 文ス振事第161号 平成29年3月21日	開発対応 宅地造成 本発掘調査	480 m <sup>2</sup>	平成29年3月29日 ～ 平成29年6月2日	文第04060013号(14) 平成29年3月22日		

埋蔵文化財発掘調査の報告(文化財保護法第99条)一覧 1

No.	道路の名稱 時代・種類 所在地	調査を行った 地方公共団体	報告の日付	調査の目的 種別	面積	調査期間
1	井辺道跡 弥生、散布地 和歌山市井辺144-9, 199-6	和歌山市	平成28年3月31日	確認調査 開発対応 個人住宅	5.9m <sup>2</sup>	平成27年11月6日
2	井辺道跡 弥生、散布地 和歌山市神前89-8, 90-5	和歌山市	平成28年3月31日	確認調査 開発対応 古墳	6.3m <sup>2</sup>	平成28年1月7日
3	古墳～古代、散布地 和歌山市岩橋1271-1	和歌山市	平成28年3月31日	確認調査 開発対応 浮化槽	6.4m <sup>2</sup>	平成28年1月7日
4	散布地 和歌山市木ノ本地内	和歌山市	平成28年3月31日	確認調査 開発対応 古墳	12m <sup>2</sup>	平成28年3月8日
5	周崎山越跡 中世、城郭跡 海南市大字字崎山137番2他	海南市	平成28年3月31日	確認調査 開発対応 石碑	18m <sup>2</sup>	平成28年3月16日 ～ 平成28年3月30日
6	漢文、集落跡 海南市木子金谷81番2	海南市	平成28年3月31日	確認調査 開発対応 宅地造成	66.5m <sup>2</sup>	平成28年3月28日
7	田中森遺跡 弥生、集落跡 和歌山市宇田森馬鹿12番、15番1	和歌山市	平成28年3月30日	確認調査 開発対応 宅地造成	41.76m <sup>2</sup>	平成28年3月25日 ～ 平成28年3月28日
8	神前道跡 弥生、散布地 和歌山市川原492-1, 493-1, 493-3	和歌山市	平成28年3月30日	確認調査 開発対応 宅地造成	45m <sup>2</sup>	平成28年3月17日
9	近世、散布地 田辺市中尾敷21	田辺市	平成28年4月15日	確認調査 開発対応 集合住宅	40m <sup>2</sup>	平成28年4月18日 ～ 平成28年4月28日
10	神前道跡 弥生、散布地 和歌山市神前506番1	和歌山市	平成28年5月17日	確認調査 開発対応 宅地造成	20m <sup>2</sup>	平成28年5月17日 ～ 平成28年5月21日
11	神前道跡 弥生、散布地 和歌山市神前579, 581, 582-1	和歌山市	平成28年5月25日	確認調査 開発対応 事務所	32m <sup>2</sup>	平成28年4月12日 ～ 平成28年4月12日
12	近世、散布地 田辺市海南町81, 82	田辺市	平成28年5月20日	確認調査 開発対応 個人住宅	23m <sup>2</sup>	平成28年5月19日 ～ 平成28年5月27日
13	多義寺跡 寺跡 有田市宮原町島宇野坪244	有田市	平成28年4月28日	確認調査 開発対応 個人住宅	280m <sup>2</sup>	平成28年4月25日 ～ 平成28年4月26日
14	弥生～中世、散布地 和歌山市川辺579, 木本206番1, 206番3	和歌山市	平成28年5月20日	確認調査 開発対応 個人住宅	20m <sup>2</sup>	平成28年4月25日 ～ 平成28年4月25日
15	秋月道跡 弥生～中世、散布地 和歌山市大字118番2の一部、122番1の一部、124番、129番2の一部	和歌山市	平成28年5月30日	確認調査 開発対応 宅地造成	30m <sup>2</sup>	平成28年5月30日 ～ 平成28年5月30日
16	庄・蘇原跡 近世、溝跡 伊都郡からぎ町大字育ノ山130番1	からぎ町	平成28年5月13日	確認調査 開発対応 公園造成	50m <sup>2</sup>	平成28年5月11日 ～ 平成28年5月16日
17	久川道跡 弥生～平安、散布地 和歌山市川辺118番1の一部、128番1の一部、128-2, 128-3, 128-4	和歌山市	平成28年6月9日	確認調査 開発対応 宅地造成	40m <sup>2</sup>	平成28年6月9日 ～ 平成28年6月15日
18	久川道跡 弥生～古墳、集落跡 海南市貝東大字大峰283番1	海南市	平成28年6月29日	確認調査 開発対応 宅地造成	1717m <sup>2</sup>	平成28年6月21日 ～ 平成28年7月15日
19	新宮城下道跡 中世～近世、散布地 新宮市下木町2-2-1	新宮市	平成28年6月15日	確認調査 開発対応 公共施設	10m <sup>2</sup>	平成28年6月15日 ～ 平成28年6月15日
20	宇田森遺跡 弥生、集落跡 和歌山市島名食18番内一部、18番3、18番4	和歌山市	平成28年6月19日	確認調査 開発対応 宅地造成	55.2m <sup>2</sup>	平成28年7月19日
21	御川道跡 弥生、需萬跡 海南市貝東651-1	海南市	平成28年6月25日	確認調査 開発対応 校舎建築	4m <sup>2</sup>	平成28年8月19日 ～ 平成28年8月26日
22	紀元前～鉄器、散布地 有田郡有田町水原1235-6・1235-10	有田町	平成28年6月30日	確認調査 開発対応 個人住宅	20m <sup>2</sup>	平成28年8月30日 ～ 平成28年8月30日
23	葉山古墳、木ノ木道跡 古墳、古跡・散布地 和歌山市木ノ木762	和歌山市	平成28年9月9日	確認調査 開発対応 下水道	60m <sup>2</sup>	平成28年9月13日 ～ 平成28年9月30日
24	新宮城下道跡 中世～近世、散布地 新宮市下木町2-2-1	和歌山市	平成28年10月3日	確認調査 道路施設	100m <sup>2</sup>	平成28年10月25日

埋蔵文化財発掘調査の報告(文化財保護法第99条)一覧 2

No.	道路の名称 時代・種類 所在地	調査を行った 地方公共団体	報告の日付	調査の目的 種別	面積	調査期間
25	太田・黒田道跡、太田城跡 弥生～奈良・集落跡、安土桃山・城郭跡 和歌山市大丁2番7号	和歌山市	平成28年10月5日	確認調査 開発対応 業用住宅	60m <sup>2</sup>	平成28年10月5日 ～ 平成28年10月6日
26	先土器～墳丘、散布地 有田郡有田川町天道272-7	有田町	平成28年10月18日	確認調査 開発対応 個人宅	12m <sup>2</sup>	平成28年10月18日 ～ 平成28年10月19日
27	弥生～奈良・集落跡、安土桃山・城郭跡 和歌山市太田 2丁目11-4	和歌山市	平成28年10月11日	確認調査 開発対応 個人宅	152.99m <sup>2</sup>	平成28年10月11日 ～ 平成28年10月28日
28	鴨神B道跡 弥生～平安、用水路跡 和歌山市鴨神字因面田104の一帯	和歌山市	平成28年11月9日	確認調査 開発対応 個人宅	62.10m <sup>2</sup>	平成28年11月9日 ～ 平成28年11月14日
29	和田道跡 和歌山市田辺2丁目、538-1番地	和歌山市	平成28年11月21日	確認調査 開発対応 店舗	21.95m <sup>2</sup>	平成28年10月31日 ～ 平成28年11月7日
30	縄文・散在地、奈良・室跡 和歌山市大字中字大田80番1号	海南市	平成28年12月5日	確認調査 開発対応 ため池埋立	39,222m <sup>2</sup>	平成28年11月28日 ～ 平成28年12月2日
31	和田道跡 弥生～中井、散布地 和歌山市大字谷柳原128番、129番、129番2、 130番、137番、137番2、138番	和歌山市	平成28年11月29日	確認調査 開発対応 水溜	15.31m <sup>2</sup>	平成28年8月1日 ～ 平成28年8月6日
32	弥生、集落跡 和歌山市大字徳北339番9 伏見道跡	和歌山市	平成28年11月29日	確認調査 開発対応 個人宅	12.91m <sup>2</sup>	平成28年8月31日 ～ 平成28年9月1日
33	弥生～平安、散布地 和歌山市大字有家字リハシ108番1	和歌山市	平成28年11月29日	確認調査 開発対応 個人宅	7.29m <sup>2</sup>	平成28年10月27日 ～ 平成28年10月27日
34	弥生、集落跡 和歌山市宇田森字馬鹿11番、12番、15番1、16番、 19番	和歌山市	平成28年11月29日	確認調査 開発対応 宅地造成	41.55m <sup>2</sup>	平成28年11月1日 ～ 平成28年11月4日
35	金剛寺集落跡 平安～奈良、寺院跡 伊都郡高野町高野山546-1	高野町	平成28年12月13日	確認調査 開発対応 寺院跡	42m <sup>2</sup>	平成28年12月13日 ～ 平成28年12月27日
36	紀伊道跡 弥生～平安、散布地 和歌山市大字家字リハシ108番1	和歌山市	平成28年12月22日	確認調査 開発対応 個人宅	50m <sup>2</sup>	平成28年12月12日 ～ 平成28年12月21日
37	弥生～集落、散布地 和歌山市大字谷子西町内989番1	和歌山市	平成28年12月22日	確認調査 開発対応 宅地造成	46.70m <sup>2</sup>	平成28年11月1日 ～ 平成28年11月4日
38	伊豆道跡 弥生、散布地 和歌山市大字西出前内985番1	和歌山市	平成29年1月5日	確認調査 開発対応 宅地造成	7.5m <sup>2</sup>	平成29年1月5日 ～ 平成29年1月5日
39	弥生～鍾乳、散布地 和歌山市大字谷子西町内989番1	和歌山市	平成29年2月8日	確認調査 開発対応 集合住宅	7.2m <sup>2</sup>	平成29年2月8日 ～ 平成29年2月8日
40	平安～近世、近世、寺院跡 笠出山古墳群247-20号一部	笠出山	平成29年2月2日	確認調査 開発対応 古墳	70m <sup>2</sup>	平成29年1月19日 ～ 平成29年3月31日
41	岡村道跡	海南市	平成29年2月6日	確認調査 開発対応 宅地造成	3147m <sup>2</sup>	平成29年1月30日 ～ 平成29年2月3日
42	縄文～鍾乳、散布地 田辺市大字八町190-1, 391-1	田辺市	平成29年2月13日	確認調査 開発対応 宅地造成	60m <sup>2</sup>	平成29年2月14日 ～ 平成29年2月14日
43	龜川道跡	海南市	平成29年2月20日	確認調査 開発対応 宅地造成	448m <sup>2</sup>	平成29年2月13日 ～ 平成29年2月17日
44	弥生、集落跡 新宮市下町2-2-1	新宮市	平成29年2月28日	確認調査 道跡調査	450m <sup>2</sup>	平成29年2月22日 ～ 平成29年3月1日
45	鴨神V道跡 弥生～平安、散布地 和歌山市月字御坂279番	和歌山市	平成29年2月23日	確認調査 開発対応 宅地造成	18m <sup>2</sup>	平成29年2月20日 ～ 平成29年2月20日
46	弥生～平安、散布地 和歌山市秋月字御坂283番、字城ノ門306番1, 306番3	和歌山市	平成29年2月23日	確認調査 開発対応 店舗	20m <sup>2</sup>	平成29年2月21日 ～ 平成29年2月21日
47	淀・萩原道跡 近世、堤防跡 伊都郡いの町大字淀内・萩原地内	いの町	平成29年2月20日	確認調査 開発対応 公園造成	60m <sup>2</sup>	平成29年1月16日 ～ 平成29年3月31日
48	電落跡・古墳、古墳 御坊市御21-6, 213-15	御坊市	平成28年7月11日	確認調査 開発対応 電線設置	34m <sup>2</sup>	平成28年7月12日 ～ 平成28年7月12日
49	弥生～古代、集落跡 御坊市御川町財路字龟田201-7, 301-9, 201-11	御坊市	平成28年10月19日	確認調査 開発対応 集合住宅	38m <sup>2</sup>	平成28年10月19日 ～ 平成28年10月21日
50	弥生、集落跡 和歌山市伊丹森子林田67番、78番	和歌山市	平成29年2月24日	確認調査 開発対応 保育園	42.60m <sup>2</sup>	平成29年2月22日 ～ 平成29年2月22日

出土文化財認定通知(文化財保護法第102条)一覧 1

(和歌山県教育委員会認定分)

No.	物件名	発見場所 遺跡の名稱 時代・種類	発見日	認定日	認定者	発見者	土地所有者	保管場所	備考
1	弥生土器・土器底 1袋	海南市本町字笠原129-5 岡村遺跡 縄文～良玉、集落跡	平成27年10月6日	平成28年5月10日	和歌山県教育委員会	海南市教育委員会	海南市貝来647番地	海南市文化財保存作業所	
2	土器片 1袋	海南市貝来字東岸142番地1の一部 良玉1号	平成27年11月20日	平成28年5月10日	和歌山県教育委員会	海南市教育委員会	海南市貝来字北岸142番地1の1	海南市文化財保存作業所	
3	弥生土器・土器底 2袋・瓦底器 コンテナ1箱	海南市貝来字馬場608番地1他 亀尾遺跡 弥生～古墳、集落跡	平成27年8月5日～ 9月11日	平成28年5月10日	和歌山県教育委員会	海南市教育委員会	海南市貝来字馬場608番地	海南市文化財保存作業所	
4	弥生土器・土器底 1袋	海南市本町字谷金81番地2 鹿屋遺跡 縄文、集落跡	平成28年3月29・30日	平成28年5月10日	和歌山県教育委員会	海南市教育委員会	和歌山市黒田一丁目2番17号 アズマハウスマ式貸社	海南市文化財保存作業所	
5	陶器部・瓦・石器 コンテナ8箱	紀の川市名手町641 史跡 10号手前木塚	平成27年8月19日～ 平成28年3月25日	平成28年5月26日	和歌山県教育委員会	紀の川市教育委員会	紀の川市	紀の川市歴史民俗資料館	
6	土師器、陶器、磁 破片一括	田辺市本町宮544(田辺小学校 校庭)竹之坊敷地 中世、集落跡	平成28年3月31日	平成28年6月3日	和歌山県教育委員会	田辺市教育委員会	田辺市長	田辺市立田辺歴史民俗資料館 収蔵庫	
7	土師器皿、陶器 瓦片、瓦片 13点	有田市原町庵宇西坪244番地 多喜寺跡 中世、寺院跡	平成28年4月25日～ 平成28年4月26日	平成28年6月21日	和歌山県教育委員会	有田市教育委員会	有田市原町庵宇45番	有田市教育委員会	
8	瓦片、土師器片 162点	有田市原町高1000 穏妙寺 淨妙寺跡 平安～近世、寺院跡	平成28年4月19日 平成28年3月31日	平成28年7月1日	和歌山県教育委員会	有田市教育委員会	有田市原町高1000 宗教法人淨妙寺 代表役員	有田市教育委員会	
9	罐器片、陶器片 コンテナ1箱	伊都郡高野町高野山37番地 金剛峯寺道跡 平安～	平成28年6月10日	平成28年7月7日	和歌山県教育委員会	高野町教育委員会	伊都郡高野町高野山637 宗教法人 高瀬院 代表役員	高野町教育委員会	
10	看守物 コンテナ1箱	伊都郡高野町高野山(奥之院)(高 野宮宿因幡川家郷所北側) 金剛峯寺道跡 平安～	平成28年6月10日	平成28年7月7日	和歌山県教育委員会	高野町教育委員会	伊都郡高野町高野山132 宗教法人 金剛寺 代表役員	高野町教育委員会	
11	看守物 コンテナ1箱	伊都郡高野町高野山(奥之院)(高 野宮宿因幡川家郷所南側) 金剛峯寺道跡 平安～	平成28年6月10日	平成28年7月7日	和歌山県教育委員会	高野町教育委員会	伊都郡高野町高野山132 宗教法人 金剛寺 代表役員	高野町教育委員会	
12	看守物 コンテナ2箱	伊都郡高野町高野山(奥之院)(加 賀郡伏田村長瀬(南側)) 金剛峯寺道跡 平安～	平成28年6月10日	平成28年7月7日	和歌山県教育委員会	高野町教育委員会	伊都郡高野町高野山132 宗教法人 金剛寺 代表役員	高野町教育委員会	
13	石器・土師器・瓦 2袋	紀の川市東大井字堀端394-8 要浦遺跡 奈良～平安、散在地	平成28年6月23日～ 平成28年6月24日	平成28年7月22日	和歌山県教育委員会	紀の川市教育委員会	紀の川市東大井233 史民俗資料館	紀の川市歴史民俗資料館	
14	文土器、弥生 土器、瓦底器、金 器製品 コンテナ130箱	新宮市本町宮内 金剛峯寺道跡 奈良～平安、散在地	平成28年3月3日 ～ 平成28年6月30日	平成28年7月22日	和歌山県教育委員会	新宮市教育委員会	新宮市本町1-1 新宮市 市長・田園 実千代	新宮市立歴史民俗資料館	
15	石造物、磁器片 コンテナ1箱	伊都郡高野町高野山600番地 金剛峯寺道跡 平安～	平成28年6月27日	平成28年7月22日	和歌山県教育委員会	高野町教育委員会	伊都郡高野町高野山132 宗教法人 金剛峯寺	高野町教育委員会	
16	須恵器・土師器片 3点	有田市山原362-1 前瀬一之 作地 陶器片、瓦底器、 金器製品 コンテナ1箱	平成28年7月22日	平成28年8月5日	和歌山県教育委員会	有田市教育委員会	有田市山原362-1 前瀬一之	有田市教育委員会	
17	土師器・瓦底器、 陶器片・瓦底器 コンテナ1箱	紀の川市中井町字轟山159、184 三味壁・焼群 古墳、古墳	平成28年8月1日～ 10日	平成28年9月6日	和歌山県教育委員会	紀の川市教育委員会	紀の川市中井町字轟山159、184、大字中井 坂半代三文字寺	紀の川市歴史民俗資料館	
18	瓦、土師器、陶 器、磁器 コンテナ1箱	伊都郡高野町大字高野山152 金剛峯寺道跡 寺院跡、平安～	平成28年8月22日	平成28年9月13日	和歌山県教育委員会	高野町教育委員会	伊都郡高野町高野山132 宗教法人 金剛寺	高野町教育委員会	
19	国産陶磁器(備前 燒、伊万里焼)、 中国製陶器(青 磁)、土器底、 瓦片、土師質陶 器、瓦片、土師質 瓦片、瓦片 コンテナ7箱	有田市有田町大字天満字土生西 町211番35号	平成28年4月5日～8 月12日	平成28年9月20日	和歌山県教育委員会	公益財團法人和歌山県文化財センター	和歌山市太田3-10-6 西日本高速道路株式会社 有田支社 和歌山市事務所	公益財團法人和歌山県文化財センター	

出土文化財認定通知(文化財保護法第102条)一覧 2

(和歌山県教育委員会認定分)

No.	物件名	発見場所 道路の名称 時代・種類	発見日	認定日	認定者	発見者	土地所有者	保管場所	備考
20	陶器片 コンテナ1箱	伊都郡高野町高野山493 金剛峯寺道跡 平安～、寺院跡	平成28年9月5日	平成28年10月18日	和歌山県教 育委員会	高野町教育委 員会	伊都郡高野町高野山 132 宗教法人 金剛峯寺	高野町教育 委員会	
21	弥生土器、土師器、瓦 器、裏面埴生、人 骨片、コンテナ5箱	日高郡美浜町吉原地内 上野山、阿波川、阿 吉原道跡 弥生～平安、散布地	平成28年8月24日～ 9月21日	平成28年12月1日	和歌山県教 育委員会	公益財団法人 和歌山県文化財セン ター	美浜町	公益財団法 人 和歌山県 文化財セン ター	
22	土師器 1点	有田市箕島50 箕室城跡 中世、城跡	平成28年10月22日	平成28年11月24日	和歌山県教 育委員会	有田市教育委 員会	有田市	有田市教育 委員会	
23	土師器、国宝陶 器、中国製陶 器、瓦片、コンテナ15箱	新宮市下本町地内 新宮城下町道跡 近世、城跡	平成28年10月3日～ 11月18日	平成28年12月6日	和歌山県教 育委員会	新宮市教育委 員会	新宮市	新宮市立歴 史民俗資料館	
24	瓦器片、土師器 片、瓦器片、瓦 片、石片、コンテナ1箱	伊都郡高野町大字高野山346-1 金剛峯寺道跡 平安～、寺院跡	平成28年12月22日	平成29年1月16日	和歌山県教 育委員会	高野町教育委 員会	伊都郡高野町高野山 132 宗教法人 金剛峯寺	高野町教育 委員会	
25	土師器、瓦器器、 瓦器 6袋	紀の川市中井町字轟塚196 三株尾下道跡 古墳、古墳群	平成29年2月14日	平成29年2月23日	和歌山県教 育委員会	紀の川市教育委 員会	紀の川市西大井8-1	紀の川市歴 史民俗資料館	
26	瓦器器 コンテナ1箱	紀の川市貴志川町北1005-1 菩提池跡 占碑、窓跡	平成29年1月26～1 月31日	平成29年3月14日	和歌山県教 育委員会	紀の川市教育委 員会	官有地	紀の川市歴 史民俗資料館	
27	調理土器、石器 石材、瓦、瓦器 コンテナ2箱	伊都郡志染町中郷隣地内 中郷隣道跡 弥生～半世、散布地	平成28年5月19日～ 平成29年3月30日	平成29年3月31日	和歌山県教 育委員会	公益財団法人 和歌山県文化 財センター	国土交通省	公益財団法 人 和歌山県 文化財セン ター	

(和歌山市教育委員会認定分)

No.	物件名	発見場所 道路の名称 時代・種類	発見日	認定日	認定者	発見者	土地所有者	保管場所	備考
1	中世土師器、瓦 器土器、瓦、瓦 器質土器、瓦、瓦 器、近世・現代 陶磁器、瓦、金属 製品、自然遺物 (ほか) コンテナ4 8箱	和歌山市一番丁3番地 史跡和歌山城 近世、史跡	平成27年11月4日～ 平成28年3月11日	平成28年4月28日	和歌山市教育 委員会	公益財団法人 和歌山市文化 アート・振興 財团	和歌山市	和歌山市理 藏文化財收 藏庫	
2	土師器、瓦器器、 黑色土器、中世 土器器、中世陶 器、侵入時期、固 溶陶器、瓦、土器 器、瓦、瓦器器、陶 器物、木製品、自 然物(ほか) コン テナ230箱	和歌山市十二番丁43番地 和歌山城跡 近世、城址跡	平成28年7月11日～ 平成29年3月3日	平成29年3月13日	和歌山市教育 委員会	公益財団法人 和歌山市文化 アート・振興 財团	株式会社 ゴトウ洋服店	和歌山市理 藏文化財收 藏庫	

平成 28 年度

和歌山県内における埋蔵文化財の調査成果

市町村教育委員会による埋蔵文化財調査一覧

和歌山市

No.	遺跡名	所在地	調査期間	調査面積	文化庁・教育委員会による指導		実施機関	調査経緯	調査内容
					文書番号	指示事項			
1	友田町遺跡	和歌山市友田町5丁目46-1	平成28年4月4日～5月26日	215m <sup>2</sup>	—	—	発掘調査 人形歌山市 文化スゴーブ 振興財団	マンション マンション	遺構 土坑、建物礎石、井戸 遺物、土器類、須恵器、瓦、中世陶器、近世陶器等
2	和歌山城跡	和歌山市上通7丁	平成28年4月7日～7月22日	436m <sup>2</sup>	文第04060013号 平成28年4月6日	—	発掘調査 人形歌山市 文化スゴーブ 振興財団	貸しビル	遺構 土坑、建物礎石、井戸 遺物、土器類、須恵器、瓦、中世陶器、近世陶器等
3	園部Ⅱ遺跡	和歌山市園部168-2	平成28年4月9日	3.2m <sup>2</sup>	文第04010001号の(141) 平成27年7月3日	立会調査	和歌山市 教育委員会	個人住宅	遺構 なし 遺物 なし
4	神曲遺跡	和歌山市神曲579, 581, 582-1	平成28年4月12日	32. 06m <sup>2</sup>	文第04010003号の(382) 平成27年2月27日	発掘調査	和歌山市 教育委員会	事務所	遺構 清・土坑、ピット(中世) 遺物 土器類、瓦器
5	蟹ノ森遺跡	和歌山市蟹ノ森北町 3番、4番、5番	平成28年4月12日	23. 5m <sup>2</sup>	訂文第04010001号の (435) 平成27年12月21日	立会調査	和歌山市 教育委員会	幼稚園 門廊	遺構 なし 遺物 なし
6	岩橋Ⅱ遺跡	和歌山市岩橋1291号 か	平成28年4月19日	32. 8m <sup>2</sup>	—	発掘調査	和歌山市 教育委員会	宅地造成	遺構 落ち込み、土坑(古墳) 遺物 土器類、土器類、瓦器
7	川辺遺跡	和歌山市川辺206番 1, 206番3	平成28年4月25日	20m <sup>2</sup>	文第04010003号の(1) 平成28年4月7日	発掘調査	和歌山市 教育委員会	個人住宅	遺構 落ち込み(吉代) 遺物 瓦器
8	馬押Ⅱ遺跡	和歌山市馬押神津内 1番	平成28年5月1日～5月21日	12m <sup>2</sup>	文第04180002号の(54) 平成28年11月15日	立会調査	和歌山市 教育委員会	下水管設置	遺構 井戸、廻溝(中世)・清・土 坑(古墳～中世) 遺物 土器類、須恵器、瓦器
9	秋月遺跡	和歌山市有家118- 1, 118-2, 122-1・2 ほか	平成28年5月10日～5月11日	88. 5m <sup>2</sup>	—	立会調査	和歌山市 教育委員会	宅地造成 擁壁	遺構 井戸、廻溝(中世)・清・土 坑(古墳～中世) 遺物 土器類、土器類、瓦器
10	木ノ本遺跡	和歌山市梅町池内 北西堅田池内	平成29年5月11日	14. 34m <sup>2</sup>	文第04180002号の(32)	立会調査	和歌山市 教育委員会	下水管設置	遺構 土坑、落ち込み(中世) 遺物 土器類、土器類、瓦器
11	津葉Ⅱ遺跡	和歌山市津葉59-5・6 ほか	平成29年5月11日 5月21日	116. 57m <sup>2</sup>	文第04010003号の(392) 平成28年12月27日	発掘調査	和歌山市 教育委員会	個人住宅	遺構 土坑、落ち込み(古墳) 遺物 土器類、瓦器、中世陶器
12	川辺遺跡	和歌山市川辺189-14	平成29年5月15日	2. 73m <sup>2</sup>	文第04010003号の(383) 平成28年12月15日	立会調査	和歌山市 教育委員会	個人住宅 浄化槽	遺構 土坑、落ち込み(中世) 遺物 土器類、土器類、瓦器
13	神曲遺跡	和歌山市神曲596番1	平成29年5月16日	24. 4m <sup>2</sup>	文第04100001号の(5) 平成28年4月7日	発掘調査	和歌山市 教育委員会	個人住宅	遺構 土坑、土器(古墳～中世) 遺物 土器類、土器類、瓦器
14	木ノ本遺跡	和歌山市木ノ本686- 2	平成29年5月25日	6. 55m <sup>2</sup>	文第04010003号の(382)	発掘調査	和歌山市 教育委員会	個人住宅	遺構 なし 遺物 土器質土器
15	神曲遺跡	和歌山市神曲538番 1	平成29年5月25日	12m <sup>2</sup>	—	発掘調査	和歌山市 教育委員会	個人住宅	遺構 なし 遺物 なし
16	秋月遺跡	和歌山市有家118- 1, 118-2, 122-1・2 ほか	平成29年5月30日	34. 21m <sup>2</sup>	—	発掘調査	和歌山市 教育委員会	宅地造成	遺構 落ち込み(中世) 遺物 須恵器、土器類、瓦器
17	太田・黒田遺跡、 太田城跡	和歌山市太田4-1号	平成29年5月31日	18m <sup>2</sup>	文第04010003号の(29) 平成28年5月13日	立会調査	和歌山市 教育委員会	ビル解体	遺構 土坑、落ち込み(中世) 遺物 土器類、須恵器、瓦器
18	法然寺遺跡	和歌山市六千谷977- 13	平成29年5月31日	3m <sup>2</sup>	文第04010001号の(371) 平成27年1月22日	立会調査	和歌山市 教育委員会	個人住宅	遺構 なし 遺物 なし
19	蟹ノ森遺跡	和歌山市蟹ノ森町1番	平成29年6月1日	55m <sup>2</sup>	文第04010003号の(54) 平成28年6月1日	立会調査	和歌山市 教育委員会	幼稚園 トイレ	遺構 なし 遺物 なし
20	秋月遺跡	和歌山市有家118- 1, 118-2, 122-1・2 ほか	平成29年6月9日～6月15日	48. 64m <sup>2</sup>	—	発掘調査	和歌山市 教育委員会	宅地造成	遺構 落ち込み(古墳～中世) 遺物 須恵器、土器類、瓦器
21	神曲遺跡	和歌山市神曲204-2	平成29年6月10日	24. 2m <sup>2</sup>	文第04100001号の(5)	立会調査	和歌山市 教育委員会	個人住宅 擁壁	遺構 土坑(中世)・土坑(古墳～中世) 遺物 須恵器、土器類、瓦器、西洋陶磁器、瓦器
22	園部Ⅱ遺跡	和歌山市園部1375-2	平成29年6月10日	3. 2m <sup>2</sup>	文第04010001号の(418) 平成28年3月3日	立会調査	和歌山市 教育委員会	個人住宅	遺構 なし 遺物 土器類
23	片切遺跡	和歌山市神曲204-2	平成29年6月15日	3. 5m <sup>2</sup>	—	立会調査	和歌山市 教育委員会	浄化槽	遺構 なし 遺物 なし
24	神曲遺跡	和歌山市神曲204-2	平成29年6月15日	185m <sup>2</sup>	文第04060013号の(5) 平成28年6月1日	発掘調査	人形歌山市 文化スゴーブ 振興財団	事務所	遺構 清・土坑、井戸、建物礎石、 建物、須恵器、土器類、瓦器、西洋陶磁器、瓦器
25	津葉Ⅱ遺跡	和歌山市津葉28-5	平成29年7月6日	2. 97m <sup>2</sup>	訂文第04010001号の (403)	立会調査	和歌山市 教育委員会	個人住宅	遺構 なし 遺物 なし
26	秋月遺跡	和歌山市太田506-1	平成29年7月8日	9m <sup>2</sup>	文第04010003号の(62) 平成27年6月13日	立会調査	和歌山市 教育委員会	個人住宅 基礎削除	遺構 なし 遺物 なし
27	和歌山城跡	和歌山市十二番丁43	平成29年7月11日～11月18日	386. 2m <sup>2</sup>	文第04060012号の(6) 平成28年6月27日	発掘調査	公益財団法人 人形歌山市 文化スゴーブ 振興財団	病院	遺構 石造、井戸、建物礎石、 建物、須恵器、瓦器、近世陶磁器、瓦器
28	宇田森遺跡	和歌山市永瀬337-4	平成29年7月12日	3. 2m <sup>2</sup>	文第04010001号の(448) 平成28年3月29日	立会調査	和歌山市 教育委員会	個人住宅	遺構 なし 遺物 土器類
29	津葉遺跡	和歌山市有家315番 13	平成29年7月13日	3. 68m <sup>2</sup>	文第04010003号の(380) 平成28年5月13日	立会調査	和歌山市 教育委員会	個人住宅 浄化槽	遺構 土坑、落ち込み(中世) 遺物 土器類、須恵器、瓦器
30	宇田森遺跡	和歌山市有家18- 3, 18-4	平成29年7月14日～7月19日	55. 2m <sup>2</sup>	文第04010001号の(103) 平成28年7月6日	発掘調査	和歌山市 教育委員会	宅地造成	遺構 个人住家 遺物 土器類
31	西田川遺跡	和歌山市北29-1	平成29年7月20日	3. 2m <sup>2</sup>	文第04010001号の(58)	立会調査	和歌山市 教育委員会	個人住宅	遺構 土器類
32	曾根田遺跡	和歌山市研B962- 7, 962-8, 962-9	平成29年7月25日	2. 6m <sup>2</sup>	文第04010003号の(225) 平成28年10月18日	立会調査	和歌山市 教育委員会	浄化槽設置	遺構 土坑、落ち込み(中世) 遺物 土器類、須恵器、瓦器
33	月見Ⅱ遺跡	和歌山市鳴S52-4	平成29年7月26日	8m <sup>2</sup>	文第04010003号の(382) 平成29年7月27日	発掘調査	和歌山市 教育委員会	個人住宅	遺構 なし 遺物 土器類
34	和田遺跡	和歌山市六谷128番 の一部	平成29年8月1日	15. 31m <sup>2</sup>	文第04180002号の(28) 平成28年7月1日	発掘調査	和歌山市 教育委員会	水場	遺構 なし 遺物 なし

市町村教育委員会による埋蔵文化財調査一覧2

35	和田遺跡	和歌山市六千谷109番 2階	平成28年8月2日～ 8月22日	20m <sup>2</sup>	文第04130007号の(3) 平成28年4月27日	立会調査	和歌山市 教育委員会	浮水標記段	遺構 なし 遺物 なし
36	和歌山城跡	和歌山市七番丁25	平成28年8月2日～ 8月26日 ～29日	200m <sup>2</sup>	—	確認調査	和歌山市 教育委員会	云共建施物 併用施物	遺構　溝・土坑（近世・中世・古 代・古墳）、落ち込み（近世） 遺物　近世陶磁器、近世陶器・近世 上器・瓦、瓦器、須恵器、瓦器
37	山口御殿跡	和歌山市里146	平成28年8月8日～ 8月26日	40m <sup>2</sup>	文第0418002号の(19) 平成28年7月26日	立会調査	和歌山市 教育委員会	小学校建設 施物	遺構　土坑・ピット 遺物　瓦
38	宇田森遺跡	和歌山市永瀬339番9	平成28年8月31日	12, 91m <sup>2</sup>	文第04010003号の(62) 平成28年8月31日	確認調査	和歌山市 教育委員会	個人住宅	遺構　なし 遺物　なし
39	梅木遺跡	和歌山市鷺ヶ谷401- 110	平成28年8月24日	16m <sup>2</sup>	文第04010001号の(40) 平成28年5月23日	立会調査	和歌山市 教育委員会	長屋住宅	遺構　土坑・ピット 遺物　瓦器・落ち込み・瓦
40	六十谷遺跡	和歌山市六十谷441- 2	平成28年8月29日	3, 2m <sup>2</sup>	文第04010003号の(126) 平成28年7月26日	立会調査	和歌山市 教育委員会	個人住宅	遺構　なし 遺物　なし
41	府中遺跡	和歌山市府中732-2	平成28年9月1日	3, 2m <sup>2</sup>	文第04010003号の(64) 平成28年6月1日	立会調査	和歌山市 教育委員会	個人住宅	遺構　なし 遺物　なし
42	仲南遺跡	和歌山市仲南669番9- 5, 6番7	平成28年9月2日	4, 6m <sup>2</sup>	文第04010003号の(71) 平成28年6月1日	立会調査	和歌山市 教育委員会	個人住宅	遺構　土坑・落ち込み（中世） 遺物　瓦器・須恵器・瓦器
43	曾根田遺跡	和歌山市曾根田96-1 12号	平成28年9月2日	10, 45m <sup>2</sup>	文第04010003号の(382) 平成29年2月7日	確認調査	和歌山市 教育委員会	個人住宅	遺構　なし 遺物　なし
44	秋月遺跡	和歌山市有家118- 1, 118-2, 122-1・2 (15)	平成28年9月5日～ 11月22日	638, 5m <sup>2</sup>	文第04060013号の(8) 平成28年9月2日	発掘調査	人和歌山市 文化スポーツ 振興財団	公益財团法 人地造成	遺構　土坑・井戸・溝、獨立住建物 遺物　土壘器、須恵器、黑色土器、瓦器、木製品
45	茶臼山古墳	和歌山市木本762	平成28年9月12日 ～10月04日	66, 25m <sup>2</sup>	文第04130007号の(22) 平成28年7月26日	確認調査	和歌山市 教育委員会	マンホール トイレ	遺構　なし 遺物　トイレ
46	月丘1番跡	和歌山市月丘432-1- 6-12・14	平成28年9月14日	12, 88m <sup>2</sup>	文第04010003号の(382) 平成29年2月27日	確認調査	和歌山市 教育委員会	宅地造成	遺構　なし 遺物　トイレ
47	和歌山城跡	和歌山市十三丁目 13号、13-1号、13- 40, 41の一部	平成28年9月21日	12, 8m <sup>2</sup>	文第04010003号の(177) 平成28年9月13日	立会調査	和歌山市 教育委員会	駐輪場	遺構　土坑・落ち込み（中世） 遺物　瓦器・須恵器・瓦器
48	府中遺跡	和歌山市府中101-16	平成28年10月1日	3, 2m <sup>2</sup>	文第04010003号の(165) 平成28年9月26日	確認調査	和歌山市 教育委員会	個人住宅	遺構　なし 遺物　なし
49	太田・黒田遺跡	和歌山市太田4丁目 2-7	平成28年10月5日 ～6日	60m <sup>2</sup>	文第04010003号の(138) 平成28年9月26日	発掘調査	和歌山市 教育委員会	墓用住宅	遺構　土坑（中世） 遺物　なし
50	月辺遺跡	和歌山市月辺106- 4・5-6	平成28年10月7日	19, 85m <sup>2</sup>	文第04010003号の(392) 平成29年2月27日	確認調査	和歌山市 教育委員会	宅地造成	遺構　なし 遺物　なし
51	太田・黒田遺跡	和歌山市太田2丁目 11-4	平成28年10月11日 ～10月28日	126m <sup>2</sup>	文第04010003号の(196) 平成28年9月29日	発掘調査	和歌山市 教育委員会	個人住宅	遺構　溝（古墳～古墳）、土 坑、牆（生糸～中世） 遺物　生糸土器・土壘器・須恵器、 黑色土器、瓦器、中世土器・輸入陶 器認定・近世陶器
52	岩橋丘遺跡	和歌山市岩橋1295-5	平成28年10月18日 ～11月1日	307m <sup>2</sup>	文第04060013号の(9) 平成28年10月21日	発掘調査	人和歌山市 文化スポーツ 振興財団	公益財团法 人地造成	遺構　土坑・ピット 遺物　瓦器、瓦器・近世陶器
53	秋月遺跡	和歌山市有家108番1	平成28年10月27日	7, 28m <sup>2</sup>	—	確認調査	和歌山市 教育委員会	個人住宅	遺構　溝（中世） 遺物　土壘器、瓦器
54	史跡和歌山城	和歌山市一番丁3	平成28年10月25日 ～29年1月31日	60m <sup>2</sup>	—	確認調査	和歌山市 教育委員会	史跡整備	遺構　石垣 遺物　近世土器・近世陶器・瓦、 金属製品
55	和田遺跡	和歌山市和田529番1	平成28年10月31日	21, 95m <sup>2</sup>	—	確認調査	和歌山市 教育委員会	駐輪場	遺構　なし 遺物　土壘器
56	平田森遺跡	和歌山市森1番15番 番地付	平成28年11月1日 ～11月4日	41, 55m <sup>2</sup>	文第04010003号の(250) 平成28年11月4日	確認調査	和歌山市 教育委員会	宅地造成	遺構　溝、土坑・落ち込み（弥生～ 古墳） 遺物　生糸器、土壘器
57	船神丘遺跡	和歌山市船神104-1	平成28年11月9日 ～11月14日	42m <sup>2</sup>	文第04010003号の(249) 平成28年11月14日	発掘調査	和歌山市 教育委員会	個人住宅	遺構　なし 遺物　土壘器、須恵器、瓦器
58	田里遺跡	和歌山市田里112-3	平成28年11月11日	10m <sup>2</sup>	文第04010003号の(229) 平成28年10月26日	発掘調査	和歌山市 教育委員会	個人住宅	遺構　なし 遺物　土壘器
59	井辺遺跡	和歌山市井辺106	平成28年11月23日 ～11月28日	37, 56m <sup>2</sup>	文第04010003号の(382) 平成29年2月27日	発掘調査	和歌山市 教育委員会	個人住宅	遺構　井戸・土坑・ピット（弥生～ 古墳） 遺物　生糸土器・土壘器・石器
60	秋月遺跡	和歌山市有家118- 1, 118-2, 122-1・2 (15)	平成28年11月22日 ～29年3月24日	1052m <sup>2</sup>	文第04060013号の(10) 平成28年11月24日	発掘調査	人和歌山市 文化スポーツ 振興財団	公益財团法 人地造成	遺構　溝、土坑・ピット、 石組井戸 遺物　土壘器、須恵器、黑色土器、瓦器
61	津東丘遺跡	和歌山市船神3-10	平成28年11月25日	4, 0m <sup>2</sup>	文第04010003号の(276) 平成28年11月24日	立会調査	和歌山市 教育委員会	個人住宅	遺構　なし 遺物　土壘器、瓦器
62	真川庵寺跡	和歌山市真川1728- 15	平成28年11月28日	3, 2m <sup>2</sup>	文第04010003号の(282) 平成28年10月3日	立会調査	和歌山市 教育委員会	個人住宅	遺構　なし 遺物　なし
63	松原1遺跡	和歌山市江野4番1	平成28年11月29日	18m <sup>2</sup>	—	確認調査	和歌山市 教育委員会	介護施設	遺構　なし 遺物　土壘器、須恵器
64	秋月遺跡	和歌山市有家108番1	平成28年12月2日 ～12月22日	51, 84m <sup>2</sup>	文第04010003号の(292) 平成28年12月6日	発掘調査	和歌山市 教育委員会	個人住宅	遺構　土坑・溝（中世） 遺物　土壘器、瓦器・瓦器、 中世陶器・中世土器・中世瓦器
65	猪ノ遺跡	和歌山市南3-6番	平成28年12月5日	9, 17m <sup>2</sup>	文第04010003号の(382) 平成29年2月27日	確認調査	和歌山市 教育委員会	個人住宅	遺構　なし 遺物　土壘器、須恵器、近世陶器
66	井辺II遺跡	和歌山市南5番7番 22, 34, 35	平成28年12月8日	2, 97m <sup>2</sup>	文第04010003号の(298) 平成28年11月15日	立会調査	和歌山市 教育委員会	個人住宅	遺構　土坑・溝（中世） 遺物　土壘器、須恵器、瓦器
67	法然寺遺跡	和歌山市六十谷985番 1	平成28年12月8日	46, 70m <sup>2</sup>	文第04010003号の(299) 平成28年12月14日	確認調査	和歌山市 教育委員会	宅地造成	遺構　土壘器、須恵器、瓦器、近世 陶器

市町村教育委員会による埋蔵文化財調査一覧 3

No.	遺跡名	所在地	調査期間	調査手帳	文化庁・県教育委員会による埋蔵文化財手帳	実施機関	調査経緯	調査内容
平成28年調査								
68	津葉Ⅱ遺跡	和歌山市津葉地内	平成28年12月12日～平成29年2月28日	622,69㎡	文第4060013号の(11) 平成28年12月2日	堺振興会 和歌山市文化スポーツ振興財団	道路	遺構 潟・土坑 遺物 陶生土器・土師器・石製品
69	津葉Ⅱ遺跡	和歌山市津葉207番1	平成28年12月19日	8,72㎡	文第4060013号の(27) 平成28年11月22日	立会調査 和歌山市教育委員会	個人住宅 浄化槽	遺構 なし 遺物 なし
70	津葉遺跡	有家301番1	平成29年5月5日	7,50㎡	文第4060013号の(27) 平成28年11月22日	堺振興会 和歌山市教育委員会	個人住宅	遺構 上杭
71	井辺遺跡	和歌山市井辺37-113番1	平成29年1月6日	11,36㎡	文第4060013号の(38) 平成29年2月27日	堺振興会 和歌山市教育委員会	市営住宅棟 住え	遺構 ピット(弥生～古墳) 遺物 上部器
72	平洋遺跡	和歌山市平洋288	平成29年1月10日	3,20㎡	文第4060013号の(105) 平成28年1月18日	立会調査 和歌山市教育委員会	個人住宅	遺構 なし 遺物 なし
73	南神VII遺跡	和歌山市南神553-3番1	平成29年1月16日	91,00㎡	文第4060013号の(31) 平成28年1月18日	立会調査 和歌山市教育委員会	電柱設置 電柱敷設	遺構 なし 遺物 なし
74	津葉Ⅱ遺跡	和歌山市津葉50番9号	平成29年1月24日	3,68㎡	文第4060013号の(12) 平成28年7月2日	立会調査 和歌山市教育委員会	個人住宅 浄化槽	遺構 潟(古墳～古代) 遺物 上部器
75	津葉Ⅱ遺跡	和歌山市津葉50-12、50-4番1	平成29年2月3日	2,04㎡	文第4060013号の(312) 平成28年12月20日	立会調査 和歌山市教育委員会	個人住宅 浄化槽	遺構 上杭(近世) 遺物 上部器
76	法然寺遺跡	和歌山市六十ヶ999番1	平成29年2月8日	7,2㎡	文第4060013号の(364) 平成29年2月8日	堺振興会 和歌山市教育委員会	集合住宅	遺構 なし 遺物 近世陶器類・瓦
77	宇田森遺跡	和歌山市島18-3、18-4(ほか)	平成29年2月15日～3月31日	301,55㎡	文第4060013号の(13) 平成29年2月14日	堺振興会 和歌山市文化スポーツ振興財団	宅地造成	遺構 潟・上杭・空穴建物 遺物 陶生土器・土師器・上部器・石製品
78	山口御殿跡	和歌山市山口黒75	平成29年2月17日	3,20㎡	文第4060013号の(304) 平成28年12月15日	立会調査 和歌山市教育委員会	個人住宅	遺構 なし 遺物 なし
79	和田遺跡	和歌山市和田95-1	平成29年2月20日	12,38㎡	文第4060013号の(382) 平成29年2月27日	堺振興会 和歌山市教育委員会	宅地造成	遺構 なし 遺物 上部器
80	南神VII遺跡	和歌山市秋283番2	平成29年2月21日	32,50㎡	文第4060013号の(328) 平成29年2月21日	堺振興会 和歌山市教育委員会	店舗	遺構 上杭・落ち込み(古墳～古代) 遺物 上部器・瓦器
81	南神VII遺跡	和歌山市秋276-278番ほか	平成29年2月22日	17,60㎡	文第4060013号の(346) 平成29年1月27日	堺振興会 和歌山市教育委員会	宅地造成	遺構 潟(時分不明) 遺物 上杭・瓦器
82	宇田森遺跡	和歌山市宇田75番、78番ほか	平成29年2月22日	42,60㎡	文第4060013号の(386) 平成29年2月27日	堺振興会 和歌山市教育委員会	保育所	遺構 上杭・ピット(弥生) 遺物 陶生土器・土師器
83	南神VII遺跡	和歌山市南神553-3	平成29年3月2日	4,90㎡	文第4060013号の(247) 平成28年11月4日	立会調査 和歌山市教育委員会	電柱設置 電柱敷設	遺構 なし 遺物 なし
84	津葉Ⅱ遺跡	和歌山市秋215番1	平成29年3月7日	7,50㎡	—	堺振興会 和歌山市教育委員会	宅地造成	遺構 土杭・溝・礎石(中世) 遺物 上部器・瓦器
85	南神VII遺跡	和歌山市南神1100番1、1103番1	平成29年3月8日～9日	64,00㎡	文第4060013号の(392) 平成29年2月27日	堺振興会 和歌山市教育委員会	宅地造成	遺構 土杭・溝・礎石(古墳～中世) 遺物 上部器・瓦器
86	萩原稲荷寺跡	和歌山市萩原1172番11	平成29年3月10日	3,20㎡	文第4060013号の(341) 平成28年10月6日	立会調査 和歌山市教育委員会	個人住宅	遺構 なし 遺物 なし
87	秋ノ山遺跡	和歌山市有家内地内	平成29年3月13日～3月17日	23,50㎡	—	堺振興会 和歌山市教育委員会	下層発掘	遺構 明眸(弥生)・ピット(弥生) 遺物 陶生土器
88	有念遺跡	和歌山市六千谷1120番1	平成29年3月15日	3,50㎡	文第4060013号の(297) 平成28年12月14日	立会調査 和歌山市教育委員会	個人住宅	遺構 なし 遺物 なし
89	六千谷遺跡	和歌山市六千谷47番3	平成29年3月16日	34,90㎡	—	堺振興会 和歌山市教育委員会	集合住宅	遺構 上杭・ピット(弥生) 遺物 陶生土器
90	岩橋Ⅱ遺跡	和歌山市岩橋1190-12	平成29年3月22日	18,00㎡	—	堺振興会 和歌山市教育委員会	個人住宅	遺構 なし 遺物 なし
91	井辺遺跡	和歌山市井辺209番5、201番1	平成29年3月22日	4,95㎡	文第4060013号の(274) 平成28年1月22日	立会調査 和歌山市教育委員会	個人住宅 浄化槽	遺構 土杭・落ち込み(中世) 遺物 上部器・瓦器
92	井辺遺跡	和歌山市井辺1343番1	平成29年3月22日～23日	44,40㎡	文第4060013号の(409) 平成28年1月22日	堺振興会 和歌山市教育委員会	宅地造成	遺構 潟・土・空穴建物 遺物 陶生土器・上部器
93	井辺遺跡	和歌山市井辺144番1	平成29年3月23日～3月31日	61,40㎡	—	堺振興会 和歌山市教育委員会	個人住宅	遺構 潟・土・空穴建物 遺物 陶生土器・上部器・石製品
94	秋月遺跡	和歌山市有家内71-6、71-7	平成29年3月30日	9,00㎡	—	堺振興会 和歌山市教育委員会	事務所	遺構 土杭・落ち込み(中世) 遺物 上部器・瓦器
95	南神VII遺跡	和歌山市秋306番8	平成29年4月13日	66,00㎡	文第4060013号の(415) 平成29年3月24日	立会調査 和歌山市教育委員会	移築基礎	遺構 土杭・落ち込み・廻渕・溝(中世以前) 遺物 上部器・瓦器

海南市

No.	遺跡名	所在地	調査期間	調査手帳	文化庁・県教育委員会による埋蔵文化財手帳	実施機関	調査経緯	調査内容
平成28年調査								
1	龜川遺跡	海南市貝来668-1	平成28年6月21日	3af	文第406001号の(468) 平成29年2月25日	浄化槽部分 海南市教育委員会	個人住宅	遺構 なし 遺物 なし
2	龜川遺跡	海南市貝来873-1	平成28年6月21日～7月15日	68㎡	文第406001号の(75) 平成28年6月21日	堺振興会 海南市教育委員会	宅地造成	遺構 上杭2基 遺物 上部器・瓦器
3	貝来VI遺跡	海南市貝来99-9	平成28年7月6日	3af	文第4060013号の(104) 平成28年7月6日	浄化槽部分 海南市教育委員会	個人住宅	遺構 なし 遺物 なし
4	龜川遺跡	海南市貝来668-6	平成28年7月11日	3af	文第406001号の(450) 平成29年3月31日	浄化槽部分 海南市教育委員会	個人住宅	遺構 なし 遺物 なし
5	岡間遺跡	海南市岡田129番6、129番7、129番9、129番10	平成28年7月12日	3af	文第406001号の(51) 平成28年6月1日	浄化槽部分 海南市教育委員会	個人住宅	遺構 なし 遺物 なし
6	龜川遺跡	海南市貝来661-1	平成28年8月20日	5af	—	堺振興会 海南市教育委員会	校舎新築	遺構 なし 遺物 陶生土器・上部器
7	伏山城跡	海南市多田444	平成28年9月15日	10af	文第406001号の(156) 平成28年9月31日	浄化槽部分 海南市教育委員会	浄化槽埋設	遺構 なし 遺物 なし

市町村教育委員会による埋蔵文化財調査一覧 4

8	阿村遺跡	南熊市阿田129-4	平成28年10月31日	3mf	文第04010003号の(89)	淨化権部分 工事立会	南熊市教育 委員会	個人住宅	遺構 遺物	なし なし
9	坂本屋敷跡	南熊市藤白135-1 1, 137-1	平成28年11月1日	3mf	文第04010003号の(223)	床版権部分 工事立会	南熊市教育 委員会	床版樁設置	遺構 遺物	なし なし
10	龜池遺跡	南熊市坂井2032番113	平成28年11月7日	4mf	文第04010003号の(165)	特別高圧送 電線除却工 事立会	南熊市教育 委員会	特別高圧送 電線除却	遺構 遺物	なし なし
11	内池遺跡	南熊市大野1836-1 ~12月2日	平成28年11月29日	25mf	—	99番	南熊市教育 委員会	池建立	遺構 遺物	なし なし
12	瀬戸口遺跡	南熊市瀬戸口249番 1, 249番-1, 250番	平成28年12月5日	8mf	文第04010001号の(255)	工事立会	南熊市教育 委員会	敷地整備	遺構 遺物	なし なし
13	野上中遺跡	南熊市野上中筋5-23	平成28年12月17日	3mf	文第04010003号の(264)	淨化権部分 工事立会	南熊市教育 委員会	淨化権設置	遺構 遺物	なし なし
14	箕浦右衛門伝 居宅跡	南熊市大野1312-7	平成28年12月19日	3mf	文第04010003号の(293)	淨化権部分 工事立会	南熊市教育 委員会	淨化権設置	遺構 遺物	なし なし
15	根原沼原跡	南熊市下津井大崎 375-1	平成29年1月6日	10mf	文第04180002号の(665)	権限部分工 事立会	南熊市教育 委員会	権限要面	遺構 遺物	なし なし
16	龜田遺跡	南熊市木来字馬場 666-9	平成29年1月23日	3mf	文第04010003号の(172)	淨化権部分 工事立会	南熊市教育 委員会	個人住宅	遺構 遺物	なし なし
17	箕浦右衛門伝 居宅跡	南熊市大野1321	平成29年1月25日	3mf	文第04010003号の(317)	淨化権部分 工事立会	南熊市教育 委員会	淨化権設置	遺構 遺物	なし なし
18	南熊山城跡	南熊市日方128番地6	平成29年1月25日	20mf	文第04180002号の(669)	工事立会	南熊市教育 委員会	避難施設整 備	遺構 遺物	なし なし
19	岡村遺跡	南熊市岡田178- 1, 178-2	平成29年1月20日 ~2月3日	114mf	文第04010003号の(308)	確認調査	南熊市教育 委員会	宅地造成	遺構 遺物	なし 土器断片
20	龜田遺跡	南熊市木来字門前 222-2, 225-1	平成29年2月14日	12mf	—	確認調査	南熊市教育 委員会	宅地造成	遺構 遺物	なし 土器断片

記の川市

No	遺跡名	所在地	調査期間	調査面積	文化庁・県教育委員会による出手 文書番号	出手事項	実施機関	調査経緯	調査内容	
1	元虎越	紀の川市橋本町元 虎越	平成28年5月24日	0.25mf	文第04010001号の(420)	工事立会	紀の川市 教育委員会	電柱埋設	遺構 遺物	なし なし
2	東園中神社遺跡	紀の川市打田24番10	平成28年6月4日	0.5mf	文第04010003号の(22)	工事立会	紀の川市 教育委員会	電柱埋設	遺構 遺物	なし なし
3	栗島遺跡	紀の川市東大井394- 8	平成28年6月23日 ~3月19日	32, 42mf	文第04010001号の(48)	確認調査	紀の川市 教育委員会	個人住宅	南北造作(古代) 土器断片	遺構 遺物
4	竹原吉種跡	紀の川市竹原774-49	平成28年7月11日	0.25mf	文第04010003号の(47)	工事立会	紀の川市 教育委員会	電柱埋設	遺構 遺物	なし なし
5	三瓶塙古墳群	紀の川市中井幡 156, 184	平成28年8月1日 ~ 76, 76mf	文第04010003号の(83)	確認調査	紀の川市 教育委員会	工事用地造 成	上柱・火葬土塚(中里) 土器断片	遺構 遺物	なし なし
6	城の段遺跡	紀の川市橋本町調月 963-1, 564-1	平成28年9月15日	24, 45mf	文第04010003号の(159)	確認調査	紀の川市 教育委員会	事務所建設	遺構 遺物	なし 外壁上葺
7	チヨウ塙遺跡	紀の川市打田204-1	平成28年10月28日 ~平成29年1月17日	2.0mf	文第04010003号の(199)	工事立会	紀の川市 教育委員会	個人住宅	遺構 遺物	なし なし
8	足今商城跡	紀の川市鹿野町上 野1158-4の1~ 172~174, 175-1, 2, 176, 187-1, 重 道	平成28年11月7日 ~1月8日	48. 0mf	文第04010003号の(150)	確認調査	紀の川市 教育委員会	住宅地造成	遺構 遺物	なし なし
9	岡田Ⅱ遺跡	紀の川市西井坂24-1	平成28年11月2日 ~29年1月31日	21, 28mf	文第04010003号の(160)	工事立会	紀の川市 教育委員会	児童福祉施 設建築	遺構 遺物	なし なし
10	荒尾寺跡	紀の川市松井626-1	平成28年11月24日	0.5mf	文第04010001号の(219)	工事立会	紀の川市 教育委員会	電柱埋設	遺構 遺物	なし なし
11	貴成城跡	紀の川市貴志川町上 野130-10	平成29年1月13日	3. 64mf	文第04010003号の(227)	工事立会	紀の川市 教育委員会	個人住宅	遺構 遺物	なし なし
12	三瓶塙古墳群	紀の川市中井幡96 2月3日	平成29年2月1日 ~ 28, 73mf	文第04010003号の(314)	確認調査	紀の川市 教育委員会	工事用地造 成	上柱・火葬土塚(中里) 土器断片	遺構 遺物	なし なし
13	普賢堂遺跡	紀の川市貴志川町北 1005-1	平成29年2月26日 ~3月31日	56, 05mf	—	確認調査	紀の川市 教育委員会	内蔵復原	遺構 遺物	前室部窓(扇形)
14	栗島遺跡	紀の川市東大井 404, 406-1	平成29年3月1日 ~ 2月3日	65. 9mf	文第04010003号の(363)	工事立会	紀の川市 教育委員会	擁壁工事	遺構 遺物	ピット(壁・中里) 土器断片
15	荒見寺跡	紀の川市貴志見32- 3-2月4日	平成29年2月15日 ~3月24日	29, 96mf	—	確認調査	紀の川市 教育委員会	内蔵復原	遺構 遺物	ピット・土灰・薺(中里) 土器断片
16	城の段遺跡	紀の川市橋本町調月 547-1, 549-1, 558- 1, 563-1, 571	平成29年2月27日	1, 29mf	文第04010003号の(344)	工事立会	紀の川市 教育委員会	電柱埋設	遺構 遺物	なし なし
17	旧名手宿本陣	紀の川市名季手塚 641	平成29年6月1日 ~ 平成29年3月7日	16, 56mf	28受付第4号の(187)	内蔵確認	紀の川市 教育委員会	史跡整備	遺構 遺物	上・壁・建物跡(直井) 土器断片・簡便器・瓦

羽出市

No	遺跡名	所在地	調査期間	調査面積	文化庁・県教育委員会による出手 文書番号	出手事項	実施機関	調査経緯	調査内容	
1	東園分II遺跡	若出山西原分字松ノ 上150番1号	平成28年4月4日	10mf	文第04010001号の(352)	工事立会	若出山西 教育委員会	その他の移 動	遺構 遺物	なし なし

市町村教育委員会による埋蔵文化財調査一覧 5

2 山崎遺跡	岩出市中黒字坂ノ上 1番外5集	平成28年4月13日 ～15日	190m <sup>2</sup>	文第04010001号の(442) 平成28年3月25日	確認調査	岩出市教育 委員会	遺構 石元、横、ピット 遺物 瓦器、土器類、瓦器、廻 片少量
3 俄美寺遺跡	岩出市安土404番1	平成28年4月20日	0.6m <sup>2</sup>	文第04010001号の(424) 平成28年3月19日	工事立会	岩出市教育 委員会	遺構 なし 遺物 なし
4 俄美寺遺跡	岩出市根木1966、 2353	平成28年4月25日	49m <sup>2</sup>	文第04010001号の(443) 平成28年3月25日	確認調査	岩出市教育 委員会	遺構 石組構 遺物 なし
5 北田遺跡	岩出市鶴原1-8号境内 136、140-1	平成28年5月6日	18m <sup>2</sup>	文第04010001号の(381) 平成28年1月14日	確認調査	岩出市教育 委員会	遺構 なし 遺物 なし
6 俄美寺遺跡	岩出市根木1968	平成28年5月11日	5m <sup>2</sup>	文第04010001号の(405) 平成28年2月2日	工事立会	岩出市教育 委員会	遺構 なし 遺物 なし
7 中山内遺跡	岩出市瀬瀬子石日引 番、3番、36番3	平成28年5月15日	80m <sup>2</sup>	文第04010001号の(441) 平成28年3月25日	確認調査	岩出市教育 委員会	遺構 なし 遺物 なし
8 俄美寺遺跡	岩出市根木2293番5	平成28年5月19日	20m <sup>2</sup>	文第04010001号の(413) 平成28年3月25日	工事立会	岩出市教育 委員会	電柱 遺構 なし 遺物 なし
9 西園分塙寺	岩出山西園分寺西野 平成28年4月24日	37.5m <sup>2</sup>	文第04010001号の(381) 平成28年1月29日	確認調査・ 作業権付	岩出市教育 委員会	個人住宅	遺構 横 遺物 須恵器
10 山崎遺跡	岩出市赤坂121-3 外塀、金屋282-2 外塀、中里-2	平成28年6月28 日、7月6日	16m <sup>2</sup>	文第04180002号の(8) 平成28年6月6日	工事立会	岩出市教育 委員会	水道 遺構 なし 遺物 なし
11 俄美寺遺跡	俄美寺内	平成28年7月12日	20m <sup>2</sup>	文第04180002号の(22) 平成28年7月12日	工事立会	岩出市教育 委員会	遺構 なし 遺物 なし
12 山一遺跡	岩出市山字烏山76	平成28年8月24日	60m <sup>2</sup>	文第04010001号の(136) 平成28年8月3日	確認調査	岩出市教育 委員会	遺構 なし 遺物 なし
13 西園分塙寺	岩出山西園分寺西野 495番1	平成28年8月29日	6m <sup>2</sup>	文第04010001号の(42)	工事立会	岩出市教育 委員会	個人住宅 遺構 なし 遺物 なし
14 俄美寺遺跡	岩出市根木来子削尾 176番1外5集	平成28年9月31日 ～9月7日	550m <sup>2</sup>	文第04010003号の(20) 平成28年4月21日	確認調査	岩出市教育 委員会	遺構 なし 遺物 石碑（残月）
15 俄美寺遺跡	北大波宇宮の前395	平成28年10月14日 ～19日	175m <sup>2</sup>	文第04010003号の(86) 平成28年6月27日	確認調査	岩出市教育 委員会	遺構 なし 遺物 なし
16 俄美寺遺跡	根木1062番地先～ 197番地先	平成28年8月5日、 10月31日	50m <sup>2</sup>	文第04180002号の(353) 平成28年3月17日	工事立会	岩出市教育 委員会	道路 遺構 なし 遺物 なし
17 東園分塙遺跡	西園分寺字上ノ土80、 平成28年9月9日	37m <sup>2</sup>	文第04010001号の(428) 平成28年3月7日	工事立会	岩出市教育 委員会	工場 遺構 なし 遺物 なし	
18 山崎遺跡	瀬屋43番1	平成28年9月26日	2m <sup>2</sup>	文第04010003号の(129) 平成28年7月7日	工事立会	岩出市教育 委員会	電柱 遺構 なし 遺物 なし
19 西園分塙寺	西園分寺西野-495 番13	平成28年9月26日 ～12月21日	12m <sup>2</sup>	文第04010003号の(128) 平成28年7月28日	工事立会	個人住宅	遺構 なし 遺物 なし
20 花岡遺跡	根美字村前599	平成28年9月26日	20m <sup>2</sup>	文第04010003号の(213) 平成28年10月1日	確認調査	岩出市教育 委員会	遺構 なし 遺物 なし
21 山崎遺跡	瀬屋字石臼43-5-1 ～1	平成28年10月17日	6m <sup>2</sup>	文第04010003号の(186) 平成28年9月10日	工事立会	個人住宅	遺構 なし 遺物 なし
22 俄美寺遺跡	安上25番1	平成28年11月7日	2m <sup>2</sup>	文第04010003号の(157) 平成28年6月31日	工事立会	岩出市教育 委員会	電柱 遺構 なし 遺物 なし
23 俄美寺遺跡	根美字家屋り1292番	平成28年11月9日	60m <sup>2</sup>	文第04010003号の(219) 平成28年10月12日	確認調査	岩出市教育 委員会	宅地造成 遺構 なし 遺物 なし
24 中山内遺跡	赤坂内11-1、15-1、 12-2	平成28年11月18日	20m <sup>2</sup>	文第04180002号の(34) 平成28年9月7日	確認調査	岩出市教育 委員会	歩道設置 遺構 なし 遺物 なし
25 山崎遺跡	志坂内21-3P5-3集 金屋262P3-3集 中里1-2	平成28年11月18日	8m <sup>2</sup>	文第04180002号の(7) 平成28年6月1日	工事立会	岩出市教育 委員会	F水道 遺構 なし 遺物 なし
26 俄美寺遺跡	根美1723番1	平成28年11月21日	140m <sup>2</sup>	文第04010003号の(212) 平成28年10月8日	確認調査	岩出市教育 委員会	宅地造成 遺構 なし 遺物 なし
27 同洞II遺跡	同洞上野706番 2号	平成28年12月1日	18.6m <sup>2</sup>	文第04010003号の(236) 平成28年10月24日	確認調査	岩出市教育 委員会	その他開発 (駐車場)
28 西園分塙寺	西園分寺西野-495 番10	平成28年12月2日	6m <sup>2</sup>	文第04010003号の(130) 平成28年7月7日	工事立会	岩出市教育 委員会	個人住宅 遺構 なし 遺物 なし
29 山崎遺跡	中里12番3	平成28年12月7日	0.25m <sup>2</sup>	文第04010003号の(210) 平成28年10月12日	工事立会	岩出市教育 委員会	電柱 遺構 なし 遺物 なし
30 花岡遺跡	根美字村前571番3 集	平成28年12月11日 ～12月16日	34m <sup>2</sup>	文第04010003号の(237) 平成28年6月2日	確認調査	岩出市教育 委員会	宅地造成 遺構 なし 遺物 なし
31 俄美寺遺跡	安上字平/25-1	平成29年1月10日	46m <sup>2</sup>	文第04010003号の(211) 平成28年10月8日	確認調査	岩出市教育 委員会	工場 遺構 なし 遺物 なし
32 有本遺跡	有本字松原70番1- 78番20の各一部	平成29年1月16日	20m <sup>2</sup>	文第04010003号の(316) 平成28年12月27日	確認調査	岩出市教育 委員会	個人住宅 遺構 なし 遺物 なし
33 西園分I遺跡	西園分寺字平2、302 番2	平成29年3月9日	3.8m <sup>2</sup>	文第04010003号の(61) 平成28年6月2日	工事立会	岩出市教育 委員会	電柱 遺構 なし 遺物 なし
34 有本遺跡	中古南丁265番4集 水路	平成29年3月13日	20m <sup>2</sup>	文第04010003号の(272) 平成28年11月22日	工事立会	岩出市教育 委員会	宅地造成 遺構 なし 遺物 なし
35 俄美寺遺跡	俄美1655-1外5集	平成29年3月15日	4m <sup>2</sup>	文第04180002号の(81) 平成29年3月1日	工事立会	岩出市教育 委員会	その他開発 その他の開発 (駐車場)
36 東園分II遺跡	西园分寺字上ノ土76 番	平成29年3月23日	50m <sup>2</sup>	文第04010003号の(282) 平成28年11月29日	確認調査	岩出市教育 委員会	宅地造成 遺構 なし 遺物 なし
37 尾辻遺跡	俄美字中瀬561番4号 の一部	平成29年3月27日	50m <sup>2</sup>	文第04010003号の(384) 平成29年2月22日	確認調査	岩出市教育 委員会	その他の建物 遺構 なし 遺物 なし
38 俄美寺遺跡	根美2347-20の一部 ～24番	平成29年1月19日 ～2月24日	64m <sup>2</sup>	—	確認調査	岩出市教育 委員会	その他の建物 遺構 なし 遺物 なし

市町村教育委員会による埋蔵文化財調査一覧 6

かいつらぎ町

No.	遺跡名	所在地	調査期間	調査面積	文化庁・県教育委員会による指導文書番号	指示事項	実施機関	調査経緯	調査内容
1	東田遺跡	かいつらぎ町西洪崎 126	平成28年5月30日	3af	文第0410001号の(17)	工事立会	かいつらぎ町 教育委員会	浄化槽 遺物	遺物なし 土上質土器片
2	笠田東遺跡	かいつらぎ町笠田東崎 内	平成28年9月20日	0.36af	文第0410003号の(15)	工事立会	かいつらぎ町 教育委員会	電柱新設 遺物	遺物なし
3	尾・薪原遺跡	かいつらぎ町蓬田薪崎	平成29年度	—	文第0410002号の(72)	工事立会	かいつらぎ町 教育委員会	公園造成 遺物	遺物なし
4	西振跡 II 遺跡	かいつらぎ町中輪崎	平成29年2月7日	1.6af	文第0410002号の(339)	工事立会	かいつらぎ町 教育委員会	水道 遺物	遺物なし 土上質土器片
5	尾・萩原遺跡	かいつらぎ町蓬田萩原崎	平成29年度	—	文第0410002号の(79)	工事立会	かいつらぎ町 教育委員会	公園造成 遺物	遺物なし
6	西振跡 II 遺跡	かいつらぎ町野寺917-18	平成29年度	—	文第0410003号の(432)	浄化槽立会	かいつらぎ町 教育委員会	個人住宅 遺物	遺物なし 遺物
7	西振跡 II 遺跡	かいつらぎ町野寺900-5	平成29年度	—	文第0410003号の(430)	浄化槽立会	かいつらぎ町 教育委員会	個人住宅 遺物	遺物なし 遺物

橋本市

No.	遺跡名	所在地	調査期間	調査面積	文化庁・県教育委員会による指導文書番号	指示事項	実施機関	調査経緯	調査内容
1	名古曾Ⅱ 遺跡	高橋1-2, 261-4の 野寺2-1, 261-4の	平成28年7月21日	10af	文第0410003号の(83)	工事立会	橋本市教育 委員会	個人住宅 遺物	遺物なし 遺物
2	名古曾Ⅱ 遺跡	橋本市高野町名吉 前原2-1	平成28年7月21日	10af	文第0410003号の(98)	工事立会	橋本市教育 委員会	集合住宅 遺物	遺物なし 遺物
3	名古曾Ⅱ 遺跡	高野口町名吉曾字 原883-1	平成28年11月4日	20af	文第0410003号の(135)	下水工事立 会	橋本市教育 委員会	個人住宅 遺物	遺物なし 遺物
4	芭路遺跡	橋本市芭路原芭5-4 12番地	平成29年1月18日	3af	文第0410003号の(265)	浄化槽立会	橋本市教育 委員会	個人住宅 遺物	遺物なし 遺物
5	宇文田遺跡	橋本市宇文田85-1, 野寺2-1	平成29年4月3日	3af	文第0410003号の(396)	工事立会	橋本市教育 委員会	電柱 遺物	遺物なし 遺物

高野町

No.	遺跡名	所在地	調査期間	調査面積	文化庁・県教育委員会による指導文書番号	指示事項	実施機関	調査経緯	調査内容
1	金剛峯寺遺跡	高野町高野山556	平成28年5月13日	6af	文第0410003号の(18)	工事立会	高野町教育 委員会	その他の遺 物(付石)	遺物なし 遺物
2	金剛峯寺遺跡	高野町高野山352	平成28年5月26日	5af	文第0410003号の(27)	工事立会	高野町教育 委員会	その他の遺 物(付石)	遺物なし 遺物
3	金剛峯寺遺跡	高野町高野山609	平成28年6月27日	10af	文第0410003号の(92)	工事立会	高野町教育 委員会	その他の遺 物	遺物なし 有造物、礎石
4	金剛峯寺遺跡	高野町高野山514-2	平成28年7月25日	3af	文第0410003号の(100)	工事立会	高野町教育 委員会	個人住宅 遺物	遺物なし 遺物
5	金剛峯寺遺跡	高野町高野山229-1 他	平成28年9月8日	1af	文第0410003号の(113)	工事立会	高野町教育 委員会	水道・下水 道	遺物なし 遺物
6	金剛峯寺遺跡	高野町高野山600他	平成28年7月27日～ 7月21日	21af	文第0410003号の(107)	工事立会	高野町教育 委員会	(防災管)遺 物	遺物なし 遺物
7	金剛峯寺遺跡	高野町高野山249他	平成28年9月5日	7.6af	文第0410003号の(161)	工事立会	高野町教育 委員会	その他の遺 物(防災管)	遺物なし 障壁
8	金剛峯寺遺跡	高野町高野山235-2 未実施(工事中止)	—	文第0410003号の(169)	工事立会	高野町教育 委員会	電気	—	
9	金剛峯寺遺跡	高野町高野山229-1 他	未実施(工事中止)	—	文第0410003号の(201)	工事立会	高野町教育 委員会	電気	—
10	金剛峯寺遺跡	高野町高野山425	平成28年10月8日	2af	文第0410003号の(214)	工事立会	高野町教育 委員会	その他の遺 物(消火管)	遺物なし 遺物
11	金剛峯寺遺跡	高野町高野山349	平成28年10月26日	16af	文第0410003号の(342)	工事立会	高野町教育 委員会	その他の遺 物(排水管改 修)	遺物なし 遺物
12	金剛峯寺遺跡	高野町高野山306-1 他	平成28年12月15日	12af	文第0410003号の(302)	工事立会	高野町教育 委員会	その他の遺 物(駐車場改 修)	遺物なし 遺物
13	金剛峯寺遺跡	高野町高野山園林有 限会社小鹿原 道113号園内大中1 号地	平成28年12月12日～ 平成29年5月5日	103af	文第0410003号の(66)	工事立会	高野町教育 委員会	その他の遺 物(直歩道)	遺物なし 遺物
14	金剛峯寺遺跡	高野町高野山346-1 平成29年1月22日	49.6af	—	確認調査	高野町教育 委員会	その他の遺 物(直歩道)	遺物 柱穴、土塁、礎 等	
15	金剛峯寺遺跡	高野町高野山字西園 谷9-3	平成29年3月14日	5af	文第0410003号の(330)	工事立会	高野町教育 委員会	電気	遺物なし 遺物
16	金剛峯寺遺跡	高野町高野山堆内町 道113号園内大中1 号地	未実施(工事中止)	—	文第0410003号の(335)	工事立会	高野町教育 委員会	電気	—
17	金剛峯寺遺跡	高野町高野山497	平成29年1月23日	200af	文第0410003号の(340)	工事立会	高野町教育 委員会	その他の遺 物	遺物なし 遺物
18	金剛峯寺遺跡	高野町高野山339-3	平成29年3月15日	66af	文第0410002号の(84)	工事立会	高野町教育 委員会	その他の遺 物	遺物なし 遺物
19	金剛峯寺遺跡	高野町高野山字熊谷 357	平成29年7月4日	2af	文第0410003号の(412)	工事立会	高野町教育 委員会	電話通信	遺物なし 遺物

市町村教育委員会による埋蔵文化財調査一覧7

有田市

No.	遺跡名	所在地	調査期間	調査面積	文化庁・県教育委員会による招手 文書番号	示差事項	実施機関	調査経緯	調査内容
1	多喜寺跡	有田市宮町(複数箇所) 坪244	平成28年4月25日 ~4月26日	16.0af	文第0410004号の(44)	平成28年4月26日	確認調査	有田市教育 委員会	個人住宅 遺物 上部屋・瓦・陶器器
2	新堂遺跡	有田市新堂字鏡形谷 759	平成28年12月6日 ~23日	15.0af	文第0410005号の(25)	平成28年11月14日	工事・淨化 確認会	有田市教育 委員会	個人住宅 遺物 なし
3	新堂遺跡	有田市新堂字鏡形谷 754	平成29年3月15日 ~23日	19.0af	文第0410005号の(32)	平成28年12月28日	工事・淨化 確認会	有田市教育 委員会	個人住宅 遺物 なし

有田町

No.	遺跡名	所在地	調査期間	調査面積	文化庁・県教育委員会による招手 文書番号	示差事項	実施機関	調査経緯	調査内容
1	羅豆地区遺跡	有田川町尻尻405-1	平成28年5月24日	32af	文第0410003号の(41)	平成28年5月23日	工事立会	有田川町教 育委員会	集合住宅 遺物 なし
2	羽根古窯跡	有田川町上生313-9	平成28年7月11日	16.2af	文第0410003号の(91)	平成28年7月11日	工事立会	有田川町教 育委員会	個人住宅 遺物 なし
3	天瀬1丁遺跡	有田川町天瀬457-1	平成28年11月24日	8.4af	文第0410003号の(121)	平成28年7月22日	下水道埋設	有田川町教 育委員会	個人住宅 遺物 なし
4	羅豆地区遺跡	有田川町尻尻1235-6	平成28年9月30日	8.5af	文第0410003号の(153)	平成28年8月23日	内部確認調 査	有田川町教 育委員会	個人住宅 遺物 なし
5	羅豆地区遺跡	有田川町尻尻1235-10	平成28年8月31日	6.6af	文第0410003号の(152)	平成28年8月31日	内部確認調 査	有田川町教 育委員会	個人住宅 遺物 なし
6	羅豆地区遺跡	有田川町天瀬272-2	平成28年10月18日	12af	文第0410003号の(222)	平成28年10月17日	内部確認調 査	有田川町教 育委員会	個人住宅 遺物 瓦器

御坊市

No.	遺跡名	所在地	調査期間	調査面積	文化庁・県教育委員会による招手 文書番号	示差事項	実施機関	調査経緯	調査内容
1	中村遺跡	御坊市福原町北堀原 地内	平成28年6月7日～ 7月11日	14.1af	文第04130007号の(59)	平成27年11月12日	工事立会	御坊市教育 委員会	F木造工事 遺物 なし
2	岩内畠遺跡	御坊市岩内213-6、 213-15	平成28年7月11日 ～7月12日	34af	文第0410003号の(69)	平成28年6月20日	確認調査	御坊市教育 委員会	太陽光発電 施設設置 遺物 なし
3	駒田遺跡	御坊市瀬川町財原字 集落201-7、201- 9、201-11	平成28年10月19日 ～10月21日	38af	文第0410003号の(209)	平成28年10月19日	確認調査	御坊市教育 委員会	集合住宅 遺物 なし
4	小松原Ⅱ遺跡	御坊市瀬川町小松原 地内	平成28年10月18日 ～10月26日	7.6af	文第0418002号の(37)	平成28年9月29日	工事立会	御坊市教育 委員会	水道工事 遺物 深込み 土器片、須彌器
5	龜山城跡	御坊市瀬川町丸山字 番地1119	平成28年11月1日	10af	文第0418002号の(45)	平成28年10月12日	工事立会	御坊市教育 委員会	鉄道災害復 旧跡 遺物 土器片
6	天田古墳群	御坊市福原町北堀原 640-3	平成28年11月18日	3.6af	文第0410003号の(108)	平成28年11月19日	化粧粧立	御坊市教育 委員会	個人住宅 遺物 なし
7	聖圓遺跡	御坊市瀬川地内	平成28年10月31日 ～11月29日	40af	文第0418002号の(46)	平成28年10月24日	工事立会	御坊市教育 委員会	倒灌塗壁 遺物 なし
8	津井切道跡	御坊市藤原町吉田 833-1地元	平成28年11月24日 ～11月29日	80.3af	文第0418002号の(61)	平成28年12月1日	工事立会	御坊市教育 委員会	木部改修 遺物 土器片
9	小松原Ⅱ遺跡	御坊市瀬川町小松原 地内	平成28年11月16日 ～11月20日	9.1af	文第99-0号の(36)	平成25年9月12日	工事立会	御坊市教育 委員会	道路 遺物 深込み なし
10	小松原Ⅱ遺跡	御坊市瀬川町小松原 字平岸坪375-1、 375-10	平成29年3月31日 ～3月29日	169af	文第0410003号の(326)	平成28年12月28日	工事立会	御坊市教育 委員会	露地 遺物 土器 横状遺構、ピット、土坑

田辺市

No.	遺跡名	所在地	調査期間	調査面積	文化庁・県教育委員会による招手 文書番号	示差事項	実施機関	調査経緯	調査内容
1	下万呂Ⅰ遺跡	田辺市下万呂字裏代 487番5	平成28年4月14日	2.94af	文第0410001号の(396)	平成28年2月10日	化粧粧立会	田辺市教育 委員会	個人住宅 遺物 なし
2	田辺城下町遺跡	田辺市中筋21	平成28年5月18日 ～4月27日	45.7af	文第0410001号の(452)	平成28年3月31日	確認調査	田辺市教育 委員会	集合住宅 遺物 なし
3	竹の坊屋敷跡	田辺市本宮町竹原 544	平成28年5月3日	1af	文第0410003号の(24)	平成28年4月26日	工事立会	田辺市教育 委員会	遺物 なし
4	田辺城下町遺跡	田辺市南野町81、82	平成28年5月20日 ～5月25日	24af	文第0410001号の(43)	平成28年5月20日	確認調査	田辺市教育 委員会	個人住宅 遺物 なし
5	境Ⅰ遺跡	田辺市芳養町2584-2	平成28年4月14日	5.365af	文第0410001号の(373)	平成28年1月22日	化粧粧立会	田辺市教育 委員会	個人住宅 遺物 なし
6	北仲代遺跡	田辺市延成町2988	平成28年7月6日	13.2af	文第0410003号の(101)	平成28年7月6日	工事立会	田辺市教育 委員会	ガレージ 遺物 なし
7	仲田遺跡	田辺市南野町内	平成28年7月11日 ～7月14日	22.2af	文第0418002号の(13)	平成28年4月29日	工事立会	田辺市教育 委員会	配水管和設 計 遺物 なし
8	菅代藪跡	田辺市蘿叢村宮代藪 地内	平成28年7月25日 ～8月13日	50af	文第0418002号の(4)	平成28年5月10日	工事立会	田辺市教育 委員会	配水管和設 計 遺物 なし
9	田辺城下町遺跡	田辺市東園2-57	平成28年8月16日 ～8月17日	27.657af	文第0410003号の(145)	平成28年8月16日	化粧粧立会	田辺市教育 委員会	浄化槽 遺物 なし
10	田辺城下町遺跡	田辺市南庄地内 1034-1	平成28年9月21日	66.505af	文第0410003号の(183)	平成28年9月16日	工事立会	田辺市教育 委員会	個人住宅 遺物 なし
11	八丁田園遺跡	田辺市津井町通内	平成28年9月27日 ～9月28日	22af	文第0418002号の(15)	平成28年6月30日	工事立会	田辺市教育 委員会	配水管和設 計 遺物 なし

市町村教育委員会による埋蔵文化財調査一覧 8

12	下万呂 I 遺跡	田辺市下万呂字裏代 482-1, 482-9, 482-10	平成28年10月4日 平成28年9月1日	16m <sup>2</sup>	文第04010003号の(164) 文第04180002号の(14)	浄化槽部分 工事立会	田辺市教育 委員会	診断所	遺構 なし 遺物 なし
13	高熱遺跡	田辺市下三納地内	平成28年10月18日 ～11月07日	105m <sup>2</sup>	文第04180002号の(14) 文第04010003号の(146)	土木工事立 会	田辺市教育 委員会	配水管布設 作業	遺構 なし 遺物 なし
14	八丁田園遺跡	田辺市秋津町字西八 町230-5	平成28年11月29日	3.564m <sup>2</sup>	文第04010003号の(146)	浄化槽部分 工事立会	田辺市教育 委員会	個人住宅	遺構 なし 遺物 なし
15	田辺城下町遺 跡	田辺市新規町字35-7	平成29年1月27日 平成29年2月14日 ～2月28日	67.6m <sup>2</sup> 60m <sup>2</sup>	文第04010003号の(301) 文第04010003号の(331)	土木工事立 会	田辺市教育 委員会	個人住宅	遺構 なし 遺物 なし
16	八丁田園遺跡	田辺市秋津町字東八 町390-1, 391-1	平成29年1月4日	60m <sup>2</sup>	確認調査	田辺市教育 委員会	宅地造成	遺構 なし 遺物 なし	
17	八丁田園遺跡	田辺市秋津町字西八 町230-1	平成29年3月7日	2.31m <sup>2</sup>	文第04010003号の(307)	浄化槽部分 工事立会	田辺市教育 委員会	個人住宅	遺構 なし 遺物 なし

新宮市

No.	遺跡名	所在地	調査期間	調査面積	文化庁・県教育委員会による用語 文書番号	照査事項	実施機関	調査経緯	調査内容
1	新宮城下町遺 跡	新宮市下本町2-2-1, 新宮7060	平成28年4月11日 ～4月28日	64.5m <sup>2</sup>	—	確認調査	新宮市教育 委員会	文化施設	遺構 土坑（中・近世）施 遺物 井生土器、土師器、陶磁器、 瓦他
2	通王社境内 遺跡	新宮市上本町1丁目	平成28年6月13日	60m <sup>2</sup>	文第04010003号の(280) 平成28年5月11日	ガス管理段 工事立会	新宮市教育 委員会	ガス	遺構 なし 遺物 なし
3	新宮城下町遺 跡	新宮市下本町2-2-1	平成28年6月15日	10m <sup>2</sup>	—	確認調査	新宮市教育 委員会	文化施設	遺構 石垣（近世） 遺物 なし
4	通王社境内 遺跡	新宮市相馬1丁目 248-15	平成28年9月13日 平成28年9月13日	10m <sup>2</sup>	文第04010003号の(114) 平成28年7月19日	建物基礎部 工事立会	新宮市教育 委員会	資庫	遺構 なし 遺物 なし
5	新宮城跡	新宮市下本町2丁目 地内	平成28年9月23日 ～12月8日	179.2m <sup>2</sup>	文第04180002号の(280) 平成28年8月18日	水道管埋設 工事立会	新宮市教育 委員会	水道	遺構 なし 遺物 上部器、陶磁器、瓦
6	新宮城跡	新宮市下本町2丁目 地内	平成28年9月23日 ～12月8日	82.6m <sup>2</sup>	文第04010003号の(142) 平成28年8月16日	ガス埋設 工事立会	新宮市教育 委員会	ガス	遺構 なし 遺物 なし
7	新宮城下町遺 跡	新宮市下本町2-2-1	平成28年10月3日 ～11月15日	220m <sup>2</sup>	—	確認調査	新宮市教育 委員会	文化施設	遺構 道路跡（中世）、石垣（中 世）、築治跡（中世）土坑（中 世・近世）他 遺物 井生土器、陶磁器、瓦、石製 品、灰製品他
8	佐野遺跡	新宮市佐野井開塩 1289番1から1348番 地	平成28年11月10日	40m <sup>2</sup>	文第04010003号の(423) 平成28年3月24日	農業用水路 改修工事立 会	新宮市教育 委員会	農業用水路	遺構 なし 遺物 なし
9	新宮城下町遺 跡	新宮市下本町2-2-1	平成29年2月20日 ～5月26日	734m <sup>2</sup>	—	確認調査	新宮市教育 委員会	文化施設	遺構 石組遺構（近世）、道路跡 (中・近世)、土坑（中・近世）他 遺物 井生土器、土師器、陶磁器、 瓦、石製品他

和歌山県教育委員会による埋蔵文化財調査一覧1

	道路名	調査件名	所在地	調査年月日	調査原因	調査種類	調査面積	内容(遺構・遺物等)	時代
1	川辺道路	16-94-53 和歌山市山口西地内	和歌山市山口西地内	平成28年12月11日～12日、20日	道路改良	分布試掘 確認調査	42m <sup>2</sup> 117.8m <sup>2</sup>	遺構 ピット、土坑、甌 遺物 土師器、須恵器、瓦器、青磁	古墳～中世
	東城跡							遺構 穴穴建物、ピット、土坑、甌 遺物 土師器、須恵器、瓦器、青磁、白磁、陶器	近世～中世以前
2	田屋道路	15-94-100	和歌山市田屋地内	平成29年3月1日、3日	道路改良	確認調査	24m <sup>2</sup>	遺構 甌、土坑 遺物 土師器、須恵器、瓦器、瓦	古墳・近世
3	秋月道路	16-94-11	和歌山市太田127番地	平成29年3月3日	グランド整備	工事立会	2.355m <sup>2</sup>	遺構 なし 遺物 土師器、陶器	中世・近世
4	和歌山城跡	15-94-16	和歌山市岡山丁3番地	平成28年9月16日	移設工事	工事立会	18m <sup>2</sup>	遺構 なし 遺物 瓦、陶器	近世
5	和歌山城跡	16-94-38	和歌山市二番丁3番地	平成29年9月12日、23日、24日、27日、28日、10月4日	斤削建設	工事立会	23.61m <sup>2</sup>	遺構 土坑、ピット 遺物 瓦、陶器器、砾石、颗粒	近世
6	寺内古墳群・相方道路	15-94-14	和歌山市森小手地内	平成28年10月13日	道路改良	確認調査	24m <sup>2</sup>	遺構 穴穴建物、甌、土坑 遺物 男生土器、土師器、須恵器、瓦器、瓦	古墳・近世
7	河野跡I	16-93-196	南高麗郡美野町福留字落合地内	平成28年10月31日	通信施設	工事立会	1m <sup>2</sup>	遺構 なし 遺物 なし	—
8	中船遺跡	15-94-55	伊都郡いのうぎ町中船跡地内	平成28年9月4日	遺跡移設	工事立会	22m <sup>2</sup>	遺構 瓢箪形遺構 遺物 土師器	—
9	南高麗山越跡	16-94-26	伊都郡九度山町大字慈眼院字上ノ彌端地内	平成28年12月12日	通信施設	工事立会	7.9m <sup>2</sup>	遺構 なし 遺物 なし	—
10	新堂道路	16-93-257	有田市新堂地内	平成28年12月6日	個人住宅	工事立会	10m <sup>2</sup>	遺構 なし 遺物 なし	—
11	新堂道路	16-93-329	有田市新堂地内	平成29年3月14日	個人住宅	工事立会	7.5m <sup>2</sup>	遺構 なし 遺物 土師器、瓦	近世
12	広八幡古窯出土地	17-93-362	有田郡広川町上野206番地	平成29年2月14日、3月30日	防災施設	工事立会	10m <sup>2</sup>	遺構 ピット 遺物 瓦、土師器、瓦器、玉石	中世
13	土生地原遺跡	16-94-102	有田郡有田町土生地内	平成28年5月25日	高速道路	確認調査	40m <sup>2</sup>	遺構 なし 遺物 瓦器、染付	—
14	鶴三道路	16-94-30	鶴たき湯川町財布651番地	平成28年10月4日、5日	斤削改修	確認調査 本草履調査	26m <sup>2</sup>	遺構 甌 遺物 土師器、男生土器、陶磁器、瓦器、石器	古生～古代・近世
15	土生B道路	16-94-39	日高郡日高川町土生地内	平成28年12月1日、3日、平成29年1月25日	河川改修	確認調査、工事立会	93m <sup>2</sup>	遺構 甌、土坑 遺物 土師器、須恵器、瓦器、陶磁器	古代・中世
16	土生A道路、東郷道路	16-94-50	日高郡日高川町土生地内	平成28年11月28日、29日、30日、12月1日、2日	埋設物調査	工事立会	352m <sup>2</sup>	遺構 甌、土坑、ピット 遺物 土師器、須恵器、製塙土器、陶器 陶器、土肆	古生～中世
17	和田目遺跡	16-94-6	日高郡美浜町和田目内	平成28年8月1日、11月1日	下水道	工事立会	3m <sup>2</sup>	遺構 ピット 遺物 土師器、陶器	—
18	吉原遺跡	16-94-12	日高郡美浜町吉原地内	平成28年7月29日	抜掘	工事立会	8m <sup>2</sup>	遺構 土壘墓 遺物 なし	中世
19	柴の前西遺跡	16-93-273	日高郡美浜町大字丹井字柴ノ前地内	平成28年12月13日	通信施設	工事立会	6.9m <sup>2</sup>	遺構 なし 遺物 なし	—
20	東山口遺跡	16-93-53	日高郡日高川町大字山口地内	平成28年7月3日	個人住宅	工事立会	8.34m <sup>2</sup>	遺構 なし 遺物 土師器	中世
21	松の前遺跡	16-93-229	日高郡日高川町大字西ノ庭地内	平成28年11月14日	個人住宅	工事立会	16m <sup>2</sup>	遺構 なし 遺物 土師器、陶器	—
22	横山古墳群	16-93-132	日高郡日高川町大字鈴田地内	平成28年10月3日	個人住宅	工事立会	4.2m <sup>2</sup>	遺構 なし 遺物 なし	—
23	東吉田遺跡	16-93-224	日高郡みなか町大字南道字尾ノ堀内	平成28年10月19日	個人住宅	工事立会	23.8m <sup>2</sup>	遺構 なし 遺物 なし	—
24	大塚道路	16-93-147	日高郡みなか町東吉田大塚地内	平成28年9月12日	個人住宅	工事立会	27.4m <sup>2</sup>	遺構 甌 遺物 土師器、須恵器、黑色土器、火打石	古生・古墳・近世
25	熊岡道路	16-93-33	日高郡みなか町熊岡地内	平成28年1月1日	その他建物(倉庫)	工事立会	13.25m <sup>2</sup>	遺構 なし 遺物 陶器	—
26	高見遺跡	16-93-217	日高郡みなか町北道西里中通地内	平成28年11月1日	その他建物(食器事業所)	工事立会	10.4m <sup>2</sup>	遺構 火炎片けい瓶 遺物 土師質土器、陶器、瓦	近世
27	片町遺跡	16-93-374	日高郡みなか町北道地内	平成28年6月4日	個人住宅	工事立会	10m <sup>2</sup>	遺構 なし 遺物 なし	—
28	中芝の板碑	14-94-20	田辺市中辺路町粟柄川中芝地内	平成29年10月27日	県道幅縮	工事立会	19m <sup>2</sup>	遺構 なし 遺物 なし	中世
29	山王道路	16-94-58	西牟婁郡上富田町山王地内	平成28年1月10日、2月28日、3月30日、4月1日、27日～29日	県道改良	確認調査、本草履調査 工事立会	157m <sup>2</sup>	遺構 甌、土坑、焼成土坑、ピット 遺物 土師器、瓦器、陶器、燒土塊	古生・古墳・中世
30	電柱山城跡	16-94-74	西牟婁郡上富田町牙ノ瀬地内	平成29年2月13日、2月28日	市道改良	確認調査	19.7m <sup>2</sup>	遺構 なし 遺物 土師器、燒土塊、瓦、陶器	中世～近世
31	里野石谷古墳地、笠置山城跡、浦尾山城跡、城坂城跡、西ノ原古墳	—	西牟婁郡すさみ町里野地内、笠置郡都原町里野地内、有田郡安房、奈良郡、赤穂郡、淡路郡、出云郡、野々市郡、田辺郡、高宮郡、二色郡、サンゴ台場内	平成28年4月20日、5月16日、17日、23日、7月11日、8月19日、9月28日、10月7日、18日、19日、20日、10月7日～8日、10月7日～8日	高速道路	分布調査	384,000m <sup>2</sup>	常陸地、淡竹、川、丸竹、陶器、土器、瓦器、焼土器、瓦器、土製品、陶製品、石器	中世・近世

和歌山県教育委員会による埋蔵文化財調査一覧2

	道路名	調査件名	所在地	調査年月日	調査原因	調査種類	調査面積	内容(遺物/遺産等)	時代
32	新宮城跡 (内能放跡)	15-94-22	新宮市新宮境内	平成29年8月10日、 11日11時～9時、平 成29年10月11日、19 日、20日11時	道路保全	確認調査・ 工事立会	38.1m <sup>2</sup>	遺構 溝、土坑、ピット、敷瓶塗工法、石組 溝 陶磁器、瓦、土師質土器、基石、サヌ 遺物 カシカ、白磁、青磁、山茶碗、備前 焼、毫毛焼、瓦器、黑漆器	中世～ 近世
33	高丸城跡	16-94-27	新宮市三輪崎門谷2865	平成28年11月15日	通信施設	工事立会	2.3m <sup>2</sup>	遺構 なし 遺物 なし	—
34	(仮称)尻谷谷精錬 所跡	—	東牟婁郡那智勝浦町市 野ヶ地内	平成29年3月9日	—	分布調査	—	遺構 精錬所 遺物 陶磁器、赤色藍石、スラグ(カツジ) 灰土	近世
35	那智山坊跡	16-93-168	東牟婁郡那智勝浦町大 字那智山字平石205番地	平成28年9月26日、 27日	進入路建設	確認調査	68m <sup>2</sup>	遺構 ピット、土留め石 土器窯、瓦器、青磁、陶磁器、山茶 遺物 瓦、灰、砾石、瓦器、サヌカ小判 片	中世～ 近世
36	上地家の屋敷跡	16-94-44	東牟婁郡那智勝浦町大 字二河字下ノ原298番地	平成28年11月15日	急傾斜対策	工事立会	2.3m <sup>2</sup>	遺構 なし 遺物 石臼、陶磁器、土師質土器、砾石	近世
37	佐原塙跡	16-94-49	東牟婁郡太地町大字太 地字山添105番地の2	平成28年11月14日	その他開墾(軒 落防止構造改修)	工事立会	1.25m <sup>2</sup>	遺構 波状塙跡 遺物 陶器	近世

公益財団法人和歌山県文化財センターによる埋蔵文化財調査一覧

No.	遺跡名	調査年月日	所在地	調査面積	指示文書番号	調査経緯	調査内容
1	田屋遺跡	平成28年2月21日 ～平成28年8月5日	和歌山市小豆島	301m <sup>2</sup>	文第04060013号(12)	軌道建設	遺構 和幹式遺構(中世)、瓦路(古代末から中世)、脛立柱建物 (古墳～古代)、整穴建物17棟、瓦路(古墳)自然瓦路等 遺物 圆文土器、弥生土器、土師器、瓦器、製陶土器、 土瓶、竹串瓶、羽口、斜序等
2	寺内古墳群・頸方 遺跡	平成28年5月30日 ～平成29年11月11日	和歌山市森小手 郷・吉礼・西	1,904m <sup>2</sup>	文第04060013号(4)	軌道建設及び 和歌山南北 マーティン チャーチ建設	遺構 整穴建物(弥生～古墳)、脣立柱建物、盛陶(縄文)、漢代遺構(中世)、自然瓦路(中世) 遺物 弥生土器、土師器、瓦器、埴輪片、瓦器、土師器、一石 五輪塔
3	中指路遺跡	平成28年5月11日 ～平成28年6月21日	伊都郡みづらぎ 町中指路	138m <sup>2</sup>	文第04060013号(3)	自動車道建設	遺構 落ち込み・土坑(縄文) 遺物 瓷文土器、石器素材
4	吉原遺跡	平成28年7月28日 ～平成28年8月31日	日高郡美浜町吉 原	406.2m <sup>2</sup>	文第04060013号(7)	津波避難所建 設	遺構 大崩塌・土坑(中世～近世)、瓦石状遺構(中世以前)、土坑 (奈良～平安) 遺物 土師器、須恵器、黑色土器、鉢虹、古窯玉錢、人骨片等
5	藤並地区遺跡	平成28年3月25日 ～平成29年8月31日	有田郡由田町 天瀬・水尻	2,195m <sup>2</sup>	文第04280007号の (11)	自動車道建設	遺構 瓦路、土坑状遺構、噴砂、木田 遺物 国産陶器器、中国製陶器(青磁・白磁)、瓦器、土師器、灰 瓶、土瓶質通、須恵器、石器等
6	新宮城跡、新宮城 下町遺跡	平成28年2月15日 ～平成28年6月30日	新宮市下本町・ 新宮	1,171m <sup>2</sup>	文第04280007号の (9)	文化施設	遺構 瓦路、尾敷地(江戸)、脣立柱建物、土坑(縄文～室町)、土 坑(古墳)、土甕(縄文)等 遺物 圓文土器、土師器、須恵器、瓦器、灰質土器、山茶碗、輪 造物 人頭彌命、国產陶器器、石器、削片器、茶臼、瓦輪等、 宝鏡印塔、砾石、小瓶、鏡、錢貨等

1 川辺遺跡、東城跡（西脇山口線道路建設事業に伴う試掘確認調査）（調査件名：：14-93-347）  
種 別：分布試掘確認調査 遺 構：竪穴建物、ピット、土坑、溝  
所在地：和歌山市山口西地内、楠本地内 遺 物：土師器、須恵器、瓦器、青磁、白磁、陶器

### 1. 調査の経緯と経過

和歌山県により都市計画道路西脇山口線道路建設事業が計画され、その事業予定地の一部が周知の埋蔵文化財包蔵地である川辺遺跡に該当することから、文化財保護法第94条の通知が提出された。これに対し、確認調査が必要である旨を通知した。

その後、川辺遺跡に該当する範囲について、都市計画道路西脇山口線道路改良事業に伴う川辺遺跡第2次確認調査として実施した。

川辺遺跡第2次確認調査を実施した結果、さらに西側へと埋蔵文化財が広がると考えられることがから、川辺遺跡の範囲外についても埋蔵文化財が展開する可能性が高いと判断され、包蔵地範囲外である川辺遺跡周辺の試掘調査の実施することとなった。また、同じ事業予定地には、東城跡（伝中村氏館跡）とされる館跡が存在する。近代の地誌等においても記述があり、事前に現地において分布調査を実施したところ、遺物の散布が認められた。このため、同様に（仮称）東城跡の試掘調査の実施することになり、都市計画道路西脇山口線道路建設事業に伴う川辺遺跡周辺及び（仮称）東城跡試掘調査（以下、川辺遺跡周辺試掘調査、東城跡試掘調査とする。）として実施した。

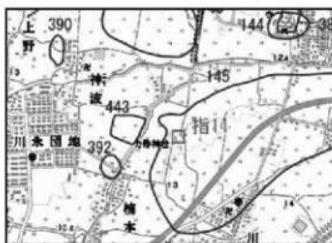
その後、東城跡の試掘調査の結果、埋蔵文化財の展開が確認された範囲については、文化財保護法第95条、和歌山県文化財保護条例第17条及び同施行規則第9条第5項の規定に基づき、和歌山市教育委員会と協議し、周知の埋蔵文化財包蔵地である「東城跡（443）」として新規認定した。また、事業予定地のうち東城跡での調査可能な範囲については、都市計画道路西脇山口線道路建設事業に伴う東城跡第2次確認調査（以下、東城跡第2次確認調査）として実施した。

### 2. 川辺遺跡第2次確認調査、川辺遺跡周辺試掘調査

#### （1）現況と既往の調査

川辺遺跡は、和泉山脈より紀ノ川へと流れ込む雄ノ山川が段丘に造り出した扇状地南端から沖積地上に立地する。調査地周辺の標高は、10.0～11.0mであり、雄ノ山川の周辺に南北に広がる微高地上の縁辺部に存在する。川辺遺跡周辺の現況は水田となっており、周辺には長地型の条里型水田が遺存する。調査地の南約100mの位置には、県指定史跡川辺王子跡が存在する。

川辺遺跡では、これまでに数次の調査が実施されており、平成26年には、都市計画道路西脇山口線道路改良事業に伴う川辺遺跡第1次確認調査及びその後の本発掘調査である第1次発掘調査を実施している。第1次発掘調査では、中世及び古代、古墳時代の各遺構面を確認している。古代の遺構としては東西方向に延びる溝のほか、溜池としての機能が推測されている大型土坑が確認されている。



遺跡位置図

## (2) 基本層序

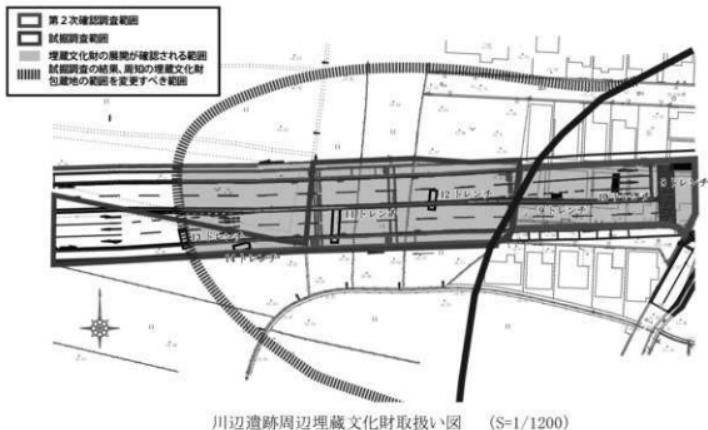
基本層序は、既往の発掘調査の基本層序をもとに次の8つの層に大別し、枝番により細分した。第0層：現代造成土。第1層：現代耕作土及び床土。第2層：灰白色～浅黄色を呈するシルト層で、鉄分、マンガンを多く含む。第3層：黄色を呈するシルト層からなり、鉄分を多く含む。第4層：灰黄色～浅黄色を呈するシルト層で、中世の遺物包含層である。川辺遺跡周辺試掘調査地では、第4層が厚く堆積し、比較的広範囲に分布することから、3つの細分層に区分した。第4層の上層は灰白色～浅黄色細砂を呈し、細砂分が多く、マンガン粒を多量に含む第4-a層とした。また、下層は灰白色を呈する粘性シルト質の第4-b層と、黄灰～灰黄色を呈し鉄分を多量に含む第4-c層に細分した。第5層：黄褐色を呈するシルト層からなり、中世から古墳時代の遺物包含層である。マンガンが混じり硬く縮まる。第5層上面で古墳時代～奈良時代と考えられる遺構面を形成する。第6層：明黄褐色～浅黄色、灰白色を呈するシルト～細砂層からなる。第6層以下、遺物等の出土は認められず、調査地における基盤層と考えられる。第7層：灰色を呈する粗砂層からなり、直径1～5cmの礫を多く含む。

## (3) 川辺遺跡第2次確認調査結果

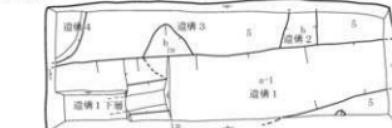
**8トレンチ** 調査地東に東西方向に設定したトレンチである。堆積土層は第1層～第7層が堆積する。第5層上面では、土坑1基（遺構4）及び東西方向の幅0.8m以上の溝（遺構1）、この溝と重複する土坑1基（遺構3）並びに溝状遺構1条（遺構2）を検出した。

**9トレンチ** 調査地西に南北方向に設定したトレンチである。第5層上面では、北東方向から南西方向に流れる溝2条（遺構1・遺構2）を確認している。遺構1及び遺構2はともに灰白色の鉄分を含む細かなシルトからなる。遺構1はトレンチの土層断面から、幅約1.3m、深さ約0.3mの断面U字形の溝と考えられる。

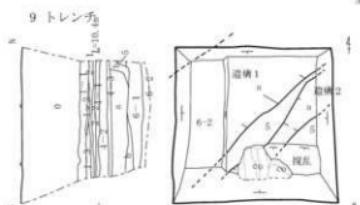
**10トレンチ** 9トレンチの東の区画に設定した南北方向のトレンチである。第5層上面では、ピット3基（遺構1～3）、溝1条（遺構4）を検出している。遺構1～3は直径0.3mのピットで並んで検出した。埋土は粘性の強い灰白シルトを呈する。



## B トレンチ

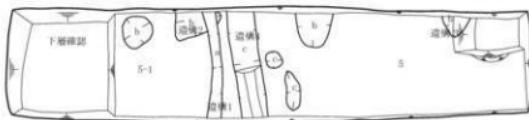
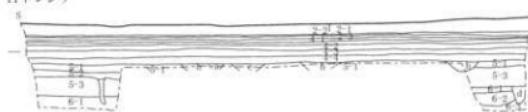


- 0: 水成リーフ細砂層6/2(造底土)
- 1-1: 黄褐色シルト3/0(底土耕作土、グラフ②)
- 1-2: 明黄褐色シルト2.5m/6(底土、鉱分含む)
- 2-1: 淡黄褐色シルト3/1(砂分含む)
- 2-2: 黄褐色シルト2.5m/6(底土)
- 3-1: 黄褐色シルト2.5m/6(鉱分含む)
- 4-1: 灰白シルト2.5m/2(シルト・鉱分含む)
- 4-2: 淡黄褐色シルト3/1(シルト・鉱分含む)
- 4-3: 灰白シルト2.5m/2(マングン少含む鉱分含む)
- 5: 黄褐色シルト2.5m/6(シルト・鉱分含む)
- 6-1: 明黄褐色シルト2.5m/6(マングン少含む)
- 6-2: 淡黄褐色シルト2.5m/6(マングン少含む)
- 7: 黄褐色シルト2.5m/6(シルトの疊層)
- 8-1: 灰白シルト2.5m/4(鉱粉混じる)
- 8-2: 黄褐色シルト2.5m/6(鉱粉混じる)
- 9-1: 黄褐色シルト2.5m/5(鉱粉混じる)



- 土色トレンチと同じ  
1-3: オリーブグリーン2.50/6/1 暗色 鉱分鐵磁性に多く含む 細砂混  
5: 黄褐色シルト2.5m/2(褐色) 鉱分鐵磁性に多く含む 細砂混  
6-1: 淡黄褐色シルト3/1(褐色) 鉱分鐵磁性に多く含む 細砂混  
6-2: 淡黄褐色シルト2.5m/6(褐色) 鉱分鐵磁性に多く含む  
8-1: 灰白シルト2.5m/2(鉱粉含む)
- b: 黄褐色シルト2.5m/5(道構1下層)

## 11トレンチ



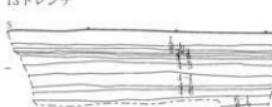
## 12トレンチ



- 土色12トレンチと同じ  
4-5: 黄褐色シルト2.5m/2(明黄褐色分多く含む)  
4-6: 灰白シルト2.5m/3(マングン多分含む)  
6-1: 灰白シルト2.5m/1(鉱粉少含む)  
6-2: 屋外シルト2.5m/8(細砂鉱粉含む)



## 13トレンチ



- 1: 黄褐色シルト2.5m/1(耕作土)  
2-1: 黄褐色シルト2.5m/6  
(鉱粉少含む 織くしまる)  
2-2: 灰白シルト2.5m/2(鉱粉多く含む)  
4-1: 灰白シルト3/1(マングン・鉱粉少含む)  
4-2: 淡黄褐色シルト2.5m/2(マングン・鉱粉含む)  
4-3: 灰白シルト2.5m/2(鉱粉少含む)  
(耕性の悪いシルト・マングン少含む)  
5-1: 淡黄褐色シルト2.5m/2  
(マングン多く含む) 黄褐色シルトクック状に入る)  
5-2: 灰白シルト中砂0.6(灰褐色シルト混じる)  
5-3: オリーブグリーン細砂一中砂0.3(灰褐色シルト混じる)  
6-1: 明黄褐色シルト2.5m/6(細砂混じる)  
6-2: 黄褐色シルト2.5m/8  
(マングン多く含む 増幅層含む) 増幅層

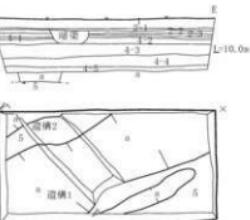
## 10トレンチ



- 土色8トレンチと同じ  
0: 明黄褐色シルト2.5m/6  
3-2: 黄褐色シルト2.5m/2(マングン・鉱粉含む)  
5: 黄褐色シルト2.5m/2(鉱粉含む)  
6-1: 黄褐色シルト2.5m/4(鉱粉含む)  
6-2: 淡黄褐色シルト2.5m/6(鉱粉含む)  
a: 灰白シルト2.5m/1(粘性有)  
b: 黄褐色シルト2.5m/6  
b-1: 灰岩黄褐色シルト2.5m/2(マングン含む)

- 1: 黄褐色シルト2.5m/1(耕作土)
- 2-1: 明黄褐色シルト2.5m/6(マングン多分含む)
- 2-2: 黄褐色シルト2.5m/6(鉱粉多分含む)
- 2-3: 黄褐色シルト2.5m/6(シルト・鉱粉含む)
- 4-1: 灰白シルト2.5m/1(マングン・鉱粉多分含む)
- 4-2: 淡黄褐色シルト2.5m/4(マングン・鉱粉含む)
- 4-3: 灰白シルト2.5m/4(マングン・鉱粉含む)
- 4-4: 灰白シルト2.5m/2(マングン)
- 5: (耕性のあるシルト・マングン・鉱粉含む)
- 5-1: 黄褐色シルト2.5m/6(シルト・鉱粉含む)
- 5-2: 増幅層中砂0.6(シルト・マングン多分含む)
- 5-3: 黄褐色シルト2.5m/2(シルト・マングン多分含む) 混水含?
- 6-1: 淡黄褐色シルト2.5m/4(鉱粉混じる)
- 6-2: 明黄褐色シルト2.5m/6(細砂混じる)
- a: 灰白シルト2.5m/1
- b: 黄褐色シルト2.5m/6(黄褐色細砂混じる)
- c: 黄褐色シルト2.5m/6
- d: 黄褐色シルト1/1

## 14トレンチ



- 1: 黄褐色シルト2.5m/1(耕作土)
- 2-1: 明黄褐色シルト2.5m/6(鉱粉多分含む)
- 2-2: 灰白シルト2.5m/2(鉱粉多分含む)
- 2-3: 黄褐色シルト2.5m/2(鉱粉多分含む)
- 4-1: 灰白シルト2.5m/1(マングン・鉱粉含む)
- 4-2: 淡黄褐色シルト2.5m/4(マングン・鉱粉含む)
- 4-3: 黄褐色シルト2.5m/4(マングン・鉱粉含む)
- 4-4: 灰白シルト2.5m/2(マングン・少含む)
- 5: 黄褐色シルト2.5m/1(明黄褐色分多く含む)

川辺遺跡トレンチ平面図及び断面図 (B/80)

#### (4) 川辺遺跡周辺試掘調査結果

**11トレンチ** 試掘調査区の東に設定したトレンチである。第5層上面では、土坑3基（遺構2）、東西方向の幅0.5mの溝（遺構4）、小溝（遺構1）及びピット2基を検出した。トレンチ南半部分で下層確認を行ったところ、第5層についてはマンガンを多量に含む第5-2層、洪水砂と考えられる灰黄色の中砂層である第5-3層が堆積し、さらにその下位層は第6層が堆積する。

**12トレンチ** 11トレンチの東に設定したトレンチである。第4層は薄く堆積し、東播系須恵器播鉢、青磁、土師器が出土している。第5層についてはマンガン粒を多量に含み、暗灰黄色シルトを呈する。第5層上面では、土坑1基、北東から南西方向の溝（遺構1）を検出している。

**13トレンチ** 今回の調査対象地における最も西側に位置する。13トレンチでは第5層が存在せず、第4-c層が堆積する。いずれの面でも遺構は確認されなかった。第4-c層上面の標高は、約9.5mと他のトレンチに比べ低く、第5層が分布しない。

**14トレンチ** 13トレンチにおいて微低地が確認されたことから、埋蔵文化財の展開する範囲を把握するため、14トレンチ西に設定したトレンチである。第5層上面では、北東方向から南西方向の溝を検出した。

#### (5) 小結

川辺遺跡において第2次確認調査を実施した結果、調査地東側の8トレンチ～10トレンチにおいて埋蔵文化財の展開を確認した。出土遺物及び検出層位から、第5層上面は古墳時代から奈良時代の遺構面を形成すると考えられる。また、9トレンチでは西側へ溝の延長が統いていく状況が認められており、確認調査地の西側についても埋蔵文化財が展開すると判断される。

また、川辺遺跡周辺において試掘調査を実施した結果、11トレンチ、12トレンチ及び14トレンチにおいて埋蔵文化財の展開を確認した。出土遺物及び検出層位から、第5層上面は中世以前の遺構面を形成すると考えられる。また、13トレンチでは埋蔵文化財の展開が確認されなかった。調査地では西に向かって第4層が厚く堆積し、第5層上面の標高が低くなることから13トレンチより西では微低地が展開するものと考えられる。

### 3. 東城跡試掘調査、東城跡第2次確認調査

#### (1) 現況及び分布調査

東城跡（伝中村氏館跡）は中村城、中村氏居宅及び楠本城とも呼ばれ、川辺遺跡の西方300m、中村王子推定地の北方200mに位置する。周辺の水田標高は10.0～10.9mであり、雄ノ山川の周辺に南北に広がる微高地上に存在する。

東城跡は中村氏の築いた館跡とされ、和歌山市永穂に存在したとされる山名氏館跡の「西城」に対して「東城」と呼ばれている。現在でも当該地の一帯は「トウジョウ」という地名が残り、北に隣接して「北垣内」の地名が残る。伝承地である「トウジョウ」の水田付近には細長い幅2m程の細長い水田が存在し、不自然な地形を示すことから堀跡と考えられる。この水田の南には、約60cmの高まりが存在し、方形区画を呈することから、この部分が館跡と推測されている。また、その西側には、「東城の井戸」と呼ばれる井戸があったという（『和歌山県中世城館跡詳細分布調査報告書』 和歌山県教育委員会、1998・「3東城跡」『和歌山城郭研究』水島大二 和歌山城郭研究会、2014）。『郷土地図説明 附本郡物産史』（旧川永村、川永小学校蔵、1906）に

は、「古跡（中村喜内の家系による）」として「川辺域内の字北垣内に隣接したところに東城という古来より無税の地があり、本土地の荘司である中村氏の居城跡という」として東城跡が記されている。また、『海草郡誌－人物編－』（和歌山県海草郡、1926）には、中村喜内の家系についての説明の中で「次の八代（中村）定次大夫四郎と称し、中村の城主であった（現在の楠本の東川辺の小字宮西の地を明治以前は東城とした場所は荘司中村氏の居跡という）。」とある。ともに二次資料であるが、平田荘の荘司である中村氏の居宅跡として伝えられている。

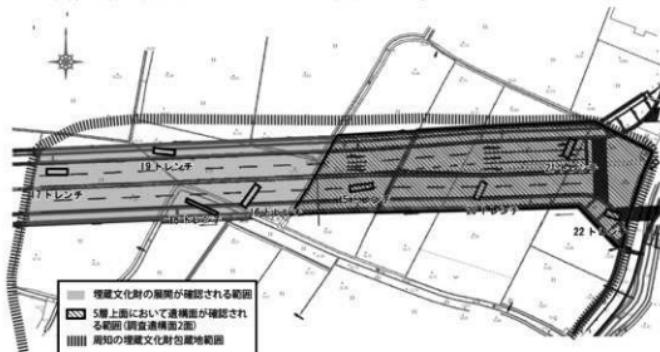
調査に先立って、事業予定地とその周辺を対象として分布調査を実施した。分布調査の結果、方形区画内を中心に12箇所で遺物が採集された。中世以前の遺物が多くあり、土師器皿、須恵器甕、黒色土器、瓦器塊、瓦、備前焼甕、青磁、染付が確認されている。遺物の散布は方形区画を中心に認められており、分布調査からも館跡の存在が推測される。

### （2）基本層序

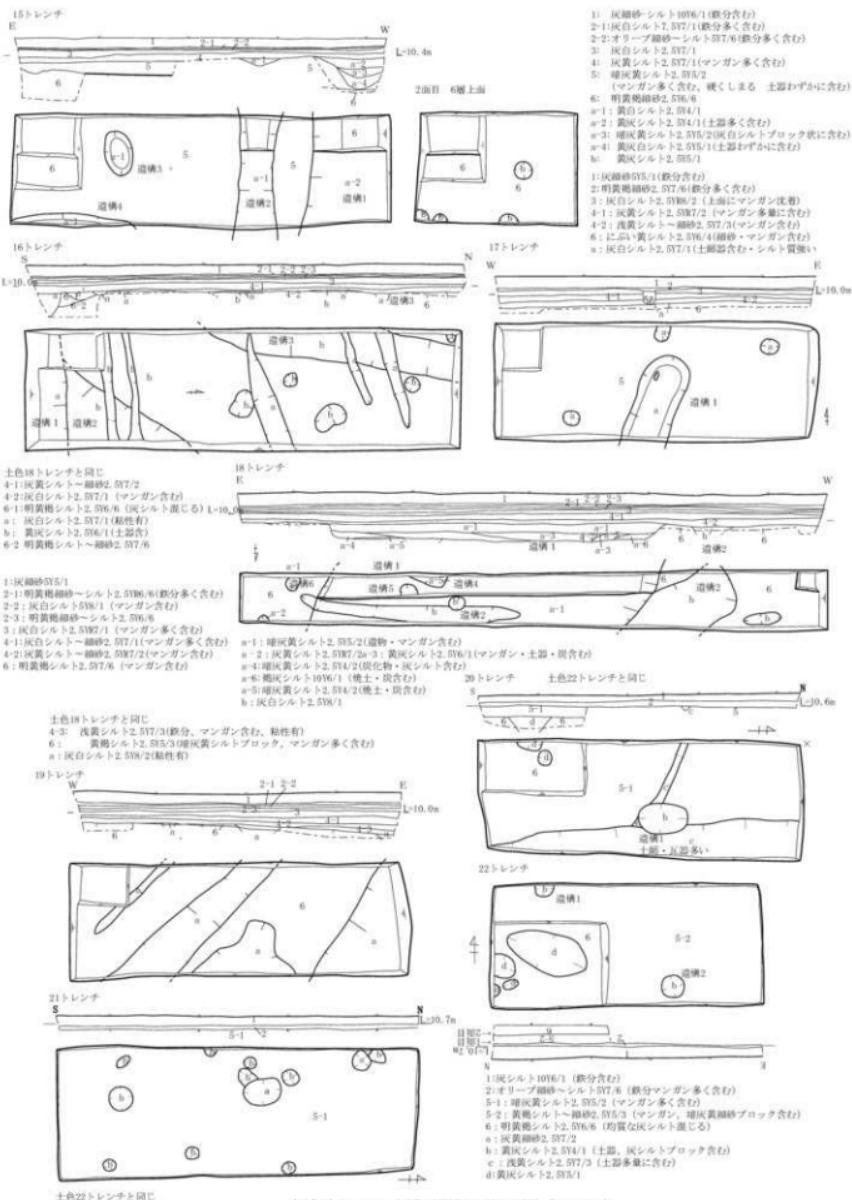
試掘確認調査は東城跡の北側の事業予定地を対象として、堀跡及び館跡の周辺遺構の範囲を確認する目的でトレントを設定した。基本層序は、次の6つの層に大別し、枝番により細分した。第1層：現代耕作土及び床土。第2層：灰白色～浅黄色を呈するシルト～細砂層が互層に堆積する。いずれも鉄分、マンガンを多く含む。近世以降の耕作土及び水田床土と考えられる。第3層：灰白色を呈するシルト層で、マンガンを多く含む。粘性の強いシルト層である。第4層：灰黄色～浅黄色を呈するシルト～細砂層で、中世の土師器、瓦器などを含む遺物包含層である。マンガン粒が多く沈着する。第5層：暗灰黄色を呈するシルト層からなり、中世から古墳時代の遺物包含層である。マンガンを多く含み、灰色シルトが筋状に混じる。周辺より一段高くなる15トレンチ以東で確認されており、第5層上面で中世以前と考えられる遺構面を形成する。第6層：明黄褐色～にぶい黄色を呈するシルト～細砂層からなる。第6層以下、遺物等の出土は認められず、調査地における基盤層と考えられる。

### （3）東城跡試掘調査

15トレント 試掘調査区の東に設定したトレントである。現地盤の標高は、10.7～10.8mを測り、地形は西側の水田より一段高くなる。堆積土層は、第1層～第6層が堆積し、試掘調査区内においては、第5層が存在するのは15トレント以東である。



東城跡埋蔵文化財取扱い図 (S=1/1400)



遺構検出は、第5層及び第6層の各上面で行った。第5層上面では、トレンチ東端にて落ち込み（遺構1）を、その他溝1条、土坑2基を検出している。遺構1には多量の土師器または弥生時代後期の弥生土器甕が細片として含まれている。一部の遺構について掘削を行ったところ、溝状の土層断面を確認している。

第5層上面での記録作成後、トレンチ西半を対象とし、下層確認を行い第6層上面で遺構検出を行った。第6層上面では、直径約0.3mのピットを4基検出している。ピットの掘形は明瞭であり、遺構面を形成する。

**16トレンチ** 試掘調査区の中央、館跡と推定される方形区画の北に設定したトレンチである。現地盤の標高は、10.3~10.4mを測り、15トレンチが存在する水田より一段低くなる。堆積土層は、第1層～第4層及び第6層が堆積する。第4層からは弥生土器、土師器、黒色土器及び瓦器が出土している。遺構検出は、第6層上面で行った。検出遺構は色調より灰白色のシルト（土色a）、黃灰色シルト（土色b）の2種に区分される。土色aの遺構は土色bの遺構に重複し、切り合い関係より後にする。土色aについては東西方向の正方位に沿った溝状遺構となる。

トレンチ南端では深さ0.4m以上で調査区外に延びる幅広の溝（遺構1）を検出しており、瓦器、黒色土器、土師器が出土している。遺構1は東西方向の溝であり、トレンチ外の南に向かってさらに深くなるため、幅広の溝と想定される。この他、土色bの遺構としては、北東方向から南西方向へと延びる溝2条、ピット5基を検出している。遺構2は東肩が調査区外となるため規模は不明であるが、確認できた範囲では深さ0.4m以上となる。出土遺物は弥生土器甕、高杯が出土しており、弥生時代後期～庄内式期の所産と考えられる。遺構3は幅約0.6mの溝であり、遺構2と同一方向となる。

**17トレンチ** 試掘調査区の西に設定したトレンチである。第2層からは備前焼擂鉢、土師器が、第4層からは土師器、焼土塊が出土している。第6層上面では、灰白色シルトを呈する各種遺構を検出しており、トレンチ中央で長楕円形の土坑（遺構1）とピット3基を検出した。遺構1は半裁し掘削したところ、埋土からは瓦器、土師器が出土しており、中世の所産と考えられる。

**18トレンチ** 試掘調査区の中央、館跡と推定される方形区画の西に設定したトレンチである。第4層からは弥生土器、土師器、黒色土器、瓦器及び青磁碗が出土している。遺構検出は、第6層上面で行った。検出遺構は土色aの遺構は土色bの遺構に重複し、切り合い関係より後にする。トレンチ中央では幅約5.6m、深さ約0.3mを測る竪穴状遺構（遺構1）を検出している。遺構1は埋土が浅く、遺構底面で柱穴が検出されていることから竪穴建物であると考えられる。

**19トレンチ** 16トレンチと17トレンチの間に設定したトレンチである。第6層上面については、トレンチ西側は高く、トレンチ東側にかけて低くなり第4層が厚く堆積する。第6層上面では、灰白色シルトを呈する各種遺構を検出しており、北東方向から南西方向に流れる溝及び小溝を検出している。またトレンチ中央では不整形な土坑を検出している。いずれも上面で中世の遺物を検出しており、周辺のトレンチの状況からこれらの遺構は中世以前の所産と考えられる。

#### （4）東城跡第2次確認調査

**20トレンチ** 試掘調査区の東に設定したトレンチである。第1次試掘調査の15トレンチ同様に、調査地西側の水田より一段高くなる。堆積土層は、第1層、第2層、第5層及び第6層が堆積する。耕作土直下で第5層が検出されることから、第5層上面は削平されていると考えられる。

遺構検出は、第5層及び第6層の各上面で行った。第5層上面では、トレンチ東端にて溝状遺構（遺構1）を、その他土坑1基、小溝1条を検出している。遺構1の埋土については浅黄色を呈し、多量の土師質土器、黒色土器、瓦器壇及び東播系須恵器捏鉢が細片となって出土している。第6層上面では、直径約0.2mのピットを2基検出している。

**21トレンチ** 第2次確認調査区の北に設定した。第5層上面ではピット及び小穴を12基検出しており、遺構密度は高い。遺構1からは土師質土器及び瓦器が出土した。なお、下層遺構面については、その他のトレンチの調査成果を援用することとし、実施していない。

**22トレンチ** 21トレンチの南西に設定したトレンチである。遺構検出は、第5層及び第6層の各上面で行った。第5層上面では、直径約0.2mのピット2基を検出している。第6層上面では、土坑1基及びピット3基を検出している。遺構面の標高は第5層上面が10.6～10.7m、第6層上面が約10.5mとなる。

#### （5）小 結

東城跡において試掘確認調査を実施した結果、すべてのトレンチにおいて埋蔵文化財の展開を確認した。16トレンチ～19トレンチでは、第6層上面で遺構面を確認している。また15トレンチ及び20トレンチ～22トレンチ周辺には第5層が存在し、第5層上面及び第6層上面の2面の遺構面が存在する。遺構埋土の色調及び出土遺物の時期から、弥生時代後期～古墳時代並びに古代末～中世の大きく二時期に区分できる。

このうち後者については、平田荘、中村荘や荘司中村氏との関係が想定される。鎌倉時代には調査地周辺は平田荘となり、公卿吉田家の所領となる。文献資料からは、正治2年（1200）に吉田経房から嫡子の參川守資経に平田荘が含まれる所領を譲った記事があり、その立荘は12世紀後半以前とされている（『吉田経房處分状写』京都大学所蔵文書）。また、中村氏については、『経俊卿記』において吉田経俊の熊野参詣に際して「中村左衛門尉・平田馬充」が雑事を奉仕したことが書かれており、周囲に想定されている中村王子とも関連が想定されている。中村氏については平田氏とともに、建長6年（1256）7月6日付の『紀伊国守護代・惣官請文案』（御影堂文書/和歌山市史4）にも見え、幕府御家人として署判を加えている。東城跡については、荘司中村氏の館跡との伝承があるが、平田荘の成立時期に関わる遺構を確認したことから周辺にこれらの館跡が存在する蓋然性が高まったとみられる。

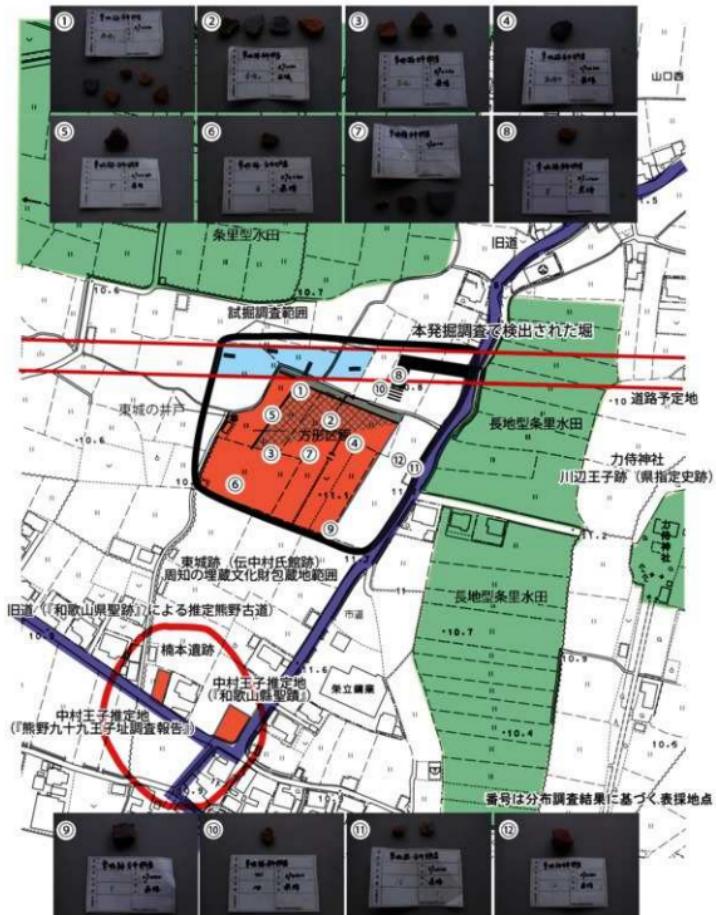
以上の試掘確認調査及び事前に実施した分布調査の結果から、東城跡の周知の埋蔵文化財包蔵地としての範囲は、図の範囲とすべきと判断される。範囲については試掘確認調査から、今回の調査地をひとまず範囲北とし、現地形からでも確認された方形区画及び堀跡周辺を中心部分と考える必要がある。

東城跡の東には、南北方向の市道が存在する。周辺には長地型の条里型水田の区画が遺存するが、市道の東西でこれらの水田区画の方向が異なる。さらに調査地の南には中村王子跡の推定地が存在することから、市道は古道を踏襲していると考えられる。また、北側の堀跡の水田区画が市道近くまで伸びていることから、城跡の東側については市道付近までと考えられる。一方、南側については現地形からは推定できないものの、東西方向の農道の南北で遺物の散布の有無が明瞭に区分されるため、この農道までが範囲と推定される。

#### 4.まとめ

以上の埋蔵文化財の展開が確認された範囲における都市計画道路西脇山口線道路建設事業に際しては、記録保存目的の本発掘調査が必要であると判断される。

平成29年には公益財団法人和歌山県文化財センターによる発掘調査を実施している。本発掘調査の結果、想定された範囲よりも東の位置で東西80m以上、直角に折れ曲がる大規模な堀跡に囲まれた館跡を検出している。このため、現地形で確認された方形区画や堀跡については後世の地下げ痕跡であることが判明した。



## 2 田屋遺跡（県道紀伊停車場田井ノ瀬線）

(調査件名 : 16-94-100)

種 別：確認調査

遺 構：溝・土坑・ピット

所在地：和歌山市田屋地内

遺 物：須恵器・土師器・瓦器・瓦

### 1. 調査の経緯

和歌山県海草振興局が計画した県道紀伊停車場田井ノ瀬線の道路改良工事は、国道24号線バイパス付近から北側に向かって田屋遺跡の範囲を縦断しており、平成27年度に第1～3トレンチによる確認調査及び第1次本発掘調査を、平成28年度にその南側について第2次本発掘調査がおこなわれている。

今回の確認調査はこれらの北側隣接地が対象地である。平成29年2月2日付け海建工第02020001号で海草振興局から依頼があり、2月13日付け文第02030005号で和歌山県教育委員会がこれを受諾し、調査を実施した。現地調査は平成29年3月1日、3日の2日間、調査面積は約24m<sup>2</sup>である。



遺跡位置図



調査位置図

### 2. 調査結果

#### (1) 調査方法と基本層序

今回の調査対象地は幅約18mの道路用地で、平成27年度の確認調査第1～3区に続き、南から順に第

4・5区を設定して調査を行った。各調査区は南北幅2.0m、東西長6.0mである。

#### (2) 基本層序

基本層序は、次の4つの層に大別し、枝番により細分した。

第1層： 10YR4/1褐色シルト。現代の耕作土。

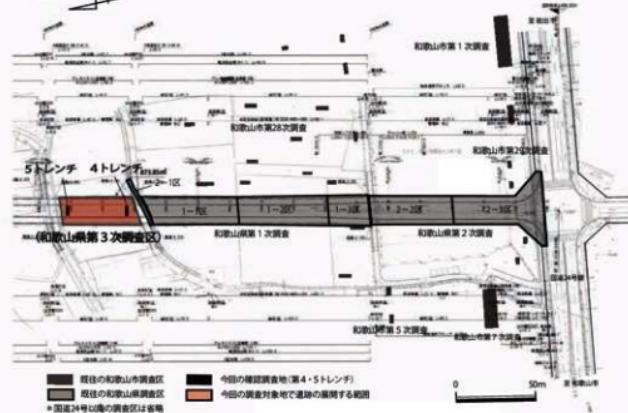
第2層： 10YR5/1褐色シルト。近現代の耕作土。

第3層： 10YR5/2灰黄褐色砂。部分的に存在する耕作土とみられる堆積。

第4層： 10YR5/4にぶい黄褐色シルト。遺構面のベースとなる地山層。表面に硬化面がなく検出遺構の上部とともに削平されているようである。

#### (3) 調査結果

**第4トレンチ** 調査前の水田面の標高は約6.0mと周辺で最も高い。第1～3層を除去すると、現地表面の約20cm下で、溝5条とピット3基が確認された。溝1・2は調査区の東側で検出した溝で、南西に向かう。溝1は幅0.8m、深さ0.5m、溝2は幅1.6m、深さ0.3mで、ともに土師質の土器片が出土しており、中世以前の遺構と考えられる。溝3は幅0.25m、深さ約0.2mの暗渠で、下部を礫で充填し、上面をシルトで埋めている。溝4・5は調査区の西端で検出した遺構で、南西方向に流れる溝と考えられる。そのほか、ピットが3基確認でき、ピット3からは土器片が



4 トレーニチ(西から)



5 トレーニチ(西から)

出土している。

**第5トレーニチ** 調査前の水田面の標高は約5.8m。第1～3層を除去すると、現地表面の約25～30cm下にぶい黄褐色シルトの地山があり、溝2条とピット4基等を確認した。

溝1は砂の堆積する浅い溝状構造で、幅1.7m、深さ0.08m、土師器片が出土している。溝2は溝1に先行する溝で、幅0.8m、深さ0.25m、土師器片のほか瓦器片と瓦片が出土しており、中世に埋まつた溝と考えられる。そのほか、ピット1から土師器片が出土している。

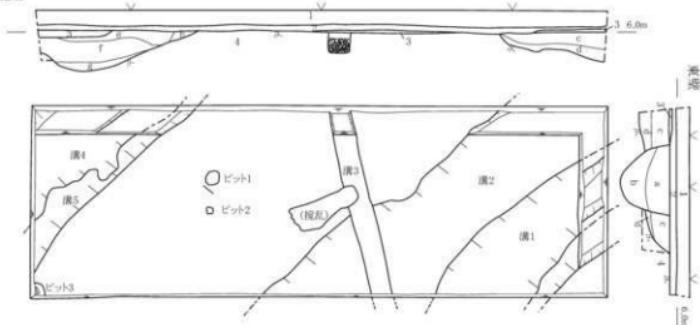
### 3.まとめ

確認調査の結果、第4・5トレーニチで中世以前の溝・ピットを多数確認した。遺構面の確認された第4層上面は現在の地表面から浅い場所で検出されており、従来遺構の形成されていた面の上端が削平を受けていると考えられ、顕著な遺物包含層はみられなかった。

以上のとおり、今回の調査対象地では埋蔵文化財の展開が確認されており、工事に際しては、道路工事の対象範囲について、記録保存目的の発掘調査が必要であると判断される。

#### 第4トレンチ

北壁

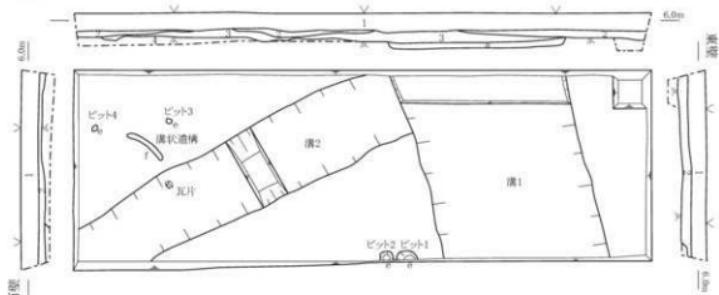


- 1: 風成シルト 10YR4/1  
 2: 風成シルト 10YR5/1  
 3: 灰黄褐色の質土 10YR5/2  
 4: にじみ黄褐色シルト 10YR5/4 (鉄分・マンガン粒多い)

- a: にじみ黄褐色シルト 10YR4/3  
 b: 黒シルト 10YR4/4  
 c: にじみ黄褐色シルト 10YR5/3 (マンガン粒多い)  
 d: にじみ黄褐色シルト 10YR5/3  
 e: 灰褐色シルト 10YR3/3  
 f: にじみ黄褐色シルト 10YR4/3  
 g: オリーブ褐シルト 2.5Y4/4

#### 第5トレンチ

北壁



- 1: 風成シルト 10YR5/1 (耕作土)  
 2: 風成質土 10YR5/1  
 3: 灰黃褐色砂 10YR5/2 (鉄分・マンガン粒多い)  
 4: シルト 10YR5/4 (鉄分・マンガン粒多量)

- a: 灰黃褐色砂 10YR5/2 (3層より固め、ベニッペと剥がれる。土師器片出土)  
 b: 灰褐色シルト 10YR3/3 土師器片出土(ピット1)  
 c: にじみ黄褐色シルト 10YR5/3

#### 講2サブトレンチ北東壁



- b: にじみ黄褐色シルト 10YR5/3 瓦片・土師器片・瓦器片出土  
 c: にじみ黄褐色シルト 10YR4/3 土師器片出土  
 d: オリーブ褐シルト 2.5Y4/3



調査区(第4・5トレンチ)平面図・土層断面図 (S=1/50)

### 3 秋月遺跡

(調査件名 : 16-94-11)

種 別 : 工事立会

所在地 : 和歌山市太田127番地



遺跡位置図

遺 構 : なし

遺 物 : 土師器、陶磁器



調査位置図

### 4 和歌山城跡

(調査件名 : 15-94-16)

種 別 : 工事立会

所在地 : 和歌山市岡山丁3番地



遺跡位置図

遺 構 : なし

遺 物 : 瓦、陶磁器片



調査位置図

### 5 和歌山城跡

(調査件名 : 16-94-38)

種 別 : 工事立会

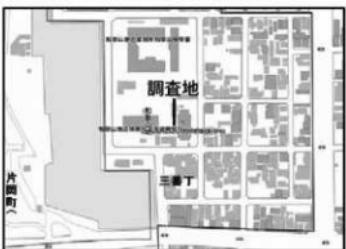
所在地 : 和歌山市二番丁3番地



遺跡位置図

遺 構 : 土坑、ピット

遺 物 : 瓦、陶磁器、砥石、鉄片



調査位置図

## 6 寺内古墳群、相方遺跡

(調査件名 : 15-94-14)

種 別：試掘確認調査

遺 構：ピット・土坑・溝・溝状遺構・自然流路

所在地：和歌山市寺内・森地内

遺 物：染付・磁器・瓦器・黒色土器・須恵器・土師器・弥生土器・鉄滓

### 1. 調査の経緯

和歌山県及び西日本高速道路株式会社関西支社和歌山工事事務所により道路建設事業が計画され、事業予定地の一部が周知の埋蔵文化財包蔵地である「寺内古墳群（187）、相方遺跡（440）」に該当した。これまでの確認調査により埋蔵文化財の展開が確認された範囲については、公益財団法人和歌山県文化財センターと和歌山県及びネクスコ西日本と委託契約を締結のうえ、記録保存目的の本発掘調査を実施することとなった。



遺跡位置図

しかし、調査の途中、当初想定されていなかった範囲において埋蔵文化財が展開する旨の報告があった。このため、埋蔵文化財の展開する範囲について確認する必要があると判断されたため、原因者と協議のうえ海草振興局建設部庁舎移転ほか事業及び近畿自動車道松原那智勝浦線（仮称）和歌山スマートインターチェンジ建設事業に伴う寺内古墳群第4次確認調査として実施した。

### 2. 現況と既往の調査

確認調査対象地は、寺内古墳群の南西、相方遺跡の北東に位置する。事業予定地中央は西側へと広がる開析谷に位置し、調査地はその北側斜面に立地する。北側斜面には開析谷に流れ込む狭隘な谷部が存在し、記録保存を要する埋蔵文化財は緩斜面上に展開する。

本発掘調査においても、開析谷を流れる新たな自然流路とその北側に堅穴建物6棟及び掘立柱建物2棟、溜枡2基を検出しており、多量の遺物が出土している。報告により埋蔵文化財がさらに北側に展開するとされたのは、第2次本発掘調査の北東部分である4区に当たり、堅穴建物の延長部分のほか土坑、小穴がさらに北側へと続くことが確認されている。

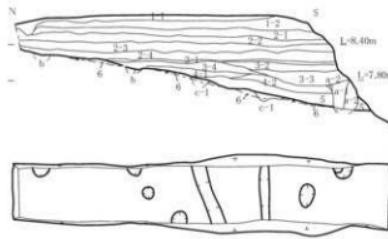
### 3. 調査結果

**調査方法と基本層序** 今回の確認調査対象地は報告のあった第2次本発掘調査地の4区北側の県有地部分を対象とし、トレンチを2箇所を設定した。基本層序は、既往の確認調査成果を参考に、次の6つの層に大別した。第1層：灰色を呈する細砂層からなる近現代耕作土である。第2層：にぶい黄褐色～明黄褐色を呈する細砂～シルト層で、鉄分を多く含む近現代の耕作土、床土である。第3層：灰色を呈する細砂～シルト層で、現地形が段状に造成された際の盛土と考えられる。第3層以下は斜面堆積となる。第4層：黄灰色、暗灰黄色を呈する細砂～シルト層で、マンガンを多量に含む中世～弥生時代の遺物包含層である。第5層：黄灰色の細砂層で、第4層よりも暗い色調を呈し、マンガンを多く含む中世～弥生時代の遺物包含層である。第6層：明黄褐色を呈するシルト層で、鉄分、マンガンを多く含む。第6層上面で遺構面を形成する。

**14トレンチ** 4区北部の丘陵南斜面に南北方向に設定した。14・15トレンチ北半では、第3層

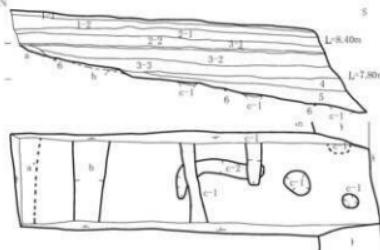
#### 14トレンチ

- 1-1: 黄褐色砂2.5Y6/1
  - 1-2: 灰オーリーブ細砂5Y6/2
  - 2-1: 明黄褐色砂10Y7/6
  - 2-2: 明褐色砂2.5Y7/6
  - 2-3: にじみ・褐色砂2.5Y6/4
  - 3-1: 黄褐色砂2.5Y6/3
  - 3-2: 黄褐色砂2.5Y6/3
  - 3-3: 黄褐色砂2.5Y6/3
  - 3-4: 黄褐色砂2.5Y6/3 (土器、マンゴン含む)
  - 4-1: 黄褐色シルバー細砂2.5Y6/1 (土器、マンゴン含む)
  - 4-2: 黄褐色シルバー細砂2.5Y6/1 (土器、マンゴン含む)
  - 5: 黄褐色砂2.5Y6/3
  - 5-1: 黄褐色砂2.5Y6/3
  - 5-2: 黄褐色砂2.5Y6/3
  - 5-3: 黄褐色砂2.5Y6/3
  - 6: 明黄褐色シルバー細砂10Y6/6 (埋蔵歴分、マンゴン含む)
- (マンゴン約2~3cm厚) (含む)



#### 15トレンチ

- 3-1: 黄褐色砂2.5Y6/3 (マンゴン含む)
- 3-2: にじみ・黄褐色砂2.5Y6/3 (マンゴン含む)
- 3-3: 黄褐色砂2.5Y6/3 (土器、マンゴン含む)
- 3-4: 黄褐色砂2.5Y6/3 (土器、マンゴン含む)
- 3-5: 黄褐色シルバー細砂2.5Y6/3 (土器、マンゴン含む)
- 4: 欧歌4-2(同上)
- 5: 黄褐色シルバー細砂2.5Y6/1 (粘性有、シルトブロック、土器多く含む)
- 6: 明黄褐色シルバー細砂10Y6/6 (埋蔵歴分、マンゴン含む)



トレンチ平面図及び断面図 (S=1/80)

～第5層が存在せず、中世以降の造成により削平されたと考えられる。ただし、トレンチ北端においてはピット等の深い遺構が存在しており、削平は遺物包含層にとどまるものと考えられる。第6層上面では、ピット6基、溝状遺構2条を検出している。

**15トレンチ** 14トレンチの西に設定したトレンチである。遺構検出は、第6層上面で行い、ピット2基、溝状遺構4条を検出している。第6層上面の標高は7.3m～8.4mを測る。溝状遺構については、逆L字状に屈曲するものも認められるため、第2次本発掘調査で検出された堅穴建物の延長部分である可能性がある。

#### 4.まとめ

寺内古墳群、相方遺跡における第4次確認調査の結果、埋蔵文化財の展開を確認した。展開の確認された埋蔵文化財は、第2次本発掘調査地の4区北側を中心に第6層上面において遺構面を形成する。こうした埋蔵文化財が展開する範囲については、調査区の北側へと埋蔵文化財が展開すると想定された範囲と一致し、記録保存目的の本発掘調査が必要であると判断される。

■ 第1次本発掘調査範囲  
■ 第2次本発掘調査範囲  
■ 埋蔵文化財の分布が確認される範囲  
■ 新たに追加調査範囲とする範囲



埋蔵文化財取扱い図 (S=1/1500)

## 7 河野城跡 I

種 別：工事立会

所在地：海草郡紀美野町福田字落合地内



遺跡位置図

(調査件名 : 16-93-198)

遺 構：なし

遺 物：なし

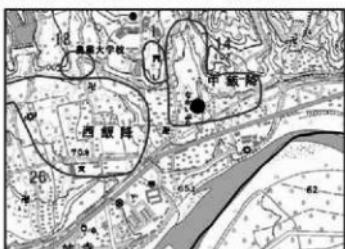


調査位置図

## 8 中飯降遺跡

種 別：工事立会

所在地：伊都郡かつらぎ町中飯降地内

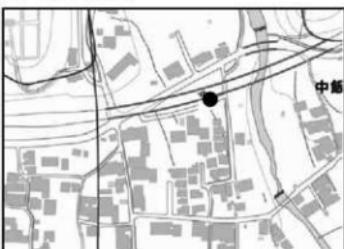


遺跡位置図

(調査件名 : 15-94-55)

遺 構：集石遺構

遺 物：土師器



調査位置図

### 1. 調査成果

中飯降遺跡堅穴建物移設坑の掘削に伴い工事立会を実施した。工事立会は事前にトレーンチ調査を行い、記録保存を行う範囲について確認した。

基本層序は、表土（0層）、旧耕作土（1層）、床土（2層）、近世堆積層（3層）、水成堆積層（4～6層）を示す。4～5層上面で遺構検出を行ったところ、集石遺構を検出した。調査地東側にかけて傾斜が存在し、集石遺構はこの傾斜に向かって落ち込んだ状況で検出されているが、石組みは認められない。3層上面からは土師器が出土しているが、集石遺構からは遺物の出土は認められない。なお、北側へ拡張を行ったが、集石の広がりは確認されなかった。

周辺の確認調査でも川原石がまとまって出土した地点が認められるため、近世または自然堆積層の一部と判断される。



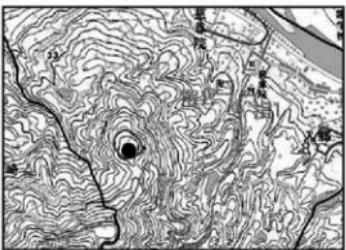
集石遺構写真

## 9 雨壺山砦跡

(調査件名 : 16-94-26)

種 別 : 工事立会

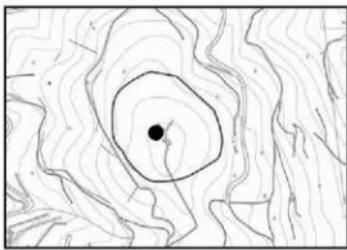
所在地 : 伊都郡九度山町大字慈尊院字上ノ畠地内



遺跡位置図

遺 構 : なし

遺 物 : なし



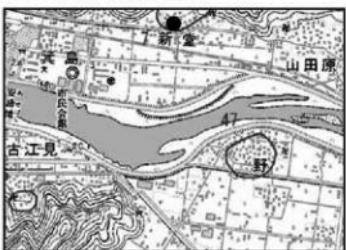
調査位置図

## 10 新堂遺跡

(調査件名 : 16-93-257)

種 別 : 工事立会

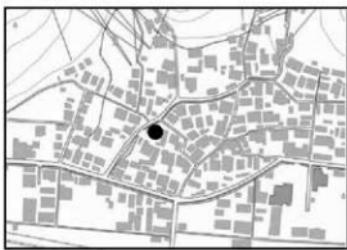
所在地 : 有田市新堂地内



遺跡位置図

遺 構 : なし

遺 物 : なし



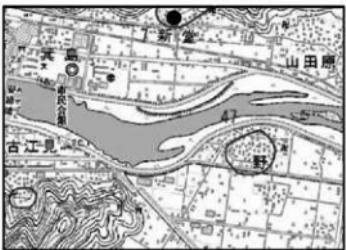
調査位置図

## 11 新堂遺跡

(調査件名 : 16-93-320)

種 別 : 工事立会

所在地 : 有田市新堂地内



遺跡位置図

遺 構 : なし

遺 物 : なし



調査位置図

## 12 広八幡古銭出土地

(調査件名 : 16-93-362)

種 別 : 立会調査

遺 構 : ピット

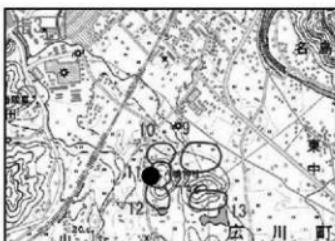
所在地 : 有田郡広川町上中野206番地

遺 物 : 土師器・瓦器・瓦・玉石

### 1. 調査の経緯

広八幡神社境内において、防災用配管工事の計画があった。しかしながら、広川町教育委員会には埋蔵文化財専門職員が配置されていないことから、同教育委員会と協議を行った結果、和歌山県教育委員会で確認調査を実施することとなった。

現地調査は平成29年2月14日、3月30日に実施し、調査面積は計10m<sup>2</sup>である。



遺跡位置図

### 2. 調査結果

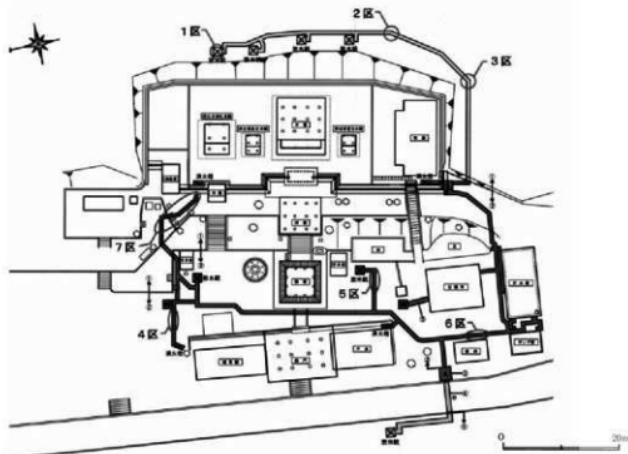
#### (1) 調査方法と基本層序

防災用の配管は廣八幡神社の建物の周囲を囲むように配置されているが、大半の部分は既設の配管工事の掘方と重なっており、調査が必要な範囲は限られていた。

調査区は社殿の背後の裏山に3か所、境内に4箇所設定して掘削を行い、擾乱状況を確認したうえで工事立会した。境内北側の7区については、新規掘削する範囲全体を立ち会った。

#### (3) 調査結果

第1～3区 神社裏山に配管を通し社殿に向かって放水銃を設置する計画に沿い、従来の配管

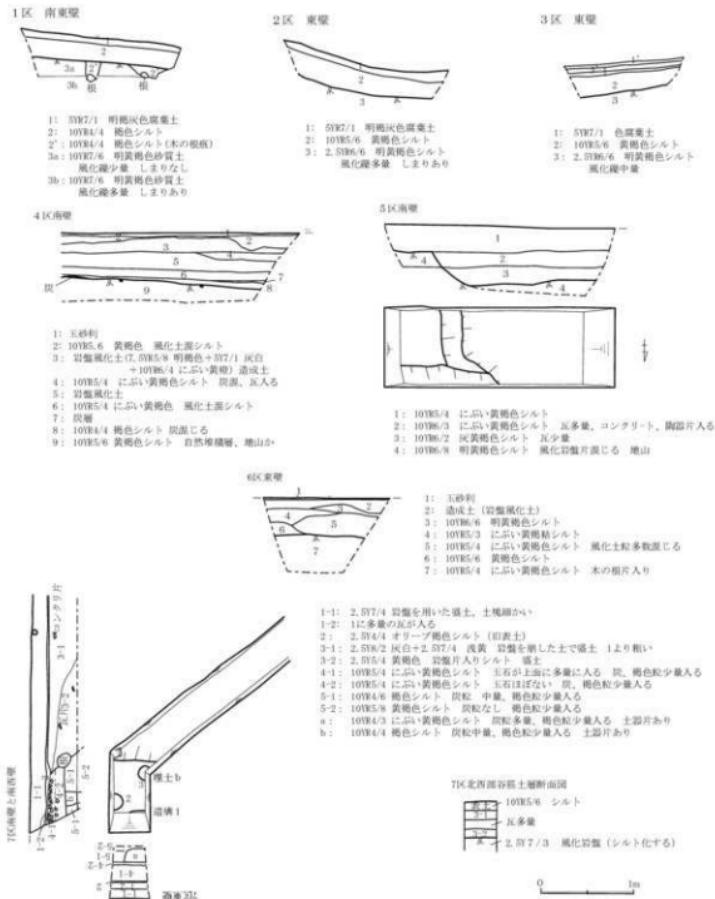


調査区配置図

とは異なる場所を通る地点について立ち会った。1区は摂社天神社本殿の東側、2区は本殿東側、3区は社殿の南東配管部を掘削し、表土下に山土が堆積し、その下で明確な地山を確認した。

第4～6区は楼門や舞殿のある境内平坦面のうち、既存の配管工事等による掘削が行なわれてない場所にあたる。第4区は絵馬殿北西の消火栓から東に延びる調査区で、黄褐色シルトの地上に薄い炭層があり、その上は造成土であった。第5区では地山上に近世から近現代までの遺物が捨てられた廃棄土坑とみられるものが確認された。第6区は境内の南側に配置し、地山上に造成土が確認された。

第7区は境内建物の北辺をまわる配管埋設箇所で、社殿のある境内上段から北西の谷筋に向か



調査区平面図・土層断面図 (S=1/60)

う平坦面、階段下、谷筋斜面について立会調査を行った。

摂社天神社の拝殿と神輿庫の間の瑞垣の脇は、褐色シルトベースの遺構面が残存しており、瓦器片を含むピットを3基確認した。この鎌倉時代頃とみられる遺構面の上には、整地土(4-1層)と玉石層(4-2層)が確認された。第3層は大規模な第2層の整地層で、瑞垣前面の馬走り状部分を形成している。調査区は、社殿と北側の旧多宝塔・宝物殿の間にある小さな谷筋に向かって掘削したが、地山上に堆積する3-2層には多数の瓦が含まれており、次の2点の軒瓦片も確認された。

1は巴紋軒丸瓦の破片。復原径は約14cmで、巴の尾は長く、珠紋は小さい。瓦当の縁の幅は広くなつておらず、暗灰色に焼成されている。2は連珠紋軒平瓦の破片。瓦当部の高さは4.8cmで、頸は低い段頸となっている。頸と平瓦部の接合部は強いヨコナデを施し、平瓦凸面にナデが続く。珠紋は小さく、圓線が回る。1・2ともに紋様や製作上の特徴から中世段階の軒瓦と考えられる。

### 3.まとめ

防災工事の範囲に周知の埋蔵文化財包蔵地が含まれていたため、工事立会を行った。

社殿裏山では遺跡の痕跡はみられず、境内中央から南側では地山上に造成土が確認された。社殿北西側の調査区では鎌倉時代とみられる遺構面が確認され、谷筋に向かって中世の瓦を含む堆積が確認された。

廣八幡神社では『紀伊國名所図会』によると、室町時代初期の応永年間に現在地に遷宮したとの記録もあり、天正年間には羽柴秀吉の紀州征伐により一部焼失したとされている。

今回の工事立会で確認された遺構や遺物の出土状況は、これを裏付ける資料として重要な調査成果であるといえるだろう。



出土瓦実測図 (S=1/4)



7区全景(南から)



7区東端 ピット検出状況 (北西から)

## 13 土生池須恵器窯跡

(調査件名 : 16-94-103)

種 別 : 確認調査

遺 構 : なし

所在地 : 有田郡有田川町土生地内

遺 物 : 瓦器片、染付片

### 1. 調査の経緯

土生池須恵器窯跡では、平成5年に湯浅御坊道路建設工事に伴い発掘調査が行われ、奈良時代後半の窯跡3基と灰原2箇所が確認されており、周辺には埋没した窯の存在も見込まれる状況であった。

そこで今回、湯浅御坊道路4車線化事業に伴う建設工事に伴い、西日本高速道路株式会社関西支社和歌山工事事務所と事前協議を行ったうえで、土生池須恵器窯跡の試掘確認調査について、平成28年4月18日付け関和工第60号で調査依頼を受け、同年4月27日付け文第04010018号の(2)で和歌山県教育委員会がこれを受諾し、調査を実施した。

現地調査は平成28年5月23・24・25・27日の4日間、調査面積は1～6トレンチ計約40m<sup>2</sup>であった。

### 2. 調査結果

#### (1) 調査方法と基本層序

平成5年の調査を参考とし、窯跡が確認された尾

根の西側に1トレンチを配置し、灰原が確認された場所の西側にあたる尾根裾部付近に2・3トレンチを配置した。4～6トレンチは一つ南側の尾根の裾部と北斜面、尾根上に配置し、窯跡等の有無を調査した。

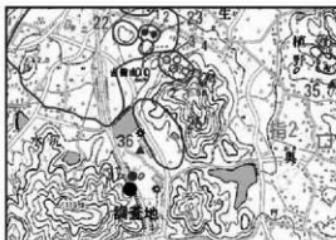
谷筋と尾根筋で堆積状況が異なるが、基本的に1層は盛土。2層は表土・旧表土。3層は黄褐色系の砂礫土で、旧蜜柑烟の土と考えられる。遺物は確認されない。4層は黄褐色シルト～灰色砂等の縮りのある堆積土で、無遺物である。5層は岩盤である。

#### (2) 調査結果

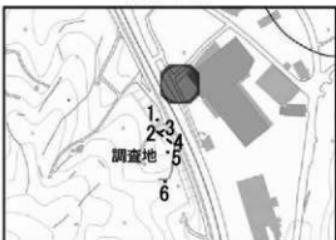
**1トレンチ** 北尾根の南斜面に設定した調査区。約0.5～0.7mの褐色礫混シルト層の下で岩盤が検出された。この調査区及び東側の岩盤露出地点では、窯跡の痕跡は確認されなかった。

**2トレンチ** 北尾根の裾部に設定した調査区。地表面から1～2mの盛土と旧蜜柑烟の石組み及び旧表土を除去し、染付片や瓦器の可能性のある微小片等を確認した。旧表土上に炭層が堆積した地点もあったが、ビニールや鉄片が混入しており、昭和の焚火の痕跡と認識された。

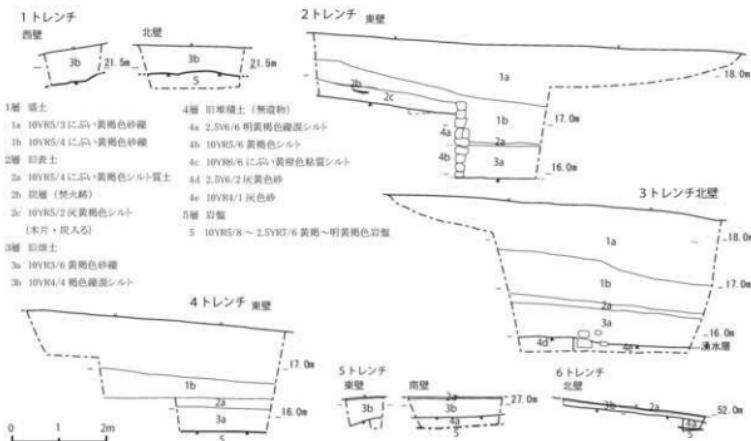
**3トレンチ** 北尾根の裾部に設定した調査区。地表面から約2m盛土があり、その下に旧表土及び旧蜜柑烟の耕作土の可能性のある3a層が確認された。標高16mほどで湧水層に達し、地山は灰色系の砂であった。遺構・遺物は確認されなかった。



窯跡位置図



調査位置図



調査地全景（6 レンチから北を臨む）

**4 レンチ** 南尾根の裾部に設定した調査区。地表面から約1.5mの盛土があり、その下に旧表土及び旧蜜柑畑の可能性のある3a層が堆積している。標高15.7mで岩盤が確認された。

**5 レンチ** 南尾根の北斜面部に設定した調査区。地表面から約0.3~0.5m下で、地山・岩盤が確認された。

**6 レンチ** 南尾根の頂部に設定した調査区。地表面直下で地山・岩盤が確認された。

### 3.まとめ

試掘確認調査の結果、遺跡は確認されなかった。窯跡及び灰原に相当する堆積ではなく、今回の対象地及び尾根上方については、窯跡が作られていない可能性が高いと考えられる。

## 14 堅田遺跡

(調査件名 : 16-94-30)

種 別 : 確認調査・本調査

遺 構 : 溝・ピット

所在地 : 御坊市湯川町財部651

遺 物 : 弥生土器・土師器・須恵器他

### 1. 調査の経緯

和歌山県日高総合庁舎の浄化槽取替工事予定地は、周知の埋蔵文化財包蔵地である堅田遺跡に該当していたため、平成28年8月8日付けで和歌山県知事より和歌山県教育委員会に文化財保護法第94条第1項の規定に基づく通知が提出された。これに対し、平成28年8月25日付け文第04180002号の(30)で確認調査が必要である旨の通知を行っている。

今回の調査は、和歌山県総務部管財課・県土整備部公共建築課が実施する工事に関するものである。

確認調査は平成28年9月6日付け公第09050009号で和歌山県知事より和歌山県教育委員会に調査の依頼があり、平成28年9月9日付け文第04010018号(3)でこれを受諾し、浄化層埋設工事に伴う堅田遺跡確認調査として実施した。

また、確認調査の結果、本発掘調査が必要と判断された箇所については、平成28年12月2日付管第12020001号で和歌山県知事から依頼を受け、本発掘調査を実施した。

確認調査は平成29年10月3日～7日に実施し、本調査は平成29年12月7日から9日まで実施した。調査面積は120m<sup>2</sup>である。



遺跡位置図

### 2. 現況と既往の調査

堅田遺跡は御坊市市街地の中心部にある、平地の複合遺跡である。

今回の調査区は弥生時代の環濠集落から東へ250m、奈良時代前期の郡衙跡から南東へ150mの地点で、近接する北側では遺跡の状況は希薄で、南側では溝群が検出されている。各時代の遺跡が展開する微高地の南東縁辺部にあたる可能性が考えられる。



調査位置図

### 3. 確認調査と基本層序

#### (1) 調査方法と基本層序

今回の工事は、日高総合庁舎建物周辺の配管部と、南側の駐車場内に位置する浄化層取替部に分かれる。配管部は掘削が浅く、平成

21年度の調査成果で遺跡にあたらないことが確認できるため、慎重工事の扱いとした。

浄化層取替工事は既設浄化槽の東側に埋設用の穴を掘り、新たな浄化槽を設置して、既存の浄化槽を撤去する形で行った。付近はこれまで調査が行われておらず、工事掘削深度も深いことから、新たな埋設坑の北と南にトレーンチを配置して確認調査を行った。

基本層序は、コンクリート版、盛土と第1～7層に大別し、枝番により細分した。細分層は、各トレーンチ間において対応しない。

第1層：10YR6/1～5Y4/2褐灰色系のシルト。近現代の耕作土

第2層：10YR6/2灰黄褐色シルト。上端に鉄分沈着。床土及び耕作土とみられる。

第3層：10YR7/2～5Y6/1にぶい黄橙色系のシルト。

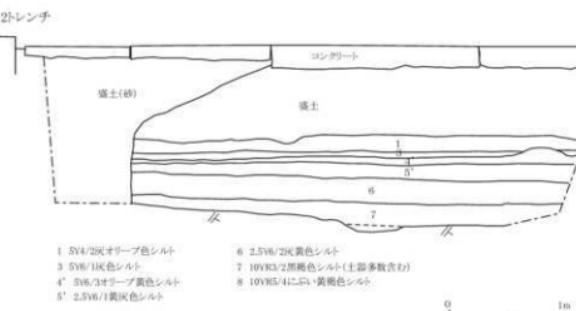
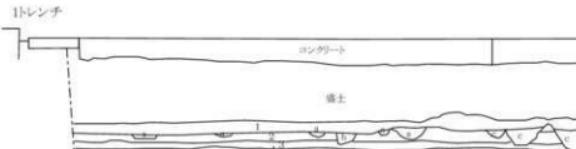
第4層：10YR6/6～5Y6/3明黄褐色系のシルト。

第5層：2.5Y6/1黄灰色シルト。マンガン粒多量。

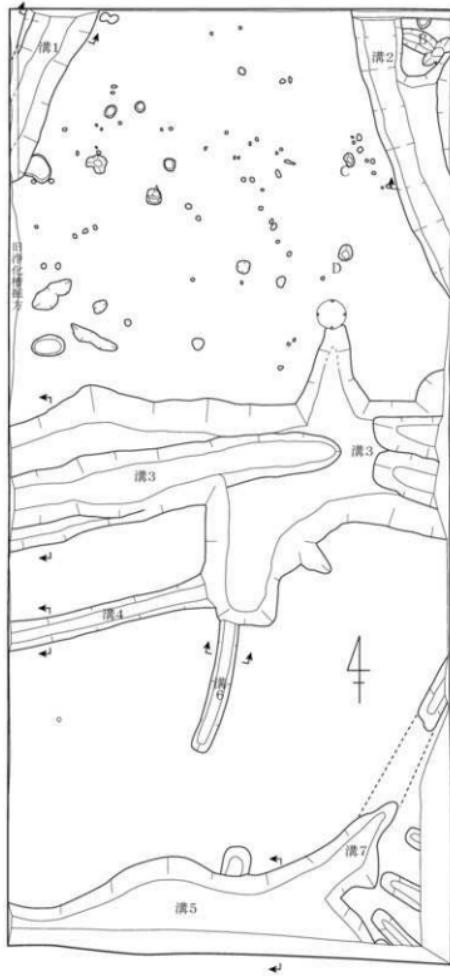
第6層：2.5Y6/2灰黄色シルト。土器片少量含む。

第7層：10YR3/2黒褐色シルト。土器質の土器片多数含む。調査区の東側が厚くなる湿地状の堆積とみられる。地山面で検出された溝の埋土と同系の土。

第8層：10YR5/4にぶい黄褐色シルト。地山。



調査区平面図・壁面土層断面図(S=1/40)



主要遺構断面図

ベース: 10YR4/4 シルト

溝1 北壁

10YR2/3 粘質シルト

10YR4/2 シルト

10YR4/1 砂混粘質土

溝2ベルト 北壁

10YR4/1 粘土

10YR4/2 砂混シルト

10YR3/2 粘土

溝3 西壁から 30 cm 地点

10YR3/3 シルト

10YR2/3 粘質シルト

10YR4/2 粘土

溝3 東壁から 30 cm 地点

10YR4/1 粘質土でバックされる

10YR4/1 砂混粘質土

溝4

10YR3/1 粘土

溝5ベルト 西壁

10YR3/1 粘土

溝6

10YR4/1 砂混粘質土

溝7 北壁

10YR4/1 粘土

0 2m

堅田遺跡本調査区平面図・遺構断面図 (S = 1/80)



調査区全景（南から）



溝3・4（東から）

## （2）確認調査結果

浄化槽取替計画地の北端と南端部にトレンチを設定して確認調査を行った。両調査区ともに8層上面で土師器を多量に含む溝を検出したので、本調査を実施することとした。

### 4. 本発掘調査の成果

#### （1）調査の方法と成果

確認調査の結果、遺跡の展開が確認されたため、協議のうえ本調査を実施した。調査は対象地の第6層までを機械で除去したあと、平成28年12月7日～9日にかけて本調査を実施した。調査対象地は東西約7.5m、南北約16.0mである。

遺跡は弥生時代後期から古墳時代にかけての移行期にあたる庄内式期のものとみられ、摩耗した弥生土器ないし土師器の破片が多数出土している。溝とピットが多数検出され、遺構埋土は暗褐色系から灰色系にかけて若干の違いがあるが、ほぼ同時期の遺構とみられる。溝は複数の流れに分かれ把握しづらいが、大きく7条の溝を確認している。

溝1は調査区北西隅で確認された溝で、幅1.1m、深さ0.4m、長さ3.4m分を検出した。上層を中心に多数の土器片が出土した。

溝2は調査区北東隅で確認された溝で、幅1.4m以上、深さ0.4m、長さ5.2m分を検出した。溝2は北東に分岐する部分が確認されており、2本の溝である可能性も考えられる。

溝3は調査区中央で確認された東西方向の溝である。流路は幅広く、別の遺構の影響で南北方向に広がっているとみられ、深い部分も複数あり、複雑な遺構となっている。溝の幅は1.8～2.4m、深さ0.5mで、長さ7.5m分を検出した。

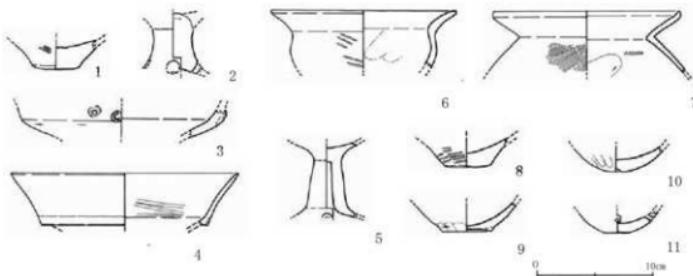
溝4は調査区やや南寄りで確認された小溝で、幅0.4m、深さ0.15m、長さ2.6m分を検出した。埋土はやや灰色がかり、遺物は少ない。

溝5は調査区南端の溝状遺構で、幅1.2m以上、深さ0.15m、長さ6.2m分を検出した。

溝6は調査区南側で確認した小溝で、幅0.3～0.4m、深さ0.15m、長さ2.2m分を検出した。

溝7は調査区南東隅で確認した小溝で幅0.4m、深さ約0.15m、長さ4.4m分を検出した。

調査区は北西部が高く、南東に向かって若干低くなる。調査区北半で検出された溝1～3では、多量の土器が出土したが、摩耗した破片が多い。叩き調整痕のある平底の土器片や高杯脚部片などが出土している。溝1～3の間の平坦面では多数のピットが検出されており、出土する遺物か



出土遺物実測図 (S=1/4)

ら溝と同様の年代の遺構と考えられた。調査区南半にはピットはほとんどなく、小溝が検出される傾向があった。遺物の出土量も少なく、全体的に湿地状の様相を呈していた。

## (2) 出土遺物

1~10は8層上面で検出された溝から出土した土器である。各溝とともに摩耗した土器片が多いが、弥生時代後期末から古墳時代前期初頭にかけての特徴を反映した土器片が混在している。1は溝1から出土した弥生第V様式系甕底部。平底でタタキ調整痕が残る。2は溝2から出土した高坏脚部片。中実、短脚で孔をあける。3~10は溝3から出土した土器片。3は二重口縁壺の口縁屈曲部の破片で、円形浮紋が観察できる。4は高坏の口縁部片で、復元径19cm。内面にヘラミガキ痕が残る。5は高坏脚部片。中空で、孔の端が確認できる。6は口縁部は丸め、体部との境の屈曲はややあまい。外部外面はタタキ調整。7は同様の特徴をもつが、鉢と推測される。8は土師器甕片で、口縁端部が上に伸び、体部との屈曲はシャープである。体部外表面はハケ調整で、内面にナデの痕跡が残る。9は弥生V様式系の平底タタキ甕底部。10はやや不安定な平底底部。11は丸底の底部。

1~7・9を含め堅田遺跡のほとんどの土器片はチャートを微量含む浅黄橙色系の胎土で、地元産の土器と考えられる。これらは弥生V様式系の平底のタタキ甕を含み、古い時期の特徴を残している。8・10はオーリーブ褐色系の土に、1mm以下の石英・角閃石粒を含んでおり、生駒山西麓付近で作られたと考えられる土器の破片で、刷毛目調整の土師器甕や丸底の土器片を含む新しい特徴をもつ。後者は全体量の2~3%程度含まれているものと推定されるが、出土傾向に差はない、古墳時代前期初頭の日高地域の土器様相を示すものと認識される。

## 4.まとめ

調査の結果、古墳時代初頭と考えられる時期の遺構面を1面確認した。調査区北半では、多量の土器を含む溝1~3および多数のピットを検出した。調査区南半では小溝が多く、ピットはほとんど確認されなかった。土器の出土量も北半に比べ格段に少なかった。

今回の調査成果から、当該期の遺跡の中心部は北西側にあり、集落の居住域が形成されていることが推定される。調査区南東側の遺構面は若干低く、生産域の展開が考えられる。今後、周辺地で掘削深度の深い工事が行われる際には、注意が必要である。

## 15 土生B遺跡

(調査件名 : 16-94-39)

種 別 : 確認調査・工事立会

遺 構 : 溝・土坑

所在地 : 日高郡日高川町土生地内

遺 物 : 土師器、須恵器、瓦器、陶磁器

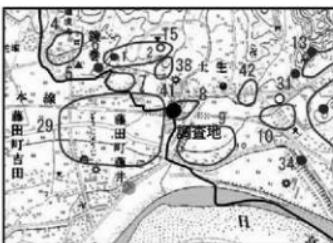
### 1. 調査の経緯

土生川砂防設備建設に伴う工事対象地が、土生B遺跡等の範囲内にあたることから、和歌山県日高振興局建設部と和歌山県教育委員会で事前協議を行い、順次調査・工事を進めてきた。

今回の調査対象地付近では、左岸側で約3mの拡幅が計画されていたため、平成28年12月に護岸の裏込めより東側にあたる場所で工事立会を行った。

また、土生川をまたいで西日本旅客鉄道株式会社の線路橋脚が建てられる計画のある地点については、平成29年1月に確認調査を実施して遺跡展開の有無を調べることとした。

工事立会は南北2か所のトレーニチで実施し、現地調査期間は平成28年12月1日と12月5日、調査面積は75m<sup>2</sup>である。確認調査は平成29年1月25日に実施し、調査面積は約18m<sup>2</sup>である。



遺跡位置図



調査位置図

### 2. 調査成果

#### (1)周辺の環境と調査方法

土生B遺跡は、日高平野北部の土生川沿いに展開する沖積地にある東西約160m、南北約100mの遺跡である。周辺には東郷遺跡・法徳寺遺跡など弥生時代から古墳時代にかけての遺跡が展開している。調査対象地は、現在の土生川の流路擁壁で大半は擾乱を受けており、遺跡の残存する範囲は狭いものと考えられた。

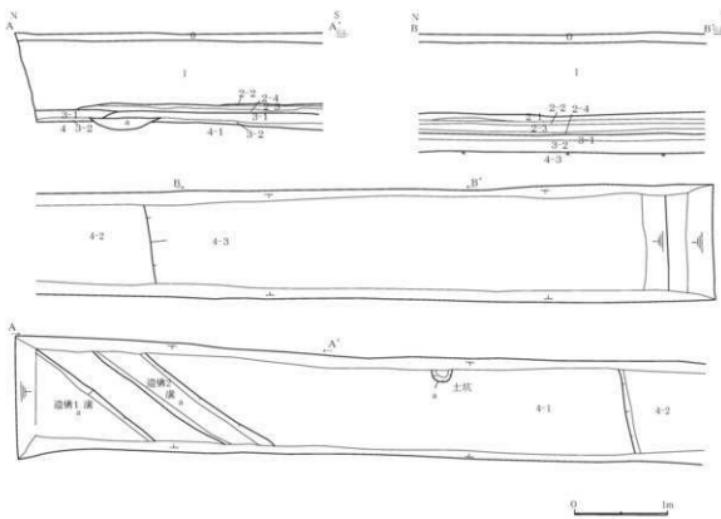
#### (2)工事立会

調査地の中央から北側では、平成28年12月に北トレーニチと南トレーニチを配置して工事立会を行った。北トレーニチでは遺跡の展開は確認されなかった。南トレーニチでは北端部付近で古代から中世にかけての溝2条と土坑1基を確認したため調査区を南に向かって拡張したが、その他の遺構は確認されなかった。

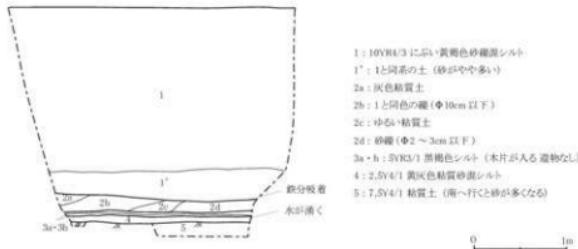
#### (3)確認調査

JR紀勢本線の現在の橋脚に近接した土生川左岸の地点に、幅3m、長さ6mの調査区を設定して調査を行った。第0層は近年の盛土、第1層は造成土、第2層は現土生川の工事前にあった流路の堆積物と考えられる。第3層は木片を若干含む有機物堆積層、第4層は砂混じりの粘土で、ともに湿地の堆積物とみられる。遺物は確認されなかった。第5層は混入物がなく、土質は北側

- 0: 墓穴底中砂 2.5T/2(幾多く含む、表土)  
 1: 黄褐色中砂一層砂 2.5T/3(幾多く含む、底土)  
 2-1: 沈白細砂 2.5T/7/(マングン含む)  
 2-2: 明黄褐色細砂 2.5T/7/(数分合む)  
 2-3: 黄褐色細砂 2.5T/7/(ボンガム、数分含む)  
 2-4: 淡黄褐色細砂 2.5T/7/3(數分合む)
- 3-1: 沈白細砂 2.5T/1(マングン多く含む) 中世包含層  
 3-2: 沈白シルト 2.5T/1(数分マングン含む) 土褐、黑色土器含む 中世包含層  
 4-3: 明黄褐色シルト 2.5W/6(マングン、数分、黄灰シルトブロック含む)  
 4-1: マングン 2.5W/4(黄色風化層 多く含む)  
 4-2: 沈白シルト 2.5W/6(数分、マングン多く含む)  
 4-3: 沈白シルト 2.5W/1



工事立会南トレンチ平面図・土層断面図(S=1/50)



確認調査区西壁土層断面図(S=1/50)

が粘土、南側が砂で、漸移的に移行する。明確な地山堆積と認められる。

#### 4.まとめ

土生B遺跡の調査では、工事立会の南トレンチ北端部で構造が確認されたが、その範囲は極めて限定的であった。確認調査区を含む遺跡の南側では遺跡の展開は確認されておらず、土生川が線路と交差する地点において土木工事を行う際には慎重工事の指示が適切と判断された。

種 別 : 立会調査

遺 構 : 溝・土坑・ピット

所在地 : 日高川町土生地内

遺 物 : 土師器・須恵器・製塩土器・土錐他

### 1. 調査の経緯

御坊市藤田町藤井字灰原から日高川町大字土生字城ヶ原において、近畿財務局和歌山財務事務所より、国有地売却に伴う地下埋設物調査のため、対象地に幅1mの調査区を設定して地下掘削を行うこととなった。対象地付近は土生A遺跡の所在地であり、対象地南端の一部は東郷遺跡にかかる。また、対象地のすぐ北側は丘陵になっており、吹上古墳群の存在が知られている。



遺跡位置図

文化財保護法第94条第1項の規定に基づく通知は平成28年10月28日付け和管財719号で御坊市及び日高川町に提出され、平成28年11月9日付け文第04180002号の(50)(51)で立会調査が必要である旨の通知を行っている。

立会調査は平成28年11月28日～12月5日の間で5日間実施し、調査面積は352m<sup>2</sup>である。

### 2. 現況と既往の調査

土生A遺跡は古墳時代の散布地、東郷遺跡は弥生時代の集落遺跡であり御坊市と日高川町の境界に所在している。古代から信仰を集める道成寺から南東へ約350mの地点にあたり、背後は丘陵地、前面は低湿地となっている。

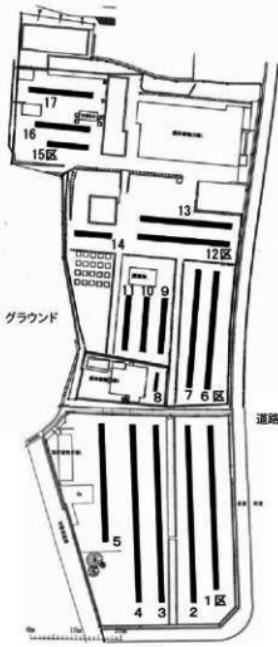
### 3. 調査成果

#### (1) 調査方法と基本層序

今回の調査は、近畿財務局の地下埋設物調査のため、造成擾乱土と配管や建物基礎等の地下埋設物の有無、遺跡の有無、地山の深さ等を確認しながら掘削を行った。基本的に遺構面を検出した状態で調査は終了しており、年代不詳の遺構が多い。

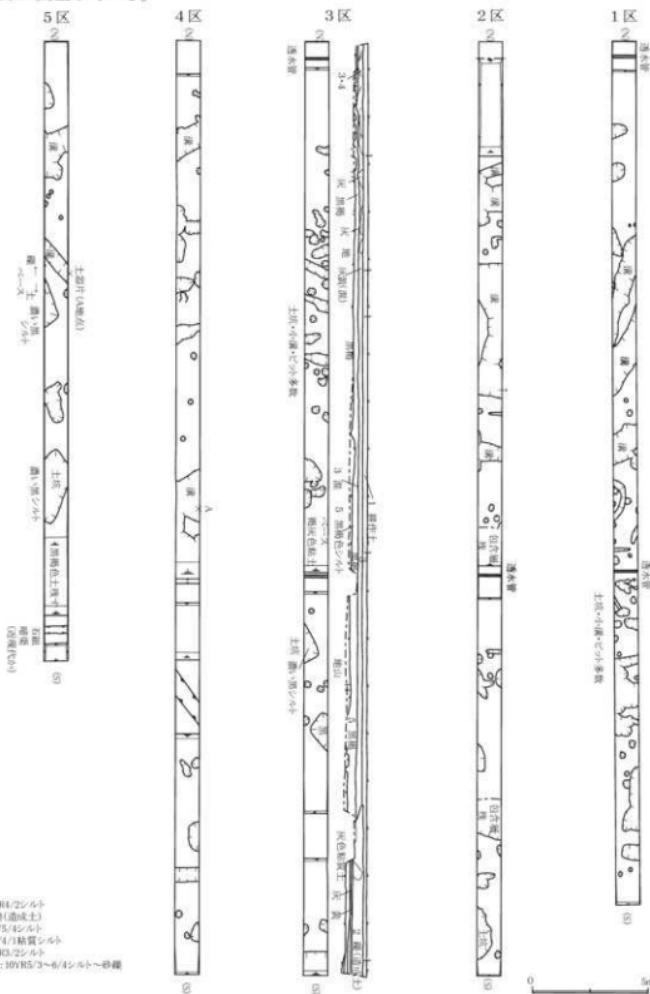
#### (2) 調査の成果

1～5区 低湿な耕作地であり、宅地に近い西側



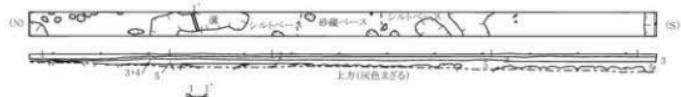
調査区配置図 (S=1/100)

がやや微高地状となり、倉庫が建てられている。東側から順に4~6mの距離を置いて、南北方向に長い調査区を設定した。各調査区は幅1mで、長さは1区が36m、2~4区が39m、5区が26mである。各区で溝・土坑を多数検出しており、溝の規模屈折する状況から方形周溝墓等の可能性も考えられるが、土師質の微小な土器片以外検出していない。微高地に近い5区では古代の製塙土器片が出土している。



1~5区平面図・土層断面図 (S=1/200)

## 6区



## 7区



## 8区

- (S)
- 1:199RA/2シルト  
2:砂礫(造成土)  
3:2.5V5/4シルト  
4:2.5V4/1粘質シルト  
5:10VR0/2シルト  
ベース:10YR5/3~6/4シルト~砂礫

## 9区



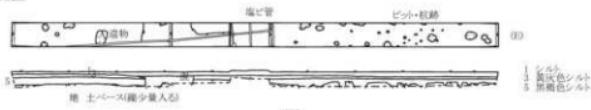
## 10区



## 11区



## 12区



## 13区



## 14区



6 ~ 14区平面図・土層断面図 (S=1/200)

**6・7区** 対象地中央東側の低湿な耕作地に設定した調査区。幅1mで、南北長26m。1~5区と同様に地山上に黒褐色の遺構が確認されるが、遺物は土器質の土器片のみで年代は明確ではない。直角に曲がる溝状の遺構が検出されている。

8~14区は調査対象地中央の丘陵縁辺部にあたる場所で、細かい区画に分かれた造成地であり、現況は畑となっている場所が多い。

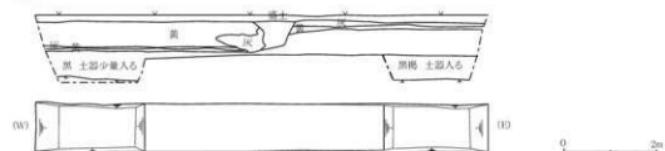
**8区** 既存建物があるが、低湿な場所であった。幅0.5m、南北長4mの調査区を設定して掘削を行ったが、建物の隣接地であり擾乱されていた。

**9~11区** 微高地状の場所で、幅1m、南北長12mの調査区を東から順に設定して掘削した。各調査区とも南北端は土ベースの地山であったが、調査区の中央は礫がたまつた範囲が幅約4mで検出されており、東西方向に抜ける河川のような状態を呈している。11区では須恵器坏の高台片が出土した。

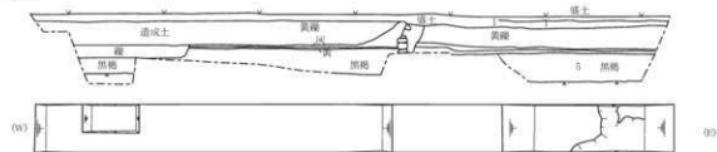
**12・13区** 丘陵裾部にあたり、11区までより若干高い。幅1m、東西長20mの調査区を設定して掘削を行った。耕作土下には配管が多数埋設されていた。遺構はピットや杭跡が多く、若干様相が異なっている。

**14区** 12・13区の西側に設定した幅1m、東西8mの調査区。砾と土の混じる調査区で、南北方向の溝が確認された。

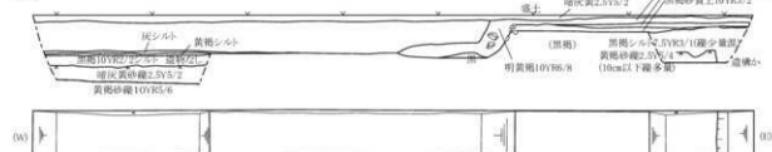
15区



16区



17区



15~17区平面図・土層断面図 (S=1/100)



**15~17区** 15~17区は丘陵の南斜面部にあたる場所に設定した調査区で、幅1m、東西長は各9m、12m、14mである。黄褐色砂礫土の旧地山上に、土師器と製塙土器片の混じる黒褐色シルト土が堆積する。その上にさらに黄褐色系の土が堆積し、対象地東半は高く、西半は低い段差が造成されている。この造成面の上に二次堆積とみられる土器片を含む層がある。段差の縁は石垣が残る場所と崩された痕跡が残る場所があり、最終的に造成土で覆われ平坦面となっている。

### (3) 出土遺物

遺構が多数検出されたが、遺構内を基本的に掘っておらず、出土遺物は少ない。土師質の土器片が若干含まれる年代不詳の遺構が多いが、古代の遺物と認識されるものが散見される。

1・2は製塙土器片。厚手で手づくねであるが、口縁部部分が確認できる。1は5区のA地点、2は17区の黒褐色土から出土した。3は須恵器坏の高台片。11区のA地点で出土した。4・5は土師器の坏あるいは塊の破片で、17区黒褐色土出土。4は口縁部付近でナデ調整で段をなしている。5は高台部分が高さ1.1cmある。6・7は土師質の管状土錐片。14区出土。

### 4.まとめ

調査の結果、古代以前とみられる遺構と埋設物として若干の配管を確認した。地表面から遺構面までの深さは1~14区では0.4~0.8m、15~17区では0.8~1.4mであった。

遺構は低湿地を中心にL字形に曲がる溝が数条と土坑が確認されたほか、微高地で溝とピット、杭跡、丘陵縁辺部で土坑と遺物包含層が確認された。低湿地部分の遺構の年代は不明確であったが、丘陵縁辺部から微高地部分において出土した遺物からは、奈良・平安時代に丘陵縁辺部で製塙及び網を使った漁撈が行われていたものと推測される。須恵器・土師器も少量出土しており、北西約350mに位置する道成寺に近在した、汽水域に面した集落があったものとみられ注目である。



1区（南から）



17区（南東から）

## 17 和田Ⅱ遺跡

種別：工事立会

所在地：日高郡美浜町和田地内



遺跡位置図

(調査件名：16-94-6)

遺構：ピット

遺物：陶磁器



調査位置図

## 18 吉原遺跡

種別：工事立会

所在地：日高郡美浜町吉原地内

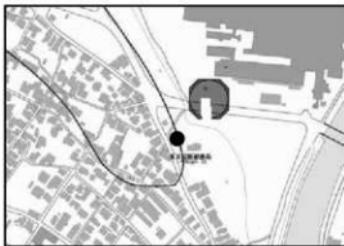


遺跡位置図

(調査件名：16-94-12)

遺構：土壙墓

遺物：骨片



調査位置図

### 1. 調査成果

美浜町の避難用高台設置に伴い松林の抜根が計画され、確認調査で遺構面に達するおそれのあるものについて、工事立会を実施した。松原郵便局敷地の北西隅から擁壁沿いに東へ10mの地点で、地表下90cmに土壙墓の存在を確認した。土壙墓では骨片が微量確認されただけであるが、周辺の調査成果から、中世～近世のものと考えられる。



土壙墓検出位置(左側の箱尺付近：北東から)



土壙墓（北から）

## 19 堂の前西沼遺跡

(調査件名 : 16-93-273)

種 別 : 工事立会

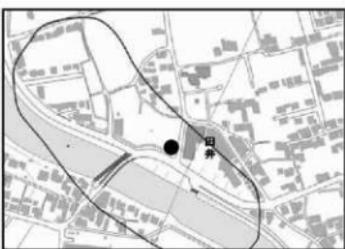
所在地 : 日高郡美浜町大字田井字堂ノ前地内



遺跡位置図

遺 構 : なし

遺 物 : なし



調査位置図

## 20 東山口遺跡

(調査件名 : 16-93-53)

種 別 : 工事立会

所在地 : 日高郡印南町大字山口地内



遺跡位置図

遺 構 : なし

遺 物 : 土師器



調査位置図

### 1. 調査成果

印南町山口の平野部において、個人住宅の建設が計画された。当該地は印南川東岸で確認されている東山口遺跡の範囲内にあたるため、建物基礎部及び浄化槽埋設部において、工事立会を行った。建物基礎は浅く、すべて盛土内におさまっていた。浄化槽埋設部分については現在の地表面から0.8mまでは盛土、1.25mまでは無遺物の黄褐色砂質土、1.5mまでは暗灰黄色砂質土で土師質の土器片が微量確認された。その後、

2.2mまで掘り下がったが、黄灰色粘質土が堆積しており、遺物は確認されなかつた。

当遺跡での出土遺物は微小な破片のみであるが、土師質の土器片以外のものが確認されていないことから、周辺には中世以前の遺跡が存在している可能性が考えられる。



調査状況全景 (北西から)

## 21 松の前遺跡

種 別：工事立会

所在地：日高郡印南町大字西ノ地字松ノ前地内



遺跡位置図

(調査件名：16-93-229)

遺 構：なし

遺 物：土師器、陶器

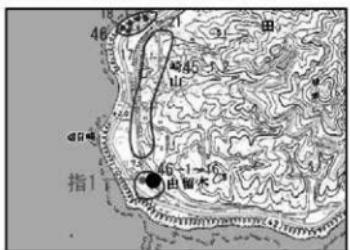


調査位置図

## 22 崎山古墳群

種 別：工事立会

所在地：日高郡印南町大字島田地内

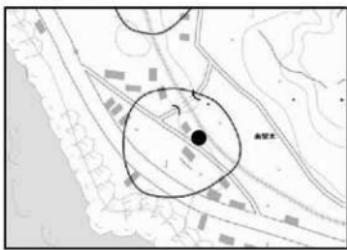


遺跡位置図

(調査件名：16-93-137)

遺 構：なし

遺 物：なし

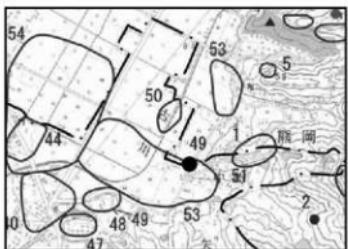


調査位置図

## 23 東吉田遺跡

種 別：工事立会

所在地：日高郡みなべ町大字南道字乱レ橋地内

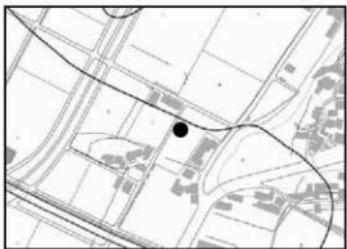


遺跡位置図

(調査件名：16-93-224)

遺 構：なし

遺 物：なし



調査位置図

## 24 大塚遺跡

(調査件名 : 16-93-147)

種 別 : 工事立会

遺 構 : 土坑

所在地 : 日高郡みなべ町大字南道字乱レ橋

遺 物 : 土師器、須恵器、黑色土器、火打石

### 1. 調査の経緯

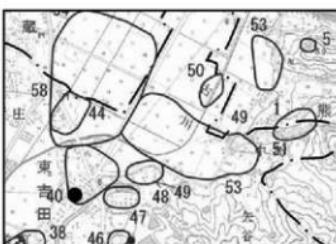
個人住宅建設に伴い工事立会を実施した。立会範囲ではGL-0.45~0.5mの深さで基礎埋設が行われる。調査地の隣接地では集合住宅建設に伴いみなべ町教育委員会により発掘調査が実施されており、古墳時代の竪穴建物が検出された地点に当たる。

### 2. 調査結果

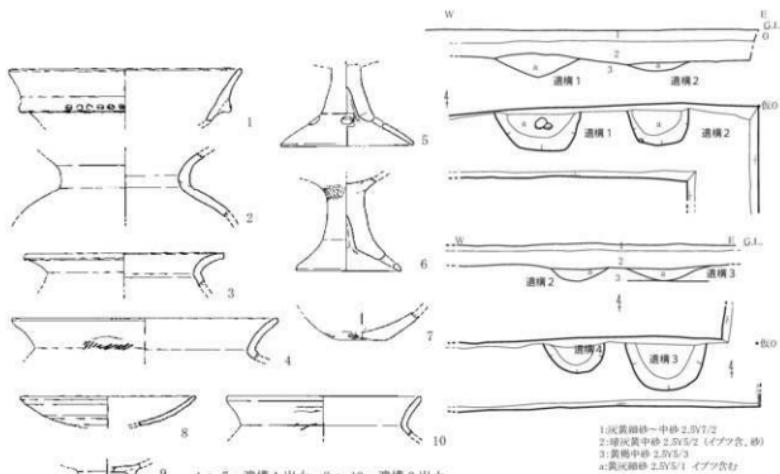
基本層序は1層: 灰黄色中砂の表土。2層: 暗灰黄色中砂を呈する遺物包含層で厚さ約0.3mを測る。

3層: 黄褐色中砂を呈する地山となる。3層上面で遺構検出を行ったところ、土坑4基を検出した。遺構1は直径1.4m、深さ0.4mの円形の土坑で、直径約10cmの円碟が多く含む。庄内式期の古式土師器壺口縁部、底部、甕口縁部、底部、高环脚部が出土している。壺には広口壺のほか、円形竹管文により加飾する二重口縁壺が出土している。甕はV様式形甕の口縁部、高环は有稜高环の脚部、杯部が出土しているV様式形甕の口縁部にはタタキにより刻みを施す。

遺構2~4については、円形の土坑でやや浅く深さ約0.2mを測る。遺構2からは古墳時代の土師器甕、遺構3からは外面に多段のナデを施す平安時代の土師器壺、皿が出土している。遺構の埋土は黄灰系の中砂であり、炭化物をわずかに含む。遺構検出レベルが現地盤より浅いため、周辺において工事が行われる際には、注意が必要である。



遺跡位置図



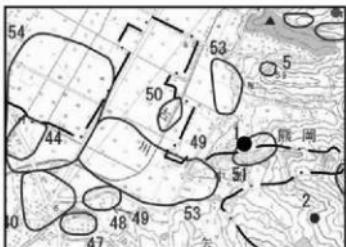
出土遺物実測図 (S=1/40)

工事立会平面図及び断面図 (S=1/80)

## 25 熊岡遺跡

種 別：工事立会

所在地：日高郡みなべ町熊岡地内

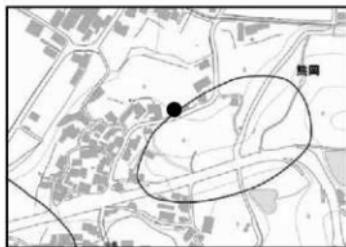


遺跡位置図

(調査件名 : 16-93-33)

遺 構：なし

遺 物：なし



調査位置図

## 26 高見遺跡

種 別：工事立会

所在地：日高郡みなべ町北道西里中地内

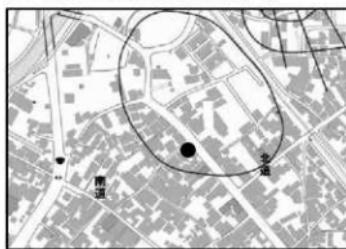


遺跡位置図

(調査件名 : 16-93-217)

遺 構：火災片付け跡、土坑、石組造構

遺 物：土師質土器、陶磁器、瓦



調査位置図

### 1. 調査成果

高見遺跡はみなべ海岸沿いの砂丘上に形成された弥生時代から古墳時代にかけての遺跡の1つとして知られている。北道王子神社のやや南側で倉庫兼用事務所の建設に伴い、建物の独立基礎部分の工事立会をおこなった。

対象地南東部では、地表面30~80cmに炭片が混じり、土器・陶磁や瓦片を含むシルト層、粘質土混砂層が堆積していた。また、北東部では石組構の一部とみられるものを検出した。これらの遺構面ベース土には水屋甕片が確認されており、近世末以降のものである可能性が高い。

対象地南西部では地表面から60cmまで炭片の多少混じる砂層があり、その下端で粘質土の入った土坑を確認した。この遺構より下は地表面から1.1mまで掘り下げたが、砂層ないし砂礫層となっており、遺物は確認されなかった。



調査地南西隅（北から）

## 27 片町遺跡

(調査件名 : 16-93-372)

種 別 : 工事立会

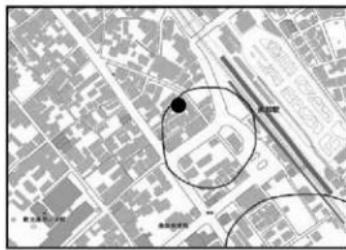
遺 構 : なし

所在地 : 日高郡みなべ町北道地内

遺 物 : なし



遺跡位置図



調査位置図

## 28 中芝の板碑

(調査件名 : 16-94-20)

種 別 : 工事立会

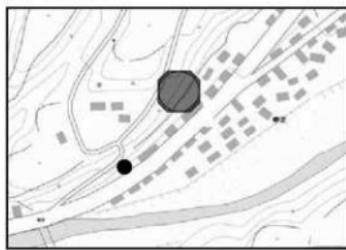
遺 構 : なし

所在地 : 西牟婁郡田辺市中辺路町栗栖川中芝地内

遺 物 : なし



遺跡位置図



調査位置図

### 1. 調査成果

中芝の板碑は、文化5年(1808)の「風土記御新撰ニ付御尋之品書上帳」によると二連存在していたらしいが、現在は建徳元年(1370)の銘文をもつ一連が残る。この板碑は、既に大正末期の県道建設時と、昭和40年代の国道311号線への改修時に移設されていたが、今回の国道311号線拡幅工事に先立ち、平成26年に板碑本体は崖上の歓喜寺入口付近に移設されている。

今回の工事立会地は、昭和40年代から平成26年まで設置されていた跡地であるが、板碑本体に関する遺構・遺物の有無を確認するため調査を行った。

調査では、地表面にある石列を図化したうえで、トレンチを配して状況を確認したが、これは畑の区画に伴うものである可能性が高い。板碑の抜き取り穴も検出したが、特に古い時期の特徴はみられなかった。



調査地南西隅（北から）

## 29 山王遺跡（調査件名：16-94-58）

種別：確認調査・本発掘調査・工事立会 遺構：溝、土坑、焼成土坑、ピット  
所在地：西牟婁郡上富田町生馬地内 遺物：土師器、瓦器、礫石器、焼土塊

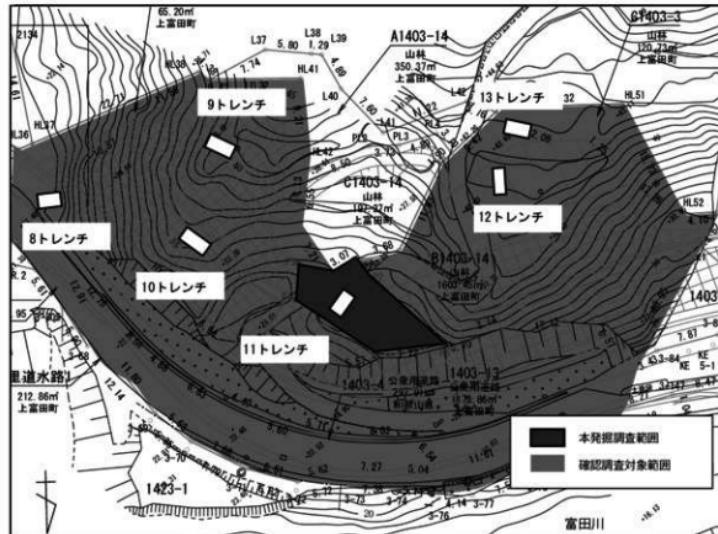
### 1. 調査の経緯

和歌山県によって岩田保呂線道路改良工事が計画され、その事業予定地の一部が周知の埋蔵文化財包蔵地である「山王遺跡（13）」に該当することから、文化財保護法第94条の通知が提出された。これに対し、確認調査が必要である旨の通知を行っている。その後、該当する範囲について発掘調査の依頼があり、岩田保呂線道路改良工事に伴う山王遺跡第3次確認調査として実施した。



遺跡位置図

確認調査の結果、山王遺跡における11トレンチにおいて、埋蔵文化財の展開が確認された。展開の確認された埋蔵文化財は、石碑の存在する平坦面上を中心に第3層上面において遺構面を形成する。確認調査結果については、埋蔵文化財が掘削されて損壊されるなどの場合は記録保存目的の本発掘調査が必要である旨の通知を行っている。なお、今回の発掘調査は調査面積が極狭小であるため、岩田保呂線道路改良工事に伴う山王遺跡発掘調査として当課にて実施した。



調査対象遺跡地図

## 2. 現況

今回の調査地は、周知の埋蔵文化財包蔵地である山王遺跡（13）の範囲に該当する。昭和46年の埋蔵文化財包蔵地カードによると、丘陵斜面で弥生土器及び石器が採集されており高地性集落の可能性が指摘されている。山王遺跡の南西には、日吉神社境内遺跡（54）が、さらに南西の丘陵先端には、箱式石棺2基が検出された山王古墳群（14）が存在する。

遺跡は、富田川左岸の丘陵裾部から丘陵尾根筋上に

存在し、丘陵尾根筋上からは眼下に富田川を望むことができる。

調査地の南西には日吉神社が存在する。現在の日吉神社については、古くから「山王七社権現」とされ、明治期に「日吉神社」と改称された。嘉祥2年（849）に滋賀県大津市坂本の日吉神社より勧請したのが由緒とされる。『紀伊統風土記』には、「山王社境内周り二百間村社五社護摩堂、拝殿小名山にあり、一村の産土神なり永正十四年領主安宅大炊之助俊判三ノ宮修繕の棟札あり天文十五年山本治部少輔忠朝二ノ宮修繕の棟札あり」とされる。なお、現在の境内には「天文十〇年」銘のある石灯籠が存在し、この記述を裏付ける。

調査地の現況は人工林及び宅地跡である。8トレンチ付近は谷部に広がる平坦面を利用した宅地跡であり、山裾は大幅に削平され岩盤が露出する。それ以外の調査地は現在人工林となっており、9・10トレンチ付近である丘陵尾根筋上は改変が少なくわずかな平坦面が存在する。一方、12・13トレンチ付近は、以前は耕作地として利用されていたようであり、斜面を切土・盛土を行うことにより平坦面を造成している。また、11トレンチ周辺は「山王神社御旅所」及び「高常大明神」の石碑が存在し、幅広の平坦面が存在する。

## 3. 山王遺跡第3次確認調査

### （1）調査の方法と基本層序

調査は丘陵尾根筋上及び丘陵斜面に存在する緩斜面と平坦面を対象とした。トレンチは、地形に応じて幅約2~1.5m、長さ約4~6mのトレンチを計6箇所設定した。トレンチ番号は第1次及び第2次調査のトレンチ番号を踏襲したため8トレンチ～13トレンチとなる。

基本層序は、次の4つの層に大別し、枝番により細分した。第1層：表土及び植物根による擾乱層。表層5cmは腐植土層が堆積する。第2層：黄褐色を呈するシルト～細砂層で、わずかに礫を含み、にぶい色調を呈する。第3層：にぶい黄色を呈する細砂層で、直径1~5cmの風化礫を多く含む。しまりはやや弱い山土である。調査地における地山と考えられる。第4層：黄褐色を呈する細砂層であり、一辺1~10cmの角礫を多く含む。しまった山土である。

### （2）調査成果

**8トレンチ** 調査地の東の平坦面に存在する丘陵北斜面に位置する。現地確認を実施した際に石組み状の砂岩が確認されたため調査トレンチを設定した。堆積土層は、第3層とともに富田石と呼ばれる砂岩からなる岩盤層が露出する。遺構・遺物の存在は認められない。

**9トレンチ** 調査地の東の丘陵斜面に設定したトレンチである。現地盤の標高は約36.5mを測



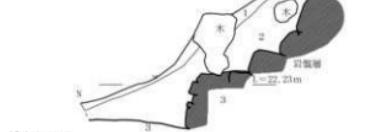
11トレンチ現況写真

り、トレンチ周辺はわずかな平坦面が存在する。遺構・遺物は確認されていない。

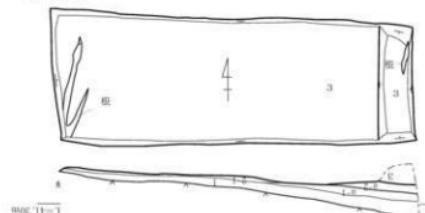
**10トレンチ** 9トレンチの南の丘陵斜面、現地盤の標高は40.9~41.4mを測るわずかな平坦面上に設定した。遺構・遺物は確認されていない。一部断ち割り調査を行い下層の状況を確認した

#### 8トレンチ

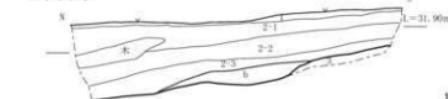
- 1: 塗灰黄砂砂2.5t/4/2
- 2: 黄褐色砂2.5t/3 (にぶくしまりのない土)
- 3: 黄褐色砂2.5t/4



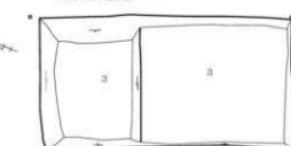
#### 10トレンチ



#### 11トレンチ



#### 12トレンチ



トレンチ平面図及び断面図 (S=1/50)

#### 9トレンチ

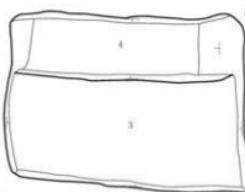
- 1: 塗灰黄砂砂2.5t/4/2
- 2: 黄褐色シルト2.5t/3
- 3: 黄褐色砂2.5t/3 (覆土 1~5cmを含む)



- 1: 塗灰黄砂砂2.5t/4/2 表土
- 2-1: 深い5cmの黒砂2.5t/3 (粘性有、木很多)
- 2-2: 浅い5cmの黒砂2.5t/3 (粘性有)
- 2-3: 黄褐色砂2.5t/3 (粘性有、やや中にぶくしまりなし)
- 3: 黄褐色砂2.5t/3 (にぶくしまりなし)
- a: 黄褐色砂2.5t/1
- b: 灰褐色2.5t/1(灰、土師器混じる)
- c: 深黄褐色砂2.5t/5(明灰、表土、炭含む)

#### 13トレンチ

- 1: 塗灰黄砂砂2.5t/4/2 表土
- 2: 黄褐色シルト→細砂2.5t/3 (にぶく色)
- 3: にぶく黄褐色2.5t/3 (角礫1~5cmを含むしまりやや弱い)
- 4: 黄褐色砂2.5t/4 (角礫1~1.0cmを多く含むしまった土)
- a: 黄灰砂2.5t/1 (木の根)



- 1: 塗灰黄砂砂2.5t/4/2 表土
- 2: 黄褐色シルト→細砂2.5t/3 (にぶく色)
- 3: にぶく黄褐色2.5t/3 (角礫1~5cmを含むしまりやや弱い)
- 4: 黄褐色砂2.5t/4 (角礫1~1.0cmを多く含むしまった土)
- a: 黄灰砂2.5t/1 (木の根)

が、礫を多く含む第3層が厚く堆積し、第2層以下は基盤層と考えられる。

**11トレンチ** 9・10トレンチの西の丘陵斜面に存在する平坦面に設定した。現地盤の標高は32.3~32.4mを測り、「山王神社御旅所」及び「高常大明神」の石碑が存在する平坦面に位置する。平坦面には一石五輪塔残欠が複数存在し、遺構の展開が想定された。第3層上面で遺構検出を行ったところ、溝状遺構及び土坑、焼土を含むピットを検出した。遺構1は土坑であり、東西1m以上、南北0.8mを測る。埋土には炭化物を多く含む。

**12トレンチ** 11トレンチの南の人工林の丘陵斜面に設定したトレンチである。現地盤の標高は約41.1mを測り、平坦面が存在する。遺構・遺物は確認されていない。

**13トレンチ** 12トレンチの南の丘陵斜面に設定したトレンチである。現地盤の標高は約42.9mを測り、わずかな平坦面が存在する。遺構・遺物は確認されていない。

### (3) 小結

山王遺跡の確認調査を実施した結果、8トレンチ~10トレンチ、12トレンチ、13トレンチでは、埋蔵文化財の展開は認められなかった。調査地の丘陵斜面に存在する人工林は、植林時に造成されており、地形改変が著しい。一方、11トレンチでは複数の遺構を確認しており、埋蔵文化財が展開すると判断され、石碑を中心とした平坦面上に埋蔵文化財が展開するものとみられる。

## 4. 山王遺跡本発掘調査

### (1) 調査の方法

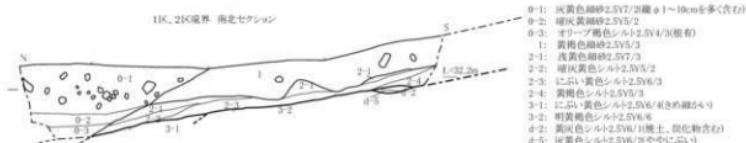
調査は確認調査結果に基づき、埋蔵文化財が展開する範囲のうち工事によって埋蔵文化財が掘削されて損壊される範囲を対象とした。調査区は、排土置場の確保のために東西に反転して調査を実施し、調査区西側を1区、東側を2区とした。実測及び取り上げの区画は1区と2区の境界付近に任意の点0.0を中心とし、そこから南北方向に主軸とした。

### (2) 基本層序

基本層序は、次の4つの層に大別し、枝番により細分した。第0層：灰黄色、暗灰黄を呈する細砂層で、現代の造成土である。調査地北側を中心に堆積する。第1層：表土。黄褐色を呈するシルト～細砂層で、わずかに礫を含み、にぶい色調を呈する。植林及び耕作地に伴う近現代の造成土と考えられる。第2層：にぶい黄色及び黄褐色を呈するシルト層である。中世～近世の遺物包含層と考えられる。第3



調査区全景写真



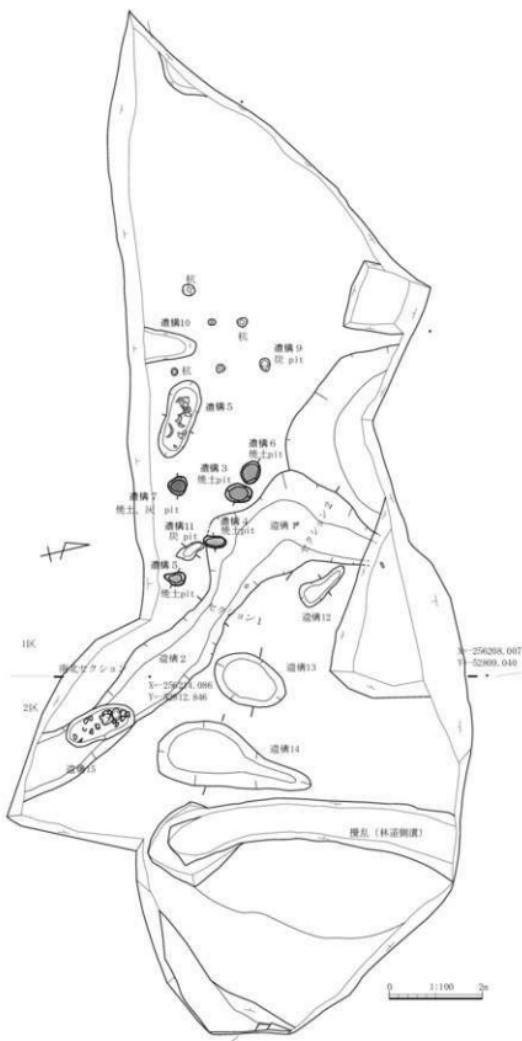
山王遺跡調査断面図 (S=1/80)

層：にぶい黄色及び明黄褐色を呈するシルト層で、直徑1～5cmの風化礫を多く含む。しまりはやや弱い山土である。調査地における地山と考えられる。調査地南北で土層の様相が異なり、北側にはにぶい黄色シルトを呈する第3-1層が、南側には明黄褐色シルトを呈する第3-2層が堆積する。

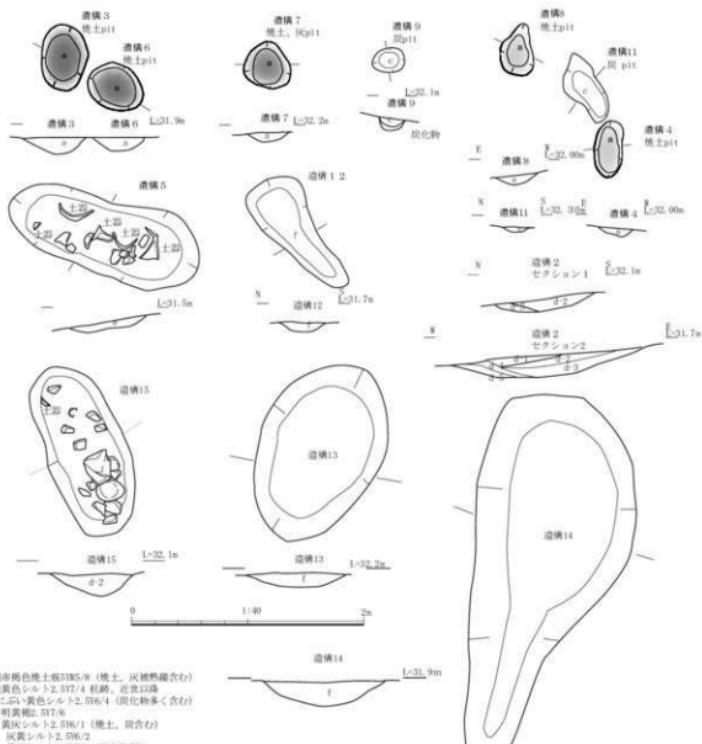
### (3) 調査成果

**1区** 遺構検出は第3層上面で行った。調査区北側については斜面造成により遺構面が削平されており、遺構は存在しない。遺構は、溝状遺構1条、ピット7基、土坑2基、杭跡6基を検出している。このうちピットについては、埋土に多量の炭化物を含む炭化物ピット並びに埋土に焼土及び灰を多量に含む焼土ピットが存在する。

**遺構1及び遺構2** 逆L字形に屈曲する溝である。深さ0.1～0.2mで断面は浅い。屈曲箇所で溝幅が広くなる。埋土は炭化物の有無などにより細分可能である。遺構1からは土師器及び礫石器が出土している。遺構の時期は弥生時代後期～古墳時代と考えられるが、詳細な時期を絞り込めていない。遺構の東側は2区まで続くが、遺構北側は斜面の



山王遺跡調査平面図 (S=1/100)



山王遺跡遺構平面図及び断面図（1区・2区 S=1/40）

造成により、削平を受けている。

**遺構3、遺構4、遺構6、遺構7** 埋土に土及び灰を多量に含む、焼土ピットである。調査区南半に集中するが配置に規則性は認められない。直径0.3～0.5m、深さ0.07～1.5mの円形～楕円形のピットである。遺構3及び遺構6は壁面が赤く焼け、二次焼成を受けた礫が出土しており、焼成または被熱を伴う性格の遺構と考えられる。遺構4は遺構1及び遺構2に重複し、これに後出する。

**遺構5** 長径1.7m、短径0.7mを測る長楕円形の土坑である。上面は削平を受けており、埋土は極めて浅く、黄灰色の細砂に土器片が多く含む。遺構5からは土師器高坏、甕、壺、鉢が出土しており、高坏脚部の形状から古墳時代初頭から前期のものと考えられる。土師器のほかには礫が数点出土している。遺物の遺存状態は極めて悪く、取り上げ時に欠損しているものも多い。

**遺構9、遺構11** 炭化物を含む不整形なピットである。焼土ピットに比べ直径約0.2mと一回

り小さい特徴がある。埋土はにぶい黄色を呈し炭化物を多く含む。遺物の出土は認められない。

**遺構12** 長辺1.2m、短辺0.3~0.5mと長く伸びた不整形な土坑である。埋土はにぶい黄色シルトを呈し、後述する2区の土坑と同様の土色・土質を呈する。遺物の出土は認められない。

**2区** 1区と同様に第3層上面で遺構検出を行った。2区の中央部分に林道が存在しており、林道建設時の削平と攪乱により、調査区中央での遺構の分布は希薄である。遺構は土坑2基、溝1条を検出している。遺構2については、調査区外の南へと続くことから調査区を拡張した。

**遺構2** 1区で検出した遺構1及び遺構2の延長部分を検出した。遺構2は調査区南に続く。

溝の埋土、深さは遺構1及び遺構2と同様である。南に向かって第3層上面の標高が高くなるため、山の斜面に沿って北から南へと蛇行して流れる溝であったと考えられる。

**遺構15** 遺構2の底面で検出した長楕円形の土坑である。長辺1.6m、短辺0.7m、深さ0.2を測る。埋土は黄灰色細砂を呈し炭化物が混じる、上層遺構や地山に対して、掘形の輪郭は不明瞭である。埋土からは弥生時代後期後半~古墳時代前期の甕底部が出土しているほか、直径5~20cmの円錐が多量に出土している。

**遺構13、遺構14** 遺構13は楕円形の土坑であり、埋土はにぶい黄色シルトを呈する。遺構14は楕円形の土坑であり、北側は溝状遺構が細く伸びる。遺構13及び遺構14は同一の長軸方向をもち、土坑部分の規模、土色は共通する。遺物等の出土は認められず性格は不明である。

#### (4) 小結

以上のとおり山王遺跡における記録保存目的の発掘調査を実施した。

発掘調査の結果、弥生時代~古墳時代の溝及び土坑を検出した。このうち遺構5及び遺構15からは、弥生時代後期後半~古墳時代前期の遺物が出土している。

また、時期不明の焼土ピット（遺構3、遺構4、遺構6、遺構7）及び炭化物ピット（遺構9、遺構11）を複数検出している。これらの遺構の時期については、遺構1及び遺構2と焼土ピット



調査写真

- 1 遺構11半裁状況、2 遺構3・6半裁状況  
3 遺構5遺物出土状況、4 遺構15遺物検出状況

の重複関係から、焼土ピットが後にする。また、遺構埋土の特徴からは弥生時代及び古墳時代の遺構埋土に類似する。遺物の出土が認められず時期は不明であるが、弥生時代及び古墳時代以外の時期の遺物は極めて少ないとことから近接する時期の所産である可能性もある。

焼土ピットは遺構底面が赤く焼けたものもあり、焼成または被熱を伴う可能性が高い。丘陵上から富田川流域を見渡せる眺望の開けた立地から、狼煙場のような性格も考えられるが、遺跡の調査例が乏しく今後の検討課題となる。

## 5.まとめ

山王遺跡はこれまで礫石器が表採されたのみであり、「高地性集落」と推測されてきたが、時期が明確な遺構からは、弥生時代後期から古墳時代前期の遺跡であることが判明した。

富田川流域での当該時期の集落遺跡は、山王遺跡をはじめとして日吉神社境内遺跡、田熊遺跡、下岡遺跡、森遺跡、畠山遺跡、竜松山城跡及び国陣山遺跡が挙げられる。

弥生時代後期前半の遺跡としては、国陣山遺跡、森遺跡、田熊遺跡が挙げられ、当該時期に一般的な高地性集落と考えられる。一方、弥生時代後期後半～古墳時代前期の遺跡としては沖積地に立地する下岡遺跡、畠山遺跡、立平遺跡が認められる他、山王遺跡と同様に丘陵上、丘陵裾に立地する遺跡は岩崎大塚II遺跡や、下岡遺跡でも認められる。

富田川流域では丘陵上に高地性集落が多く分布するが、今回の調査成果により、高地性集落が弥生時代後期前半のものだけではなく、弥生時代後期から古墳時代前期のものも存在することが明らかになった。弥生時代後半期～庄内式期まで高地性集落が継続する点は、突線紐式銅鐸が多く分布する紀南地域の特徴とされており、朝来（岩崎）銅鐸や田熊遺跡銅鐸などが出土している富田川流域でも同様の傾向を示す。

今回の調査成果によって富田川流域の当該時期の集落動態を考える一つの材料を提供することとなった。



1～3：遺構 15、4～6：遺構 2  
山王遺跡出土遺物 (S=1/4)

## 30 竜松山城跡

(調査件名 : 16-94-74)

種 別 : 確認調査

所在地 : 西牟婁郡上富田町市ノ瀬地内

遺 構 : なし

遺 物 : 土師器、備前焼、瓦、陶器

### 1. 調査の経緯

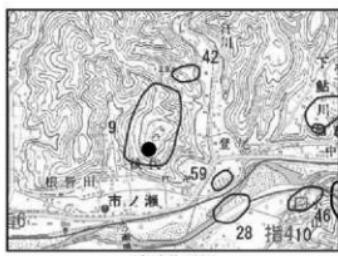
上富田町市ノ瀬地区では、市ノ瀬まちづくり推進協議会によりまちづくり事業を実施している。推進協議会では、歴史と文化のまちづくりの一環として、上富田町による連絡調整のもと竜松山城の整備工事を計画している。整備工事では町道拡幅工事が計画され、その工事予定地の一部が周知の埋蔵文化財包蔵地である「竜松山城跡（9）」に該当することから、上富田町長より和歌山県教育委員会に発掘調査の依頼があり、町道拡幅工事に伴う竜松山城跡確認調査として実施することとなった。

### 2. 調査成果

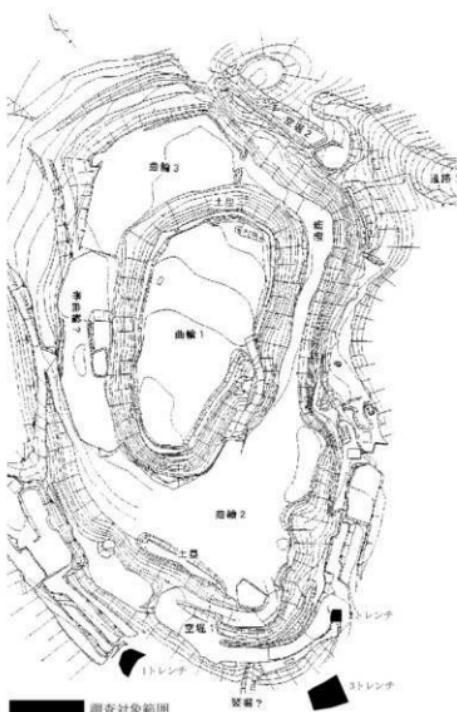
**現 態** 今回の調査地は、竜松山城跡の南斜面に該当する。現況は山林及び農地である。竜松山城跡は、室町幕府の奉公衆である山本氏が築城した城跡である。城跡は、標高約123mの通称竜巻山の丘陵頂部に立地し、山頂部に築かれた上下2段の曲輪により構成されている。

曲輪1からなる上段は、東西約35m、南北約75mの長楕円形を呈し、その規模は大きい。曲輪の周囲縁辺には上端の幅約2m、高さ2mの土塁が巡らされ、下段へは比高約6~8mの高さをもつ切岸をもつ。下段には曲輪1の南北に曲輪2・3が取りつく。いずれも台形であり、曲輪2から曲輪3へは東側に幅約4mの通路状の平坦面が、西側に幅約10mの腰曲輪状の平坦面が存在する。曲輪2・3はいずれお台形を呈し、遺存状況が良好な箇所では上端幅約2.5m、高さ約2mの土塁が存在する。曲輪上では遺物の散布が認められ、今回も備前焼、常滑焼及び瓦が表採できた。

曲輪2・3の周囲下方には空堀が存在



遺跡位置図



竜松山城跡主要部分測量図 (S=1/1500)

し、曲輪2の南側には横堀と考えられる空堀が1条、曲輪3の東側には丘陵尾根を切断する2重の堀切が存在する。曲輪2から曲輪3へ至る東側にも横堀の痕跡がうかがえる。現状では空堀の遺存状況は良くないが、上富田町史や昭和40年代の写真からは、曲輪2と曲輪3の西にかけて1重の横堀が、曲輪3の北には2重の横堀が存在し、その他北側には武者溜りと考えられる平坦面も存在したことから、城の規模は現状よりも広い範囲に及ぶと考えられる。確認対象範囲については以上の曲輪の南西側に位置する。農地となっているため遺存状況は悪く、城跡に伴う遺構は顕在化していない。

**調査方法と基本層序** 調査では、道路拡幅箇所及び今後整備工事が計画されている箇所にトレントを設定した。調査用いる標高は、付近の現地盤を基準とした。

基本層序は、次の3つの層に大別した。1層：現代の表土。黒褐色及び黄灰色の細砂からなる。2層：にぶい黄色及び淡黄色を呈する細砂であり、旧耕作土である。1トレント及び2トレントでは町道建設時の盛土層である砂礫層及び粘性の強いシルト層を確認している。3層：風化礫を含む明黄褐色及びにぶい黄色を呈する細砂であり、地山層と考えられる。

**調査成果** 1トレントは町道拡幅箇所に設定した。

1トレント西半では、急激な落ち込みを確認した。落ち込みにはシルト層が堆積し、南へ向かって深くなる。周辺地形から西側斜面を階段状に造成した畑地の段を町道建設に際して埋めたものと考えられる。遺構及び遺物は確認されなかった。2トレントでは表土下で細砂混じり砂礫層を検出したが、現代の遺物を含むことから町道拡幅時の掘削土を積み上げたものと考えられる。3層上では構造及び遺物は確認されていない。

3トレントは南に広がる斜面上に設定した。表土下、2層及び3層が堆積するものの農地による開墾で削平されており、遺構及び遺物は確認できなかった。

### 3.まとめ

以上のとおり竜松山城跡の確認調査を実施した結果、各トレントでは農地の開墾による切土及び町道建設による造成が認められ、埋蔵文化財の展開は認められなかつた。現地周辺を確認した結果、竜松山城跡の南西斜面については、曲輪2の南に位置する空堀及びその南西に存在する堅堀状の遺構が認められるものの、それより南については、過去の改変により埋蔵文化財の展開は希薄であると考えられる。このため、今回の調査対象地は、埋蔵文化財が展開する可能性は低いと判断され、慎重工事の指示が適当である。



31 すさみ串本道路建設に伴う分布調査 (調査件名：一)  
(里野石斧出土地、里野中山城跡、浦屋敷跡、結城城跡、西ノ岡古墳)  
種別：分布調査  
所在地：西牟婁郡すさみ町里野地内、東牟婁郡串本町和深、有田、江田、安指、赤瀬、田子、野なぎ、田並、高富、二色、サンゴ台地内  
遺構：曲輪、土塁、堀  
遺物：常滑焼、染付、瓦、染付、陶器、土師質土器、錘、サヌカイト剥片、土製品、銅製品、石器

## 1. 調査の経緯

国土交通省近畿地方整備局紀南河川国道事務所（以下、「国土交通省」とする。）により近畿自動車道紀勢線すさみ串本道路建設事業が計画された。その計画延長は19.2kmにもおよび、事業予定地の周辺には周知の埋蔵文化財包蔵地が存在することから、事業実施に際し周知の埋蔵文化財包蔵地外においても遺構や遺物が発見される可能性が高いと判断された。

文化財保護法第97条ならびに第184条の規定では、工事等により遺跡が発見された場合、その現状を変更することなく当教育委員会にその旨を通知する必要がある。さらに必要と認められる場合は発掘調査、保存の協議が必要となり、この場合、工事等が中断することとなる可能性が生じる。こうした事態を回避するため、当課では国土交通省と事前に協議し、今後の事業予定地において分布調査を実施し、埋蔵文化財の範囲や新規の埋蔵文化財包蔵地を把握することとした。

協議の結果、事業予定地において当課で「近畿自動車道紀勢線（すさみ串本道路）建設事業に伴う分布調査」を実施することとなった。現地調査は国土交通省及び串本町教育委員会職員の協力を得ながら、平成28年4月30日から10月7日の間で実施した。

## 2. 分布調査成果

現況 事業予定地は、すさみ町江住から串本町サンゴ台に位置する。紀伊半島の南端は平坦地に乏しく、付近は急峻な地形が主体であり、古第三紀牟婁層の砂岩と頁岩の海成層によって形成されている。この山地からは江住川、和深川、田子川、田並川、有田川などの小河川が流れ出ており、河口にはわずかな平野が存在する。

海岸線は沈降と隆起の繰り返しにより、複雑で変化に富んだ沈水海岸、礫浜及び海岸段丘等様々な海岸地形を見ることができる。特に海岸段丘にある「平見」と呼ばれる高台は、海岸線が隆起したものであり、当地域に特徴的な地形である。このため事業予定地は、多くの箇所で小河川の河口に開けたわずかな平野部と海岸段丘上の平見に立地する。

方法 分布調査は事業予定地を中心とし計画平面図に基づき、遺物採集や地表面に遺構が顕在化した埋蔵文化財の確認を行う目的で踏査を実施した。遺物採集地点や城館跡などの埋蔵文化財については、計画平面図上に位置を記録した。

また、分布調査に際しては、事前に城館専門家への聞き取りや、町史及び地誌などの文献調査を行い、城館跡、伝承地及び古道については詳細な分布調査を行った。

結果 以下では、周知の埋蔵文化財包蔵地、遺物採集地点及び城館跡等地表面に遺構が顕在化する範囲について報告する。なお、周知の埋蔵文化財包蔵地については、埋蔵文化財が存在しないと判断された範囲についても結果を報告する。

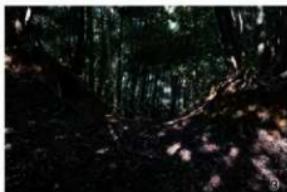
③里野地区/里野石斧出土地[すさみ町(5)]、里野中山城跡

里野石斧出土地は周知の埋蔵文化財包蔵地であり、弥生時代の石斧が出土している。出土の経緯や詳細位置等は知られておらず実態は不明であり、今回の分布調査においては弥生時代の遺物等は採集されなかった。

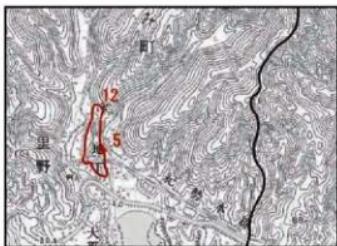
一方、里野中山城跡は別名中山の城屋敷と呼ばれ、伝承によれば伊東祐親の末裔が日向より移り住んだという

(『和歌山県中世城館跡詳細分布調査報告書』和歌山県教育委員会、平成10年)。平野部に南北に伸びる独立丘陵上に立地しており、丘陵中央部分は西日本旅客鉄道紀勢本線により削平を受けている。平成8年(1996)に実施した中世城館詳細分布調査においては、土堀と空堀が確認されている(『和歌山県埋蔵文化財包蔵地所在地図』和歌山県教育委員会、2007)。

今回、里野中山城跡の分布調査を実施したところ、丘陵全体に堀切及び曲輪などの縄張が確認されており、事業予定地とその周辺において土塁に囲まれた曲輪を確認できた。主郭となる曲輪は丘陵頂部に位置し、南北100m、東西40mで長卵形の平面プランを有する。曲輪の中央部分は紀勢本線で分断されており不明だが、規模からは本来2つの曲輪であった可能性も残る。また、紀勢本線南側の曲輪頂部では、中世から近世初頭のものとみられる一石五輪塔が複数散乱している。曲輪周囲には高さ0.3~0.4mの土塁を巡らせ、特に南西側、東側の遺存状況は良好である。北北西には土塁が幅約2.5mの範囲で途切れる箇所があり、虎口とみられるが後世の改変が認められる。曲輪の南には幅2.5m、深さ1.2mの堀切1が、曲輪の北には幅2.0m、深さ0.8mの堀切2が存在する。堀切1の南は果樹園となり、平坦面が存在するが、曲輪であるかは改変が著しく判断できない。堀切2については浅く、後世に埋められたとみられる。また、正福寺付近の丘陵北の離



里野中山城跡調査写真  
1 曲輪出土一石五輪塔、2 曲輪平坦面  
3 虎口



遺跡位置図



遺跡位置図

③里野地区/里野石斧出土地(5)、里野中山城跡(12)

⑦安指地区/遺物散布地

れた位置には堀切3が存在するが、周囲に石組み遺構が存在することから出城の可能性もある。この他、丘陵の東裾には館跡と考えられる平坦地が存在しており、南東裾でも石仏などの出土が認められた。

以上のように分布調査の結果、里野中山城跡では、曲輪、土壘、堀切など中世山城と考えられる遺構が地表面に顕在化することが判明した。また周囲にも山城に関連する館跡などの埋蔵文化財の展開する可能性がある。

#### ⑦安指地区/遺物散布地

安指地区的事業予定地は、安指川河口部の安指地区と安指川を挟んだ東西に九九平見地区及び安指平見地区が存在する。事業予定地のうち九九平見地区は水田跡、畠地であり、近代以降の染付及び陶器が採集できただけである。また、安指地区は河川と河岸に立地しており、遺物の採集はできなかった。

一方、安指平見地区では高さ約3m、幅約2.5mの巨石を祀った社が存在する。その周辺では、近世の所産と考えられる瓦製火消壺、石錘、瓦及び基石のほか、時期不明の石製鎌が出土している。社の北側には平坦面が広がり社を覆うコンクリート製の石屋形には五輪塔水輪が祀られていることから、近世以前にも信仰の対象とされており周囲に埋蔵文化財が展開する可能性がある。また、事業予定地では、安指地区から安指平見地区へと至る石疊道を確認した。遺物は近代以降の染付及び陶器であり、付近の民家に伴うものと考えられる。熊野参詣道（大辺路）は事業予定地の南200mに推定されおり、この石疊道は平見と平野部を往来する生活道と考えられる。

#### ⑪江田地区/浦屋敷跡

浦屋敷跡は浦氏一族の屋敷跡である。現状でも江戸時代にさかのぼると考えられる約4mの高



1 安指地区調査写真  
1 巨石信仰の祠、2 石疊道  
3 表採遺物



遺跡位置図

⑪江田地区/浦屋敷跡(25)



遺跡位置図

⑫田並地区/遺物散布地

石垣跡のほか、古井戸が確認される。『紀伊続風土記』(仁井田好古編、1851)には、浦氏一族は代々江田組の大庄屋を世襲したとあり、江戸時代当初から続く紀州藩士の名家である(『串本町史』串本町史編纂委員会、1988)。また、浦氏については、鎌倉時代に尾張浦野から小河三郎重房とその子又次郎義重が当地に移り住み西畠山城を築いたのが始まりとされる。有田地区宝生寺の唐金台には、「建久二年(1191)2月、源義重」とあり、伝承を裏付ける史料である(『牟婁風土記』森本正男、1970)。

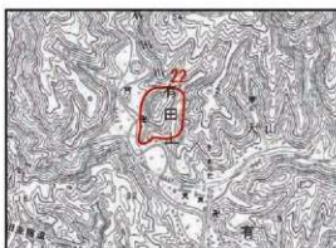
なお、浦屋敷跡の周囲には西畠山城が存在するとされるが、踏査では山城にかかる遺構等は確認できなかつた。しかしながら、浦屋敷跡の北西、尾根筋の南側には社があり、中世に遡ると思われる五輪塔水輪が祀られている。これらの点から、現存する高石垣及び井戸の周囲においても、西畠山城に関わる中世以前の遺構が存在する可能性が高いと考えられる。また、事業予定地においても陶器片、磁器片が採集されている。

### ⑬田並地区/遺物散布地

田並地区は田並川流域と河口部に集落が存在し、海岸線に沿って熊野古参詣道(大辺道)が通る。事業予定地は串本西中学校の北から、田並川が大きく湾曲した範囲を通り、天満神社の北方へと至るルートである。分布調査を実施したところ、田並川が大きく湾曲した範囲にある右岸自然堤防上で遺物採集地点を確認した。遺物採集地点は西に突出した丘陵裾部に位置する集落内にある。遺物採集地点①では近世及び近代の染付、近世陶器、土師質土器4点を表探した。また、遺物採集地点②でも土師質土器2点を表探している。土師質土器については中世以前に遡る可能性もあり、周囲に埋蔵文化財が展開する可能性がある。



浦屋敷跡調査写真  
1 高石垣、2 丘陵頭部  
3 古井戸



遺跡位置図

⑭有田地区/結城城跡(22)



遺跡位置図

⑮一高富地区/遺物散布地

#### ⑩有田地区/結城城跡【串本町串本地区（22）】

結城城跡は周知の埋蔵文化財包蔵地であり、記録には「城ノ森」とある（『和歌山県埋蔵文化財包蔵地所在地図』和歌山県教育委員会、2007）。麓に位置する宝生寺には、永享12年（1440）に結城氏朝が逃れ住み、城ノ森に築城したとの伝承がある（『知足山宝生縁』宝生寺、昭和4年）。現地の分布調査を行ったところ、山頂部には、南北約70m、東西20mの範囲に土壘に囲まれた2重の曲輪と北東部に堀切3条が確認される。結城城跡南斜面では、中世段階の常滑燒甕を採集している。また、城の北側には石垣が存在したとの記録もある（『和歌山県中世城館跡詳細分布調査報告書』和歌山県教育委員会、1998）。

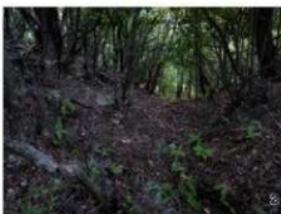
事業予定地は結城城跡の周辺、丘陵先端部に位置する。丘陵先端部分は南に突出したような形になっており、周知の埋蔵文化財包蔵地の範囲外となる。近世以降墓地となっており、墓石等で確認できた古い年号には安永9年（1781）のものがある。

分布調査を行ったところ、近世の陶磁器のほか中世に遡るとみられる陶器片が出土している。墓地により改変がなされているが、丘陵頂部には平坦面が存在しており、結城城跡に関連する出丸の可能性が考えられる。丘陵西裾の水田においても土師質土器が出土しており、周辺にも埋蔵文化財が展開する可能性が高い。

#### ⑪-2高富地区/遺物散布地

高富地区は高富川の河口に開けた平野部に位置し、現在の集落は蛇行する小河川沿いに点在する。事業予定地は旧二部村及び旧東雨村を併せた範囲に相当する。このうち旧二部村は、浄土宗光明寺及び高富地区的氏神高倉神社が存在し、事業予定地は南の平地部に該当する。これらの範囲について分布調査を行ったところ、光明寺南付近の水田において6か所の遺物採集地点を確認した。遺物は、各地点で土師質土器が表採されているほか、礫石器並びに近世の染付及び瓦が出土している。今回の分布調査においても比較的まとまって遺物が採集できた範囲であることから、試掘調査によって埋蔵文化財の有無について確認する必要がある。

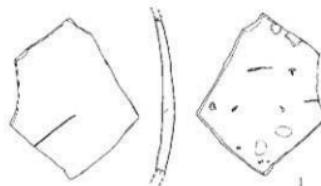
#### サンゴ台中央線/西ノ岡古墳【串本町串本地区（7）】



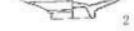
結城城跡調査写真

1 結城城跡・宝生寺、2 堀切跡

3 丘陵先端部石材散布状況



1: 結城城跡南斜面表採  
2: 結城城跡南墓地出土



結城城跡表採遺物 (S=1/4)



近畿自動車道紀勢線すさみ串本道路の工事用道路建設予定地についても、分布調査を行った。

西ノ岡古墳は串本町南端の通称「西ノ岡」に位置する周知の埋蔵文化財包蔵地である。明治31年の土取工事では勾玉が出土したとの伝承がある。過去に紀南文化財研究会による分布調査では、古墳の可能性が指摘されている。

事業予定地では、平成18年度及び平成19年度に和歌山県による串本地区急傾斜地崩壊対策事業に伴い当課において確認調査及び記録保存目的の発掘調査を実施している。調査の結果古墳に伴う遺構は確認されなかつたが、時期不明の構造遺構を検出した（『和歌山県埋蔵文化財調査年報－平成18年度－』和歌山県教育委員会、2007）。事業予定地と過去に実施された串本地区急傾斜地崩壊対策事業の範囲については重複しており、埋蔵文化財はすでに破壊されている。また、今回、改めて周辺の分布調査を実施したが、耕作に伴い地形が改変されており古墳等の存在は確認できなかつた。

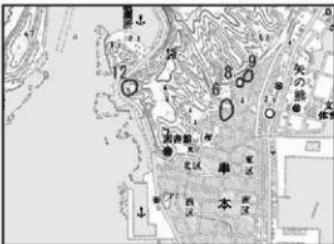
### 3.まとめ

以上の通り、近畿自動車道紀勢線すさみ串本道路建設事業予定地について、分布調査を実施した。分布調査の結果、事業予定地のうち埋蔵文化財の展開する可能性が高い範囲は、③里野地区/里野中山城跡、⑦安指地区/遺物散布地、⑪江田地区/浦屋敷跡、⑬田並地区/遺物散布地、⑭有田地区/結城城跡〔串本町串本地区（22）〕、⑮-2高富地区/遺物散布地の6地点である。

以上の範囲のうち、③里野地区/里野中山城跡、⑪江田地区/浦屋敷跡、⑭有田地区/結城城跡〔串本町串本地区（22）〕については、地表面に土壘、曲輪、堀切、石垣など城館跡の遺構が顕在化した埋蔵文化財が確認された。また出土遺物などからも中世以前にさかのぼる可能性が高い。このため、これらの範囲については、文化財保護法第95条、和歌山県文化財保護条例第17条及び同施行規則第9条第5項の規定に基づき、「里野中山城跡」及び「浦屋敷跡」として周知の埋蔵文化財包蔵地の新規認定を、「結城城跡」については周知の埋蔵文化財包蔵地の範囲変更を行つた。今後これらの範囲における事業予定地では、遺跡の保存協議のための基礎資料収集を目的とした確認調査を実施する必要がある。

また、⑦安指地区/遺物散布地、⑬田並地区/遺物散布地、⑮-2高富地区/遺物散布地では遺物を表探することができた。これらの範囲については、地表面に現れない埋蔵文化財が展開する可能性が高い。このため工事中の不時発見による工事中断を回避するためにも、以上の包蔵地範囲外の事業予定地についても試掘調査による埋蔵文化財の把握が必要となる。なお、上記の「里野中山城跡」、「浦屋敷跡」及び「結城城跡」の周辺についても埋蔵文化財が展開する可能性が高いことから、同様の取扱いが必要である。

一方、③及びサンゴ台中央線/西ノ岡古墳〔串本町串本地区（7）〕については、分布調査から埋蔵文化財の展開が確認されないまたは、これまでの経緯から埋蔵文化財が存在しないことから、今回の対象地における土木工事を実施する際には、慎重工事の指示が適当である。



遺跡位置図

サンゴ台中央線/西ノ岡古墳(7)

## 32 新宮城跡（丹鶴城跡）

(調査件名 : 15-94-22)

種 別 : 確認調査・工事立会 遺 構 : 溝、土坑、ピット、敷粗朶工法、石組溝

所在地 : 新宮市新宮地内 遺 物 : 陶磁器、瓦、土師質土器、碁石、サヌカイト、白磁、青磁、山茶碗、備前焼、常滑焼、瓦器、須恵器、銭貨

### 1. 調査の経緯

和歌山県により新宮停車場線交付金道路保全工事が計画され、事業予定地の一部が周知の埋蔵文化財包蔵地に該当することから、文化財保護法第94条の規定に基づく通知が提出された。これに対し、工事立会が必要である旨の通知を行っている。

工事対象範囲については、引込枠部分の工事立会部分の調査を先行して行い、遺構面の検出深度を把握し、その後の工事立会が必要な範囲について確認することとした（工事立会その1）。その後、管路引込枠部分を除く管路埋設工事については東牟婁振興局新宮建設部と協議のうえ掘削深度の設計変更があり工事立会は不要となったが、設計変更が不可能であった管路引込枠部分については工事立会を実施している（工事立会その2）。

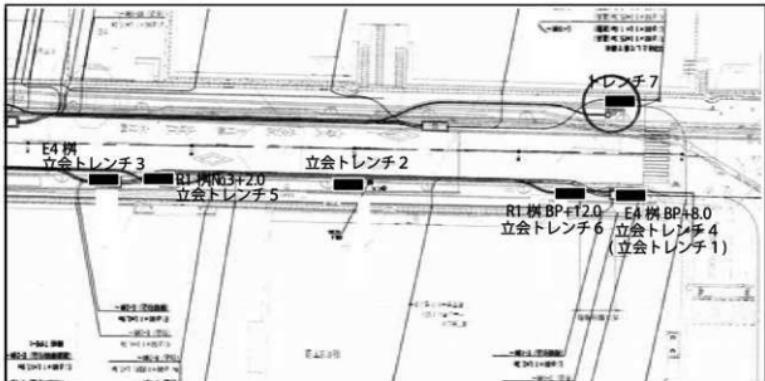
工事立会の結果、古絵図に描かれた城主居邸に関する遺構の一部が確認されていることから、今後実施予定の新宮停車場線の北側の工事においては、新宮城跡「二ノ丸」の石垣などが検出されることが懸念された。このため、東牟婁振興局新宮建設部と協議のうえ、事前に当課で新宮停車場線交付金道路保全工事に伴う新宮城跡確認調査として実施することとなった（確認調査）。

### 2. 周辺の環境

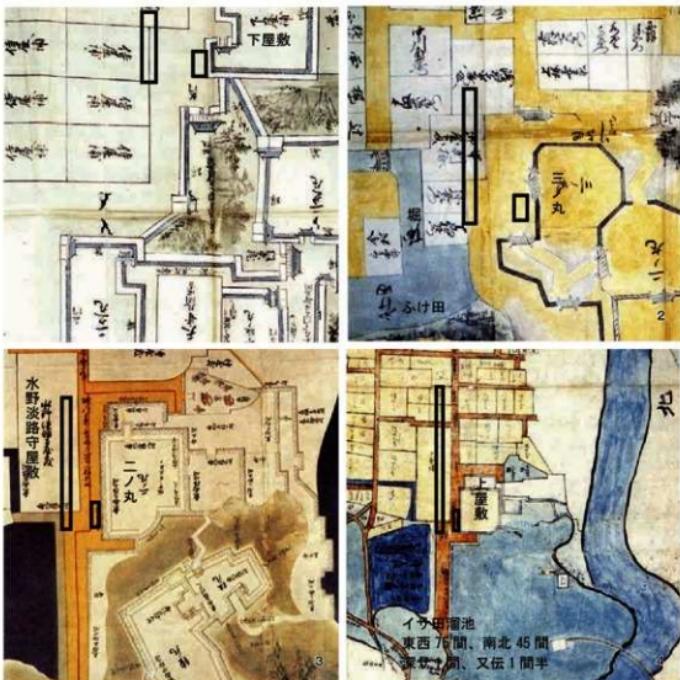
現況と既往の調査 今回の調査地は、周知の埋蔵文化財包蔵地である「新宮城跡（丹鶴城跡）



遺跡位置図



トレンチ位置図



①「紀州熊野新宮浅野右近大夫忠吉居城古図」(浅野期：江戸時代初期) ②「紀州新宮絵図」(浅野期：江戸時代初期)

③「紀伊国新宮城之図」(正保元年(1644)～承応3年(1654)：江戸時代初期)

④「新宮古図」(正保4年(1647)～慶安4年(1651)）

#### 調査地における絵図の変遷

(7)」の範囲に該当する。現況は舗装道路の歩道となっており、道路建設に際して盛土がなされていると考えられる。新宮城跡の調査履歴は、史跡新宮城跡の範囲が主であり、調査対象地周辺での既往の調査歴は無い。過去には県道付近の歩道橋建設時において縄文時代の貝層が発見されており、微高地が周囲に展開する可能性が高い。

**古絵図による調査地** 調査地周辺の古絵図を参照すると、調査地北側である現在の正明保育園に当たる位置には、浅野期の新宮城下町を描いた『紀州新宮絵図（三原市浦氏蔵）』には「三ノ丸」とある。また、同じく浅野期の『紀州熊野新宮浅野右近大夫忠吉居城古図（三原市立図書館蔵）』には「下屋敷」とある。水野氏入城後の江戸時代初期の『紀伊国新宮城之図（正保元年(1644)～承応3年(1654)：国立古文書館蔵）』には「二ノ丸」が、同じく江戸時代初期の『新宮古図（正保4年(1647)～慶安4年(1651)：新宮木材協同組合蔵）』には「上屋敷」とあり、「二ノ丸」は政庁となり上屋敷御殿とも呼ばれた。調査地は「二ノ丸」の南に存在し、熊野速玉大社から新宮城までを結ぶ大手本町通りに該当する。

また、調査地南側は浅野期の新宮城下町を描いた『紀州新宮絵図』には「甲州様御屋敷」とあり、調査地東側には「ふけ田」が描かれる。また、同じく浅野期の『紀州熊野新宮浅野右近大夫忠吉居城古図』には「侍屋敷」とある。水野氏入城後の江戸時代初期の『紀伊国新宮城之図（正保元年（1644）～承応3年（1654））』には「水野淡路守屋敷」とあり城主の居邸となり、調査地東側には「井才田溜池」が描かれる。同じく江戸時代初期の『新宮古図（正保4年（1647）～慶安4年（1651））』には「下屋敷」とあり、調査地東側には「イサ田溜池/東西75間/南北45間/深サ1間/又云1間半」とされる溜池が描かれる。「伊佐田池」は明治期以降に埋め立てられ、現在は丹鶴通りの一部となっている（「新宮城のお濠—伊佐田池—」『和歌山城郭研究』第10号 川崎康樹、2011）。

### 3. 工事立会その1の調査成果

#### 1) 調査方法及び基本層序

工事立会その1は、引込枠部分（R-1樹、E4樹）及び管路部分隣接箇所（K.T.15）の3か所の工事立会を実施した。

基本層序は、次の6つの層に大別し、枝番により細分した。0層：道路建設に伴う碎石、盛土層、1層：盛土層及び旧表土、火災層。昭和21年の南海大地震後の整地層と考えられる。2層：灰色を呈する細砂層で、瓦礫を含み、にぶい色調を呈する。2層上面で江戸時代末期～明治期の遺構面を形成する（第1遺構面）。3層：浅黄色の細砂層で、しまりはやや弱い。3層上面で江戸時代の遺構面を形成する（第2遺構面）。4層：にぶい黄色の細砂～中砂で中世末期～江戸時代初期の遺構面を形成する（第3遺構面）。5層：浅黄色の細砂～中砂である。

#### 2) 調査成果

立会1トレント（R-1樹） GL-0.4mで不明配線が出土したため、調査を中断した。

立会2トレント（K.T.15付近） GL-1.2mで第1遺構面（2層上面）、GL-1.35mで第2遺構面（3層上面）を検した。第1遺構面では落ち込みを検出した。第2遺構面では土坑2基を検出し、遺構1からは土師器片が出土している。近世の遺構と考えられる。

立会3トレント（E-4樹） GL-0.95mで第1遺構面（2層上面）、GL-1.1mで第3遺構面（3層上面）、GL-1.4mで第3遺構面（4層上面）を検出した。

第1遺構面では根固め石と考えられる集石遺構とピットをそれぞれ1基検出した。幕末以降の染付が上面から出土しており遺構の下限時期を示すと考えられる。

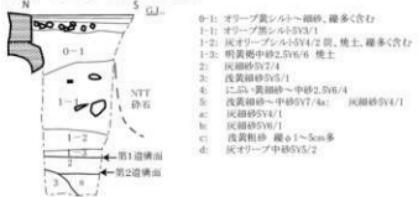
第2遺構面では土坑5基、ピット2基を検出した。遺構2は深さ約0.2mの楕円形の土坑であり、備前焼水屋甕、墓石、頁岩製の剥片が出土している。また遺構3は深さ約0.3mの土坑であり、埋土に炭化物が混じる。常滑焼甕、土師器、国産陶磁器、砥石、墓石が出土しており、塵芥穴と考えられる。

第3遺構面では砂上で構状遺構2条を検出している。遺物の出土は認められないが、新宮城下町遺跡の調査成果では第2遺構面に相当し、江戸時代初期以前の遺構と考えられる。

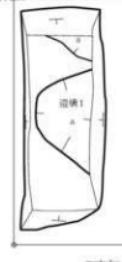
### 4. 工事立会その2の調査成果

#### 1) 調査方法及び基本層序

立会トレンチ2 (KT. 15付近)



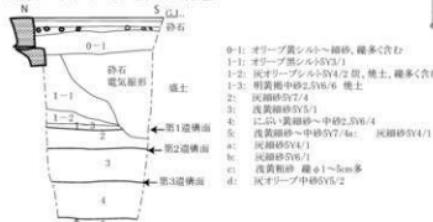
第2遺構面(3層上)



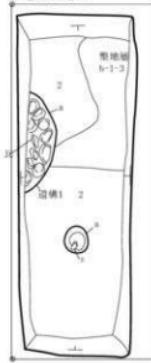
第1遺構面(2層上)



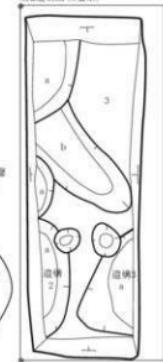
立会トレンチ3 E4 (KT. 14付近)



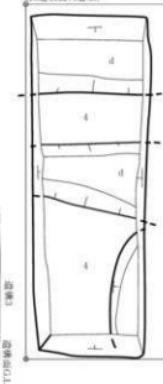
第1遺構面(2層上)



第2遺構面(3層上)



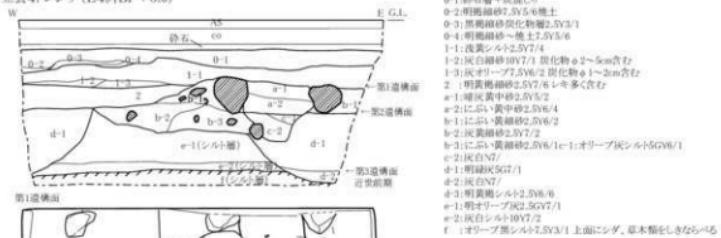
第3遺構面(4層上)



新宮城跡工事立会（その1）トレント平面図及び断面図 (S=1/40)

工事立会その2は配管引込溝部分 (E 4 横BP+8.0、R 1 横BP+12.0、R 1 横No.3 +2.0) の3か所の工事立会を実施した。基本層序は、工事立会その1の基本層序とは異なるため、R 1 横BP+12.0の基本層序をもとに次の6つの層に大別し、枝番により細分した。0層：道路建設に伴う碎石、盛土層、1層：盛土層及び旧表土、2層：にびい黄色を呈する細砂層で、瓦礫を含む。2層上面で江戸時代末期～明治時代の遺構面を形成する（第1遺構面）。3層：灰オリーブ色の細砂層。3層上面で江戸時代の遺構面を形成する（第2遺構面）。4層：暗灰黄色の細砂で江戸時

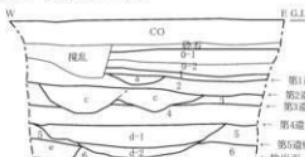
立会4トレンチ(E4脚BP+8.0)



立会5トレーナー(R1枠No.3+2.0)



立会6トレンチ (R1樹BP+12.0)



卷之三

0-1: 黄鹤楼P5Y6/1  
0-2: 黄鹤楼P2.5Y6/6  
0-3: 汉王5Y6/1

上：ニホン・黄相冊2.5Y6/4

2) 灰オリーブ細砂7.5V6/2  
3) 灰白葉細砂7.5V6/2

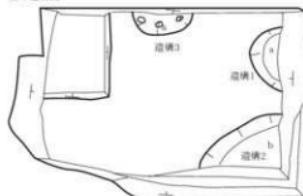
3: 地灰黄褐色2.5Y5/2  
4: 黄灰干涉色2.5Y6/1

5: 明黄緑シルト2.5Y6/6 C: 黄灰シルト2.5Y4/1

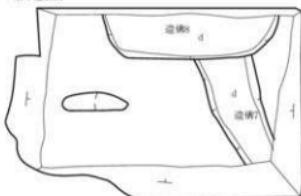
a: 灰黄シルト2.5Y7/2  
d: 黄灰细砂2.5Y5/1  
e: 黑灰细砂2.5Y5/1

d-2: 黄麻シルト, 5Y4/1

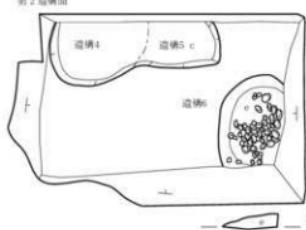
第3造橋處



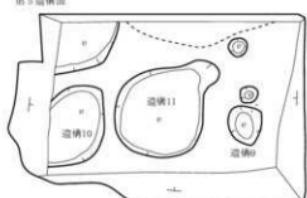
第4进阶



第六章



微子謨機



## 新宮城跡工事立会（その2）トレンチ平面図及び断面図（S=1/60）

代の遺構面を形成する（第3遺構面）。5層：黄灰色のシルト～細砂で江戸時代～中世の遺構面を形成する（第4遺構面）。6層：明黄褐色のシルトで中世以前の遺構面を形成する（第5遺構面）。6層以下については、周辺における地山層と考えられる。

なお、E 4 桁BP+8.0では後述するように、1層以下で盛土・整地層が存在し、さらに下層ではシルト層及び敷粗朶層が存在し様相が大きく異なる。おそらく井佐田池建設に伴う造成痕と考えられ、さらに下層には水成堆積層とみられるシルト層が存在する。

## 2) 調査成果

**E 4 桁B P +8.0 (立会4トレンチ)** 工事立会その1で不明配線が検出された立会1トレンチ部分に該当する。G L -0.8~1.0mで第1遺構面（1層対応層下面）を検出した。第1遺構面では南北方向で、幅0.8mの通路（遺構1）を検出している。両側には短軸0.4~0.5m、長軸0.5~0.6m大の花崗斑岩による石積みが、通路側に面を揃えて存在する。通路の路面には暗灰黄色～ぶい黄色中砂が堆積し、石垣背面には裏込め土が存在する。出土遺物から江戸時代末～明治期の所産と推定される。

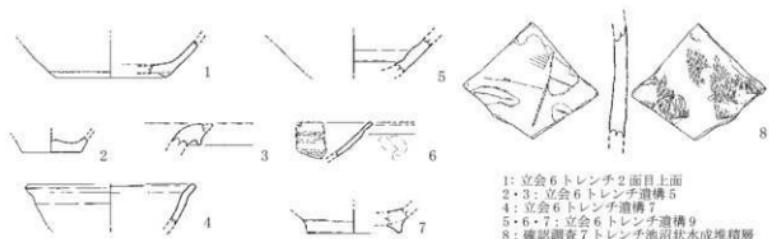
石垣裏込み及び通路面を掘り下げると、G L -1.0~1.2mで第2遺構面（2層対応層下面）を検出した。通路面の下位では通路と同じ位置に南北方向で、幅0.3m、深さ0.3mの石組溝（遺構2）を検出している。石組溝の埋土から染付、瀬戸施釉陶器が出土しており、江戸時代後半に埋没したと考えられる。また、トレンチ西側では、直径0.9m以上の断面円錐形の土坑を検出している。遺物等の出土はなく時期は不明である。E 4 桁B P +8.0では2層以下、周辺の工事立会の成果とは異なり、粘性の強いシルト層が堆積する。シルト層は上下2層に分けられ、上層の明オリーブ灰色シルト層（e1層）と下層の灰白シルト層（e2層）が存在する。このシルト層のさらに下層では敷粗朶層はシダやヨシを中心とした草本類が厚さ2~3cmで密に分布し、さらにこの敷粗朶層の下面には黒褐色のシルト層が堆積する（f層）。シダ類の端面を観察すると刃物で切断されており、これらの敷粗朶層は人為的に敷かれたと考えられる。出土遺物は認められずこれらの敷粗朶層の時期は不明であるが、水野期以降、当該地点はすでに屋敷地となり、東側は井佐田池となっていることから、これ以前の所産であると考えられる。

**R 1 桁No.3 +2.0 (立会5トレンチ)** N T T 通用門付近に位置する。工事立会の結果、過去の工事により施工深度以下は大幅に削平されており、わずかに第2遺構面対応層を確認した。

**R 1 桁B P +12.0 (立会6トレンチ)** E 4 桁B P +8.0の西側4m付近に位置する。遺構面は、G L -0.6~0.8mで第1遺構面（1層下面）、G L -0.8~1.0mで第2遺構面（2層下面）、G L -1.0~1.1mで第3遺構面（3層下面）、G L -1.2~1.4mで第4遺構面（4層下面）、G L -1.6~1.8mで第5遺構面（5層下面）となる。



新宮城跡工事立会調査写真  
1 立会3トレンチ遺構  
2 立会4トレンチ敷粗朶



新宮城跡工事立会・確認調査トレンチ出土遺物実測図 (S=1/4)

第1遺構面では、土坑3基（遺構1～3）を検出している。いずれも楕円形の土坑であり、全景が明らかではない。出土遺物から江戸時代末期から明治時代の遺物が出土している。第2遺構面では土坑3基（遺構4～6）を検出している。遺構4・5については一定の深さが認められ、江戸時代後半期の染付、施釉陶器が出土している。遺構6は長径1.2m、短径0.8m以上、深さ0.15mを測る擂鉢状の土坑に直径10～15cm大の白色円礫を充填するものである。周辺の立会や新宮城下町遺跡でも根固等の性格想定されている円礫を充填した遺構が存在するが、遺構6についてはすべて白色の円礫であり、根固以外の性格も想定される。第4遺構面では一辺約2.0m以上の大型土坑を検出している。出土遺物はわずかであるが、江戸時代前半とみられる土師器、染付、施釉陶器、瓦が出土している。第5遺構面は第6層上面で検出しており、比較的安定した地盤上に形成された遺構面である。土坑3基（遺構10・11）、ピット1基（遺構9）、小穴2基を検出している。遺構10は約0.4mの深さで、埋土からは中世末と考えられる土師器、青花白磁が出土している。遺構9からは青磁、白磁、常滑焼が出土している。

## 5. 確認調査の成果

### 1) 調査方法及び基本層序

現在の正明保育園である「二ノ丸」にもっとも近い施工箇所にトレンチを設定した。基本層序は、次の5つの層に大別した。0層：明治期以降の道路に伴う盛土層、0-1層上面で明治期以降の道路面となる。1層：にぶい黄色及び黄褐色の細砂層で灰白色のシルトを含む、1層上面で明治期の遺構面を形成する。2層：にぶい黄色、黄橙色、灰色を呈する細砂・シルト層であり、各層厚が3～5cm程度で締め固められていることから整地層と考えられる。2層上面で江戸時代の遺構面を形成する（第1遺構面）。3層：灰オリーブ色、オリーブ灰色、明黄褐色からなる細砂層、砂礫層で整地層である。3層上面では遺構等は確認されなかったが、江戸時代以前の遺構面または整地層であると考えられる（第2遺構面）。4層：灰色、灰オリーブ色の粘性の強いシルト層を呈する水成堆積層である。江戸時代以前の伊佐田池に関連する池沼状の地形と考えられる。

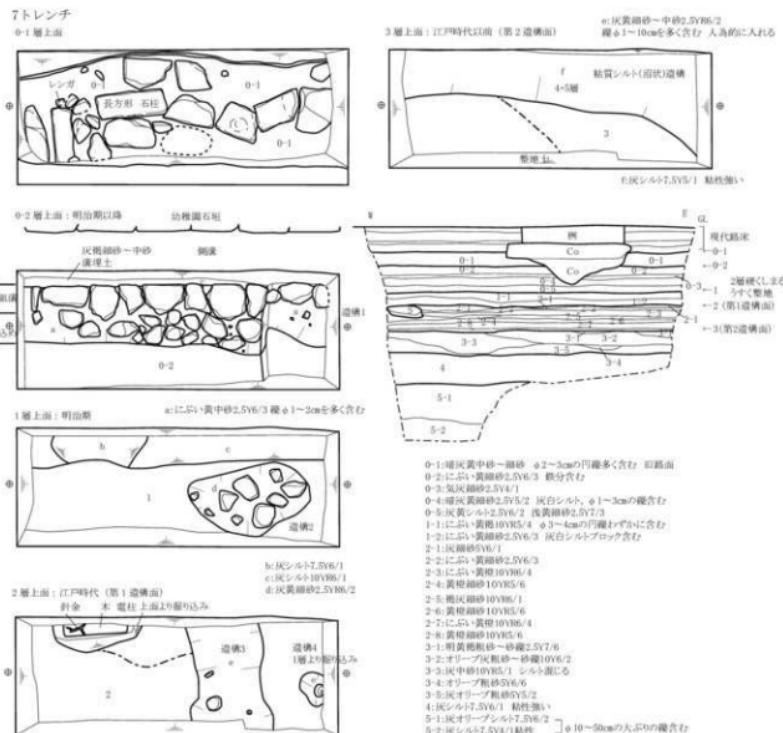
### 2) 調査成果

**7トレンチ** 現地盤より約0.3mで0層上面となり、石組み遺構を検出した。石組み遺構（遺構1）は明治期以降の排水溝と考えられ、二ノ丸の石垣であると考えられる正明保育園の石垣に並行して築かれている。石垣の基底部は現在の排水側溝が存在することから構造は不明であるが、

石組み溝の北肩については石垣と共有されるものと考えられる。現地盤より約1.0mで2層上面となり、第1造構面となる。2層は叩き締めにより硬く締まった整地層となる。溝状造構（造構3）を検出している。造構3においても礫が多量に出土しており締固められていることから地業または路面補修と考えられる。整地層からは近世の陶磁器片が出土しており、古絵図のとおり江戸時代以降には路面として機能していたと考えられる。

現地盤より約1.3mで3層上面となり、第2造構面となる。3層は、池沼に伴う堆積層と考えられる4層上面に山土、砂礫土により整地をおこなわれている。明確な造構は認められなかったが、池沼を埋め立てた後に造構面を形成したと考えられる。

3層以下は、粘性の強いシルト層を呈する水成堆積層であり、池沼状の自然地形と考えられる。4層からは、備前焼窯、土師器及び断面円形の備長炭が出土している。備前焼窯から16世紀前後のものと考えられる。江戸時代の浅野期以降、当該地点はすでに二ノ丸が築かれており、南東側は「井佐田池」となっていることから、この自然地形はこれ以前の所産であると考えられる。4層からの出土遺物から16世紀にはすでに埋没過程にあったと考えられる。



新宮城跡確認調査7トレーナー平面図及び断面図 (S=1/60)

## 6.まとめ

以上の工事立会その1では、立会2トレンチ及び立会3トレンチにおいて、また工事立会その2では、立会4トレンチ及び立会5トレンチにおいて埋蔵文化財の展開が確認された。

特筆すべきは立会4トレンチの2層以下で検出された敷粗染層である。敷粗染層は排水不良地の土壤改良や堤体等の自力強化を意図して設けられることが多い。調査地東側には新宮城下町の古絵図に「井才田溜池」「イサダ溜池」と記された溜池である「伊佐田池」が存在している。浅野期には「ふけ田」=湿田と記されていたが、寛永5年(1628)または寛永10年(1633)に「伊佐田池」が築造されたと考えられており、水野期には溜池を築き、さらにその西隣の小規模な屋敷地を改変し、城主の居邸を形成している。また、古絵図の位置関係の検討から、「伊佐田池」は正明保育園の南東角より西側に存在していたと考えられ、現在の西日本電信電話株式会社新宮別館よりも西側に復元される。これらのことから推測すると立会4トレンチで検出された敷粗染層は溜池築造に係わる遺構であると考えられる。

一方、立会5トレンチでは、立会4トレンチとは基本層序が大幅に異なり近代から中世にかけての遺構面5面が安定した基盤層の上に形成されている。この点から立会4トレンチと立会5トレンチの間に「伊佐田池」成立前の湿田の西端が存在すると考えられる。

確認調査7トレンチでも、埋蔵文化財の展開が確認され、第1遺構面及び第2遺構面では江戸時代の遺構面が確認された。第1遺構面では叩き締めにより硬く締まった整地層が存在し、古絵図に描かれた路面と考えられる。浅野期と考えられる『紀州新宮絵図(三原市浦氏藏)』においても道路が描かれており、発掘調査成果と対応する。一方、4層以下では自然堆積層を確認しており、当該地に池沼状の自然地形が存在することが明らかとなった。出土遺物から16世紀前後には埋没過程にあったとみられる。工事立会その2においても伊佐田池の整備に伴う敷粗染層を検出しておらず、中世以前には、「伊佐田池」の前身地形となる池沼状の地形が存在した可能性が高い。なお、大手本町通りの前身道路として、熊野速玉大社と阿須賀神社を結ぶ熊野参詣道が想定されているが、そのルートについても検討が必要となる。

新宮停車場線交付金道路保全工事では、管路及び引込溝の設置に伴い掘削が行われるが、以上の確認調査では、埋蔵文化財は現地盤より約1.0m(=歩道上面)で第1遺構面となる。地盤より約0.9m以上の掘削が行われる施工範囲については、記録保存目的の本発掘調査が必要である。



近世および中世以前の伊佐田池周辺の地形復元

### 33 高丸城跡

(調査件名 : 16-94-27)

種 別 : 工事立会

遺 構 : なし

所在地 : 新宮市三輪崎門谷2865

遺 物 : なし



遺跡位置図



遺跡位置図

### 34 尻劍谷精鍊所跡(仮称)

種 別 : 分布調査

遺 構 : 精鍊所跡

所在地 : 東牟婁郡那智勝浦町市野々地内

遺 物 : 染付、鉱滓等

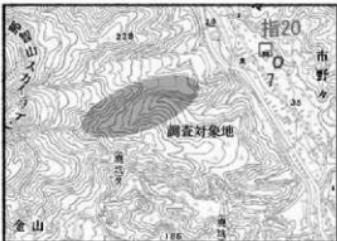
#### 1. 調査の経緯と成果

那智川西岸には妙法金山等の存在が知られており、尻劍谷精鍊所跡と呼ばれる遺構群は、このうち、市野々小学校のやや南側で那智川から分岐する川を西へ遡上した場所に所在している。この遺構群が近世の精鍊所跡ではないかと推定されるため、内容・年代把握のため町教育委員会とともに分布調査をおこなった。

谷筋は平成23年の大水害で大きく削られており、川沿いには赤い鉱石を含む岩盤層や焼土とみられる土が堆積した場所が確認できる。

尻劍谷の第2砂防堰堤から川沿いに遡ると、すぐ北西側に掘りかけの坑道と3×3mほどの平坦地がある。スラグが落ちている河原を少し遡ると、北岸に焼土とみられる土が堆積している場所があり、そこを上ると上下2列に並んだ焼窯群とみられる遺構が築かれている。この遺構は石組みで中央に窓状の穴があいており、通気口も観察される。窯跡の南側には細長い方形の水溜まりがあり、一連の遺構であると考えられる。この周辺では遺物は表採できなかった。

焼窯群の上流側には段々の造成地があり、近世のものとみられる陶磁器片が数点表採できる。さらに行くと、鉱滓捨場があるが、非常に大規模なものであり、近世から近代までの捨場の可能性も考えられる。その先には崩れかけた石組の階段があり、階段の上に平坦な段が築かれ、祠が配されていたものと認識できる。祠の上流側には平坦面が造成されており、ここでも近世の陶磁器片が少量表採できた。川沿いには鉱石を含む露頭があり、その中を割り貫くように坑道が途中



調査対象範囲図

まで掘削されている。

さらに上流側には大規模な石垣を伴う急角度の段々の造成地があるが、ここでは近現代の遺物が散布していた。

祠があり鉱石の露頭する場所から川を渡り南岸に行くと、繁茂するシダの下に若干の遺構があり、カラミも落ちていることから、焼窯が存在したものとみられる。南岸にはあまり遺構はないようであるが、川沿いに下り第2砂防堰堤の手前まで戻ると、川沿いの緩傾斜地に墓地が展開している。なお、この墓地は水害の影響で被害を受けているが、地元の方々の調査によると174基ほどあり、墓石の年号は江戸時代中期ころ途絶えていたとのことである。

## 2.まとめ

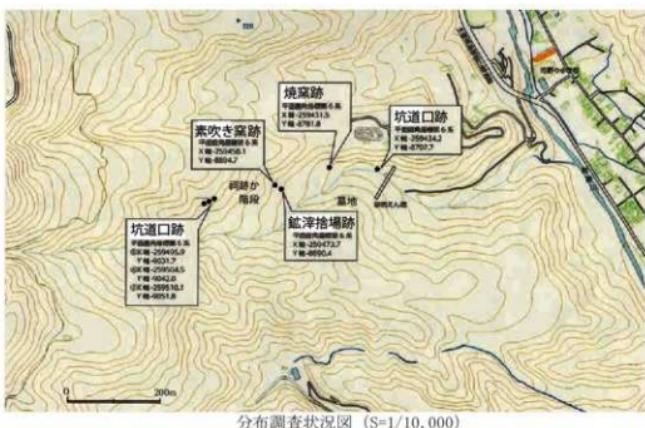
尻劍谷精錬所跡は江戸時代の銅精錬所跡を中心とする遺構群で、一部近代まで存続した可能性が考えられた。顕在化した石組の遺構や造成地、鉱滓捨場などがあり、埋蔵文化財としての価値づけが妥当であるか、また町指定史跡等の保護措置が必要かなど、今後の検討が必要になるものと考えられる。



焼窯とみられる遺構（正面から）



焼窯とみられる遺構（側面から）



種 別 : 確認調査

遺 構 : ビット、土留め石

所在地 : 東牟婁郡那智勝浦町大字那智山 遺 物 : 山茶碗、瓦器、陶磁器、瓦、銭貨他

### 1. 調査の経緯

那智山坊の南部で個人住宅への進入路建設について文化財保護法第93条の届出が提出され、確認調査が必要であるとの回答が通知された。

那智勝浦町教育委員会に埋蔵文化財専門職員が不在であることから、確認調査実施についての協力要請を和歌山県教育委員会が受け、進入路建設に伴う那智山坊跡確認調査を行うこととなった。確認調査は当教育委員会の埋蔵文化財専門職員が行い、那智勝浦町教育委員会から掘削作業に伴う重機及び発掘作業員について協力を受けた。



遺跡位置図



調査位置図

### 2. 現況と既往の調査

那智山坊跡は那智の滝の南に張り出した尾根上に展開する、古代末から中世の遺跡である。

標高約340mの地点に熊野那智大社が鎮座しており、その東斜面に参詣道と山坊跡が展開する。今回の調査地点は標高約280m付近の南斜面にあたり、

那智大社と那智の滝を結ぶ道の周辺を中心とする山坊の中では、やや外れた位置にあたる。

### 3. 調査結果

#### (1) 調査区の設定

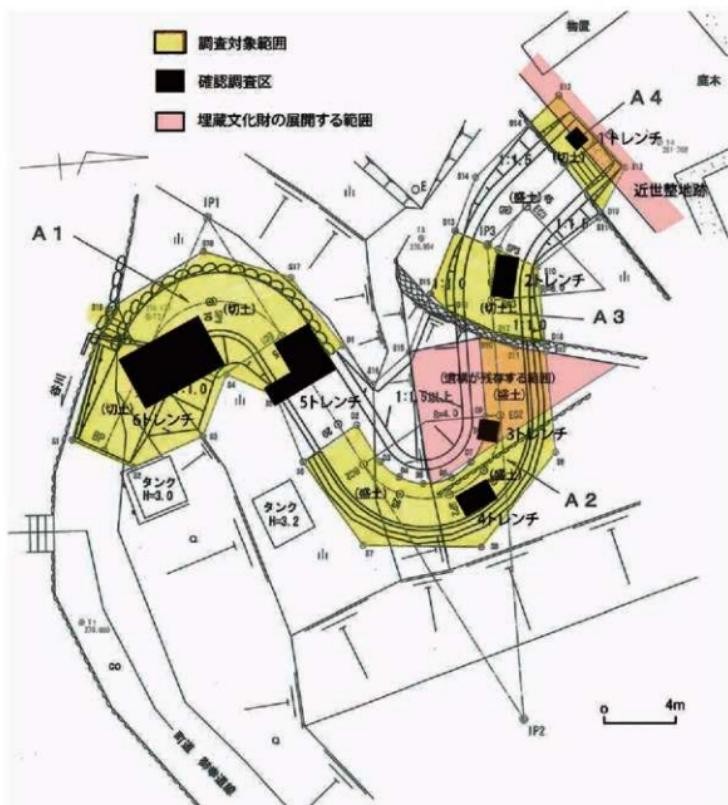
今回の確認調査では個人住宅进入路建設に伴い、切土の生じる範囲を対象として、各段ごとにトレチを配置して調査を行うこととした。

那智大社に向かう石段参道沿いの宅地南端部に1トレチを配置した。また、宅地より若干低い畑地の段に2トレチを、南の谷筋へ2~3m下った場所に3~6トレチを配置した。

#### (2) 各トレチの調査結果

**1トレチ** 調査地北の最高所にある宅地南端部で、既存の階段の西側に設定した調査区である。2層及び3層は近世及び中世の遺物を含む整地土であるが、水平堆積ではなく、一部逆位の堆積となっており、2種類の土を用いて整地したものと推定される。壁面にかかる石は傾斜変換点付近にあり、土止め石とも考えられる。

**2トレチ** 1トレチの南の畑地に設定したトレチ。2~1層で染付片数点、2~2層で瀬戸焼の陶器片が1点出土した。やや南側の2層中から40~80cm大の石が出土しているが、平坦面の



3トレンチ（北東から）

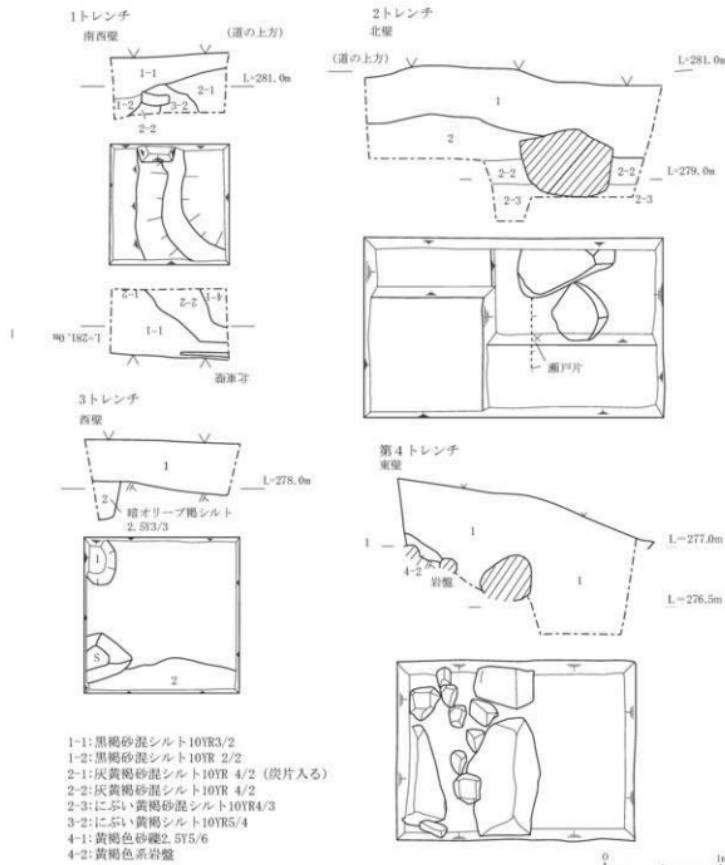


5トレンチ（南から）

端ではなく、石組も形成していない。

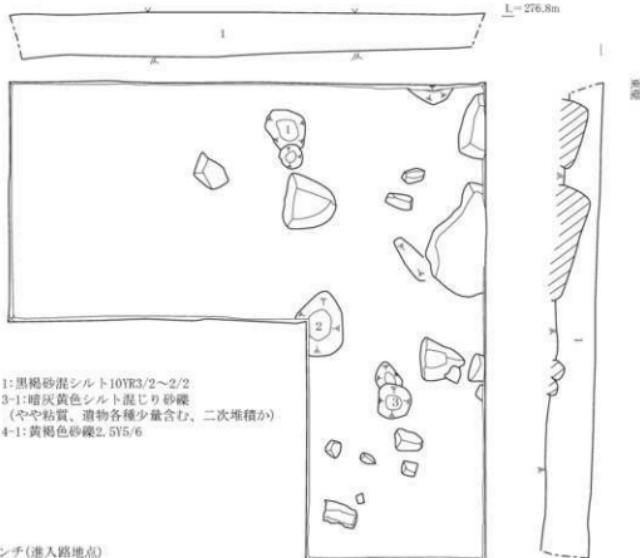
**3 トレンチ** 2・4・5 トレンチの平坦な段に囲まれた狭小な傾斜地であり、自然地形を残している可能性が考えられた。この段は盛土造成予定地であったが、地形等の状況把握のために調査を行なった。地表面は東へ若干降り、1層は35~45cm堆積する。1層の下は地山面であり、調査区西端で径30~40cm、深さ30cmのピットを確認した。ピットの埋土は暗オリーブ褐色シルトで、東濃型の山茶碗片が出土した。

**4 トレンチ** 3 トレンチから東側に50cm程度段を降りた部分にある緩傾斜地で、東側は崖となる。1層が北側で50cm、南側で1m以上堆積しており、その下には遊離した大きな石と岩盤が確



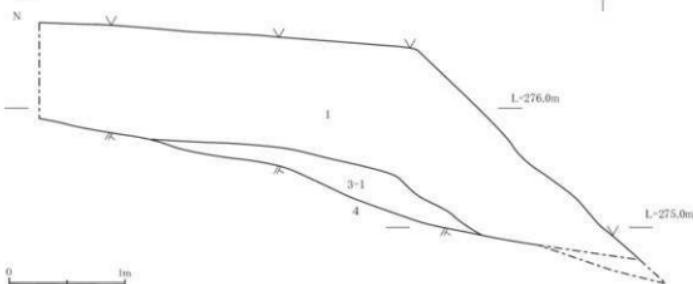
第5トレンチ

北壁



6トレンチ(進入路地点)

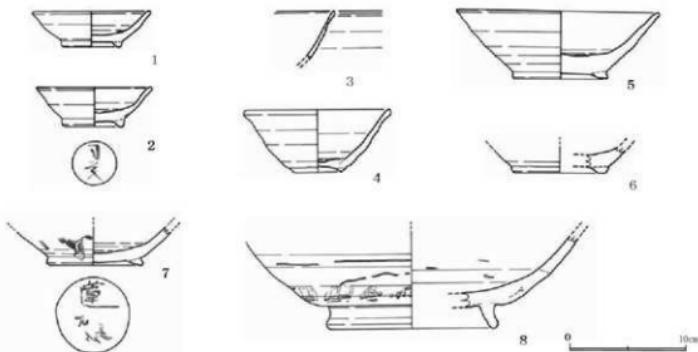
東壁



5・6トレンチ 平面図・土層断面図 (S=1/40)

認された。遺構・遺物はない。

**5トレンチ** 3・4トレンチのある段の南西側に広い平坦面があり、その中央に5トレンチを設定した。1層が30~40cm水平に堆積し、その直下に平坦な緩斜面となった地山面が検出された。硬化面ではなく、礫が多数散布している状況で、地山の凹凸に1~3層の土が入り、土器片が採取された。拡張区を含めて精査したが、遺構は確認されず、遺物包含層の形成もみられなかった。窪みからは近世・中世の土器片が数点出土した。3トレンチで確認されたような遺構がないことから、自然地形の傾斜地ないし現状より狭い平坦地を削平して、耕作土を入れたものと考えられ



出土遺物 (S=1/4)

る。5トレンチの南東にはコンクリート造の小屋があり、造成土上に建てられているものと考えられる。

**6トレンチ** 5トレンチの南西にあたる、平坦面への重機進入路部分に設定した調査区である。3～5トレンチより先に調査を行い、約1mの表土下で地山面を確認した。調査区東側に堆積する土層から山茶碗を含む陶器片を数点確認したが、やや粘質のしまりのないシルトで、近現代の造成時のものと考えられた。

### (3) 出土遺物

1・2は山茶碗の小塊。2は底部に墨書がある。3～7は山茶碗で、3・4は薄手で底径が小さく、大きく開く特徴があり、東濃型と考えられる。5～7は厚手で高台は低い。7は底部に「蓮□□（蓮花坊か）」と読める墨書がある。8は瀬戸系の鉢底部と考えられる破片である。

4が3区の構造1から出土しているが、ほかは6区の造成土中から出土した。5区のある平坦面が削られ、6区に盛られていたものと考えられる。

### 4.まとめ

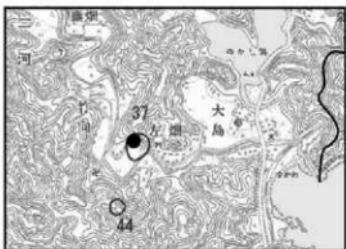
調査の結果、1トレンチでは近世の整地跡とみられる堆積が確認されたが、工事の掘削は近現代の堆積に収まる状況を確認した。3トレンチでは中世のビットを1基確認したが、付近は盛土造成予定地であり、遺跡への影響はないものと考えられた。その他のトレンチでは、遺跡の展開は確認されなかつたが、6区の造成土内からは多数の山茶碗等が出土した。

今回の調査地は本来遺跡の展開する範囲であったと考えられるが、近世・近現代に造成された複数の段となっており、今回の工事で削平される範囲において、掘削が遺跡に及ぶ可能性は低く、慎重工事の指示が適当であると考えられた。但し、今後周辺で工事が計画された場合は、各段ごとの試掘確認調査が必要であると判断される。

### 36 上地家の屋敷跡

種 別：工事立会

所在地：東牟婁郡那智勝浦町大字二河字橋ノ前

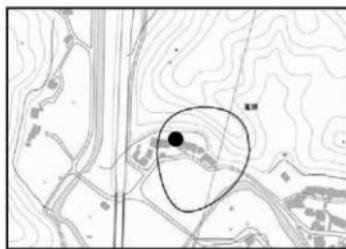


遺跡位置図

(調査件名 : 16-94-44)

遺 構：なし

遺 物：石臼、陶磁器、土師質土器、砥石

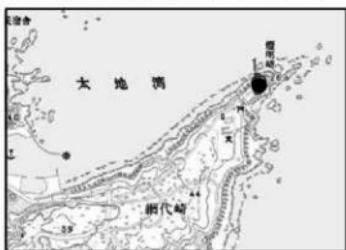


調査位置図

### 37 狼煙場跡

種 別：工事立会

所在地：東牟婁郡太地町大字太地字山添



遺跡位置図

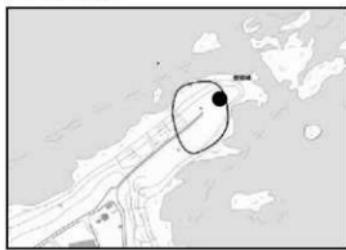
#### 1. 調査成果

平成28年度の日本遺産として「鯨とともに生きる」が認定され、その構成要素の一つである古式捕鯨狼煙場跡についても観光客の増加が見込まれることから、燈明塔の崖面沿いにある転落防止柵の立て替えが計画された。

狼煙場跡は地表面に数か所、石組が残存している場所がみられ、從来からその周辺が埋蔵文化財包蔵地とされている。今回の柵の設置に際して掘削する柱穴は狭小なものであるが、掘削に伴い立会をおこなった。燈明塔の先端部分については、崖に面した平坦面を囲い込むように低い石組がみられ、柵はこれよりも内側に設置した。狼煙場の遺構はなく、堆積土中から近世以降の陶器片が1点出土した。

遺 構：なし

遺 物：陶器



調査位置図

**報告書抄録**

ふりがな	わかやまけんmaiぞうぶんかざいちょうさねんぼう						
書名	和歌山県埋蔵文化財調査年報						
副書名	－平成28年度－						
編著者名	黒石哲夫・丹野 拓・高橋智也・田中元浩・仲任慧大						
編集機関	和歌山県教育委員会						
所在地	〒640-8585 和歌山県和歌山市小松原通一丁目1番地 Tel 073-441-3731						
発行年月日	平成30年3月31日						
ふりがな 所収遺跡	所在地	ヨード 町村 遺跡番号	北緯	東経	調査期間	調査面積	調査原因
川辺遺跡	和歌山市山口西地内	30201 145	34° 13' 56.24"	135° 15' 37.04"	平成28年12月15日～17日、29日	42m <sup>2</sup>	道路改良
東坂跡	和歌山市山口西地内、梅本地内	30201 443	34° 15' 47.66"	135° 13' 37.04"	平成28年2月20日～22日、3月27日、38日	117.8m <sup>2</sup>	道路改良
田原遺跡	和歌山市田原地内	30201 93	34° 13' 36.48"	135° 13' 47.09"	平成28年3月1日、1日	24m <sup>2</sup>	道路改良
林万遺跡	和歌山市太田127番地	30201 331	34° 13' 44.48"	135° 11' 56.54"	平成28年3月3日	2,355m <sup>2</sup>	グリーンアート
和歌山城跡	和歌山市岡山丁3番地	30201 379	34° 13' 34.24"	135° 10' 34.31"	平成28年5月16日	18m <sup>2</sup>	移設工事
和歌山城跡	和歌山市二番丁3番地	30201 379	34° 13' 40.11"	135° 10' 34.31"	平成28年3月22日、23日、25日、27日、28日、4月1日	23,611m <sup>2</sup>	疗育建設
寺内古墳群・相方遺跡	和歌山市森小手地内	30201 187,440	34° 12' 24.4"	135° 13' 43.64"	平成28年10月13日	24m <sup>2</sup>	道路改良
河野城跡 I	南草郡美野町福田字落合地内	30304 美里地区 12	34° 09' 30.46"	135° 10' 25.02"	平成28年10月31日	1m <sup>2</sup>	通信施設
中船跡遺跡	伊都郡かづらぎ町中船跡地内	30341 かづらぎ地区 14	34° 18' 23.61"	135° 12' 57.42"	平成28年8月4日	22m <sup>2</sup>	道構移設
街並山古跡	伊都郡九度山町大字慈尊院上ノ原地内	30343 7	34° 17' 29.47"	135° 12' 32.97"	平成28年12月1日	7.9m <sup>2</sup>	通信施設
新安造跡	有田市新堂地内	30204 7	34° 07' 9.25"	135° 18' 36.22"	平成28年12月6日	10m <sup>2</sup>	個人住宅
新安造跡	有田市新堂地内	30204 7	34° 08' 35.79"	135° 17' 59.03"	平成28年3月1日	7.5m <sup>2</sup>	個人住宅
広八幡古墳出土地	有田郡広川町上町206番地	30362 11	34° 11' 3.77"	135° 16' 30.36"	平成28年2月11日、3月30日	10m <sup>2</sup>	防災施設
土生池乳池沼周辺	有田郡有田町土生地内	30366 古曽地区 37	34° 02' 55.56"	135° 12' 10.53"	平成28年1月25日	40m <sup>2</sup>	高速道路
堅田遺跡	御坊市鷺川町財畠651番地	30205 28	33° 53' 52.27"	135° 09' 07.02"	平成28年10月4日、6日～9日	26m <sup>2</sup>	疗食改修
土生井遺跡	日高郡日高川町土生地内	30392 川辺地区 8	33° 54' 46.01"	135° 10' 51.27"	平成28年12月1日、5日、平成28年1月25日	93m <sup>2</sup>	河川改修
土生井遺跡・東路遺跡	日高郡日高川町土生地内	30392 川辺地区 7, 41	33° 54' 44.25"	135° 10' 41.43"	平成28年1月28日、30日、31日、32日29日、30日	352m <sup>2</sup>	埋没物調査
和田日遺跡	日高郡美浜町和田地内	30381 9	33° 53' 41.43"	135° 07' 58.06"	平成28年4月1日、11月1日	3m <sup>2</sup>	下水道

古原道路	日高郡美浜町吉尾地内	30361	10	33° 53° 16.22° 	135° 68° 50.42° 	平成29年1月20日	8m <sup>2</sup>	技術
東山口道路	日高郡美浜町大字田井字堂ノ原地内	30361	13	34° 53° 34.02° 	135° 68° 56.19° 	平成29年12月13日	6.9m <sup>2</sup>	通信施設
東山口道路	日高郡印南町大字山口地内	30390	7	33° 49° 43.94° 	135° 13° 28.5° 	平成29年4月2日	8.34m <sup>2</sup>	個人住宅
佐の崩壊跡	日高郡印南町大字西ノ地字佐ノ崩地内	30390	28	33° 48° 23.96° 	135° 14° 27.59° 	平成29年11月14日	16m <sup>2</sup>	個人住宅
崎山古墳群	日高郡印南町大字島田地内	30390	46	33° 46° 57.33° 	135° 14° 10.86° 	平成29年10月3日	4.2m <sup>2</sup>	個人住宅
東吉田道路	日高郡みなべ町大字南道字長瀬地内	30391	49	33° 46° 35.89° 	135° 29° 14.08° 	平成29年10月19日	23.8m <sup>2</sup>	個人住宅
大堀道路	日高郡みなべ町大字吉田久保地内	30391	49	33° 46° 25.97° 	135° 19° 32.73° 	平成29年9月11日	27.4m <sup>2</sup>	個人住宅
佐岡道路	日高郡みなべ町佐岡地内	30391	51	33° 46° 39.85° 	135° 29° 14.48° 	平成29年1月6日	13.25m <sup>2</sup>	その他建物(食庫兼蔵所)
高見道路	日高郡みなべ町北道西里中地内	30391	28	33° 46° 16.06° 	135° 19° 13.82° 	平成29年11月9日	10.4m <sup>2</sup>	その他建物(食庫兼蔵所)
片町道路	日高郡みなべ町北道地内	30391	29	33° 46° 3.25° 	135° 19° 23.69° 	平成29年4月8日	10m <sup>2</sup>	個人住宅
中芝の坂跡	田辺市中辺路町栗柄川中芝地内	30206	12	33° 47° 16.99° 	135° 30° 47.61° 	平成29年10月27日	19m <sup>2</sup>	県道改良
山王道路	西牟婁郡上富田町生馬地内	30404	13	33° 41° 20.1° 	135° 23° 45.9° 	平成29年3月13日、6月28日、7月20日～23日、8月1～3日	1.57m <sup>2</sup>	県道改良
栗松山城跡	西牟婁郡上富田町栗松山城跡内	30404	9	33° 45° 8.88° 	135° 28° 7.57° 	平成29年2月13日、2月28日	19.7m <sup>2</sup>	市道改良
足野井岸出土地、里野中山城跡、南尾敷跡、結城城跡、西岡岡古墳	西牟婁郡十津川村里野地内、東牟婁郡串本町和深、有田、江田、安和、赤瀬、丹子、野なぎ、田並、高瀧、二色、サンゴ台地内	30406 30428	十津川町 5,12 串本町串本地区 25.22,7	— — 8.88°	135° 59° 47.61° 	平成29年4月30日、6月1日、7月20日～23日、7月24日～25日、8月8日、30日、10月11日	384,000m <sup>2</sup>	高速道路
新宮城跡(丹鶴城跡)	新宮市新宮地内	30207	7	33° 43° 46.61° 	135° 59° 58.12° 	平成29年4月30日、11月1日～2日、平成29年1月1日～2日	38.1m <sup>2</sup>	道路保全
高丸城跡	新宮市三輪崎門谷2865	30207	38	33° 42° 61.28° 	135° 58° 54.09° 	平成29年1月10日	2.3m <sup>2</sup>	通信施設
(仮称)尻劍谷積跡	東牟婁郡那智勝浦町市野ヶ地内	30421	—	33° 39° 38.87° 	135° 54° 15.42° 	平成29年3月9日	50,000m <sup>2</sup>	範囲内確認
那智山坊跡	東牟婁郡那智勝浦町大字那智山字平石265番地	30421	6	33° 46° 9.38° 	135° 53° 31.55° 	平成29年9月26日、27日	60m <sup>2</sup>	進入路建設
上地家の横敷跡	東牟婁郡那智勝浦町大字二河字橋ノ浦308番地	30421	37	33° 36° 29.32° 	135° 55° 02.45° 	平成29年1月10日	2.2m <sup>2</sup>	急傾斜対策
佐原崩跡	東牟婁郡太地町大字太地字山添105番地	30422	1	33° 35° 41.75° 	135° 57° 41.44° 	平成29年1月14日	1.25m <sup>2</sup>	その他開発(転落防止壁改修)

調査の概要

所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺物	主な遺物	特記事項
川辺遺跡	集落跡	古墳～中世	ピット、土坑、漢	土師器、須恵器、瓦器、青磁	
東城跡	散布地、城郭跡	近世～中世以前	壁穴建物、ピット、土坑、漢	土師器、須恵器、瓦器、青磁、白磁、陶磁器	
田原遺跡	集落跡	古墳・近世	漢、土坑	土師器、須恵器、瓦器、瓦	
秋月遺跡	散布地	中世・近世	なし	土師器、陶磁器	
和歌山城跡	城郭跡	近世	なし	瓦、陶磁器	
和歌山城跡	城郭跡	近世	土坑、ピット	瓦、陶磁器、鐵石、鉢片	
寺内古墳群、相方遺跡	古墳群、散布地・古墳・近世		壁穴建物、漢、土坑	弥生土器、土師器、須恵器、瓦器、瓦	
河野城跡 I	城郭跡	—	なし	なし	
中郷跡遺跡	散布地	—	集石遺構	土師器	
街並山古跡	古跡	—	なし	なし	
新安遺跡	散布地	—	なし	なし	
新安遺跡	散布地	近世	なし	陶磁器、瓦	
広八幡古戻出土地	出土地	中世	ピット	瓦、土師器、瓦器、玉石	
土生池須恵器窯跡	出土地	—	なし	瓦器、梁付	
聖田遺跡	集落跡、都面跡	弥生～古代・近世	漢	土師器、弥生土器、陶磁器、須恵器、石器	
土生須恵器窯跡	散布地	古代・中世	漢、土坑	土師器、須恵器、瓦器、陶磁器	
土生A遺跡、東郷遺跡	散布地、集落跡・弥生～中世		漢、土坑、ピット	土師器、須恵器、製塗土器、陶磁器、土錐	
和田日遺跡	散布地	—	ピット	陶磁器	
吉原遺跡	散布地	中世	土塙墓	なし	
歌の原西古道跡	散布地	—	なし	なし	
東山口遺跡	散布地	中世	なし	土師器	
松の原遺跡	散布地	—	なし	土師器、陶器	
崎山古墳群	古墳群	—	なし	なし	
東吉田遺跡	散布地	—	なし	なし	
大塚遺跡	散布地	弥生・古墳・近世	土坑	土師器、須恵器、黑色土器、火打石	
黒岡遺跡	散布地	—	なし	陶磁器	
高見遺跡	散布地	近世	火災井付け窓	土師質土器、陶器、瓦	
片町遺跡	散布地	—	なし	なし	
中芭の板碑	碑	中世	なし	なし	
山下遺跡	散布地	弥生・古墳・中世	漢、土坑、焼成土坑、ピット	土師器、瓦器、鐵石器、燒土塊	
董也山城跡	城跡	中世～近世	なし	土師器、備前燒、瓦、陶器	

黒野石斧出土地、黒野中山城跡、瀬戸原城跡、結城城跡、西ノ岡古墳	出土堆、城跡、城塁跡、城跡、古墳	中世・近世	曲輪、土塁、堀	常滑焼、染付、瓦、塗付、陶器、土師質土器、鏡、サヌカイ削片、土製品、練製品、石器	
新宮城跡(丹鶴城跡)	城跡	中世～近世	礎、土塁、ビット、煮和菴工法、石組築	陶磁器、瓦、土師質土器、基石、サヌカイ、白磁、青磁、山茶碗、備前焼、常滑焼、瓦器、瓦窓	
高丸城跡	舊跡	—	なし	なし	
(仮称)灰削谷精錬所跡	精錬所跡	近世	圓柱造焼、瓶地、石段、紅浮挖壺	柴付、紅浮	
那智山坊跡	寺院跡	中世～近世	ビット、土留め石	土師器、瓦器、青磁、陶磁器、山茶碗、瓦、釘、砥石、錫質、サヌカイ削片	
上郷家の屋敷跡	屋敷跡	近世	なし	石臼、陶磁器、土師質土器、砥石	
筑摩城跡	筑摩城跡	近世	筑摩城跡	陶器	

和歌山県埋蔵文化財調査年報  
—平成 28 年度—

発 行 日 平成 30 年 3 月 31 日

編集・発行 和歌山県教育委員会  
和歌山市小松原通一丁目1番地

印 刷 株式会社おかだプリント